

東郷町
高齢者福祉計画策定のための
アンケート調査
調査結果報告書

令和2年3月

東 郷 町

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	ニーズ調査	2
	(1) 回答者属性.....	3
	(2) からだを動かすことについて.....	8
	(3) 食べることについて.....	15
	(4) 毎日の生活について.....	19
	(5) 「地域」について.....	27
	(6) 地域での活動について.....	34
	(7) あなたとまわりの人の「助け合い」について.....	55
	(8) 健康について.....	64
	(9) 介護保険制度について.....	67
	(10) 地域包括支援センターについて.....	70
	(11) 認知症について.....	72

2	在宅介護	82
	A票 調査対象者ご本人について	83
	(1) 回答者属性	83
	(2) サービスや支援について	84
	(3) 今後の生活の場所について	92
	(4) 地域包括支援センターについて	96
	(5) 介護保険料について	103
	(6) 「地域」での支え合いや地域活動について	105
	(7) 介護予防・日常生活支援総合事業について	114
	B票 主な介護者の方について	119
	(1) 主な介護者自身のことについて	119
	(2) 仕事と介護の両立について	126
	(3) 介護する上での負担について	136
	(4) 介護者への支援について	140
3	ケアマネジャー	145
4	事業者	167

I 調査の概要

1 調査の目的

東郷町高齢者福祉計画策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

- ①東郷町在住の65歳以上を無作為抽出
- ②東郷町在住の要支援・要介護認定者を無作為抽出
- ③居宅サービス計画を作成されているケアマネジャーの方
- ④各介護サービス事業者の方

3 調査期間

令和2年1月28日から令和2年2月14日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
ニーズ調査	2,200通	1,639通	74.5%
在宅介護者	1,000通	613通	61.3%
ケアマネジャー	36通	32通	88.9%
事業者	30通	29通	96.7%

6 調査結果の表示方法

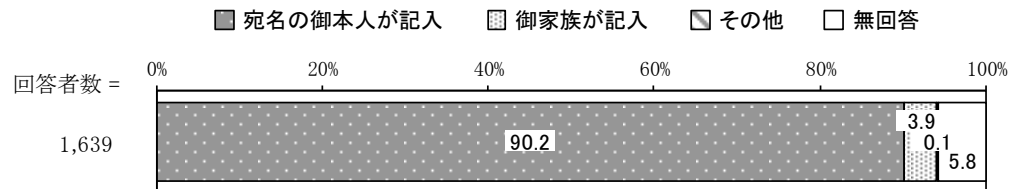
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

1 ニーズ調査

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

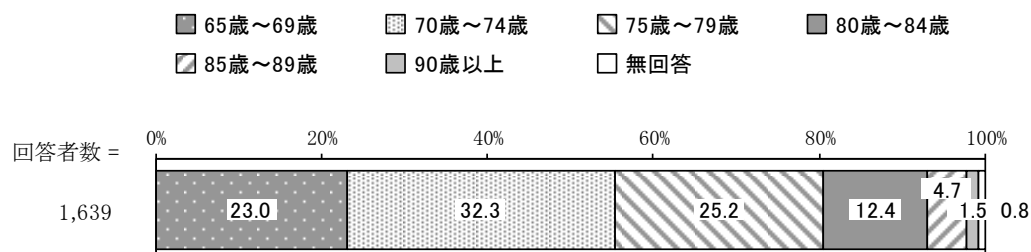
「宛名の御本人が記入」の割合が90.2%、「御家族が記入」の割合が3.9%となっています。



(1) 回答者属性

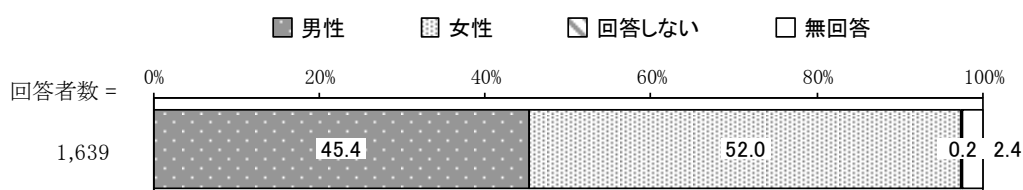
問1 あなたの年齢を教えてください（1つ選択）

「70歳～74歳」の割合が32.3%と最も高く、次いで「75歳～79歳」の割合が25.2%、「65歳～69歳」の割合が23.0%となっています。



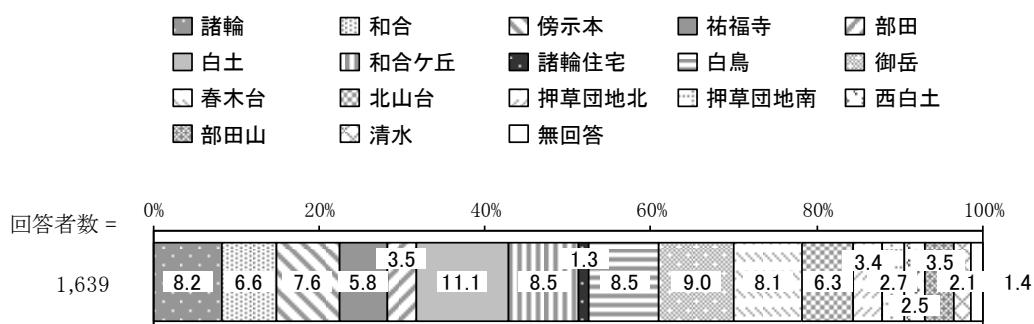
問2 性別を教えてください（1つ選択）

「女性」の割合が52.0%と最も高く、次いで「男性」の割合が45.4%となっています。



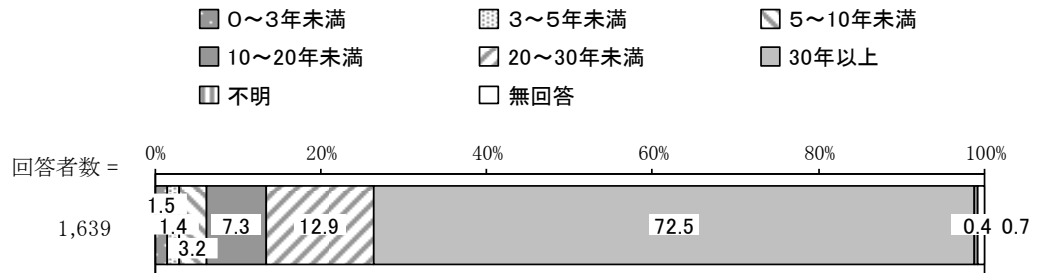
問3 あなたのお住まいはどこですか（1つ選択）

「白土」の割合が11.1%と最も高くなっています。



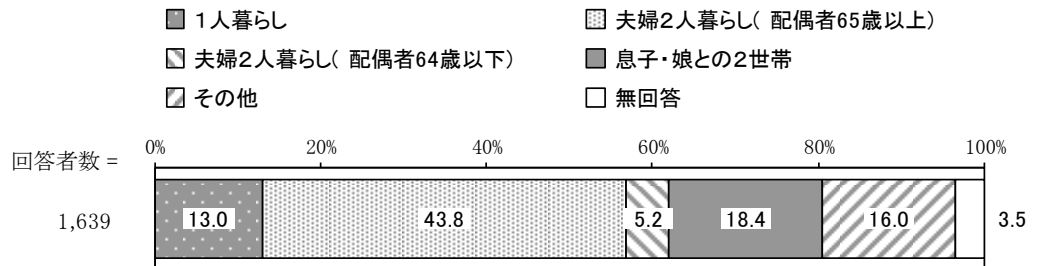
問4 あなたは、現在の住居に住んで何年になりますか（1つ選択）

「30年以上」の割合が72.5%と最も高く、次いで「20～30年未満」の割合が12.9%となっています。



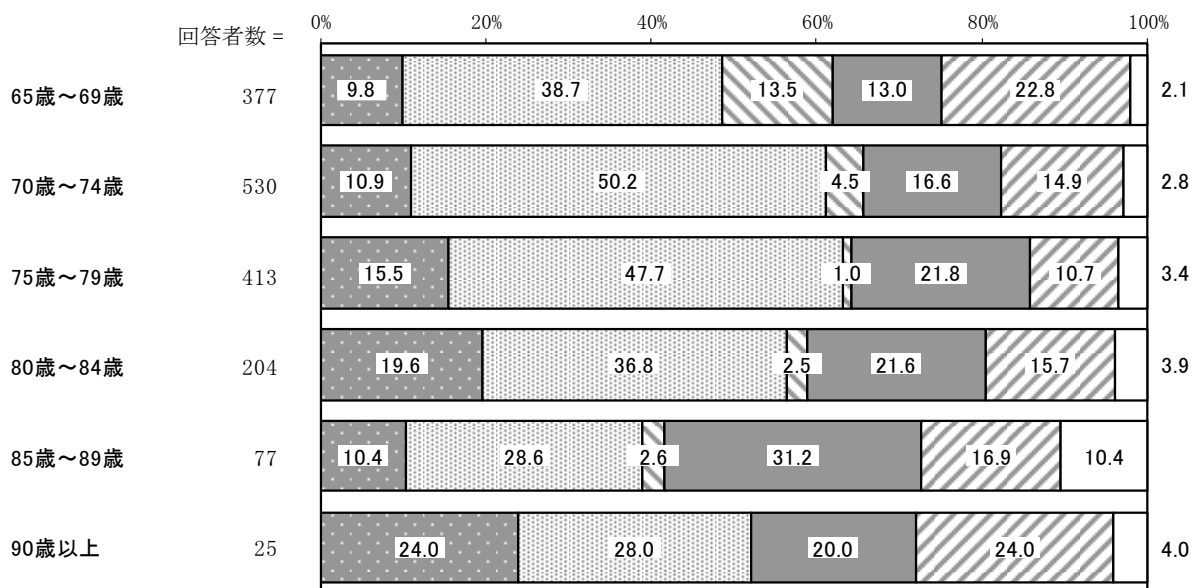
問5 家族構成をお教えてください（1つ選択）

「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が43.8%と最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」の割合が18.4%、「1人暮らし」の割合が13.0%となっています。



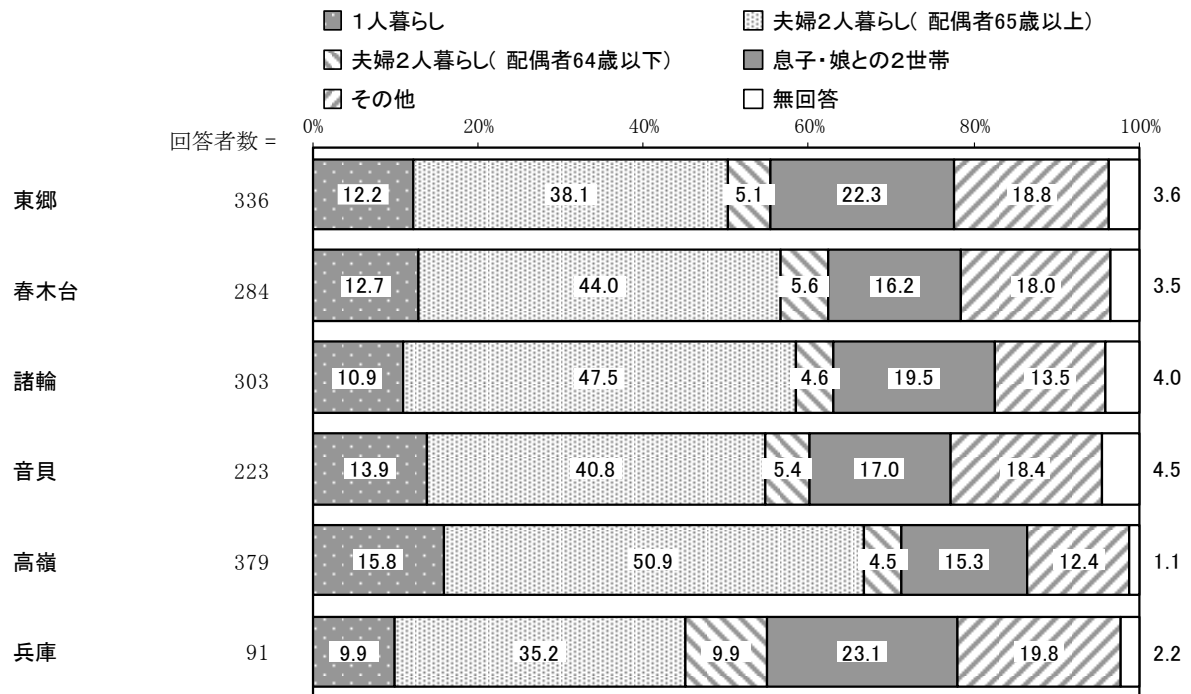
【年齢別】

年齢別でみると、89歳以下で年齢が高くなるにつれ「息子・娘との2世帯」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、70歳～74歳、75歳～79歳で「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が、90歳以上で「1人暮らし」の割合が高くなっています。



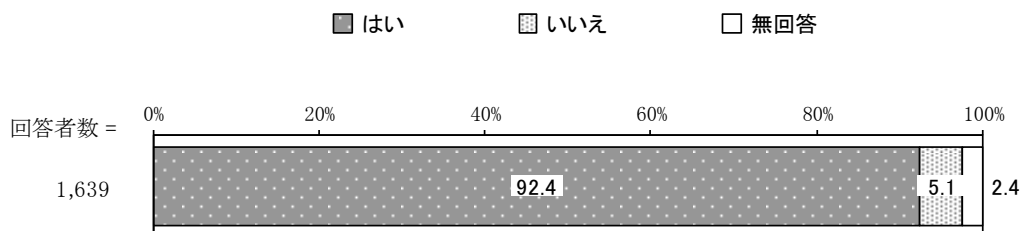
【小学校区別】

小学校区別で見ると、他に比べ、高嶺小学校区で「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が高くなっています。また、東郷小学校区、兵庫小学校区で「息子・娘との2世帯」の割合が高くなっています。



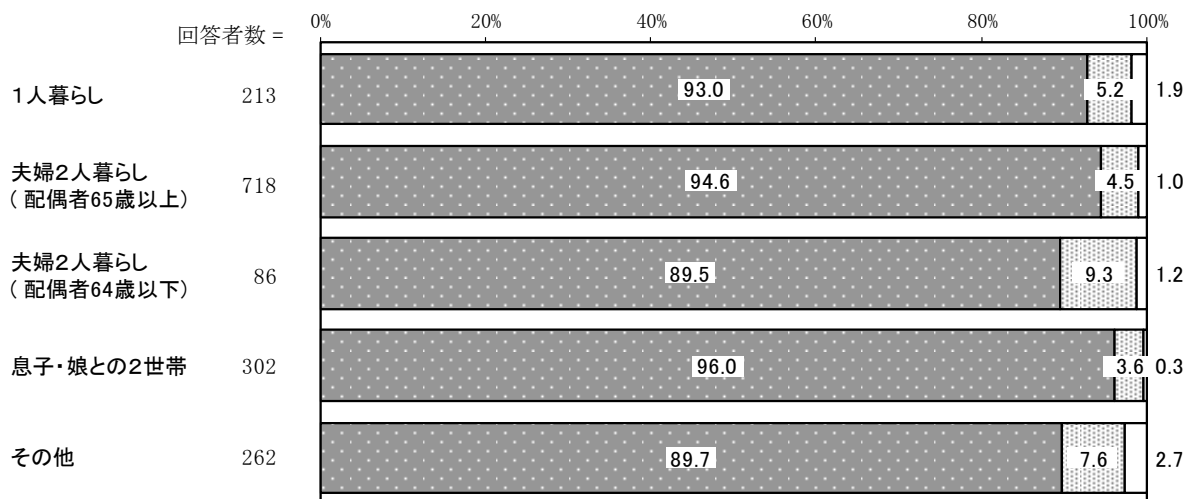
問6 あなたは、今住んでいる家（所）で今後も生活していきたいですか（1つ選択）

「はい」の割合が92.4%、「いいえ」の割合が5.1%となっています。



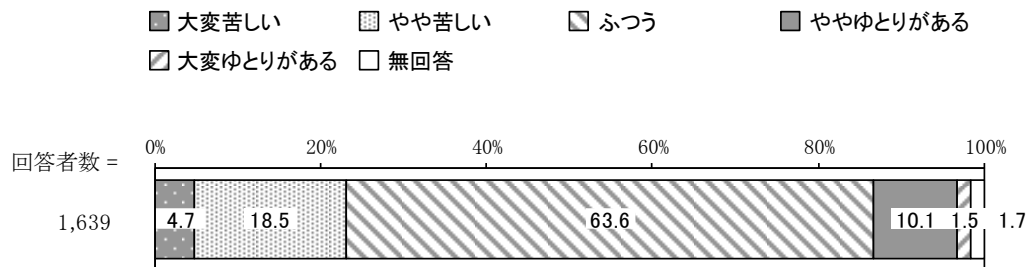
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)、息子・娘との2世帯で「はい」の割合が高く、9割半ばとなっています。



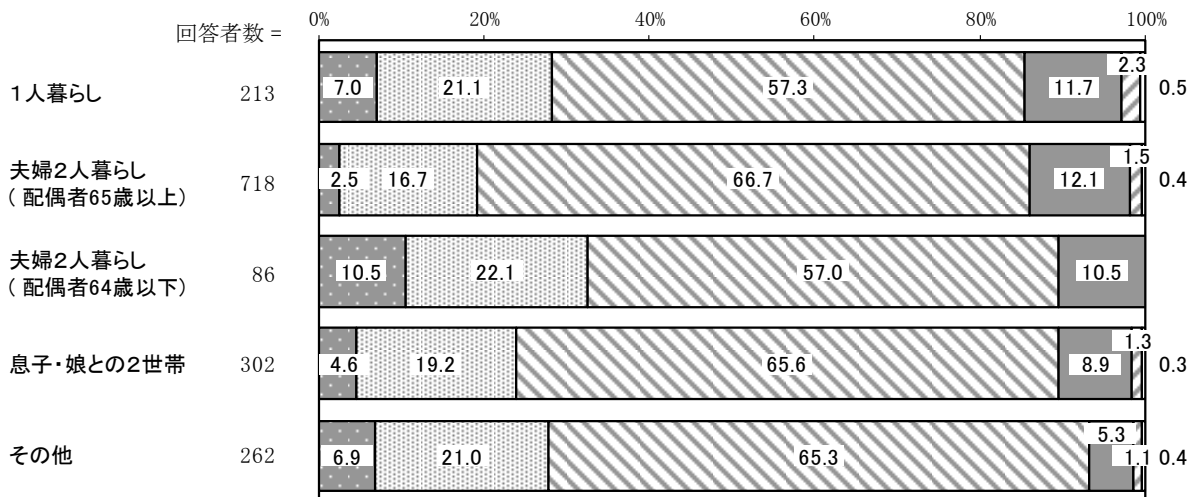
問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（1つ選択）

「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が23.2%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が11.6%となっています。



【家族構成別】

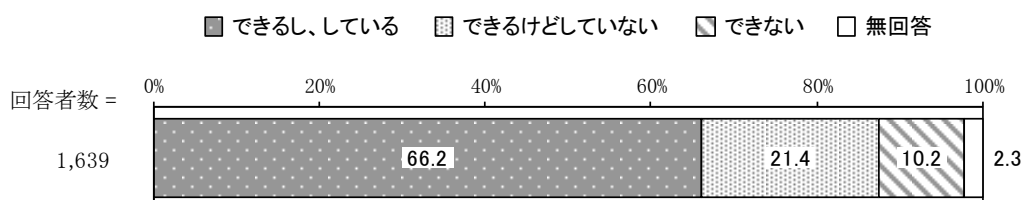
家族構成別で見ると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で“苦しい”の割合が高く、3割を超えています。



(2) からだを動かすことについて

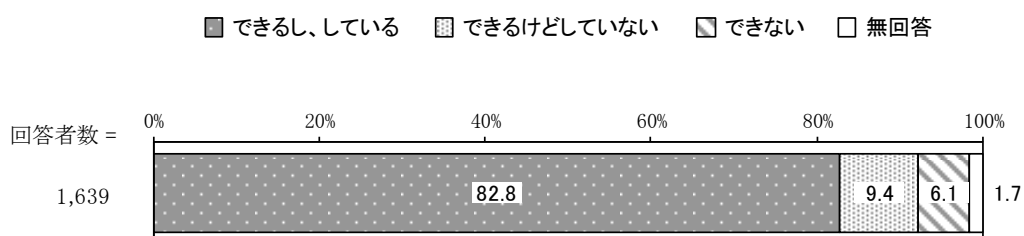
問8 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（1つ選択）

「できるし、している」の割合が66.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が21.4%、「できない」の割合が10.2%となっています。



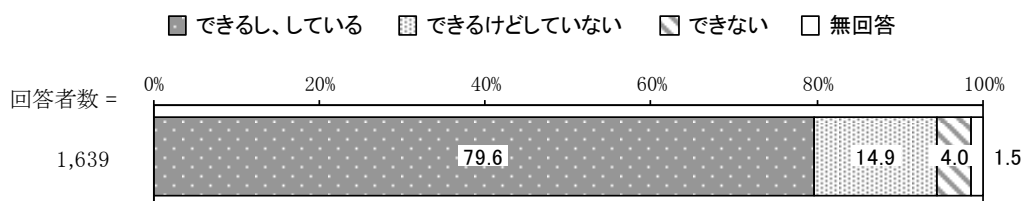
問9 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（1つ選択）

「できるし、している」の割合が82.8%と最も高くなっています。



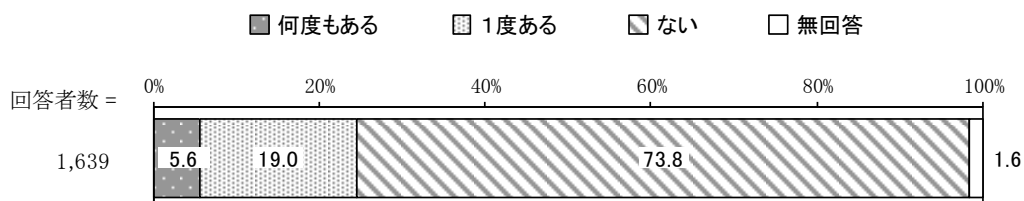
問10 15分位続けて歩いていますか（1つ選択）

「できるし、している」の割合が79.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が14.9%となっています。



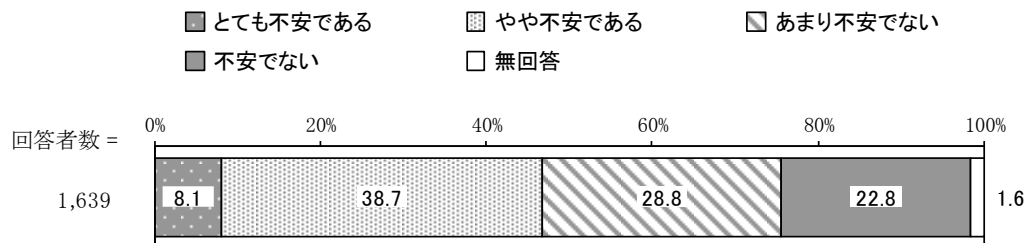
問11 過去1年間に転んだ経験がありますか（1つ選択）

「ない」の割合が73.8%と最も高く、次いで「1度ある」の割合が19.0%となっています。



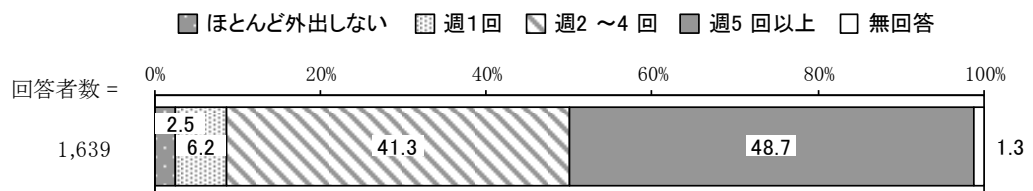
問 12 転倒に対する不安はありますか（1つ選択）

「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が46.8%、「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が51.6%となっています。



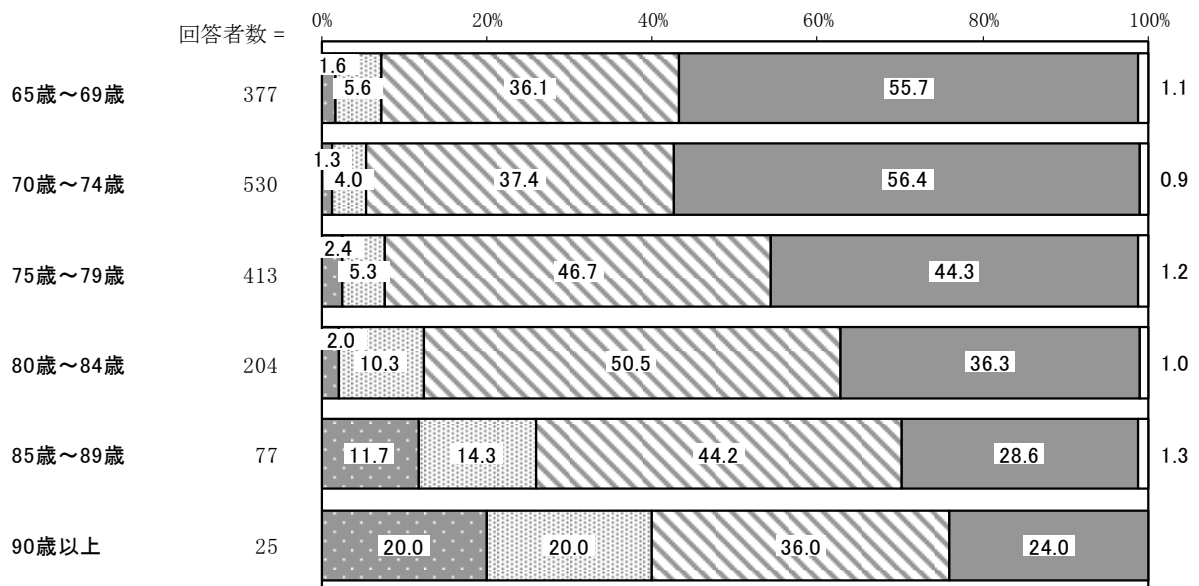
問 13 週にどの程度外出していますか（1つ選択）

「週5回以上」の割合が48.7%と最も高く、次いで「週2～4回」の割合が41.3%となっています。



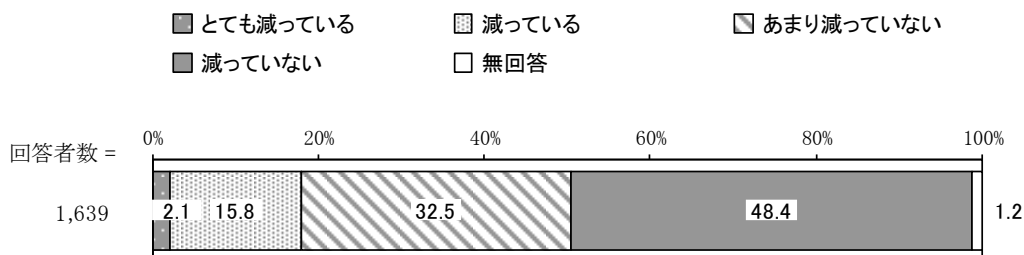
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「週5回以上」の割合が高くなる傾向がみられ、65歳～69歳、70歳～74歳で5割半ばとなっています。また、他に比べ、85歳～89歳、90歳以上で「ほとんど外出しない」の割合が高く、特に90歳以上で2割となっています。



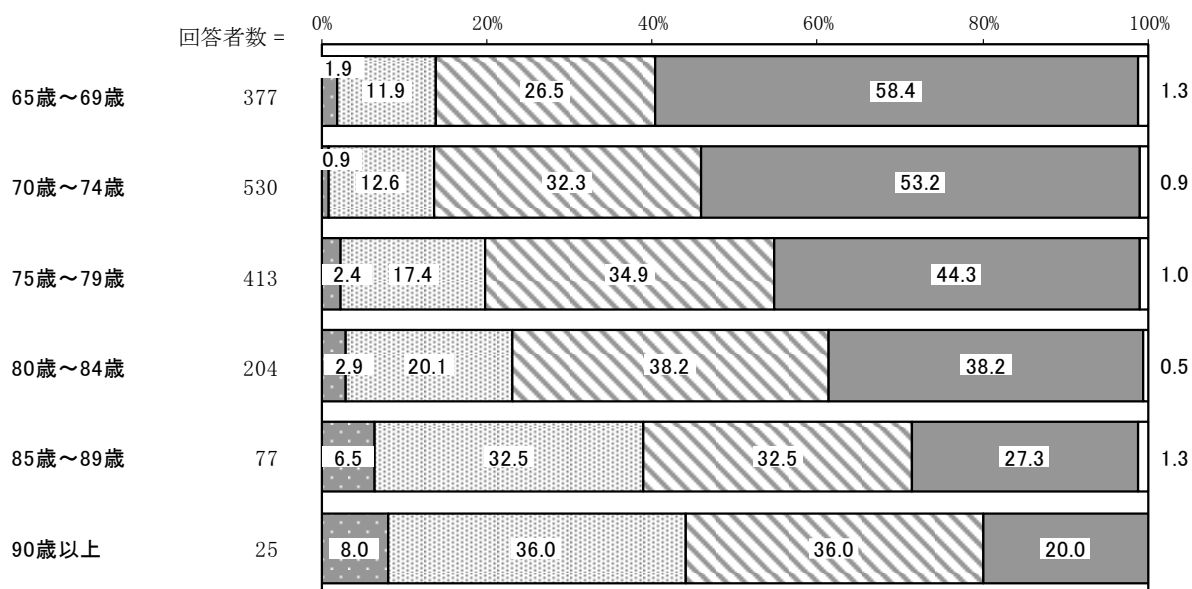
問 14 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（1つ選択）

「とても減っている」と「減っている」を合わせた“減っている”の割合が17.9%、「あまり減っていない」と「減っていない」を合わせた“減っていない”の割合が80.9%となっています。



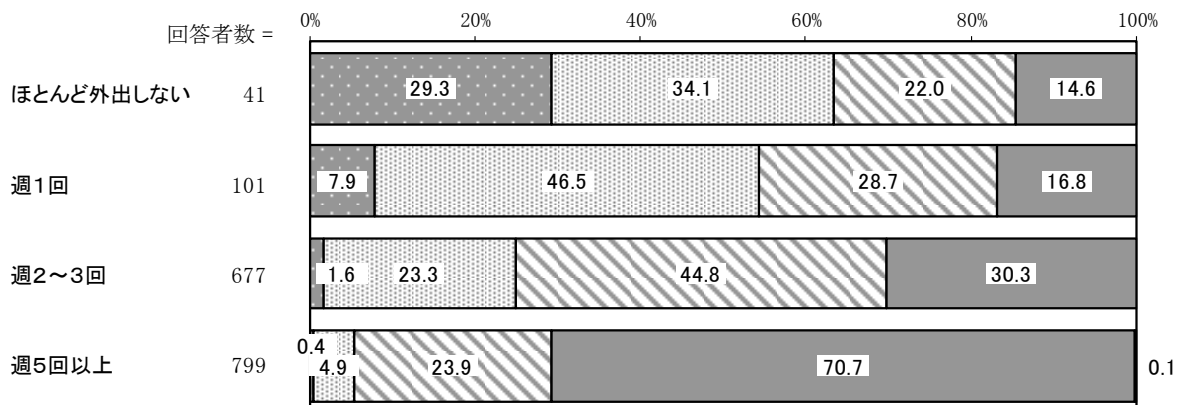
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ“減っている”の割合が高くなる傾向がみられ、90歳以上で4割半ばとなっています。



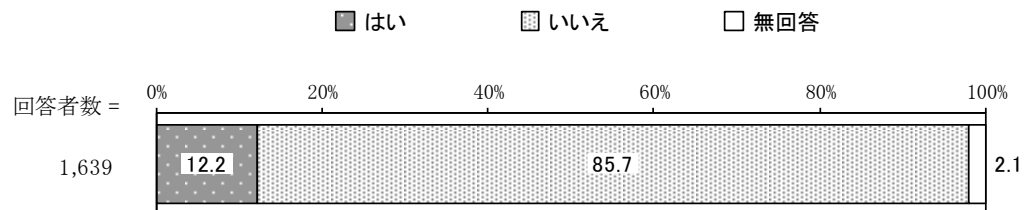
【外出頻度別】

外出頻度別でみると、外出頻度が低くなるにつれ「とても減っている」の割合が高くなっており、ほとんど外出しない人で約3割となっています。



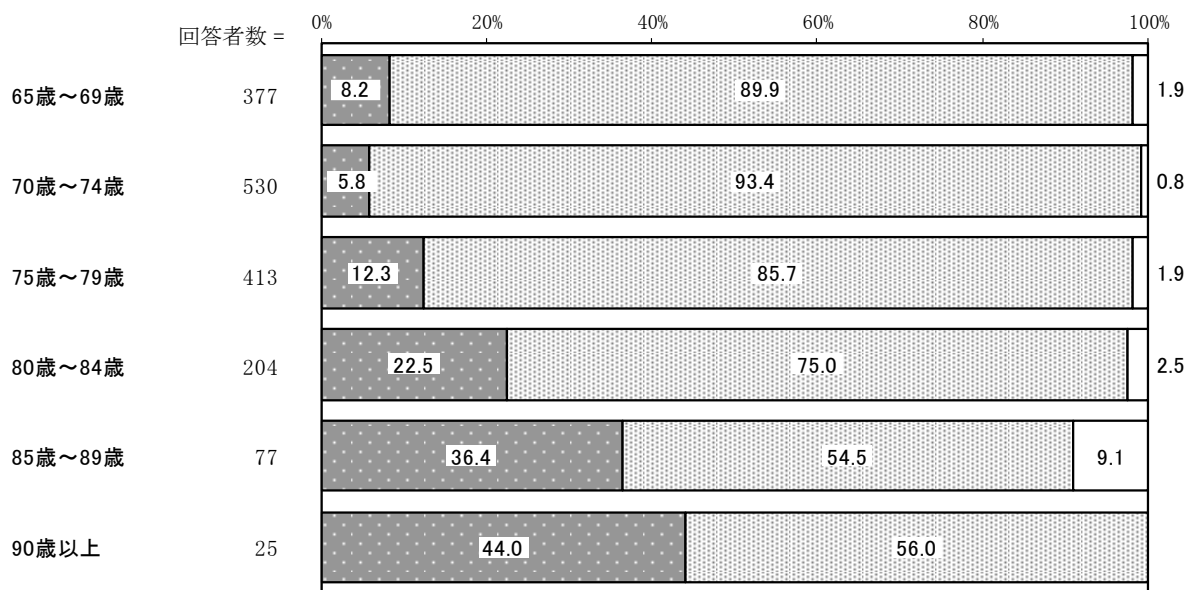
問 15 外出を控えていますか（1つ選択）

「はい」の割合が12.2%、「いいえ」の割合が85.7%となっています。



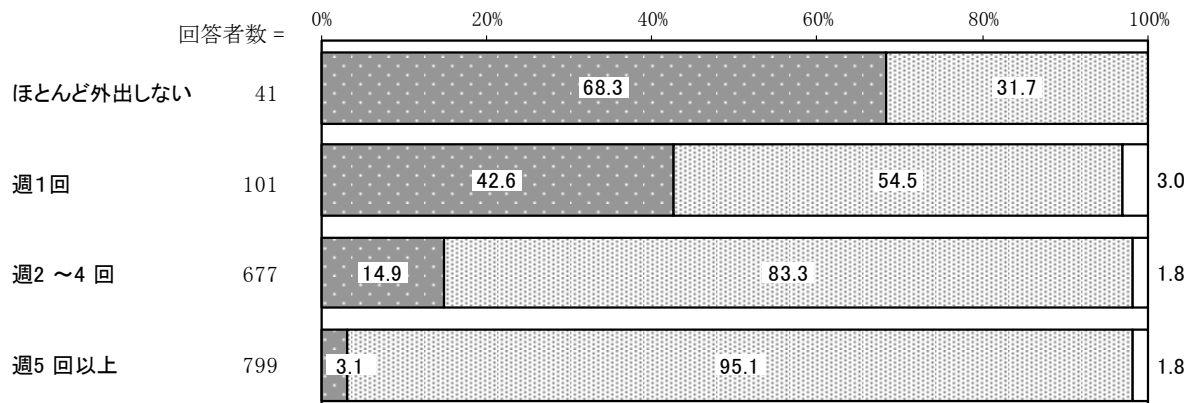
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「はい」の割合が高くなる傾向がみられ、90歳以上で4割半ばとなっています。



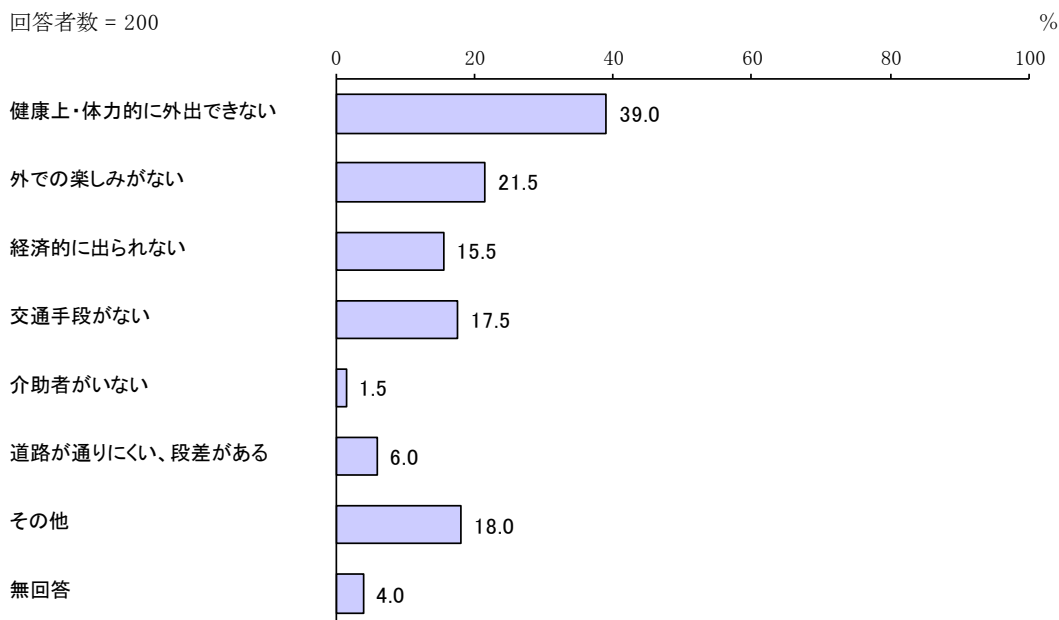
【外出頻度別】

外出頻度別でみると、外出頻度が低くなるにつれ「はい」の割合が高くなっており、ほとんど外出しない人で約7割となっています。



問 15-1 【問 15 で「はい」(外出を控えている) の方のみ】
外出を控えている理由は、次のどれですか(複数選択可)

「健康上・体力的に外出できない」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「外での楽しみがない」の割合が 21.5%、「交通手段がない」の割合が 17.5%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、90歳以上で「健康上・体力的に外出できない」「交通手段がない」の割合が高くなっています。また、65歳～69歳で「外での楽しみがない」「経済的に出られない」の割合が高く、約4割となっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	健康上・体力的に外出できない	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	介助者がいない	道路が通りにくい、段差がある	その他	無回答
65歳～69歳	31	32.3	38.7	38.7	9.7	—	—	12.9	3.2
70歳～74歳	31	29.0	29.0	19.4	3.2	3.2	3.2	29.0	—
75歳～79歳	51	41.2	11.8	17.6	23.5	—	3.9	15.7	7.8
80歳～84歳	46	43.5	15.2	8.7	21.7	—	10.9	19.6	4.3
85歳～89歳	28	32.1	25.0	—	17.9	7.1	14.3	14.3	3.6
90歳以上	11	81.8	18.2	—	27.3	—	—	9.1	—

【小学校区別】

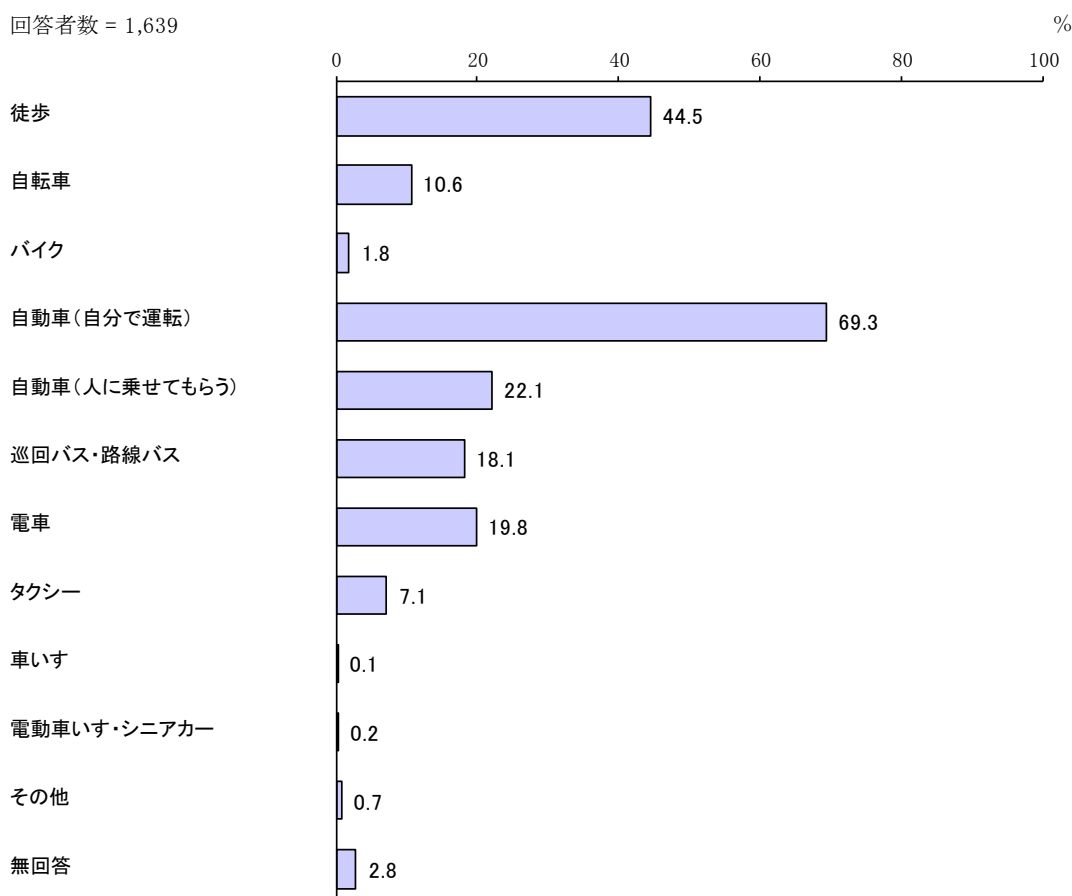
小学校区別で見ると、他に比べ、東郷で「健康上・体力的に外出できない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	健康上・体力的に 外出できない	外での楽しみがな い	経済的に出られな い	交通手段がない	介助者がいない	道路が通りにくい、 段差がある	その他	無回答
東郷	37	54.1	16.2	10.8	16.2	—	5.4	16.2	2.7
春木台	45	31.1	17.8	20.0	20.0	2.2	11.1	20.0	2.2
諸輪	33	27.3	18.2	18.2	21.2	—	3.0	18.2	9.1
音貝	25	44.0	36.0	20.0	20.0	—	8.0	8.0	—
高嶺	46	41.3	28.3	13.0	13.0	4.3	2.2	15.2	2.2
兵庫	11	36.4	9.1	—	18.2	—	9.1	45.5	9.1

問 16 外出する際の移動手段は何ですか（複数選択可）

「自動車（自分で運転）」の割合が 69.3%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 44.5%、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が 22.1%となっています。



【転倒の不安別】

転倒の不安別で見ると、不安でない人ほど「徒歩」の割合が、不安である人ほど「自動車（自分で運転）」「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が高くなっています。また、他に比べ、とても不安である人で「タクシー」の割合が高くなっています。

単位：%

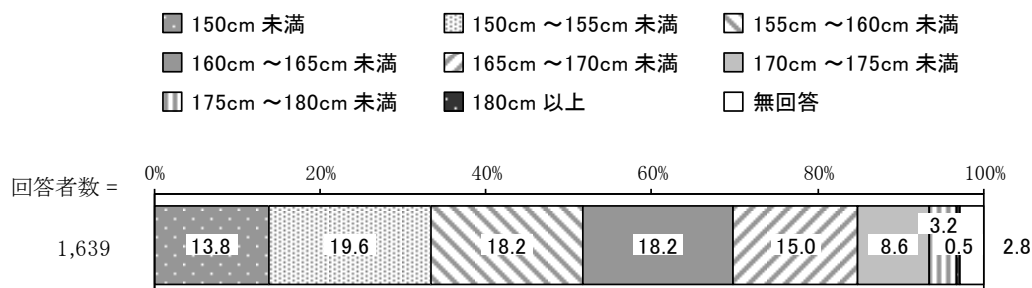
区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	巡回バス・ 路線バス	電車	タクシー	車いす	電動車いす・ シニアカー	その他	無回答
とても不安である	133	39.1	6.0	2.3	49.6	36.1	18.8	15.8	16.5	0.8	—	0.8	1.5
やや不安である	635	43.3	9.1	1.1	65.2	25.0	22.4	16.5	7.9	—	0.5	1.1	2.5
あまり不安でない	472	46.6	12.1	1.7	75.0	22.9	16.7	25.2	6.4	—	—	0.2	1.7
不安でない	373	47.2	12.6	2.9	76.9	12.3	13.1	20.1	3.8	—	—	0.8	4.0

(3) 食べることについて

問 17 身長・体重をご記入ください

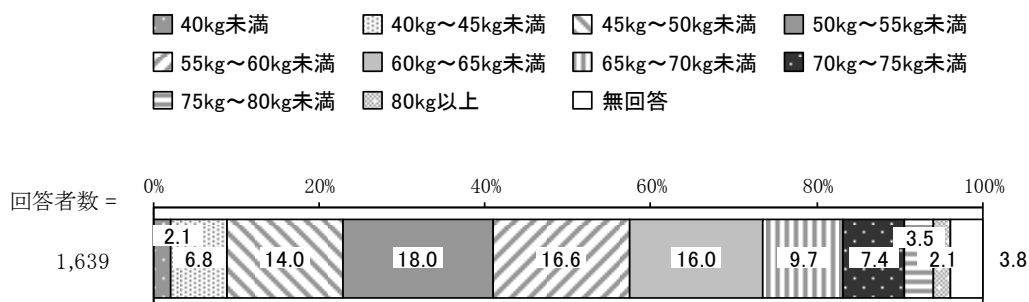
①身長

「自動車（自分で運転）」の割合が 69.3%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 44.5%、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が 22.1%となっています。



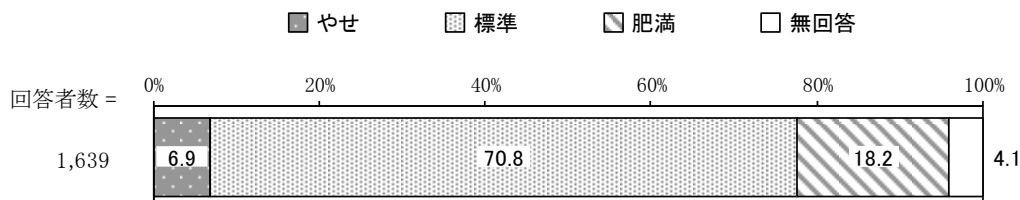
②体重

「50kg~55kg 未満」の割合が 18.0%と最も高く、次いで「55kg~60kg 未満」の割合が 16.6%、「60kg~65kg 未満」の割合が 16.0%となっています。



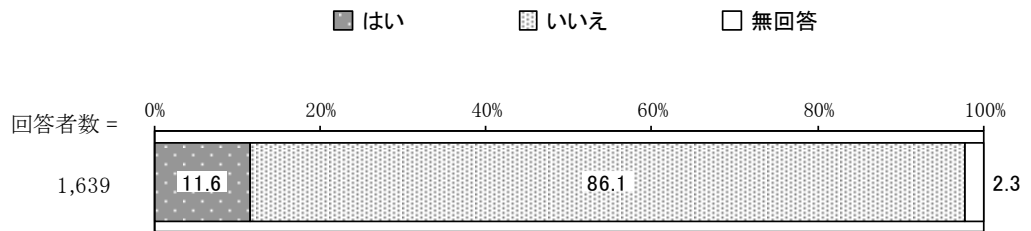
③BMI

「標準」の割合が 70.8%と最も高く、次いで「肥満」の割合が 18.2%となっています。



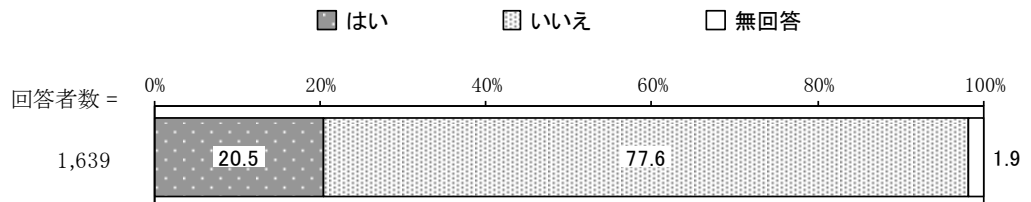
問 18 この半年間で、2～3 kg以上の体重減少がありましたか（1つ選択）

「はい」の割合が11.6%、「いいえ」の割合が86.1%となっています。



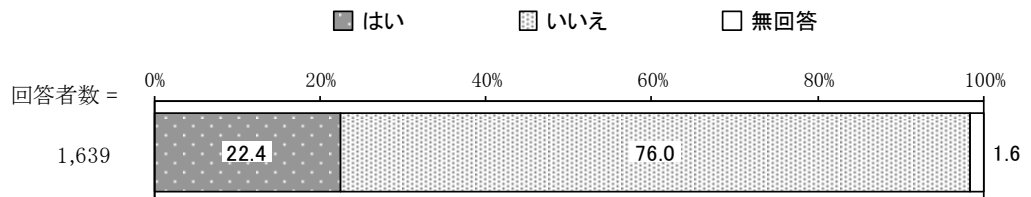
問 19 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（1つ選択）

「はい」の割合が20.5%、「いいえ」の割合が77.6%となっています。



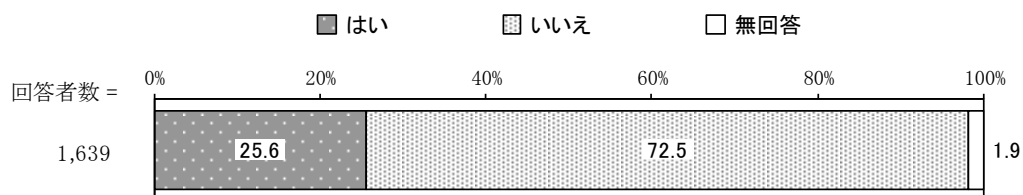
問 20 この半年間で、お茶や汁物等でむせることができましたか（1つ選択）

「はい」の割合が22.4%、「いいえ」の割合が76.0%となっています。



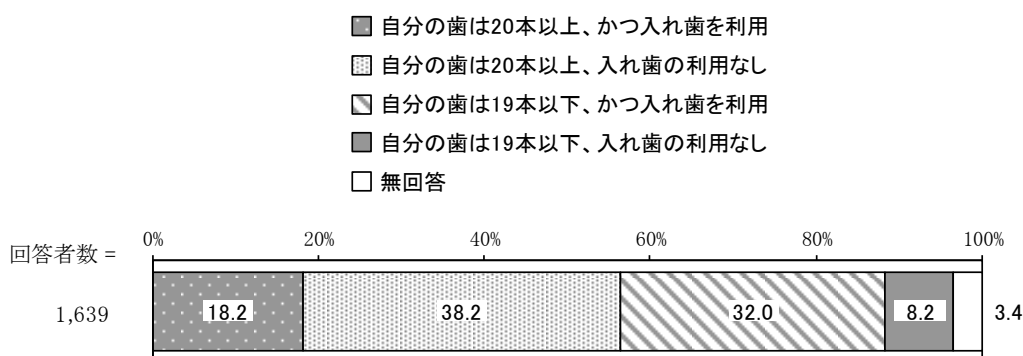
問 21 この半年間で、口の渇きが気になることがありましたか（1つ選択）

「はい」の割合が25.6%、「いいえ」の割合が72.5%となっています。



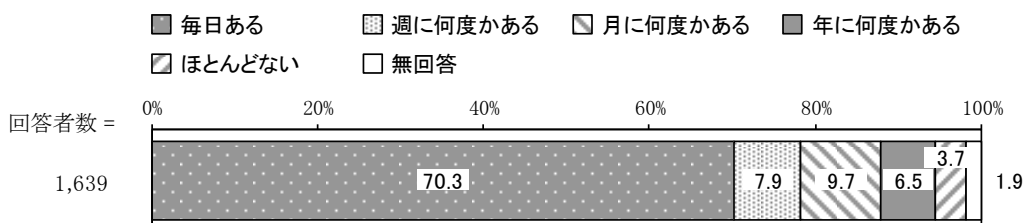
問 22 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（1つ選択）

「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が38.2%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が32.0%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が18.2%となっています。



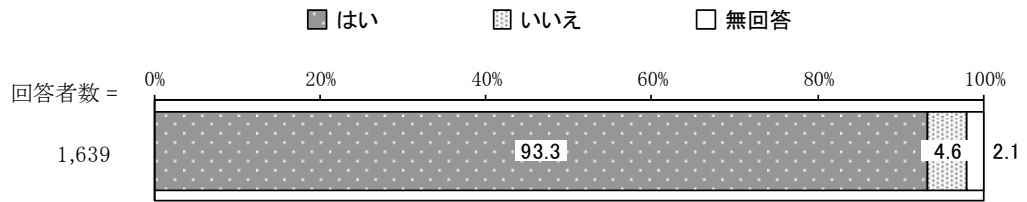
問 23 どなたか（家族を含む）と食事をとにもする機会がありますか（1つ選択）

「毎日ある」の割合が70.3%と最も高くなっています。



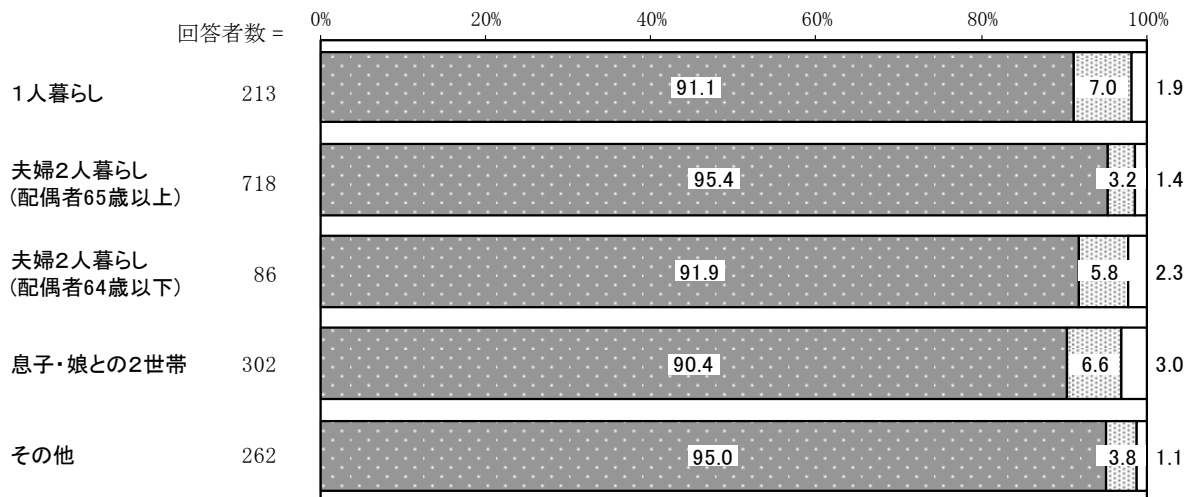
問 24 食べることは、楽しいですか（1つ選択）

「はい」の割合が93.3%、「いいえ」の割合が4.6%となっています。



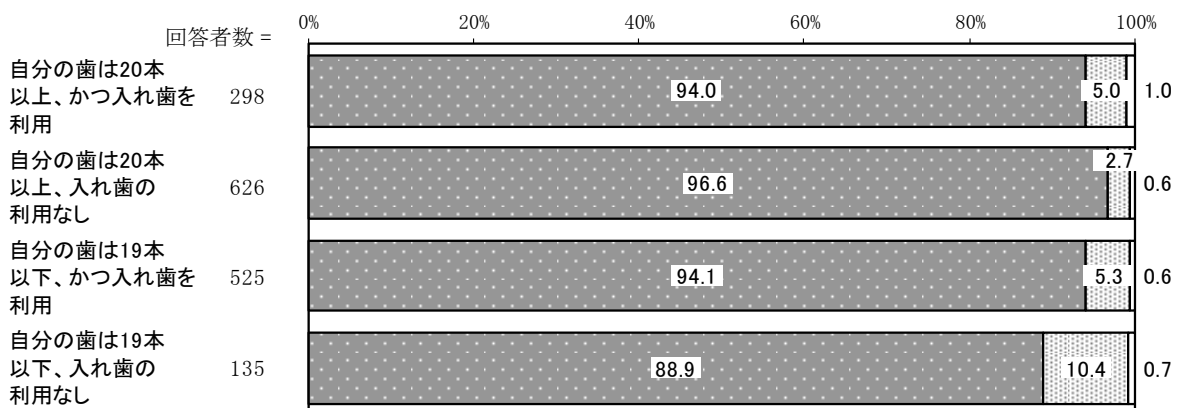
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)で「はい」の割合が高く、9割半ばとなっています。



【入れ歯の利用状況別】

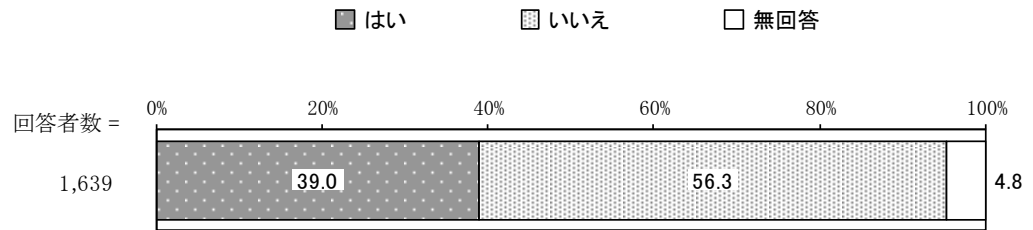
入れ歯の利用状況別でみると、他に比べ、自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なしで「はい」の割合が低くなっています。



(4) 毎日の生活について

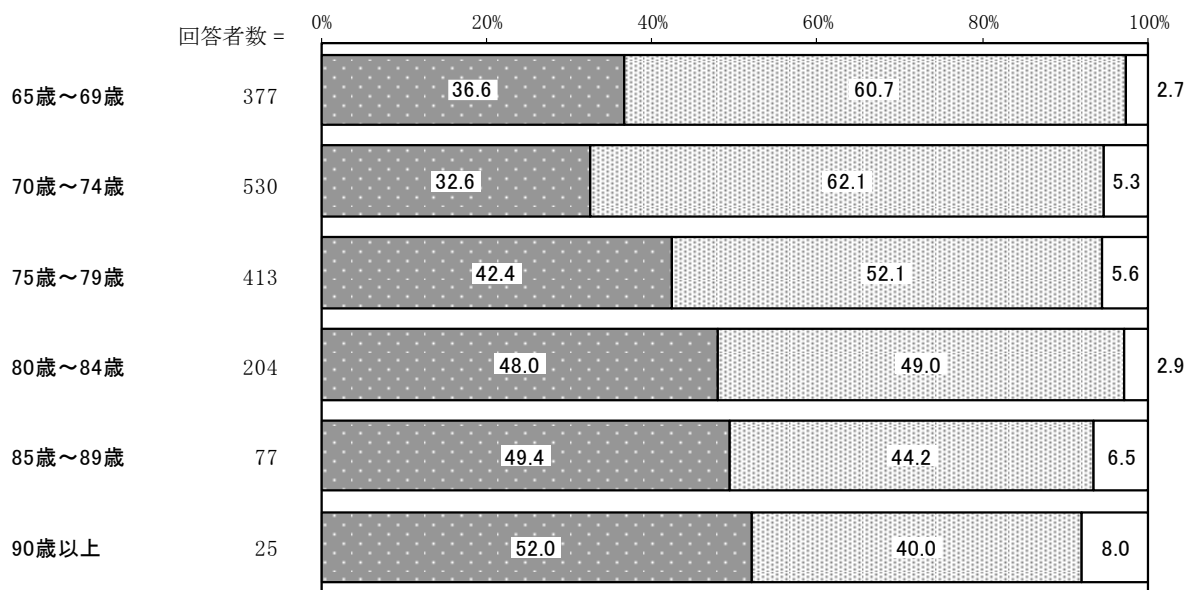
問 25 物忘れが多いと感じますか (1つ選択)

「はい」の割合が39.0%、「いいえ」の割合が56.3%となっています。



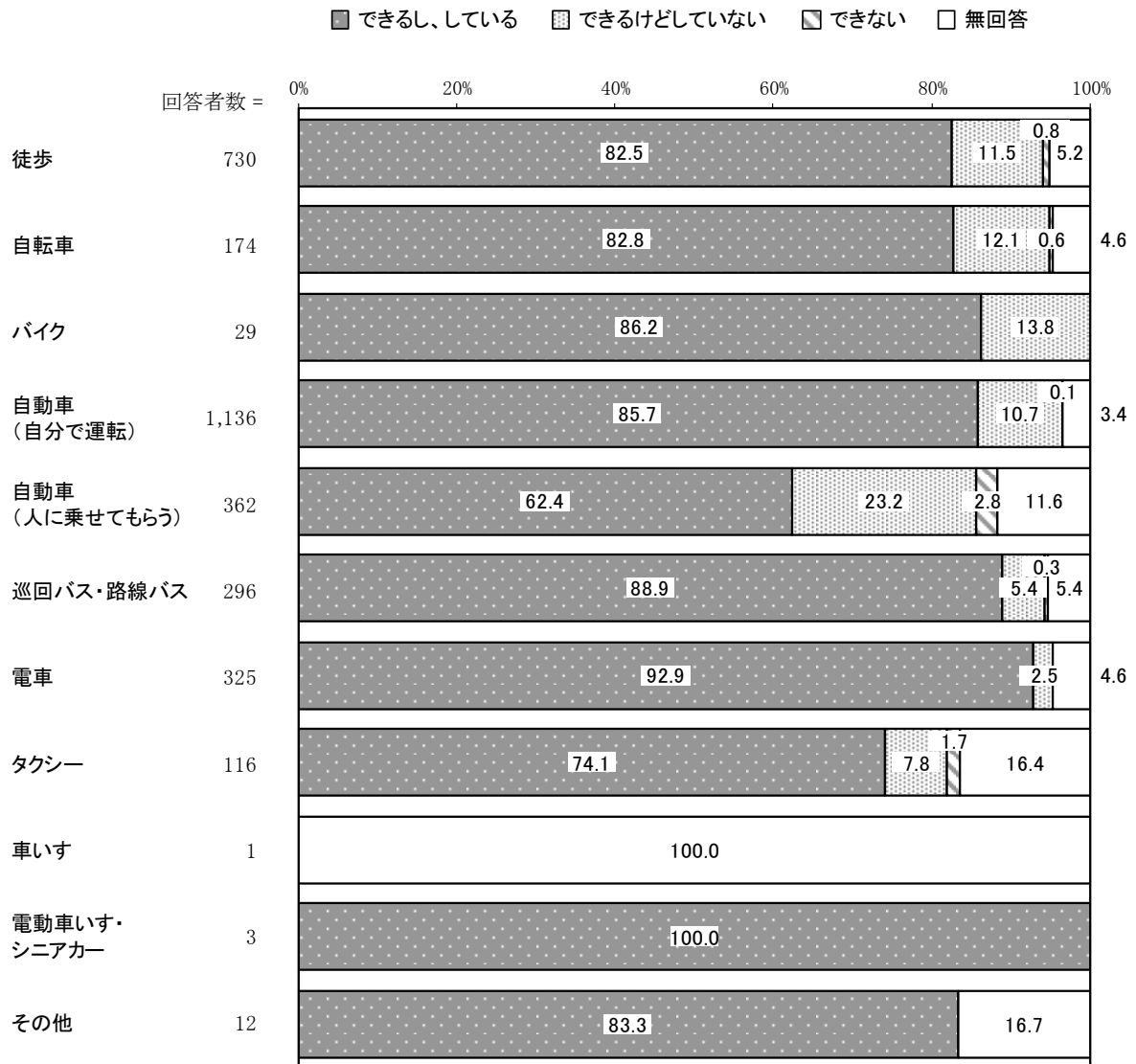
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「はい」の割合が高くなる傾向がみられ、80歳以上で約5割となっています。



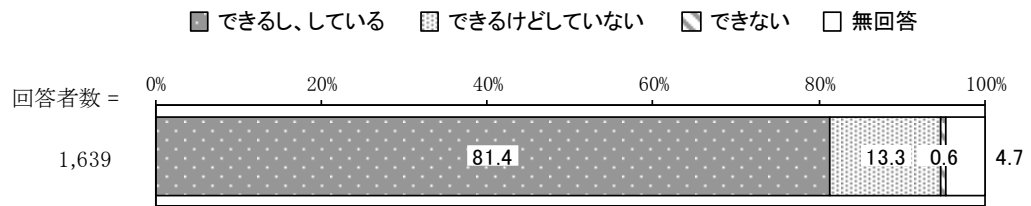
【外出する際の移動手段別】

外出する際の移動手段別で見ると、他に比べ、自動車（人に乗せてもらう）で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



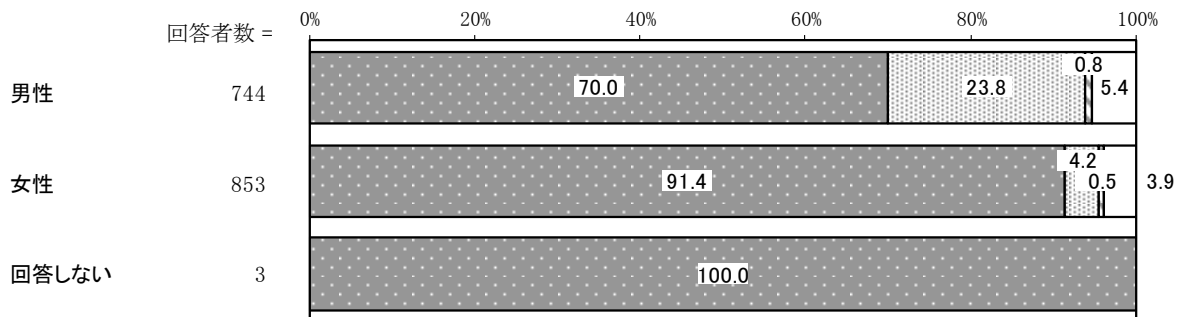
問 27 自分で食品・日用品の買物をしていますか（1つ選択）

「できるし、している」の割合が81.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.3%となっています。



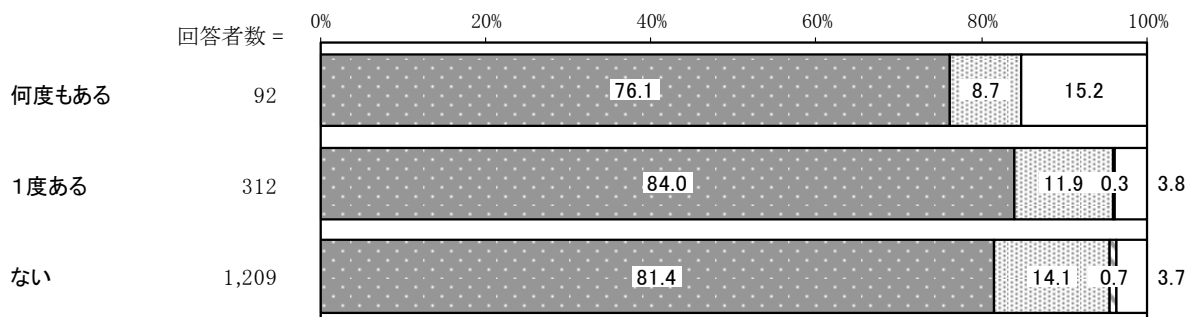
【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



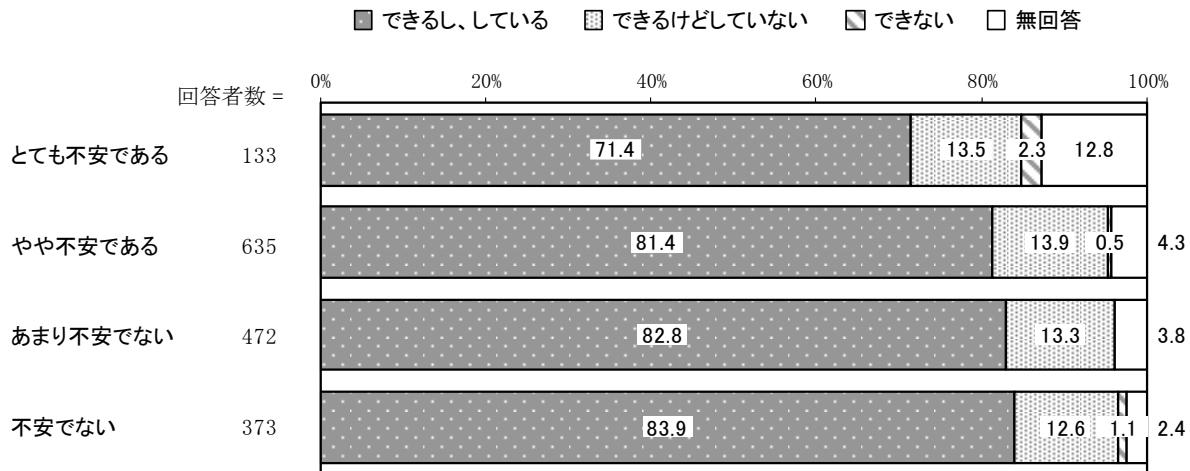
【転倒の経験別】

転倒の経験別でみると、他に比べ、何度もある人で「できるし、している」の割合が低く、7割半ばとなっています。



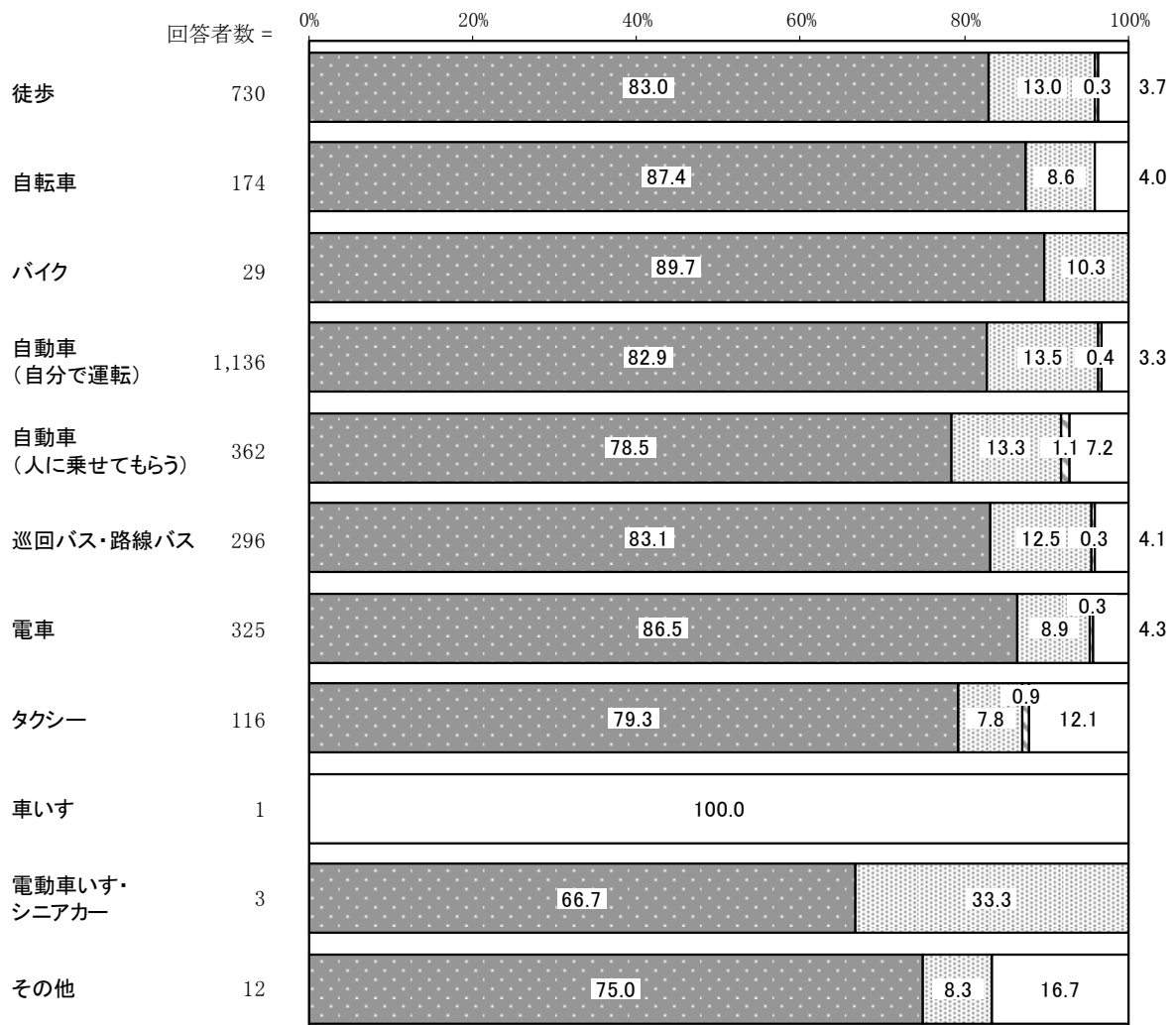
【転倒に対する不安別】

転倒に対する不安別でみると、不安である人ほど「できるし、している」の割合が低くなっており、とても不安である人で約7割となっています。



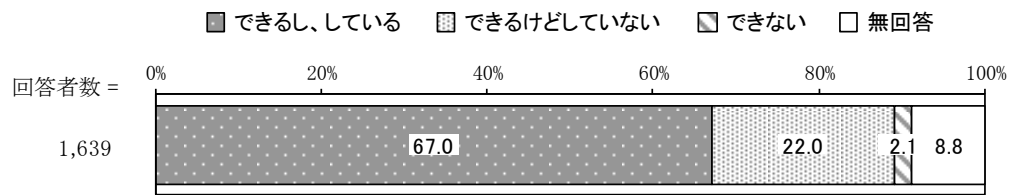
【外出する際の移動手段別】

外出する際の移動手段別でみると、他に比べ、自動車（人に乗せてもらう）、タクシーで「できるし、している」の割合が低くなっています。



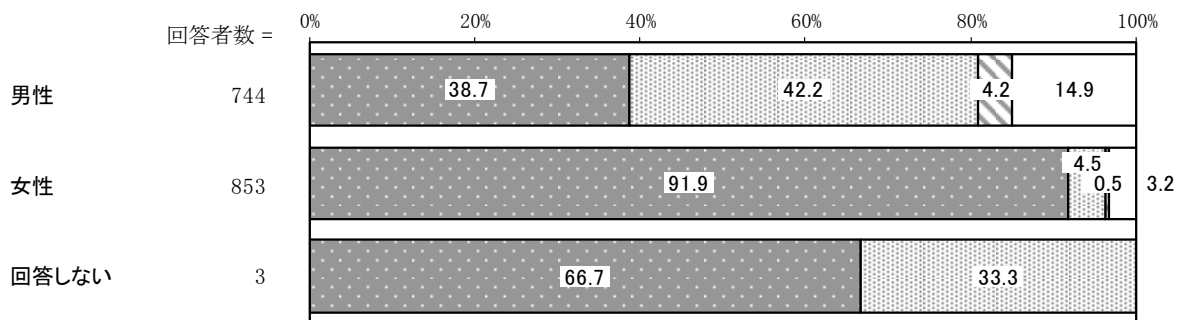
問 28 自分で食事の用意をしていますか（1つ選択）

「できるし、している」の割合が67.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が22.0%となっています。



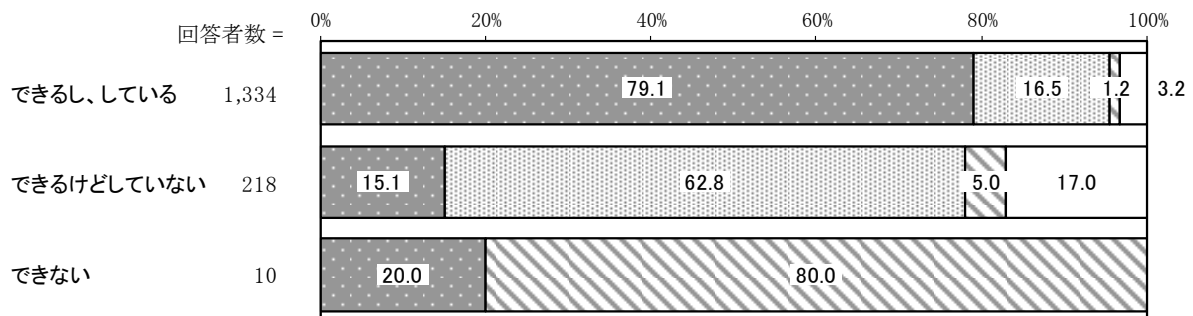
【性 別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



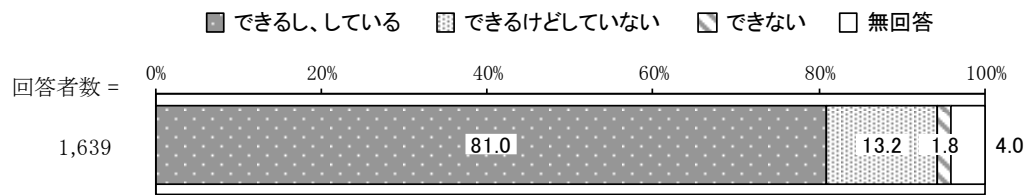
【食品・日用品の買物をしているか別】

食品・日用品の買物をしているか別でみると、他に比べ、食品・日用品の買い物をできるし、している人で「できるし、している」の割合が高く、約8割となっています。また、買い物をできない人で「できない」の割合が高く、8割となっています。



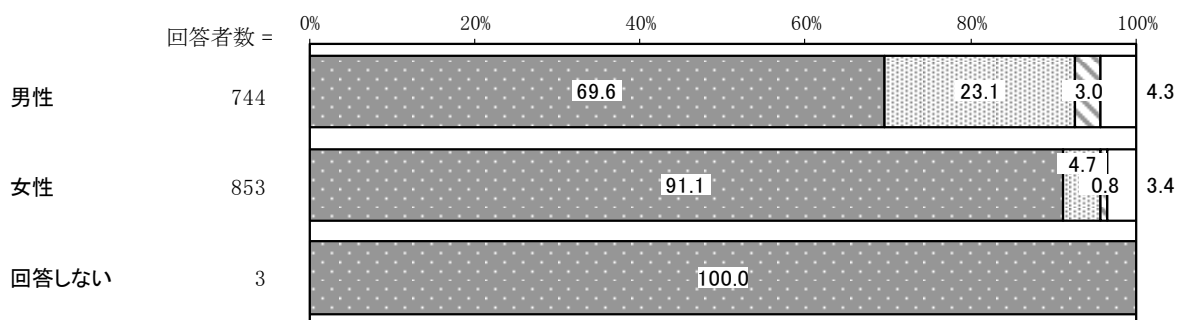
問 29 自分で請求書の支払いをしていますか（1つ選択）

「できるし、している」の割合が81.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.2%となっています。



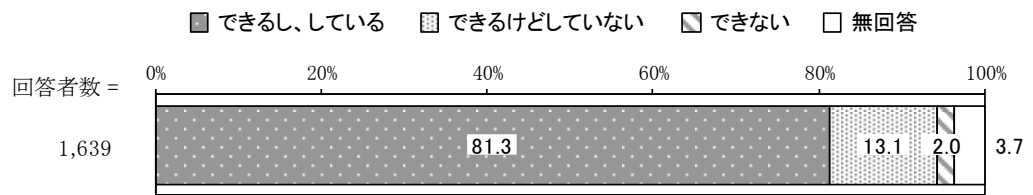
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



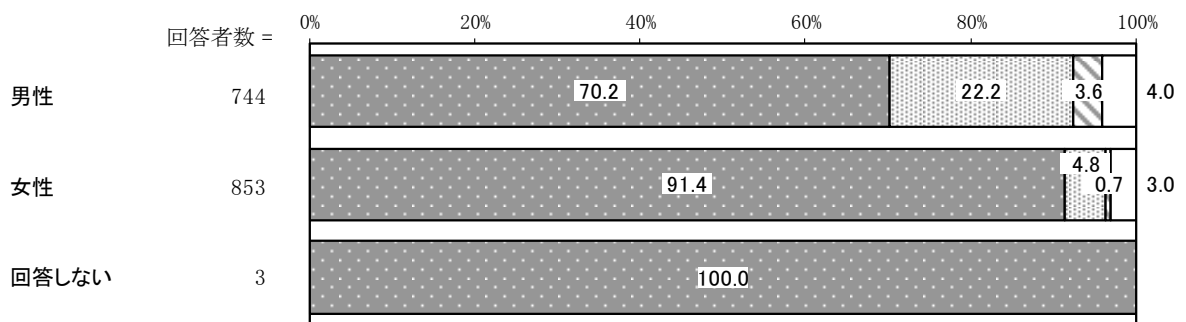
問 30 自分で預貯金の出し入れをしていますか（1つ選択）

「できるし、している」の割合が81.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.1%となっています。



【性別】

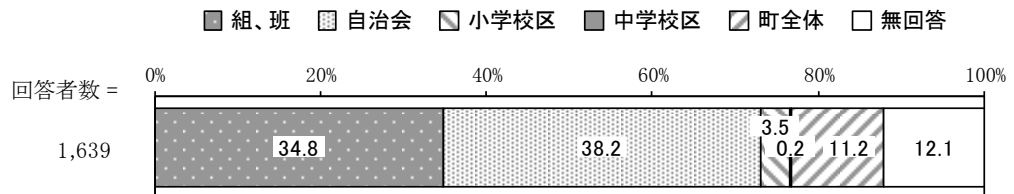
性別でみると、女性に比べ、男性で「できるけどしていない」の割合が高くなっています。



(5) 「地域」について

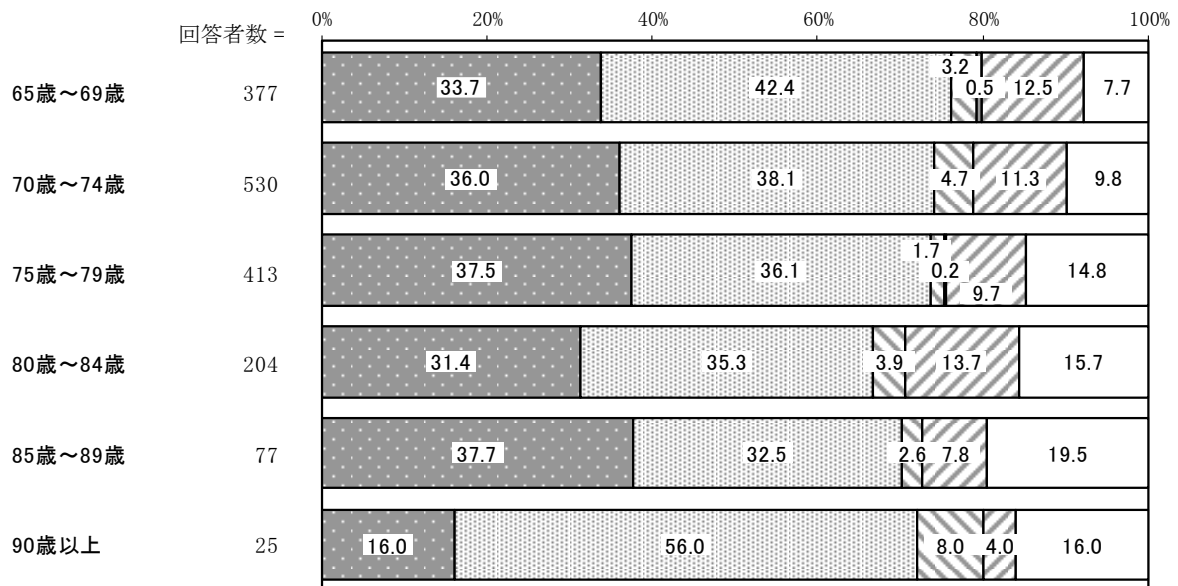
問 31 住民同士がお互いに支え合い、助け合うべき「集まりやすい場所」とは、どのような範囲だと思いますか（1つ選択）

「自治会」の割合が38.2%と最も高く、次いで「組、班」の割合が34.8%、「町全体」の割合が11.2%となっています。



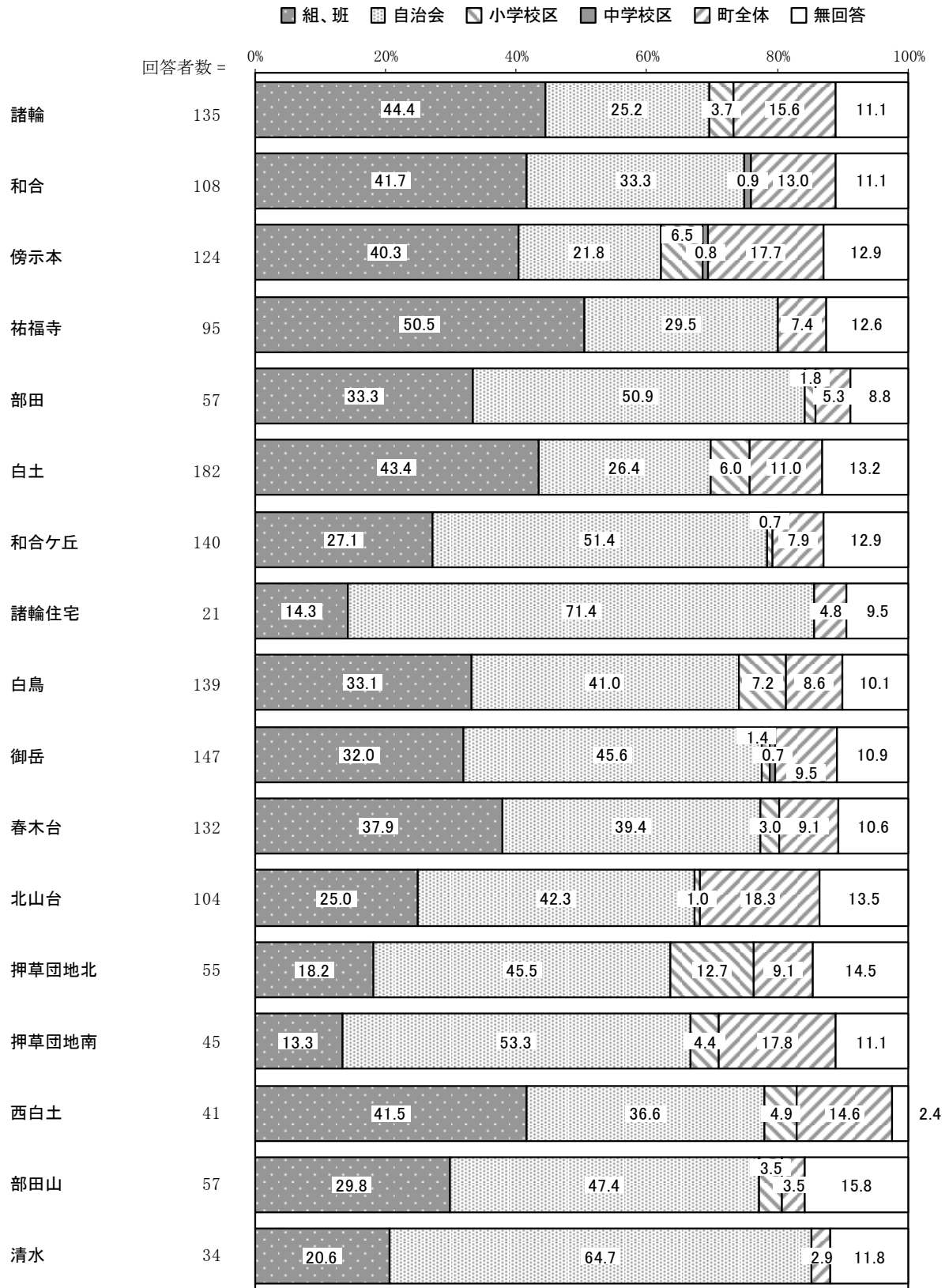
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、90歳以上で「自治会」の割合が高く、5割半ばとなっています。



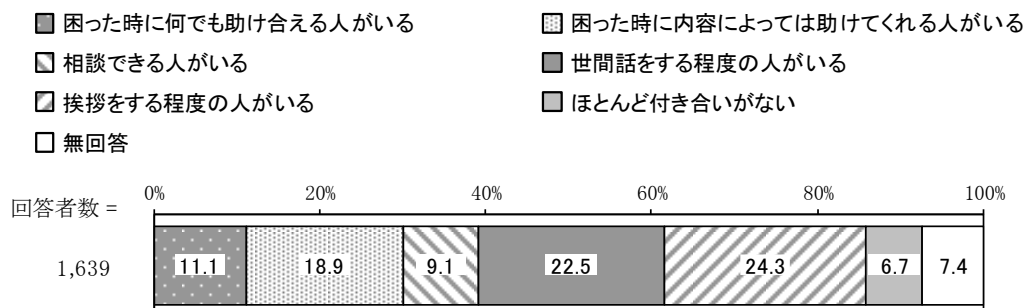
【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、諸輪住宅で「自治会」の割合が高く、約7割となっています。また、祐福寺で「組、班」の割合が高く、約5割となっています。



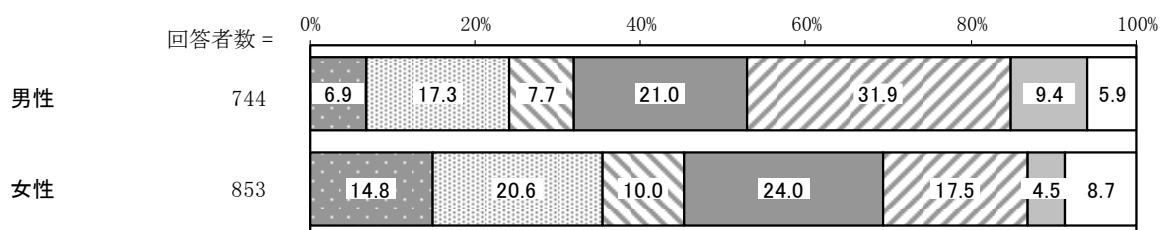
問 32 「地域」の人との付き合いは、どの程度ですか（1つ選択）

「挨拶をする程度の人がある」の割合が24.3%と最も高く、次いで「世間話をする程度の人がある」の割合が22.5%、「困った時に内容によっては助けてくれる人がある」の割合が18.9%となっています。



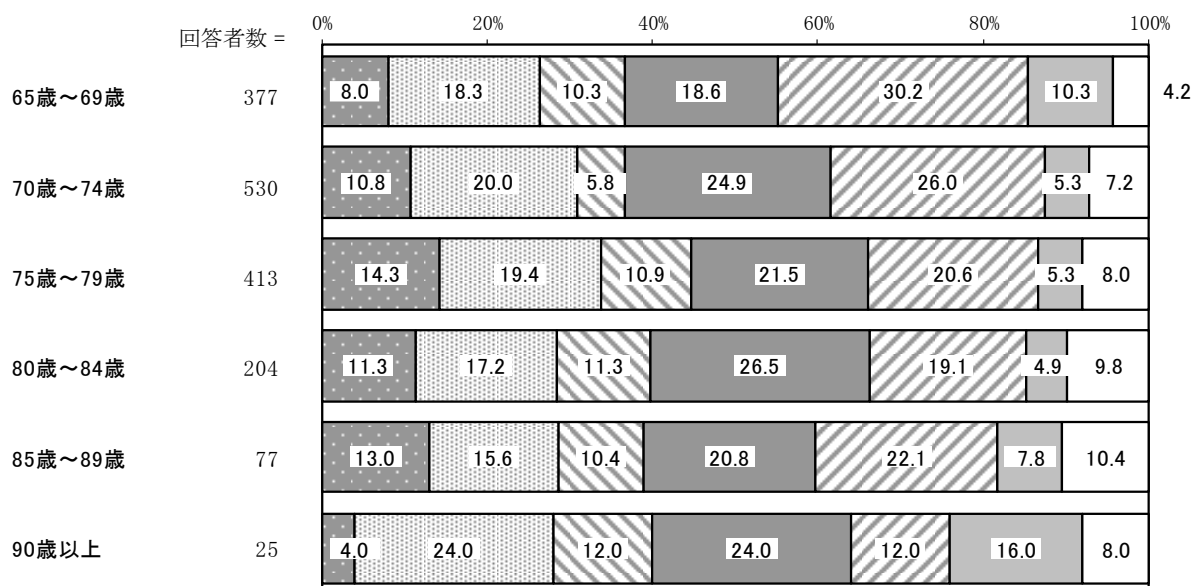
【性別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「困った時に何でも助け合える人がある」の割合が高くなっています。また、女性に比べ、男性で「挨拶をする程度の人がある」の割合が高くなっています。



【年齢別】

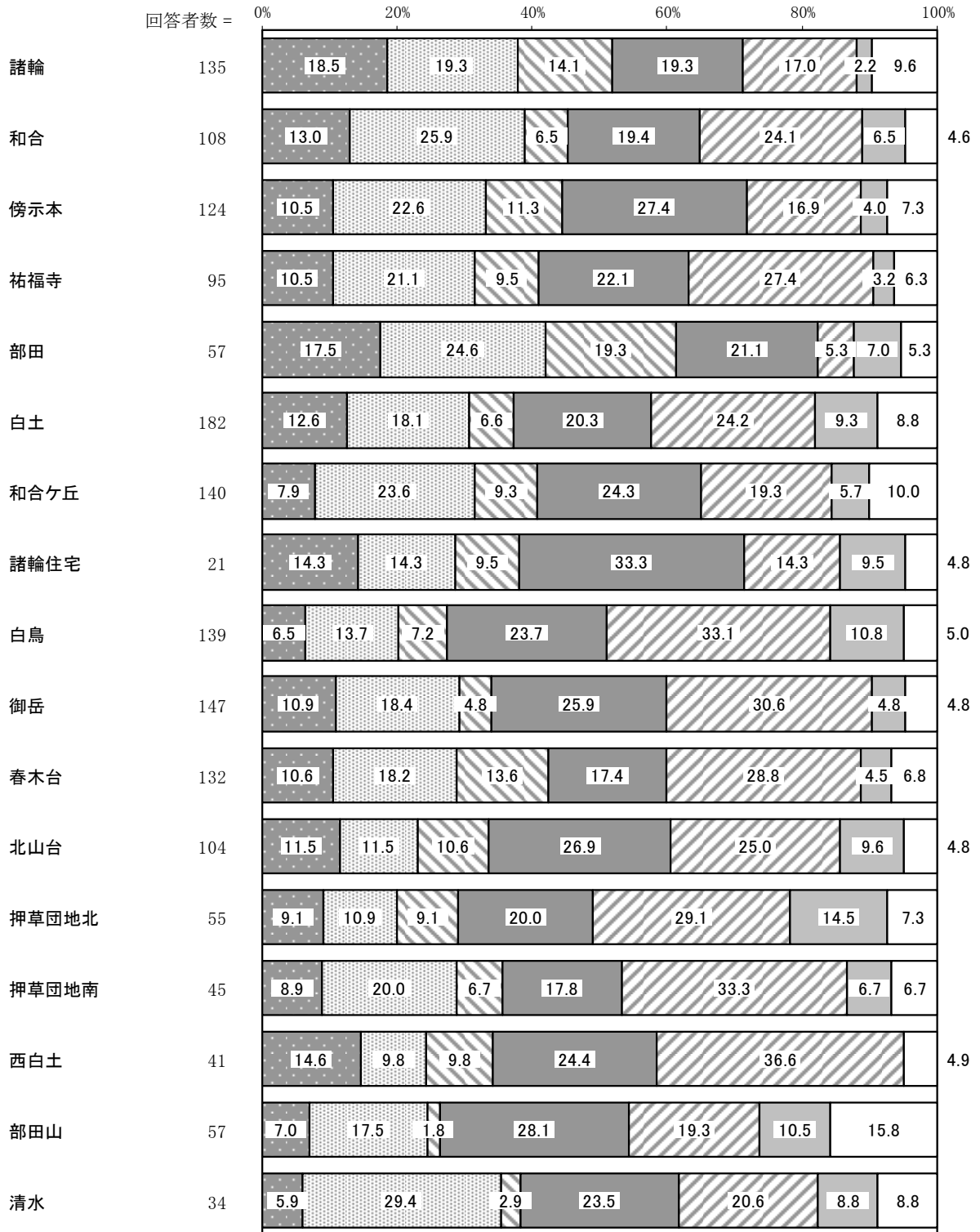
年齢別でみると、他に比べ、65歳～69歳で「挨拶をする程度の人がある」「ほとんど付き合いがない」の割合が高くなっています。また、90歳以上で「困った時に内容によっては助けてくれる人がある」の割合が高く、2割半ばとなっています。



【居住地区別】

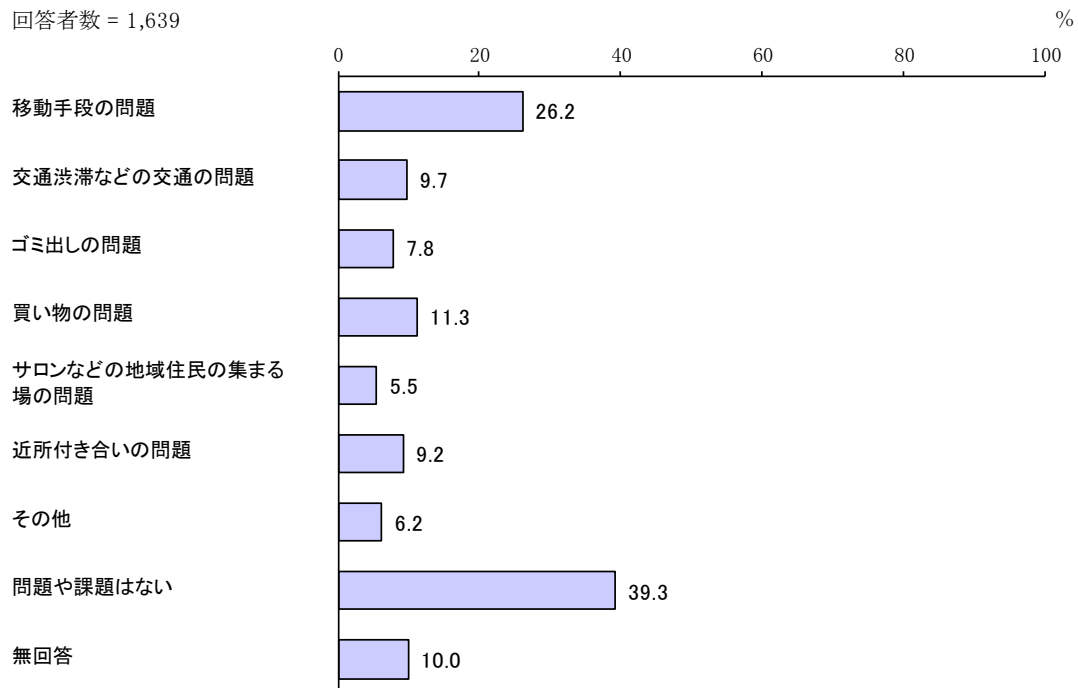
居住地区別でみると、他に比べ、部田で「困った時に何でも助け合える人がある」の割合が、白土で「相談できる人がある」の割合が高く、約2割となっています。また、押草団地南で「ほとんど付き合いがない」の割合が高く、1割半ばとなっています。

- 困った時に何でも助け合える人がある
- 相談できる人がある
- 挨拶をする程度の人がある
- 無回答
- 困った時に内容によっては助けてくれる人がある
- 世間話をする程度の人がある
- ほとんど付き合いがない



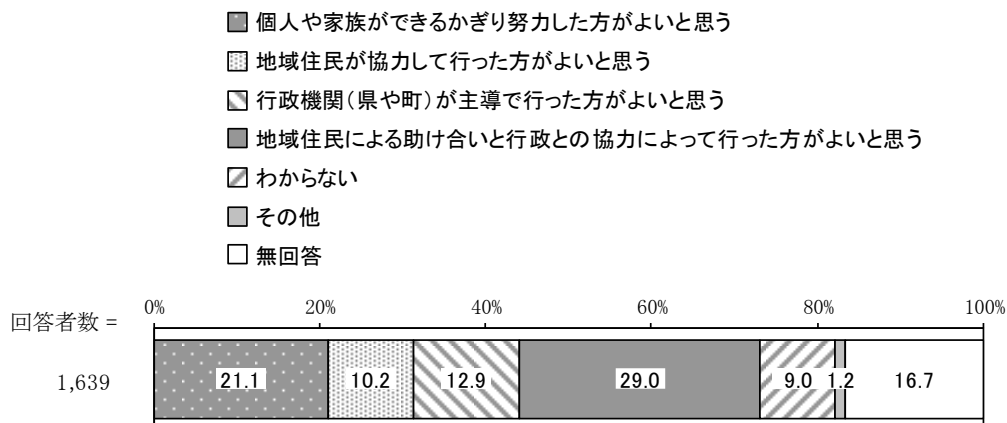
問 33 現在、地域における問題や課題はありますか（複数選択可）

「問題や課題はない」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「移動手段の問題」の割合が 26.2%、「買い物の問題」の割合が 11.3%となっています。



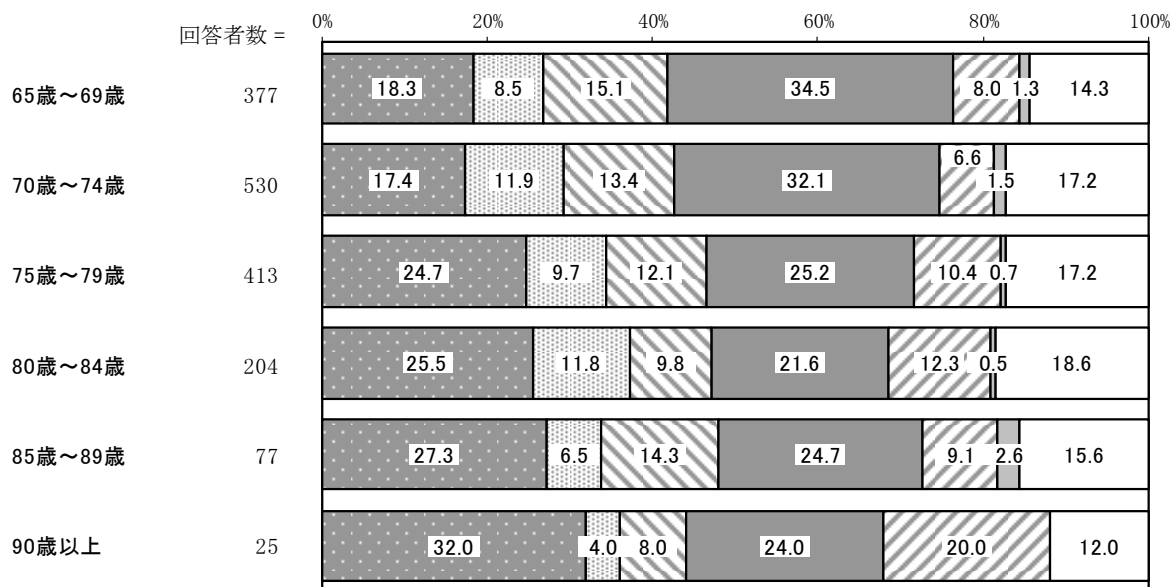
問 34 問題や課題があった場合、どのように解決することが良いか、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。（1つ選択）

「地域住民による助け合いと行政との協力によって行った方がよいと思う」の割合が 29.0%と最も高く、次いで「個人や家族ができるかぎり努力した方がよいと思う」の割合が 21.1%、「行政機関（県や町）が主導で行った方がよいと思う」の割合が 12.9%となっています。



【年齢別】

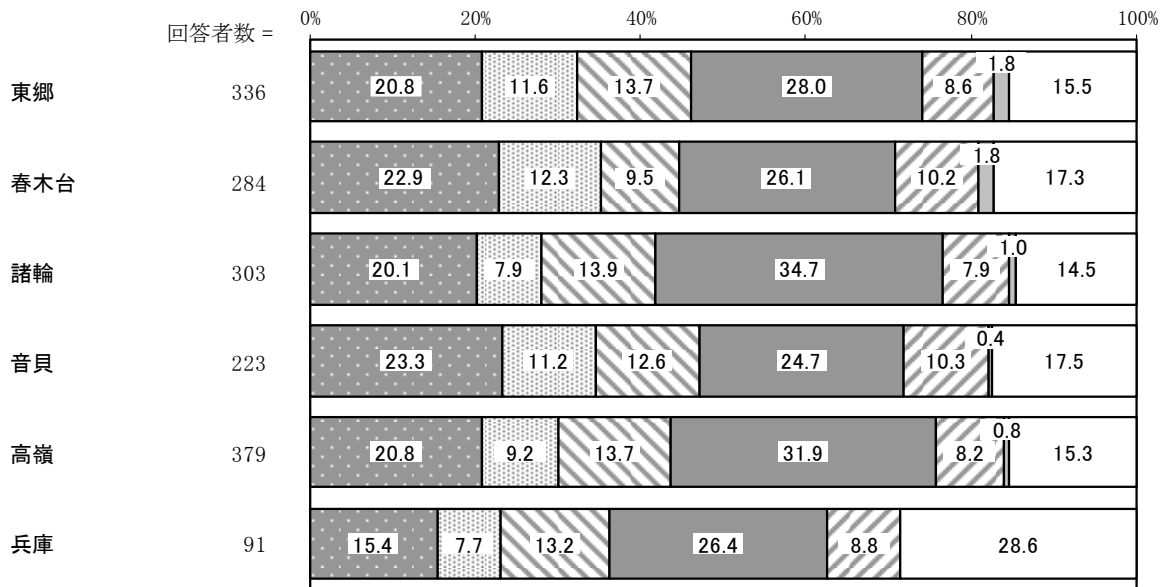
年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「個人や家族ができるかぎり努力した方がよいと思う」の割合が、下がるにつれ「地域住民による助け合いと行政との協力によって行った方がよいと思う」の割合が高くなる傾向がみられます。



【小学校区別】

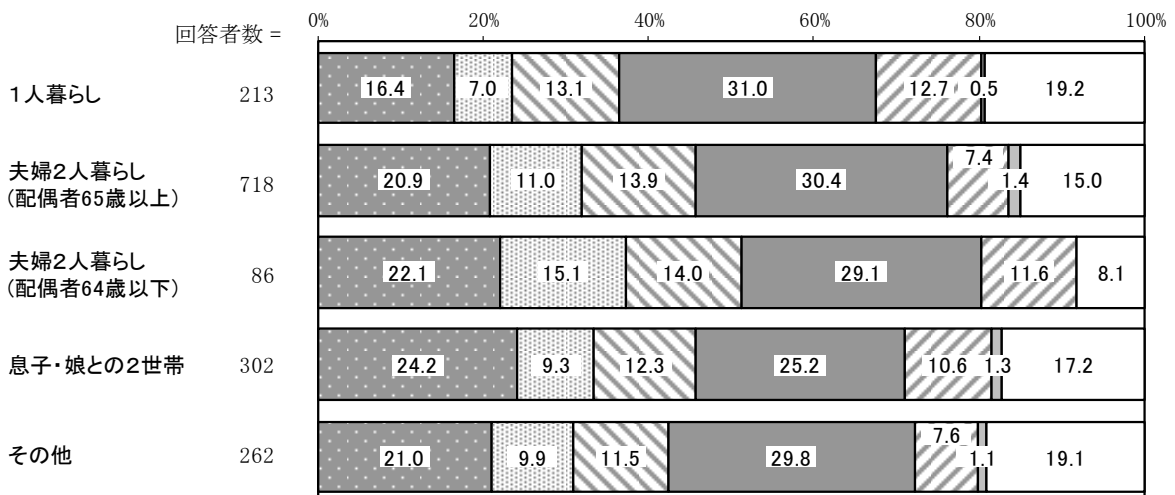
小学校区別でみると、他に比べ、諸輪で「地域住民による助け合いと行政との協力によって行った方がよいと思う」の割合が高く、3割半ばとなっています。

- 個人や家族ができるかぎり努力した方がよいと思う
- 地域住民が協力して行った方がよいと思う
- 行政機関(県や町)が主導で行った方がよいと思う
- 地域住民による助け合いと行政との協力によって行った方がよいと思う
- わからない
- その他
- 無回答



【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、息子・娘との2世帯で「個人や家族ができるかぎり努力した方がよいと思う」の割合が高く、2割半ばとなっています。

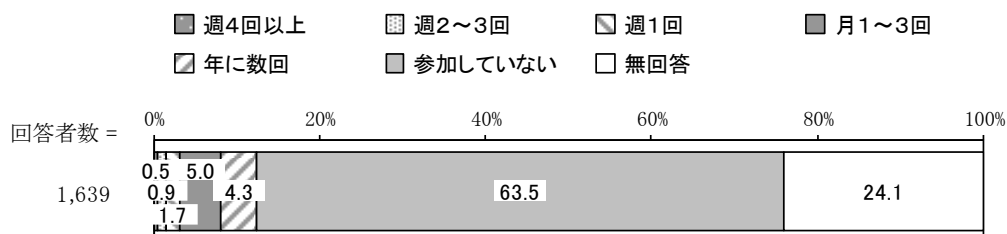


(6) 地域での活動について

問 35 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※①～⑨の選択肢から、それぞれ1つずつ選択してください

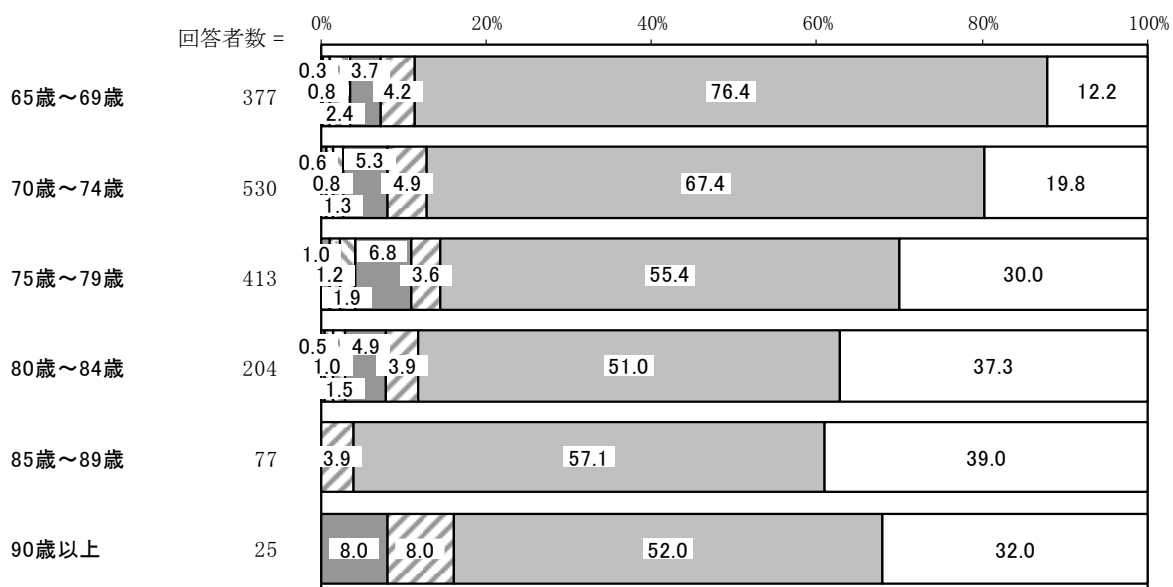
① ボランティアのグループ

「参加していない」の割合が63.5%と最も高くなっています。



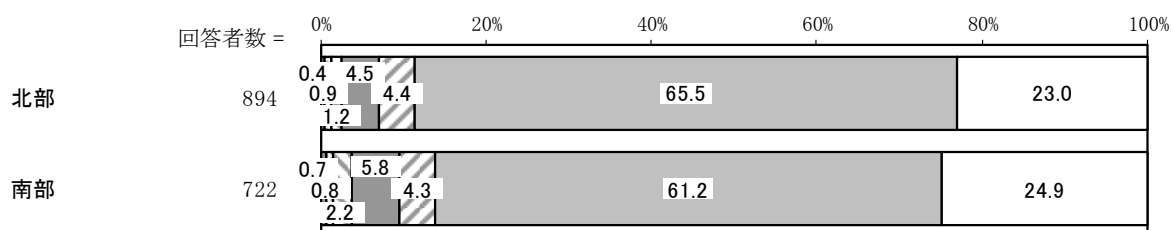
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「参加していない」の割合が高くなる傾向がみられ、65歳～69歳で7割半ばとなっています。



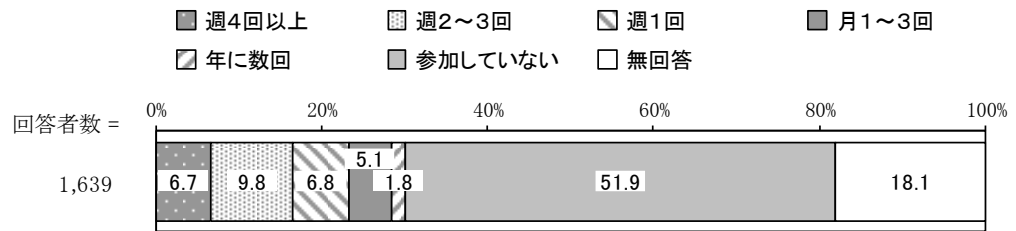
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



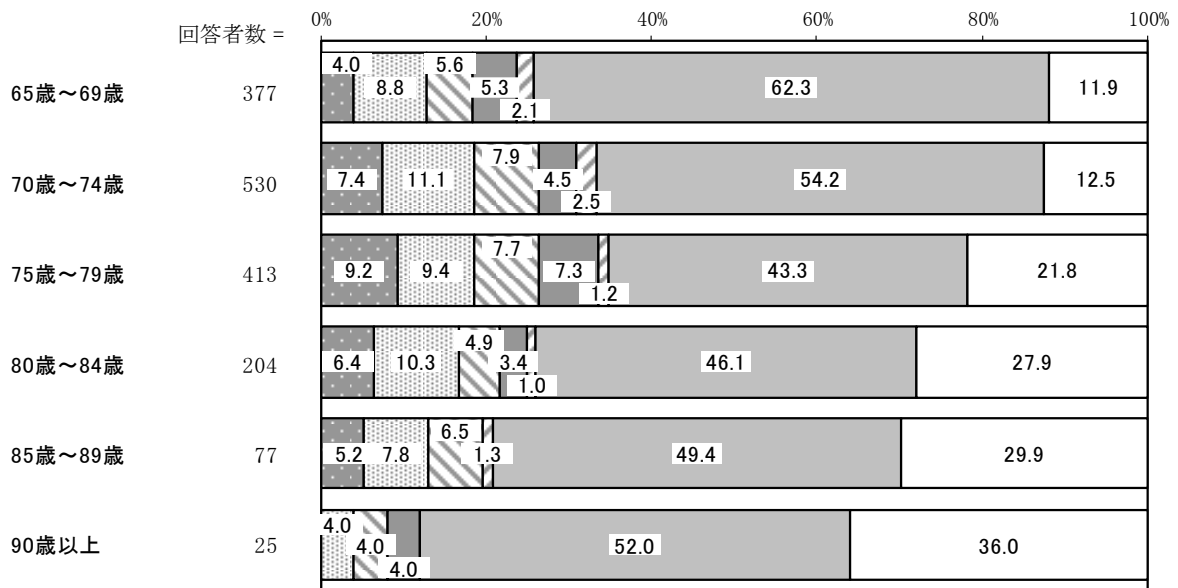
② スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」の割合が51.9%と最も高くなっています。



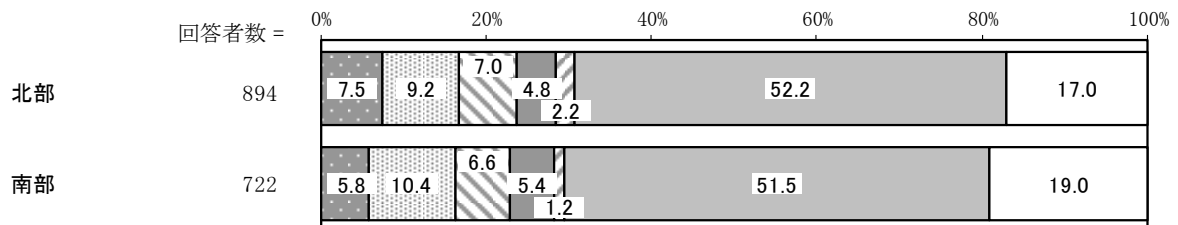
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、65歳～69歳で「参加していない」の割合が高く、約6割となっています。



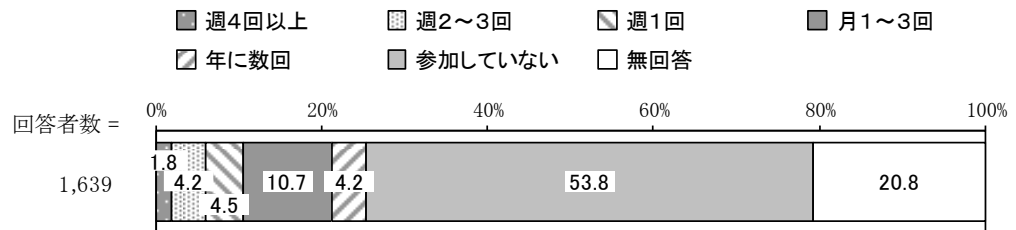
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



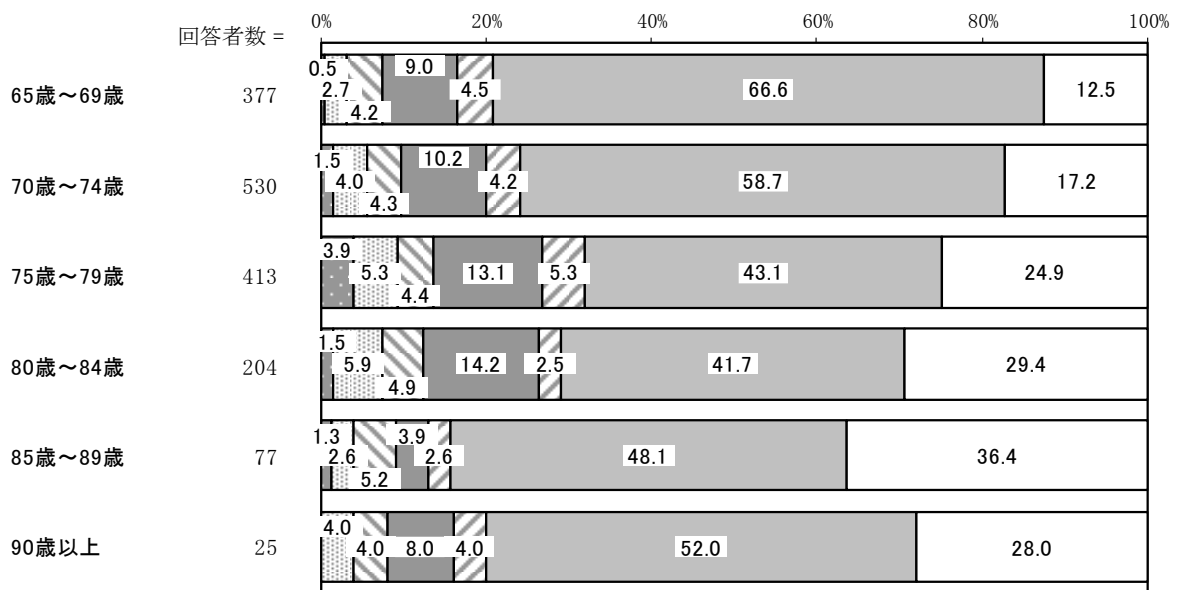
③ 趣味関係のグループ

「参加していない」の割合が53.8%と最も高く、次いで「月1～3回」の割合が10.7%となっています。



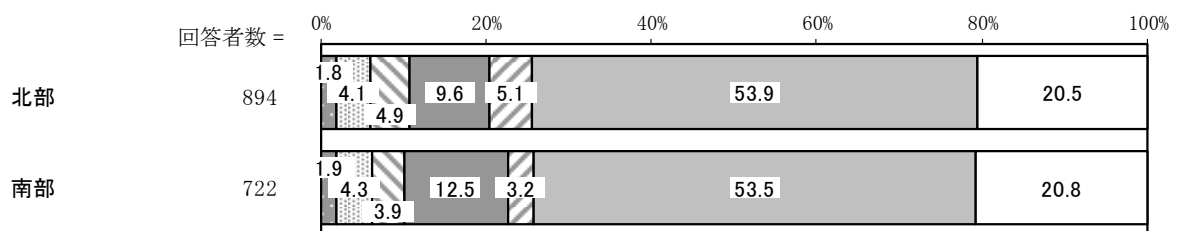
【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、65歳～69歳で「参加していない」の割合が高くなっています。



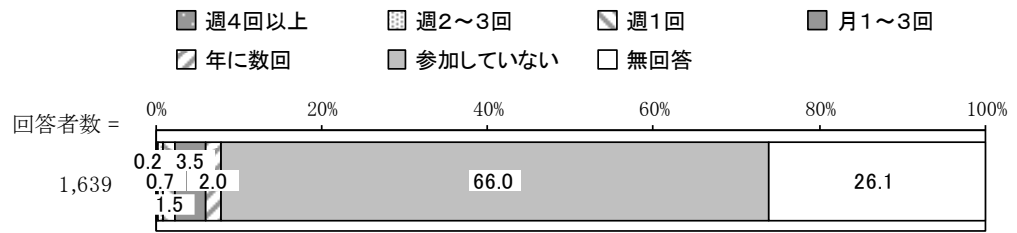
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



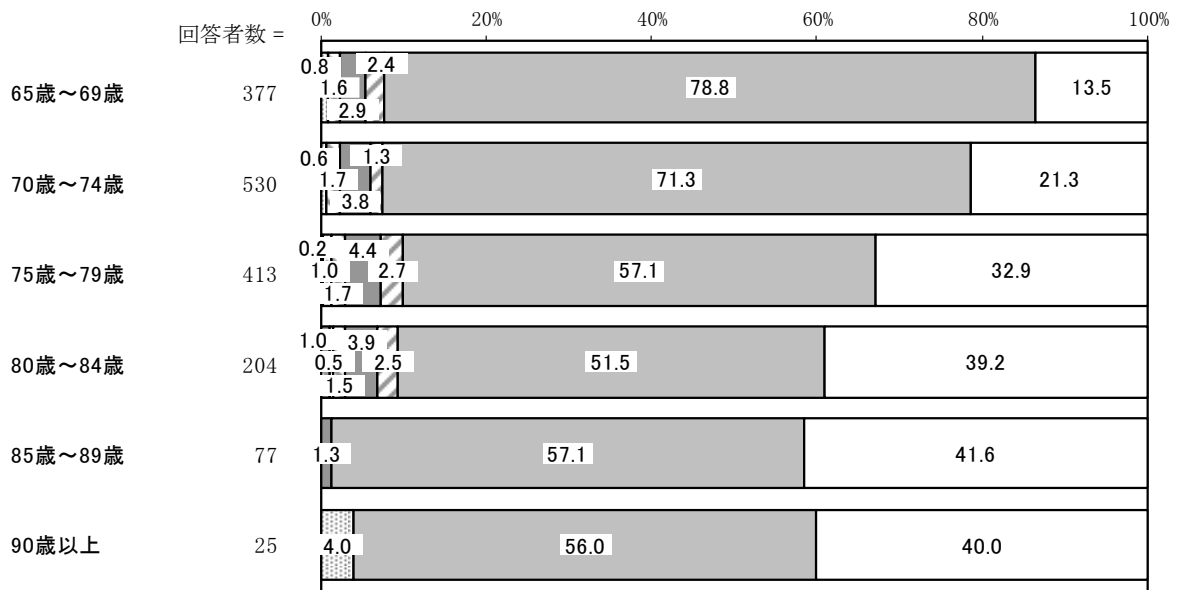
④ 学習・教養サークル

「参加していない」の割合が66.0%と最も高くなっています。



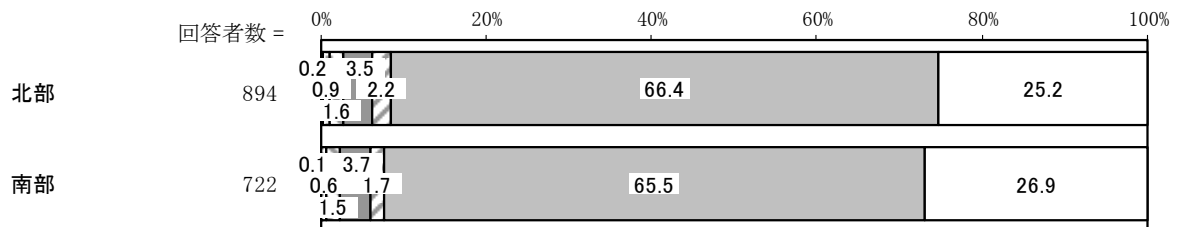
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「参加していない」の割合が高くなる傾向がみられ、65歳～69歳で約8割となっています。



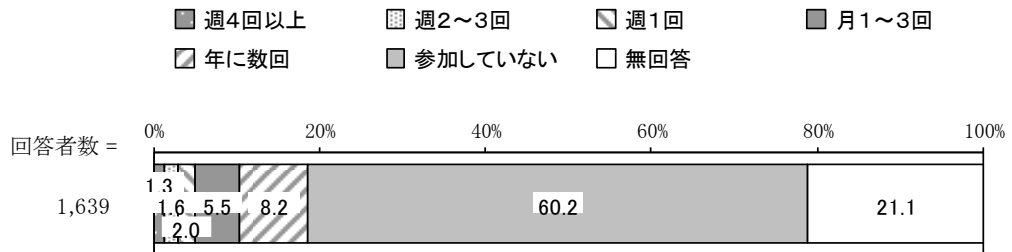
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



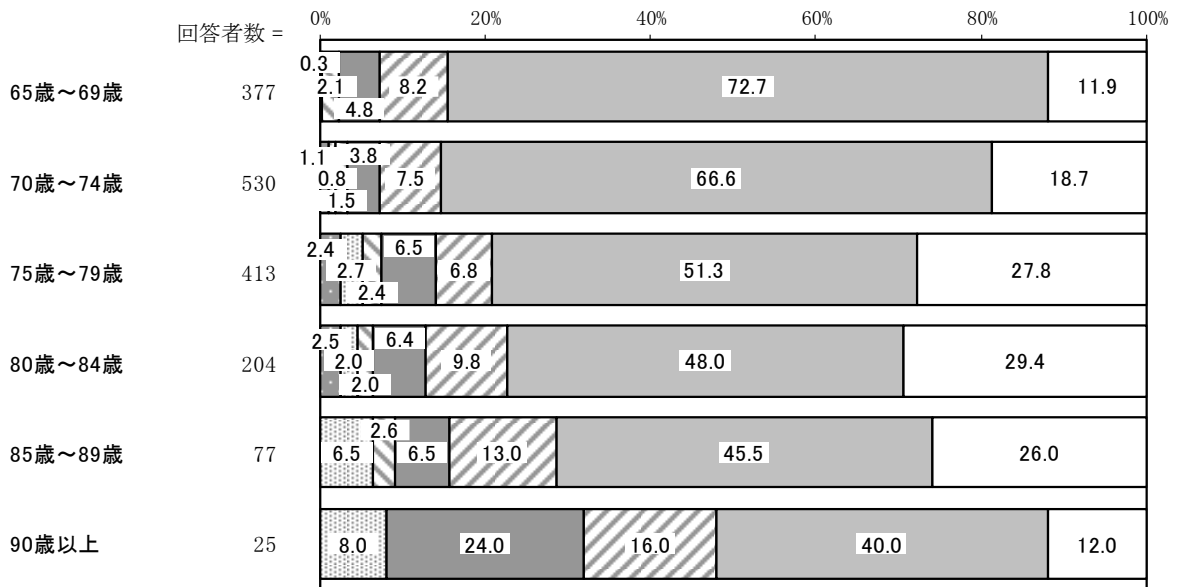
⑤ 老人クラブ

「参加していない」の割合が60.2%と最も高くなっています。



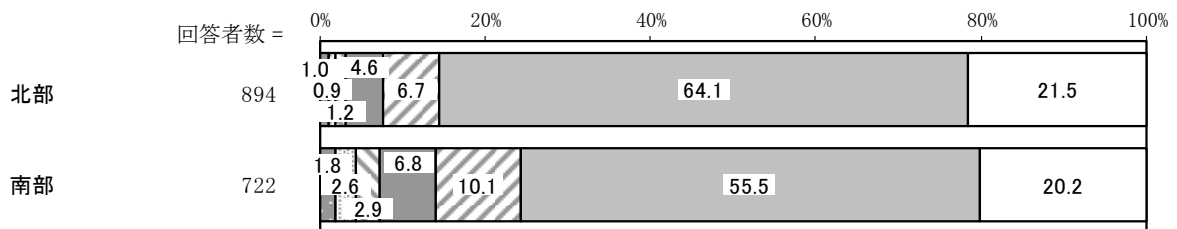
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「参加していない」の割合が高くなっており、65歳～69歳で約7割となっています。また、他に比べ、90歳以上で「月1～3回」の割合が高く、2割半ばとなっています。



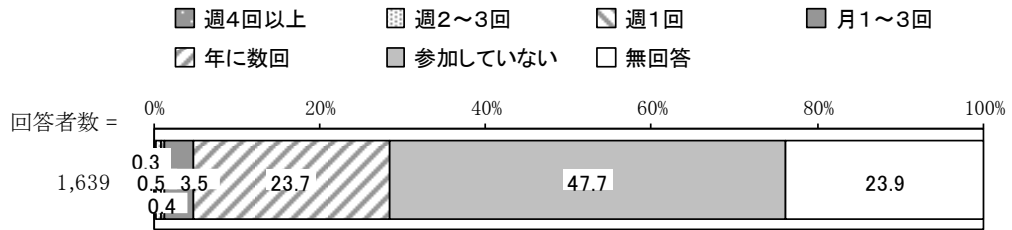
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、南部に比べ、北部で「参加していない」の割合が高く、6割半ばとなっています。



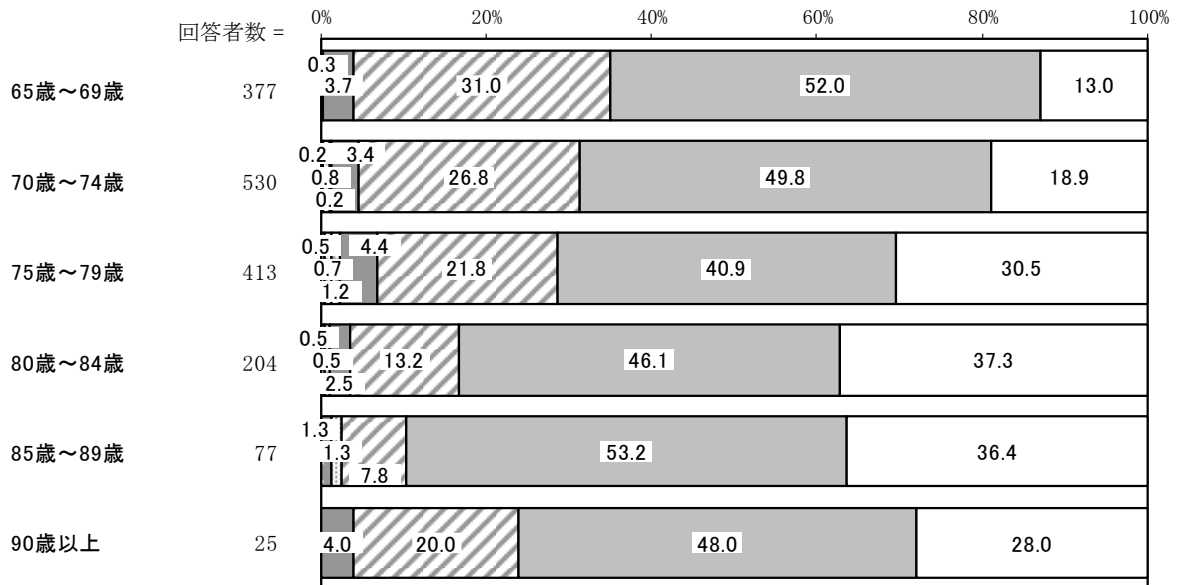
⑥ 町内会・自治会

「参加していない」の割合が47.7%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が23.7%となっています。



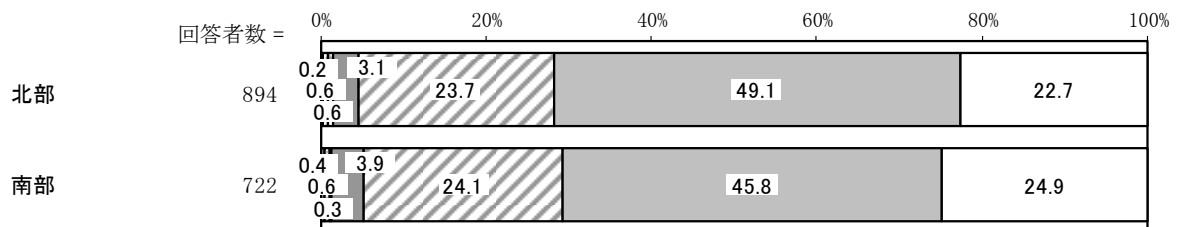
【年齢別】

年齢別で見ると、他に比べ、65歳～69歳で「年に数回」の割合が高く、約3割となっています。



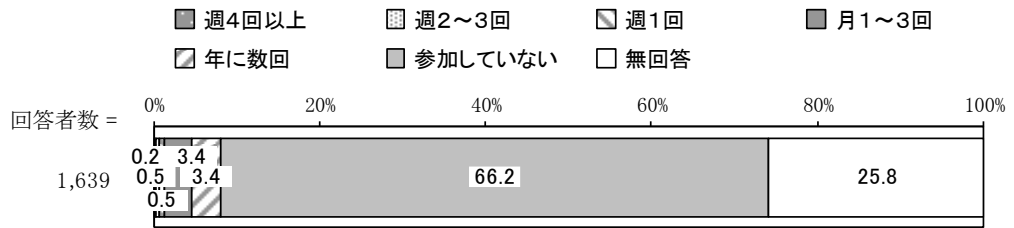
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、大きな差異はみられません。



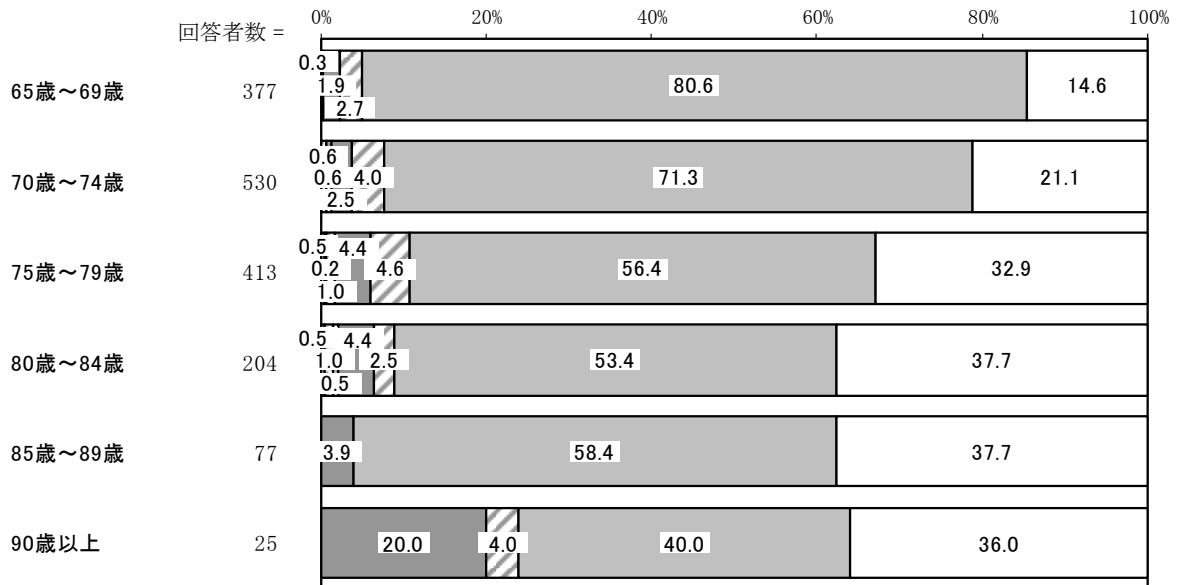
⑦ 住民活動（サロン等）

「参加していない」の割合が66.2%と最も高くなっています。



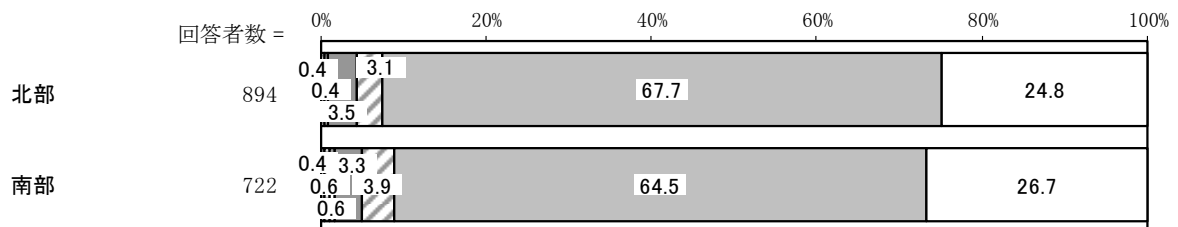
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「参加していない」の割合が高くなる傾向がみられ、65歳～69歳で約8割となっています。また、他に比べ、90歳以上で「月1～3回」の割合が高く、2割となっています。



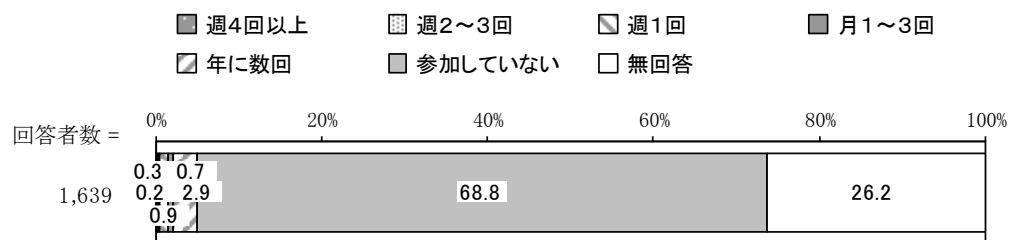
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



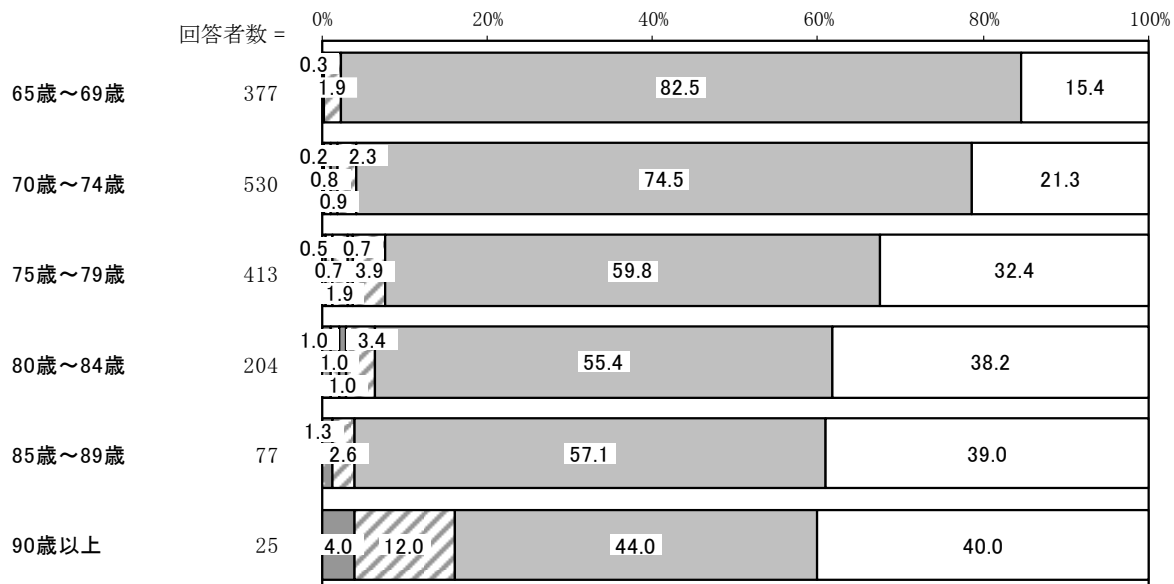
⑧ 介護予防教室

「参加していない」の割合が68.8%と最も高くなっています。



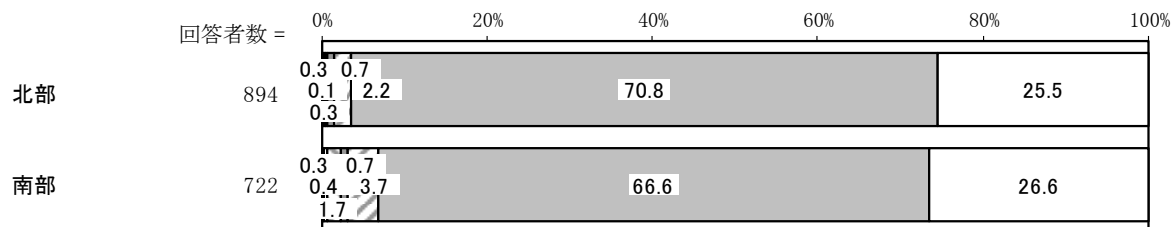
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「参加していない」の割合が高くなる傾向がみられ、65歳～69歳で約8割となっています。また、90歳以上で「年に数回」の割合が高く、約1割となっています。



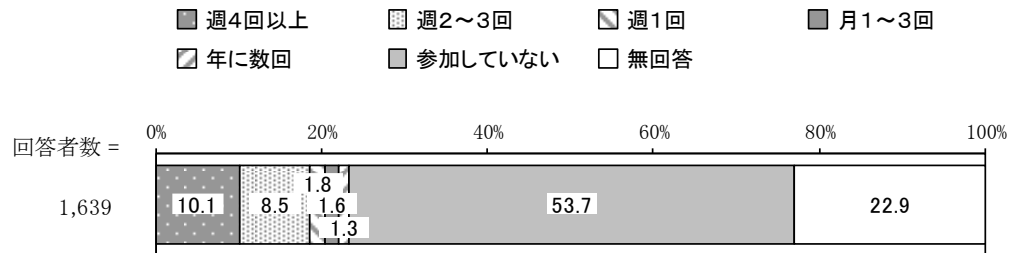
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



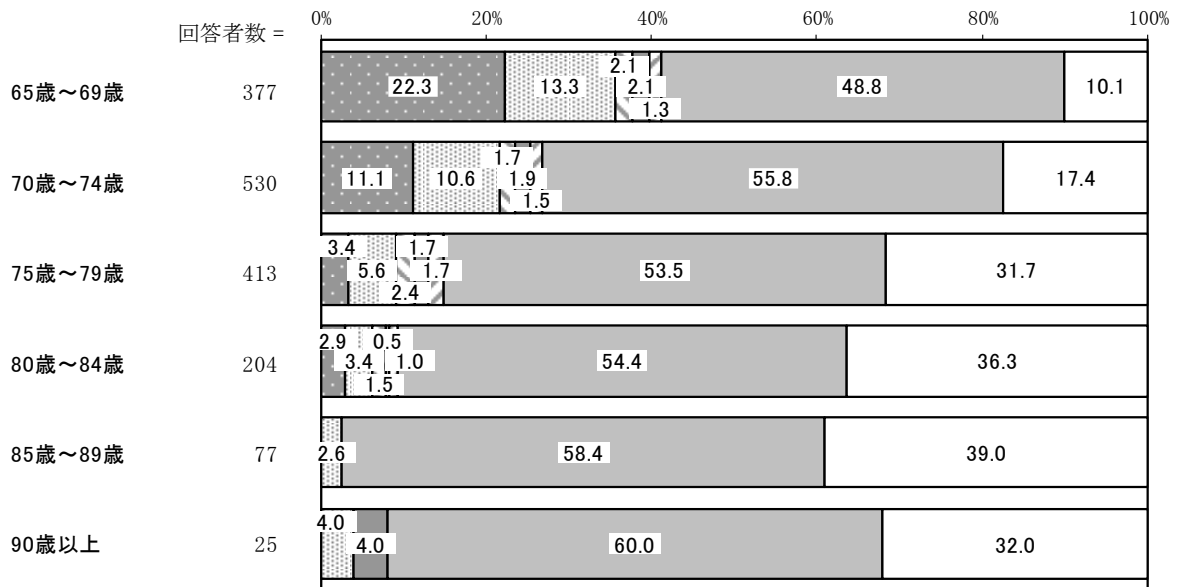
⑨ 就労等収入のある仕事※地域での活動に限ります

「参加していない」の割合が53.7%と最も高く、次いで「週4回以上」の割合が10.1%となっています。



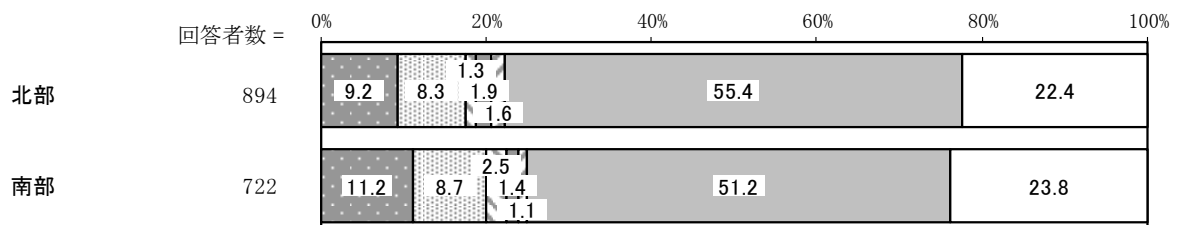
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「週4回以上」「週2~3回」の割合が高くなる傾向がみられます。



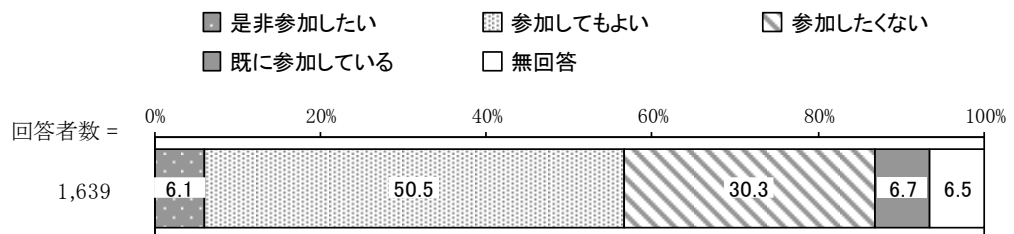
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



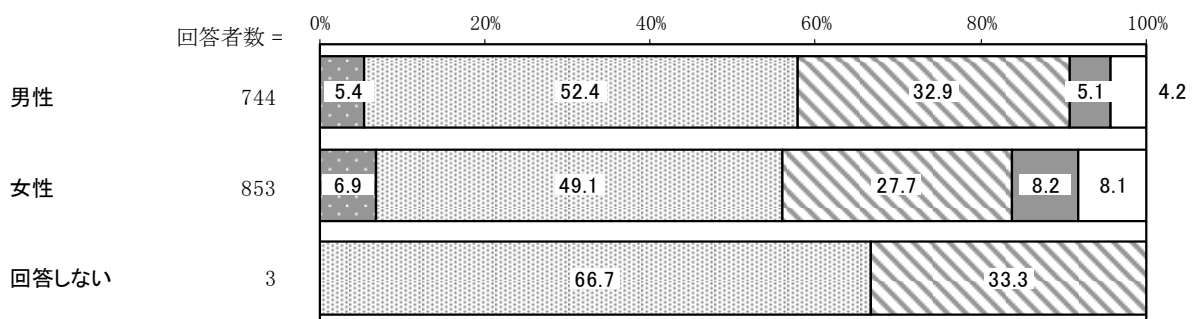
問 36 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（1つ選択）

「参加してもよい」の割合が50.5%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が30.3%となっています。



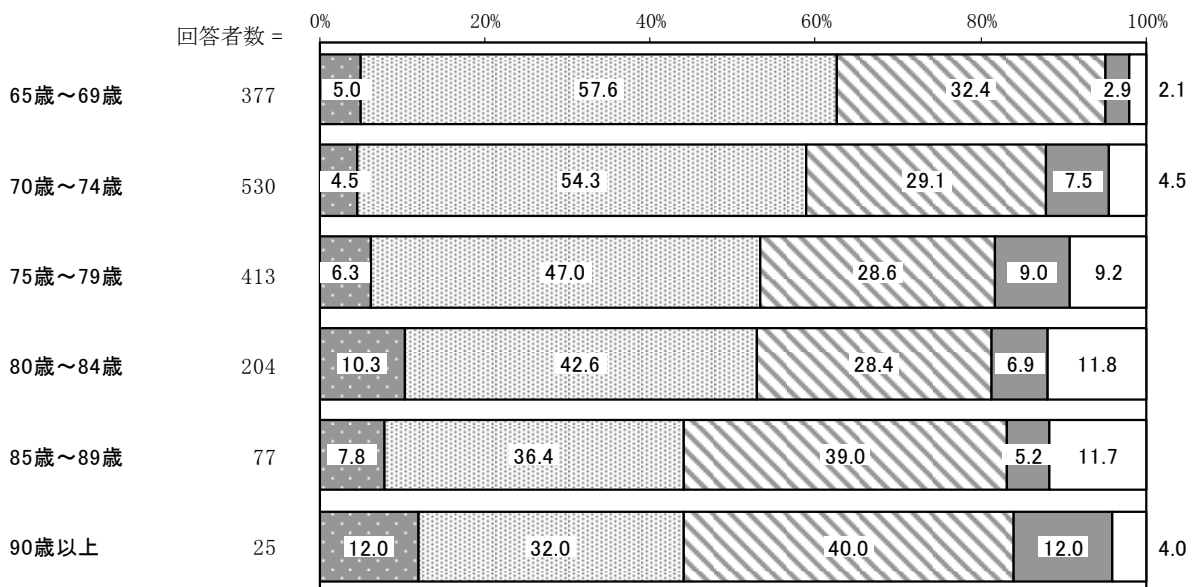
【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「参加したくない」の割合が高く、3割を超えています。



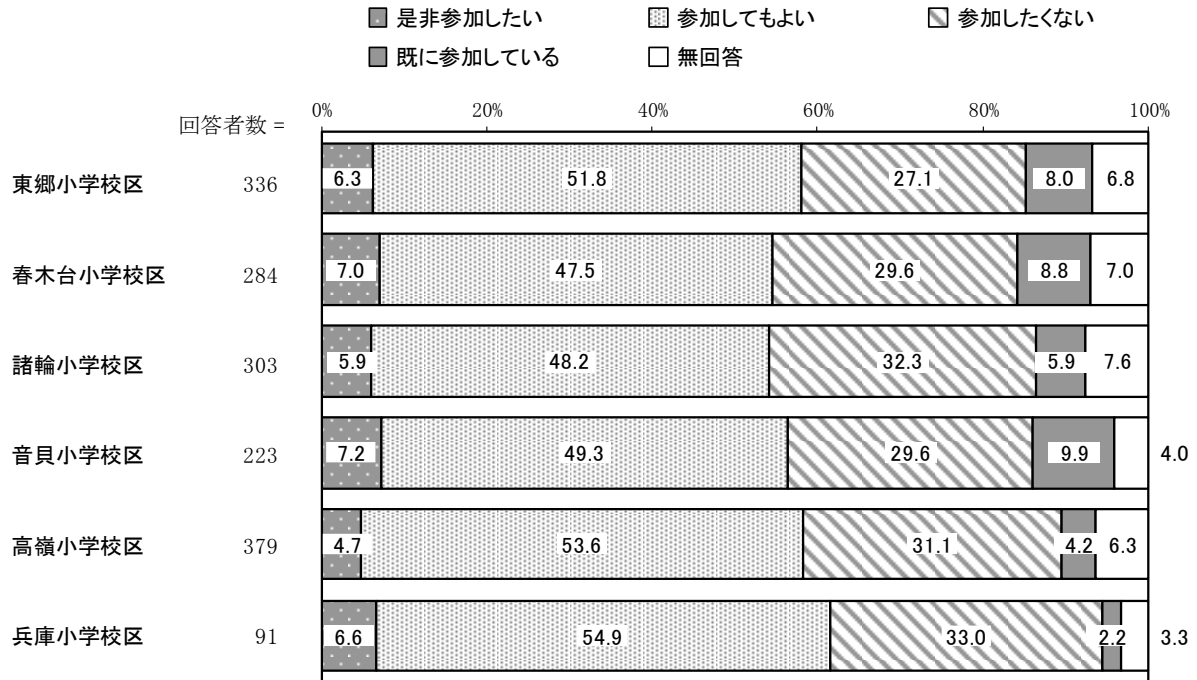
【年齢別】

年齢別で見ると、年齢が下がるにつれ「参加してもよい」の割合が高くなっており、65歳～69歳で約6割となっています。



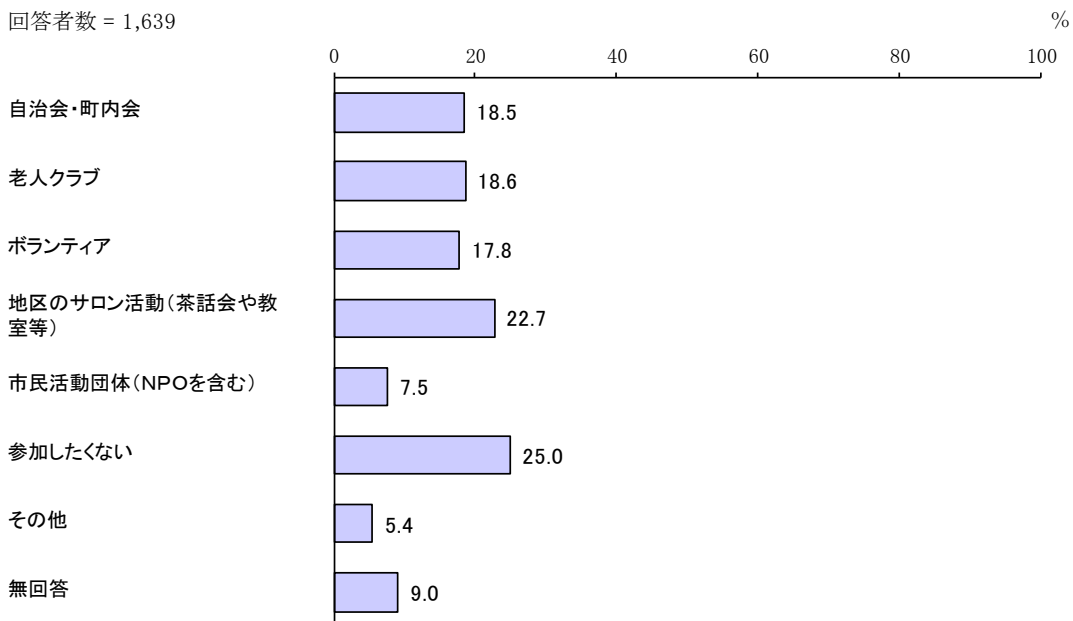
【小学校区別】

小学校区別でみると、他に比べ、東郷小学校区、高嶺小学校区、兵庫小学校区で「参加してもよい」の割合が高く、5割を超えています。



問 37 どのような地域活動やグループなら参加してみたいと思いますか（現在参加中のものを含む）（複数選択可）

「参加したくない」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「地区のサロン活動(茶話会や教室等)」の割合が 22.7%、「老人クラブ」の割合が 18.6%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「老人クラブ」の割合が、年齢が下がるにつれ「ボランティア」「市民活動団体（NPOを含む）」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	自治会・町内会	老人クラブ	ボランティア	地区のサロン活動 (茶話会や教室等)	市民活動団体 (NPOを含む)	参加したくない	その他	無回答
65歳～69歳	377	17.0	13.8	20.7	25.7	10.6	26.5	5.6	5.3
70歳～74歳	530	21.9	14.2	19.6	24.0	9.1	24.7	4.7	8.3
75歳～79歳	413	18.9	21.3	16.7	21.3	5.3	23.7	6.3	10.9
80歳～84歳	204	15.7	23.5	14.2	20.1	4.9	23.5	5.9	11.8
85歳～89歳	77	9.1	31.2	10.4	14.3	3.9	31.2	3.9	14.3
90歳以上	25	24.0	48.0	8.0	28.0	—	24.0	4.0	4.0

【小学校区別】

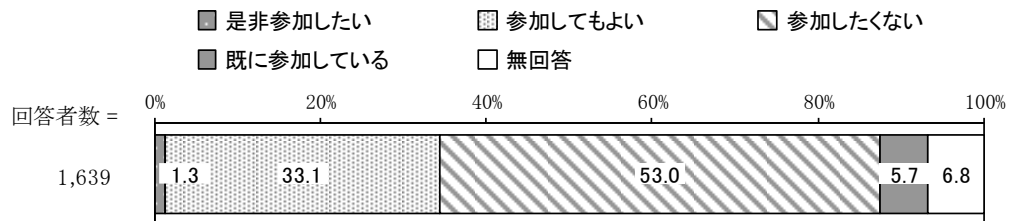
小学校区別でみると、他に比べ、春木台小学校区で「老人クラブ」の割合が高く、2割半ばとなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	自治会・町内会	老人クラブ	ボランティア	地区のサロン活動 (茶話会や教室等)	市民活動団体 (NPOを含む)	参加したくない	その他	無回答
東郷小学校区	336	17.0	21.7	20.8	21.1	6.0	21.7	5.1	9.5
春木台小学校区	284	22.5	25.4	17.3	19.0	6.7	23.9	6.7	6.0
諸輪小学校区	303	19.1	18.5	11.9	24.1	6.6	26.1	5.6	9.6
音貝小学校区	223	17.9	20.2	21.1	22.0	7.2	27.8	4.5	7.2
高嶺小学校区	379	16.6	10.0	18.2	26.1	11.1	26.1	5.0	10.8
兵庫小学校区	91	23.1	19.8	18.7	26.4	6.6	23.1	5.5	7.7

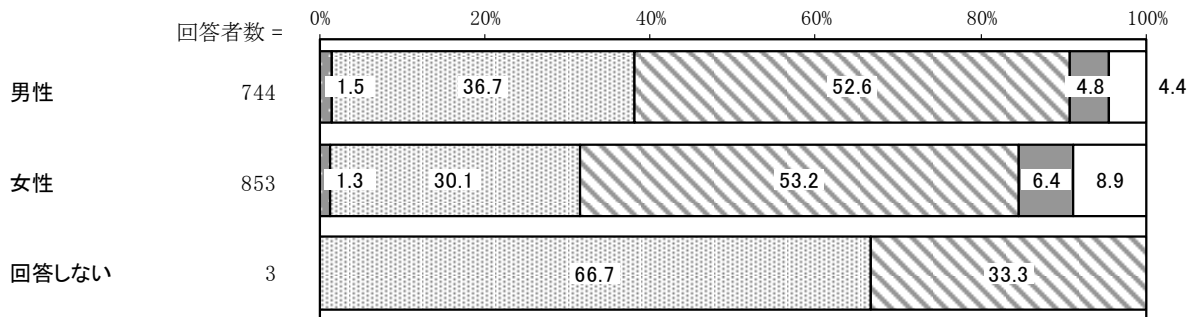
問 38 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（1つ選択）

「参加したくない」の割合が53.0%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が33.1%となっています。



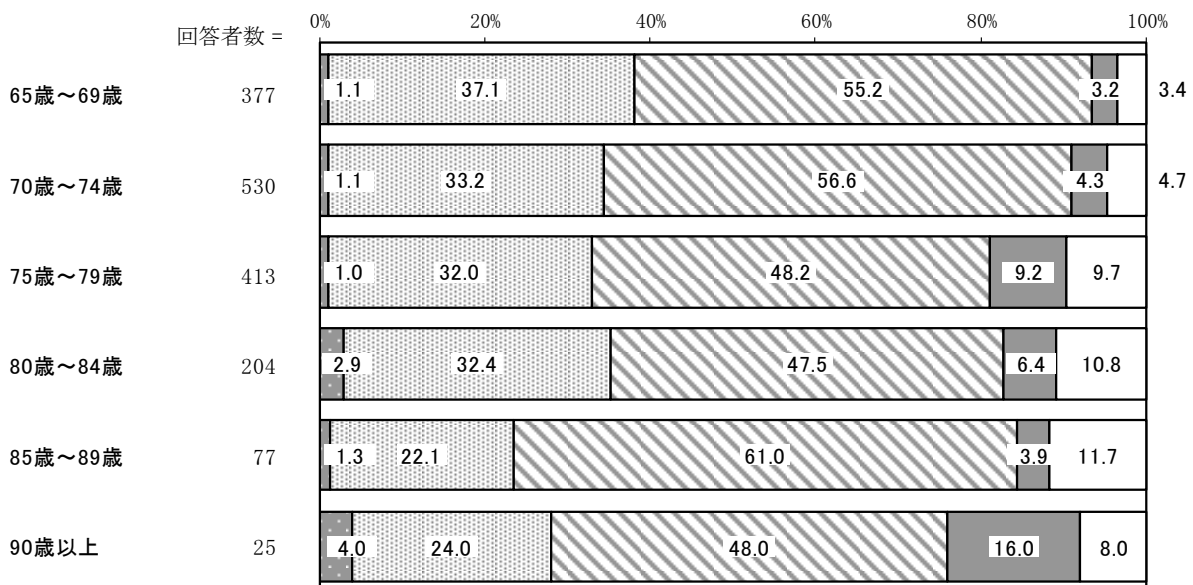
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「参加してもよい」の割合が高く、3割半ばとなっています。



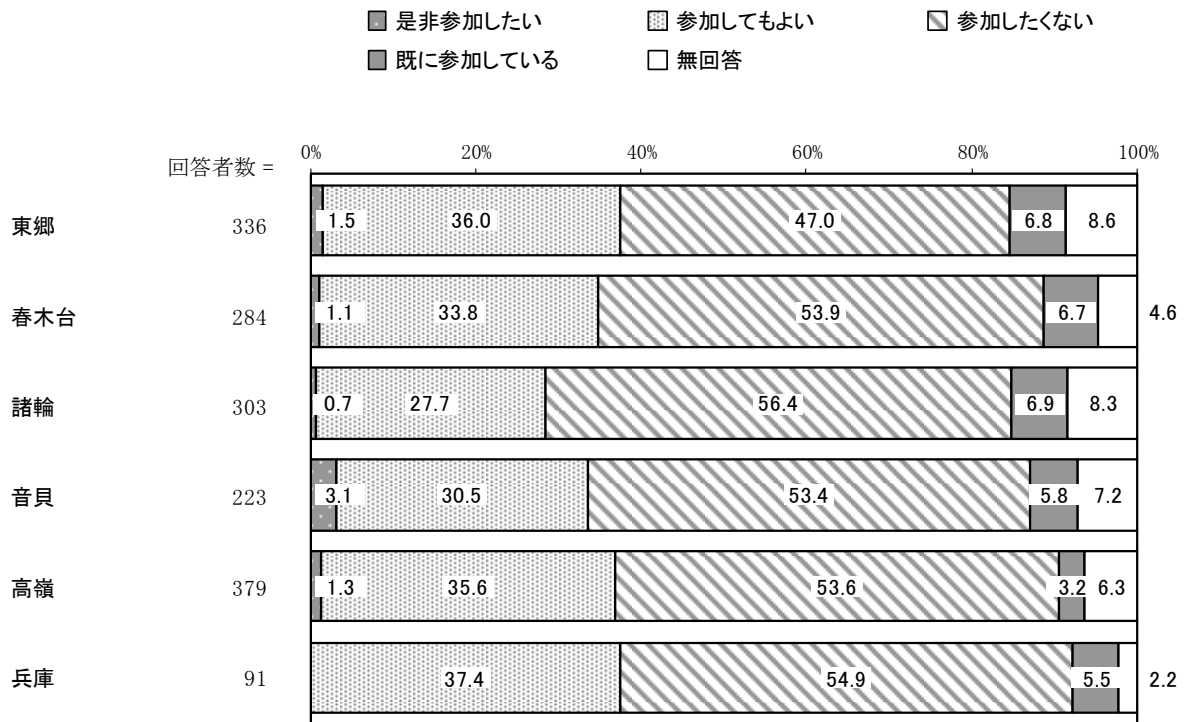
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「参加してもよい」の割合が高くなる傾向がみられ、65歳～69歳で約4割となっています。また、他に比べ、85歳～89歳で「参加したくない」の割合が高く、約6割となっています。



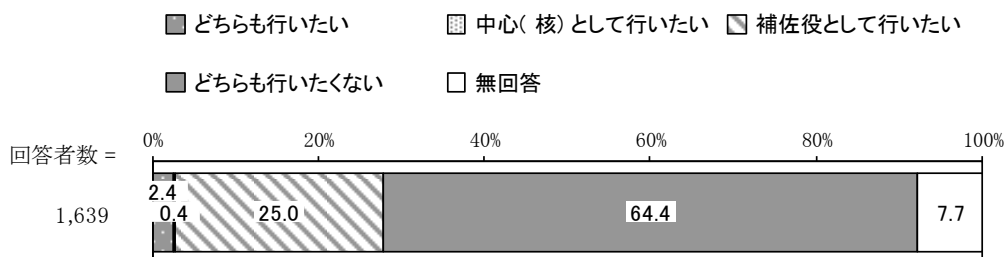
【小学校区別】

小学校区別でみると、他に比べ、東郷小学校区で「参加したくない」の割合が低くなっています。



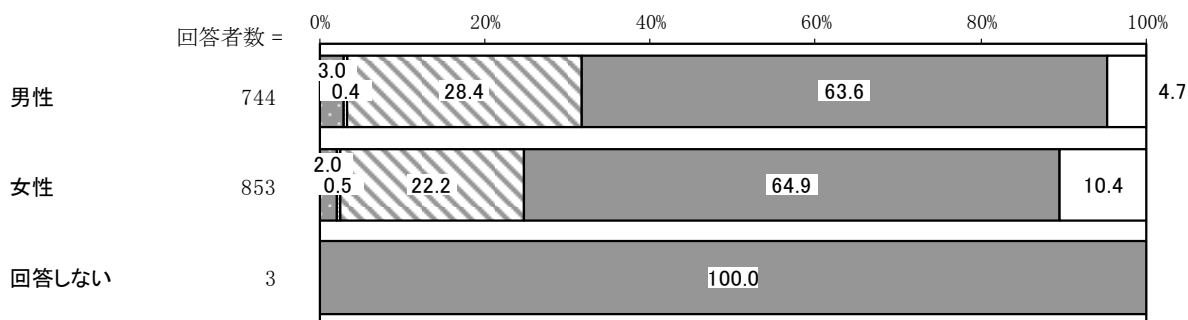
問 39 あなたは、地域活動などのグループの中心（核）または補佐役として、地域活動を行いたいですか（1つ選択）

「どちらも行いたくない」の割合が64.4%と最も高く、次いで「補佐役として行いたい」の割合が25.0%となっています。



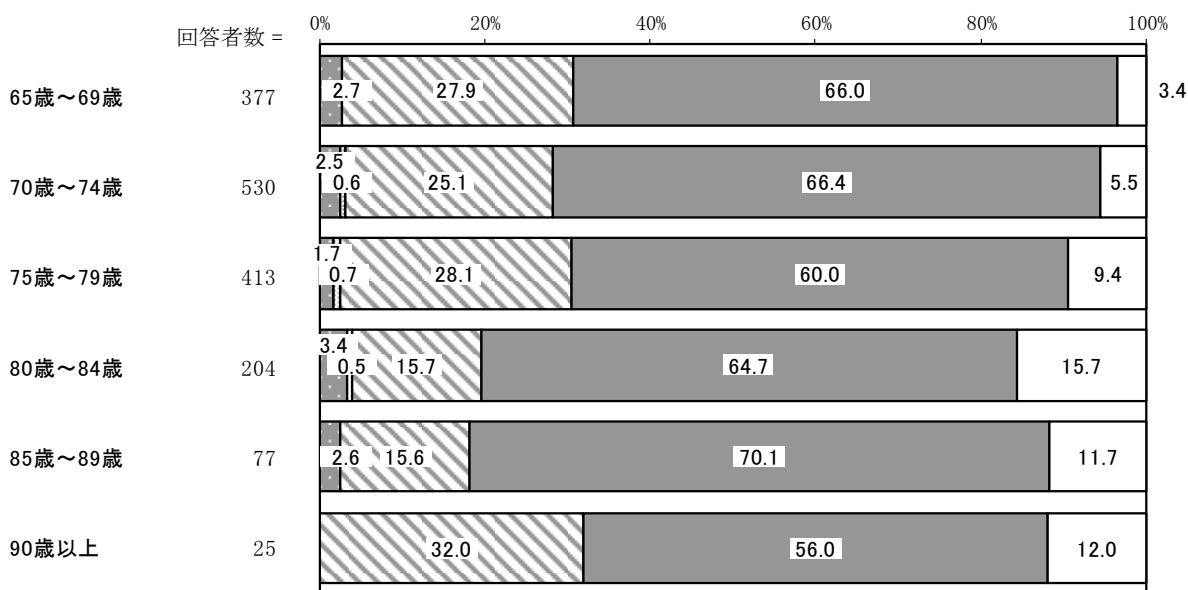
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「補佐役として行いたい」の割合が高く、約3割となっています。



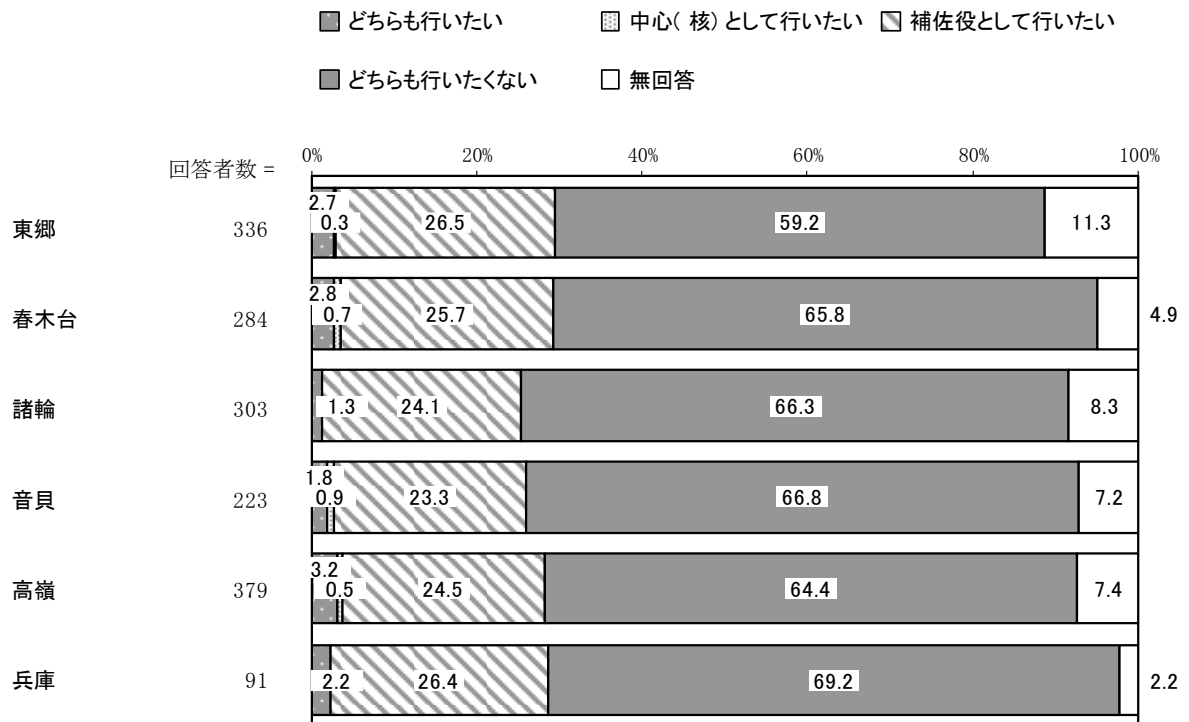
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、85歳～89歳で「どちらも行いたくない」の割合が高く、約7割となっています。また、65歳～69歳、75歳～79歳、90歳以上で「補佐役として行いたい」の割合が高く、約3割となっています。



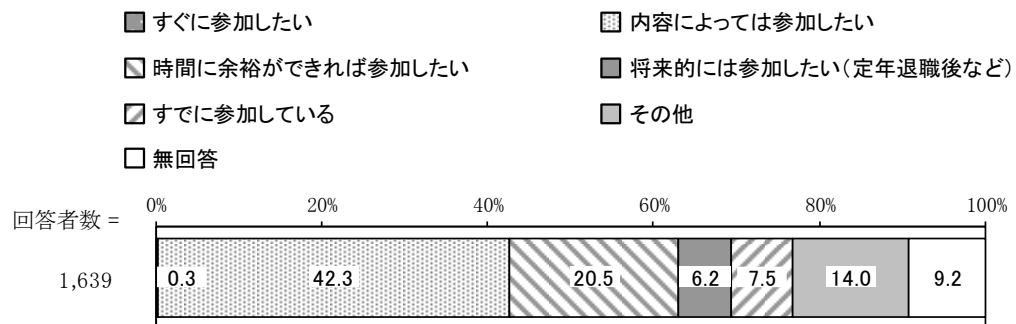
【小学校区別】

小学校区別で見ると、他に比べ、東郷小学校区で「どちらも行いたくない」の割合が低くなっています。



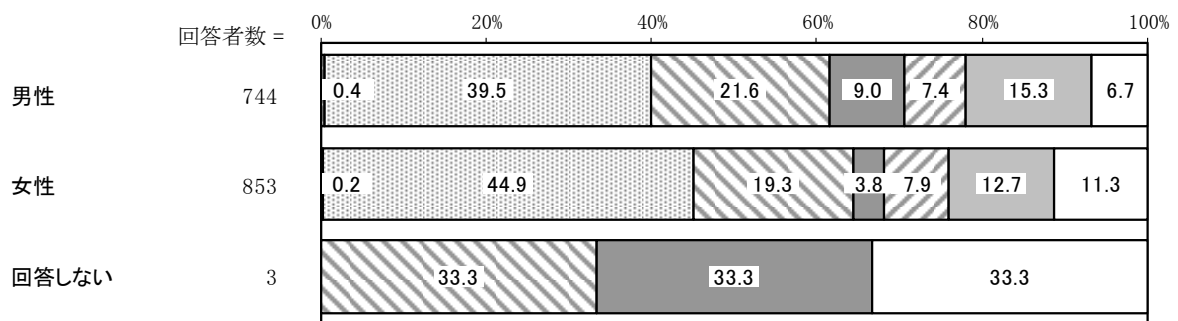
問 40 今後の「地域活動」に対する参加の意欲はどの程度ですか（1つ選択）

「内容によっては参加したい」の割合が42.3%と最も高く、次いで「時間に余裕ができれば参加したい」の割合が20.5%となっています。



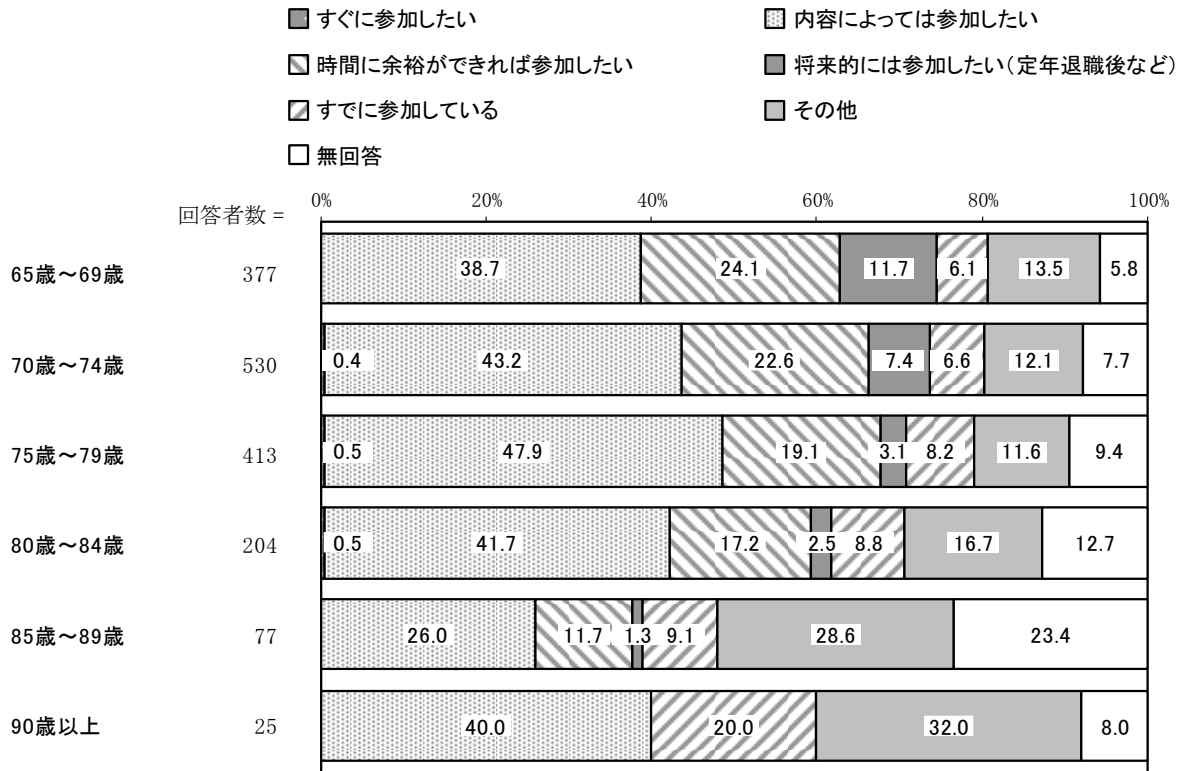
【性 別】

性別でみると、男性に比べ、女性で「内容によっては参加したい」の割合が高く、4割半ばとなっています。



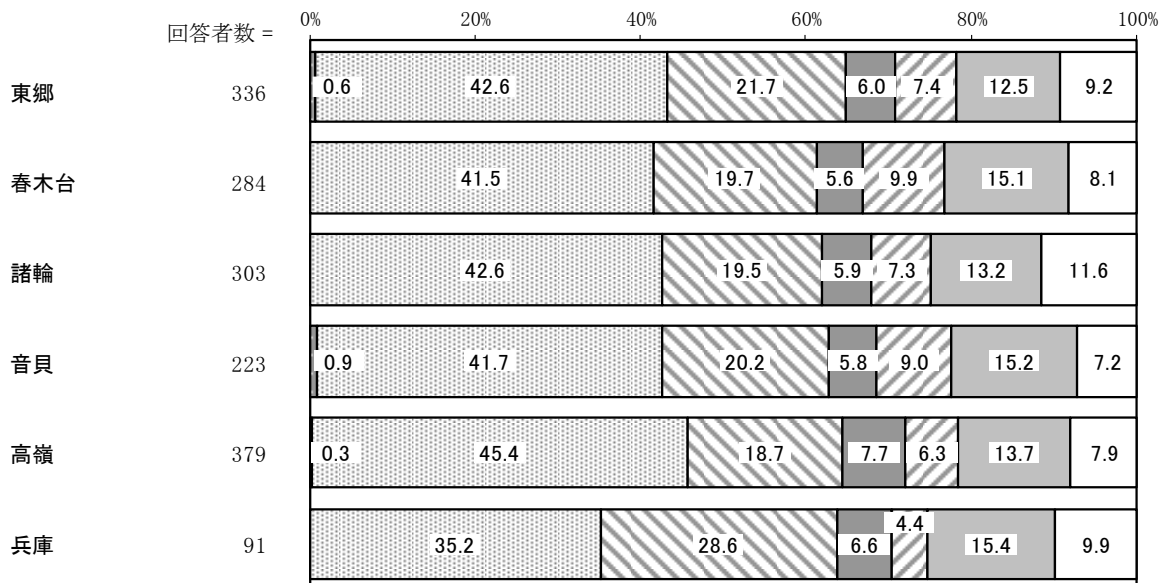
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「時間に余裕ができれば参加したい」「将来的には参加したい（定年退職後など）」の割合が高くなっています。また、他に比べ、75歳～79歳で「内容によっては参加したい」の割合が、90歳以上で「すでに参加している」の割合が高くなっています。



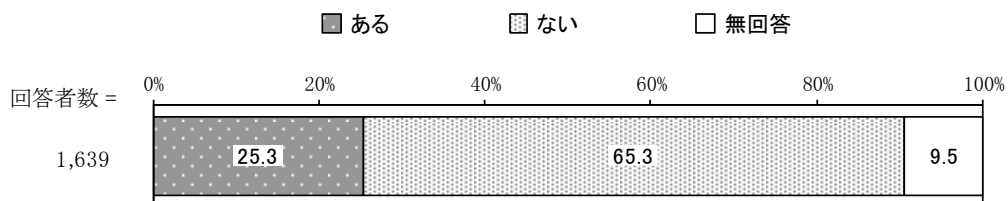
【小学校区別】

小学校区別でみると、他に比べ、兵庫小学校区で「内容によっては参加したい」の割合が低くなっています。



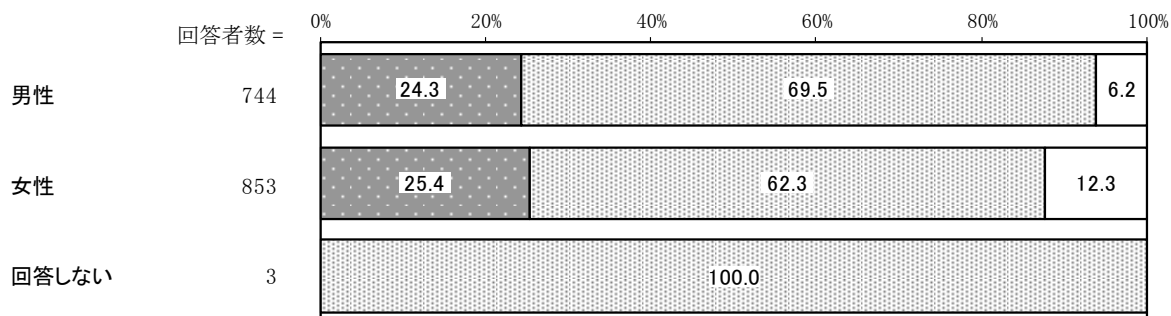
問 41 あなたの趣味や特技を活かせる場が地域の中にありますか（1つ選択）

「ある」の割合が 25.3%、「ない」の割合が 65.3%となっています。



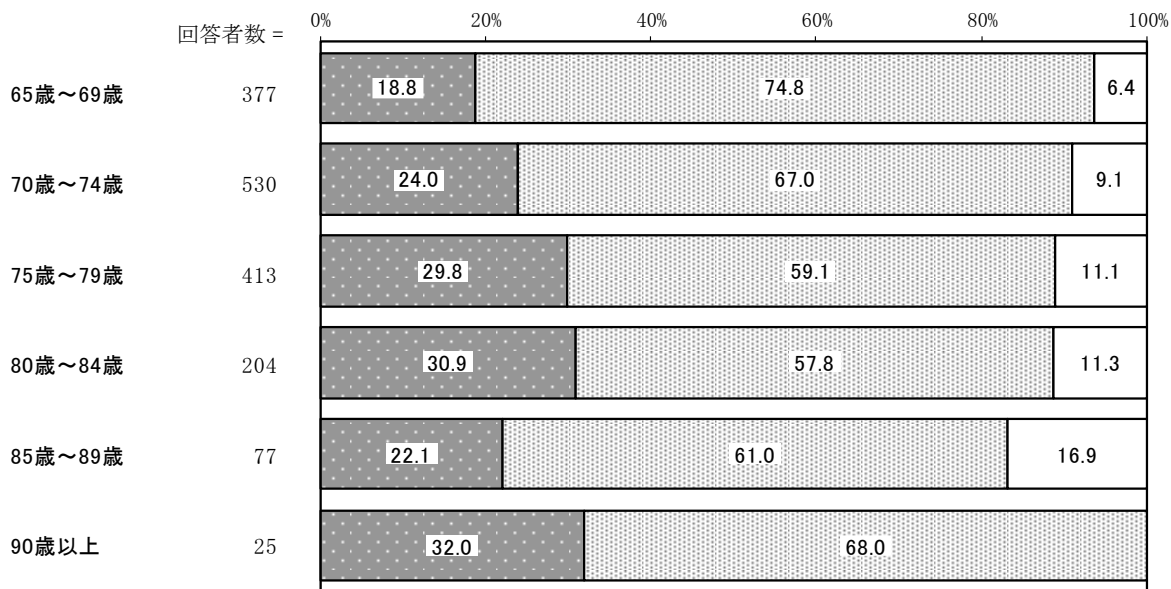
【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で「ない」の割合が高く、約7割となっています。



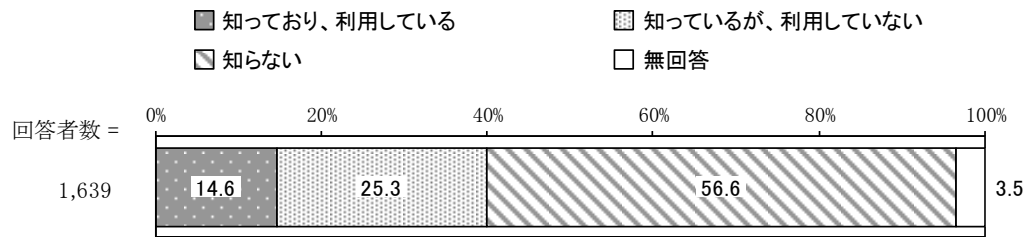
【年齢別】

年齢別で見ると、89歳以下で年齢が下がるにつれ「ない」の割合が高く、7割半ばとなっています。



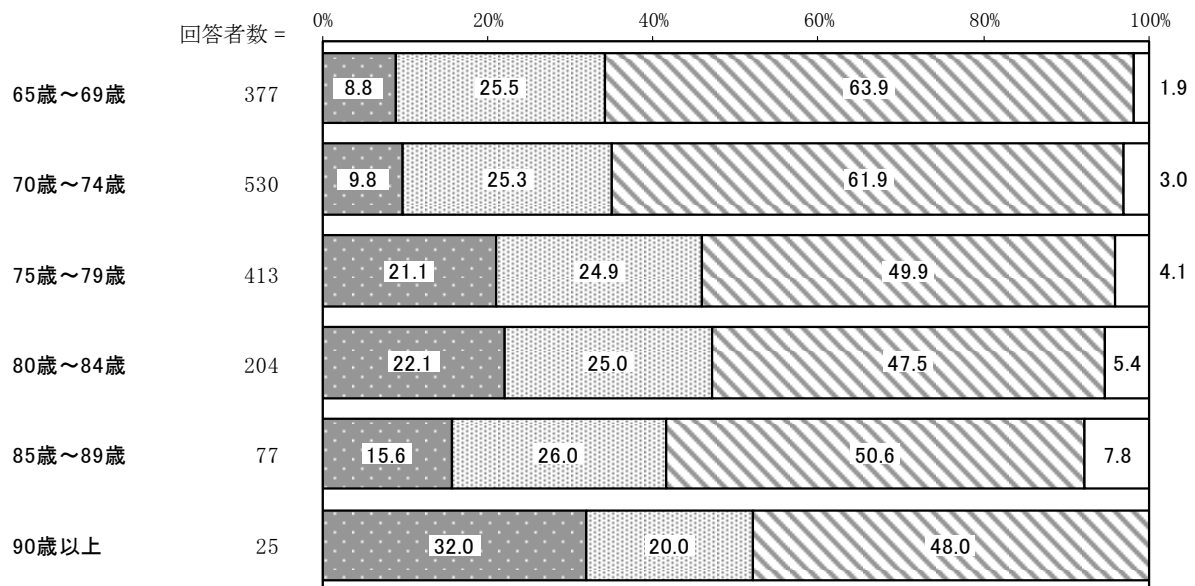
問 42 社会参加ポイント制度を知っていますか（1つ選択）

「知らない」の割合が56.6%と最も高く、次いで「知っているが、利用していない」の割合が25.3%、「知っており、利用している」の割合が14.6%となっています。



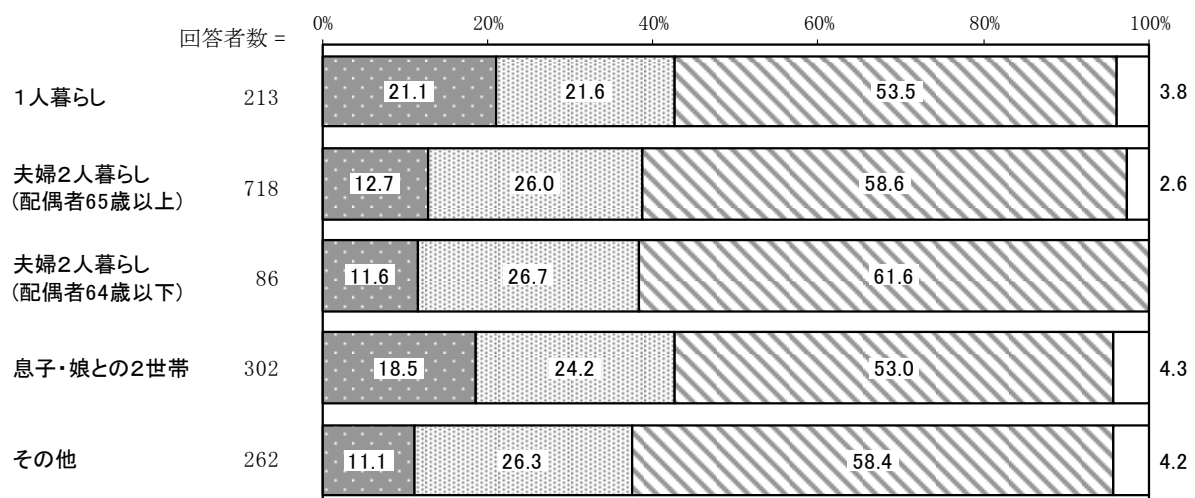
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「知らない」の割合が高くなる傾向がみられ、65歳～69歳、70歳～74歳で約6割となっています。また、他に比べ、90歳以上で「知っており、利用している」の割合が高く、約3割となっています。



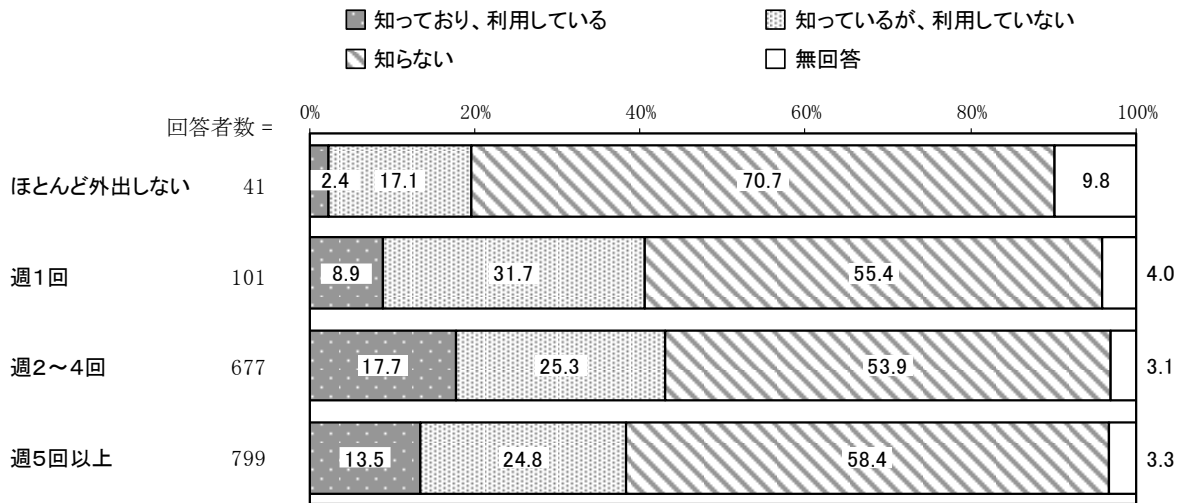
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで「知っており、利用している」の割合が高く、約2割となっています。



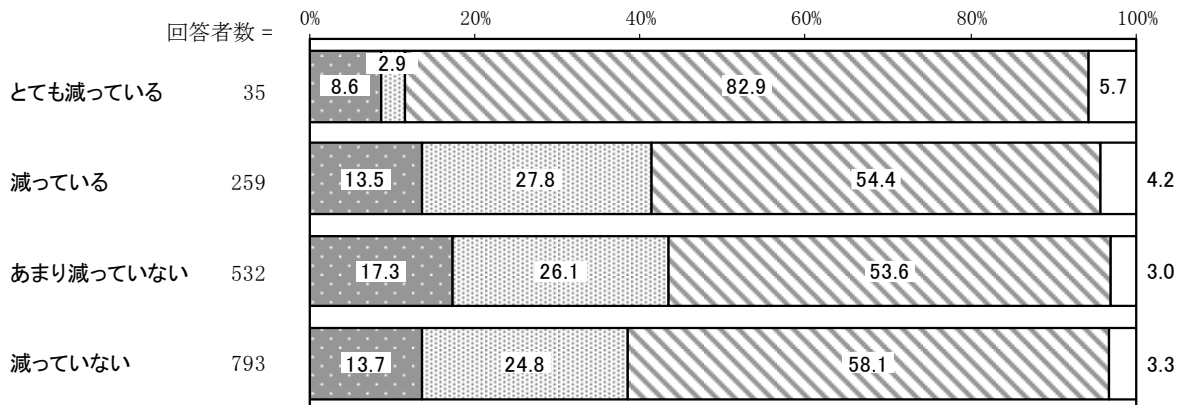
【外出頻度別】

外出頻度別で見ると、他に比べ、ほとんど外出しないで「知らない」の割合が高く、約7割となっています。



【外出回数別】

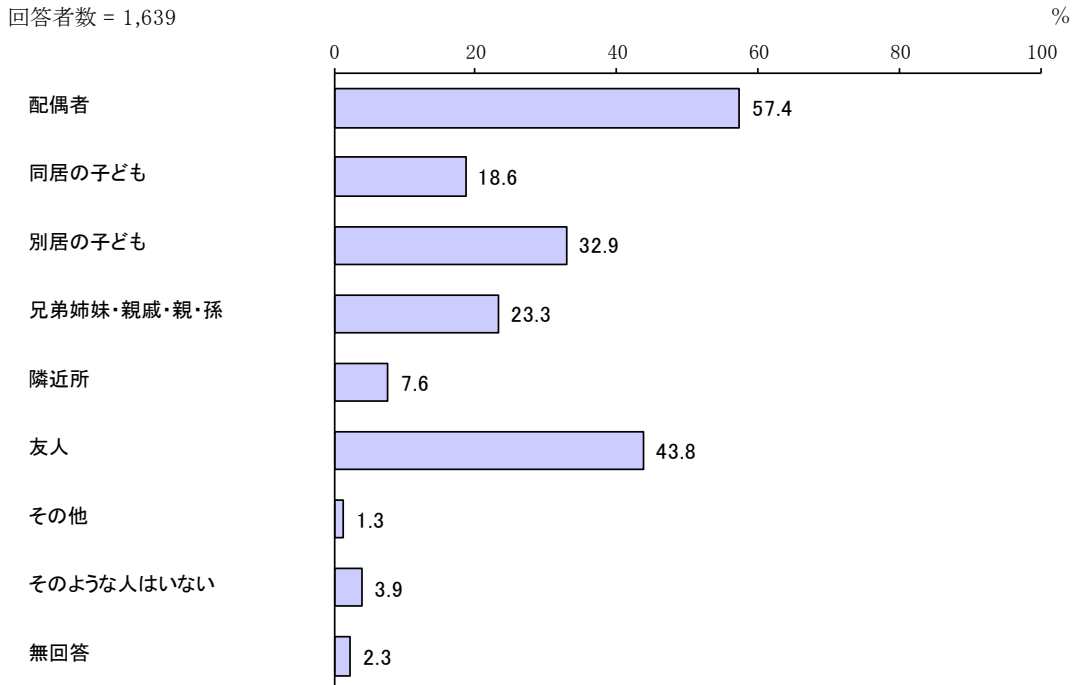
外出回数別で見ると、他に比べ、とても減っているで「知らない」の割合が高く、8割を超えています。



(7) あなたとまわりの人の「助け合い」について

問 43 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はどなたですか（複数選択可）

「配偶者」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が 43.8%、「別居の子ども」の割合が 32.9%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「配偶者」の割合が、年齢が上がるにつれ「同居の子ども」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	隣近所	友人	その他	いない そのような人は	無回答
65歳～69歳	377	66.0	14.1	34.5	26.8	6.4	45.9	1.1	4.8	2.4
70歳～74歳	530	64.2	18.3	32.6	23.6	7.2	48.5	1.9	4.0	2.1
75歳～79歳	413	53.5	18.9	33.2	23.2	10.4	44.8	1.5	3.1	1.7
80歳～84歳	204	46.1	23.5	28.9	18.6	6.9	35.3	—	2.0	3.9
85歳～89歳	77	35.1	26.0	35.1	20.8	6.5	26.0	—	5.2	2.6
90歳以上	25	20.0	28.0	28.0	16.0	4.0	20.0	4.0	12.0	—

【家族構成別】

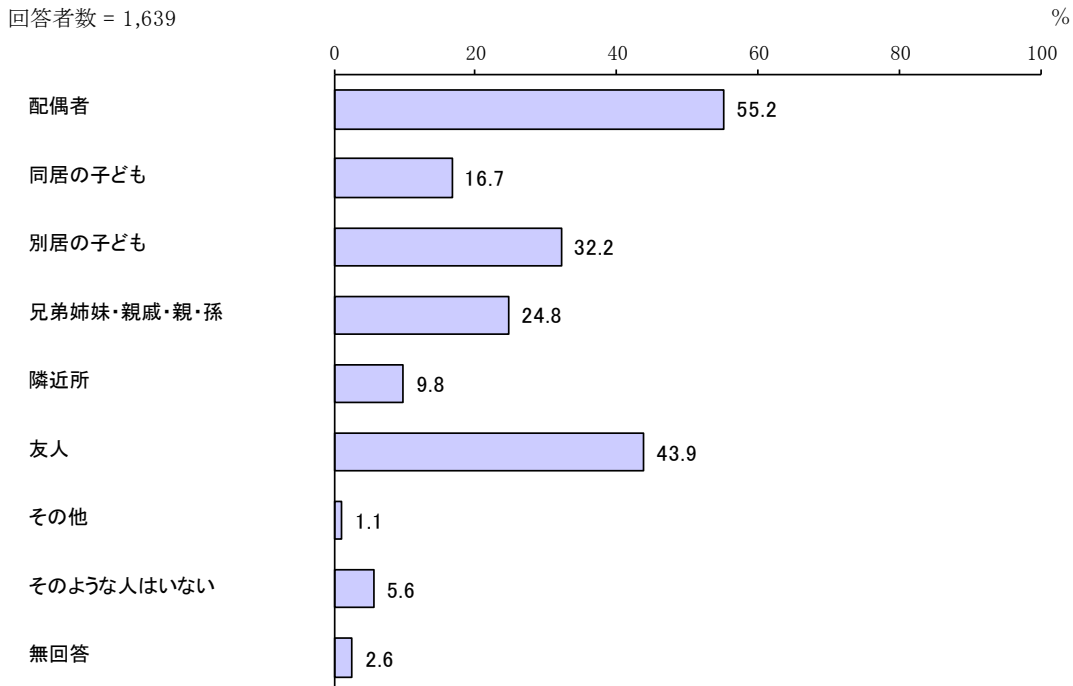
家族構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「隣近所」「友人」「そのような人はいない」の割合が高くなっています。また、夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)、夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下)で「配偶者」の割合が高く、約8割となっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	隣近所	友人	その他	そのような人はいない	無回答
1人暮らし	213	0.9	0.9	48.4	35.2	12.7	57.7	0.5	9.9	2.8
夫婦2人暮らし (配偶者 65歳以上)	718	79.1	2.2	38.4	20.6	7.1	42.8	1.5	2.9	1.9
夫婦2人暮らし (配偶者 64歳以下)	86	76.7	4.7	29.1	29.1	4.7	36.0	3.5	3.5	1.2
息子・娘との2世帯	302	45.7	53.6	21.9	23.5	7.3	43.4	—	2.0	2.3
その他	262	51.5	37.0	22.1	20.2	6.5	40.8	2.3	4.2	3.1

問 44 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はどなたですか（複数選択可）

「配偶者」の割合が55.2%と最も高く、次いで「友人」の割合が43.9%、「別居の子ども」の割合が32.2%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「配偶者」「別居の子ども」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、90歳以上で「そのような人はいない」の割合が高く、2割となっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	隣近所	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
65歳～69歳	377	64.2	16.4	38.2	26.8	8.5	47.2	1.6	4.5	2.1
70歳～74歳	530	60.4	16.6	34.2	26.4	10.9	46.8	1.1	5.7	2.1
75歳～79歳	413	51.1	16.2	29.5	25.9	11.1	45.5	1.0	4.6	2.2
80歳～84歳	204	45.6	16.7	25.5	19.1	8.8	37.7	1.0	4.9	5.9
85歳～89歳	77	39.0	20.8	28.6	18.2	6.5	19.5	—	11.7	2.6
90歳以上	25	20.0	16.0	12.0	12.0	4.0	36.0	—	20.0	4.0

【家族構成別】

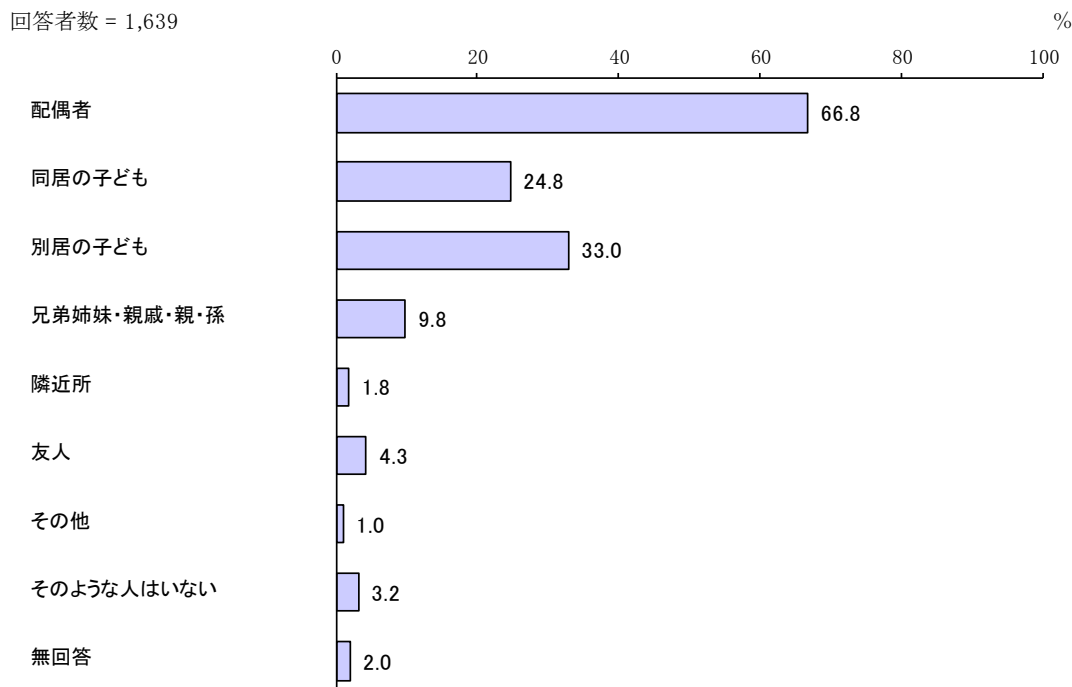
家族構成別でみると、他に比べ、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で「配偶者」の割合が高く、7割を超えています。また、息子・娘との2世帯で「同居の子ども」の割合が高く、4割半ばとなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	隣近所	友人	その他	ない そのような人はい	無回答
1人暮らし	213	1.4	0.9	41.8	29.1	14.1	60.6	0.9	11.7	3.8
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	718	74.8	2.8	38.9	24.0	10.3	42.2	1.1	3.6	2.4
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	86	72.1	5.8	36.0	29.1	7.0	39.5	2.3	5.8	—
息子・娘との2世帯	302	46.7	45.7	20.9	25.8	8.6	43.0	0.7	6.0	2.6
その他	262	50.8	34.4	22.1	22.9	6.5	39.7	1.5	5.7	3.4

問 45 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか（複数選択可）

「配偶者」の割合が 66.8%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が 33.0%、「同居の子ども」の割合が 24.8%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「配偶者」の割合が高くなっています。また、他に比べ、85歳～89歳で「同居の子ども」の割合が高く、約4割となっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	隣近所	友人	その他	そのような人はいない	無回答
65歳～69歳	377	78.0	19.6	34.2	10.6	0.5	5.0	0.3	4.0	1.6
70歳～74歳	530	74.0	23.0	31.5	7.0	1.9	3.2	0.9	3.4	1.9
75歳～79歳	413	60.3	26.6	33.9	10.9	2.7	6.8	1.2	2.7	1.9
80歳～84歳	204	54.9	29.4	32.8	11.3	1.5	3.4	2.5	2.0	2.9
85歳～89歳	77	45.5	37.7	32.5	11.7	3.9	—	—	1.3	2.6
90歳以上	25	28.0	32.0	32.0	20.0	—	—	4.0	8.0	4.0

【家族構成別】

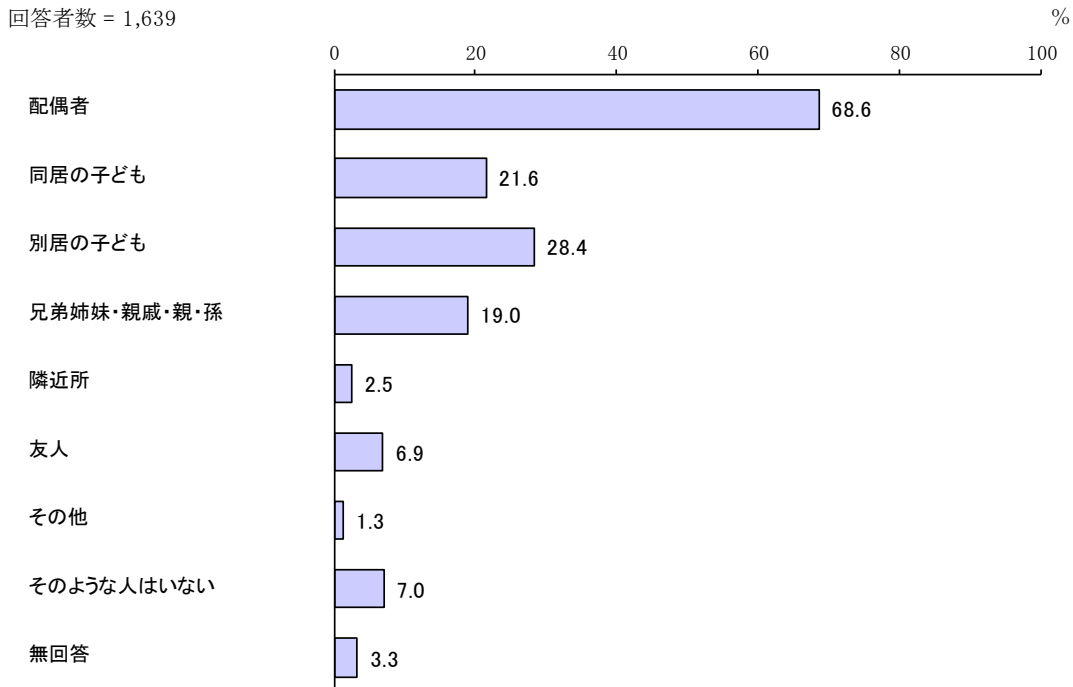
家族構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」「そのような人はいない」の割合が高くなっています。また、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で「配偶者」の割合が高く、約9割となっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	隣近所	友人	その他	そのような人はいない	無回答
1人暮らし	213	2.3	0.9	61.0	26.3	7.5	20.7	1.4	14.1	2.3
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	718	91.5	2.8	37.6	6.8	1.1	1.8	0.7	1.1	1.8
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	86	90.7	7.0	27.9	3.5	1.2	—	1.2	3.5	—
息子・娘との2世帯	302	54.0	72.2	19.9	7.6	0.7	3.0	1.0	0.7	2.0
その他	262	60.7	49.2	17.9	9.2	0.8	1.1	1.5	2.3	3.1

問 46 反対に、看病や世話をしてくれる人はどなたですか（複数選択可）

「配偶者」の割合が68.6%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が28.4%、「同居の子ども」の割合が21.6%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「配偶者」「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が高くなっています。また、他に比べ、90歳以上で「そのような人はいない」の割合が高く、4割半ばとなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・孫 兄弟姉妹・親戚・	隣近所	友人	その他	その ような人 はい ない	無回 答
65歳～69歳	377	78.2	22.0	33.7	26.0	1.9	6.9	1.6	6.1	1.6
70歳～74歳	530	75.8	20.8	31.9	19.1	3.4	6.6	0.9	4.9	3.0
75歳～79歳	413	63.7	22.0	25.4	16.7	2.9	9.4	0.5	7.3	2.9
80歳～84歳	204	58.3	21.1	23.5	15.2	2.0	5.4	2.9	5.9	6.9
85歳～89歳	77	42.9	27.3	14.3	9.1	—	2.6	1.3	15.6	6.5
90歳以上	25	28.0	12.0	12.0	8.0	—	—	8.0	44.0	—

【家族構成別】

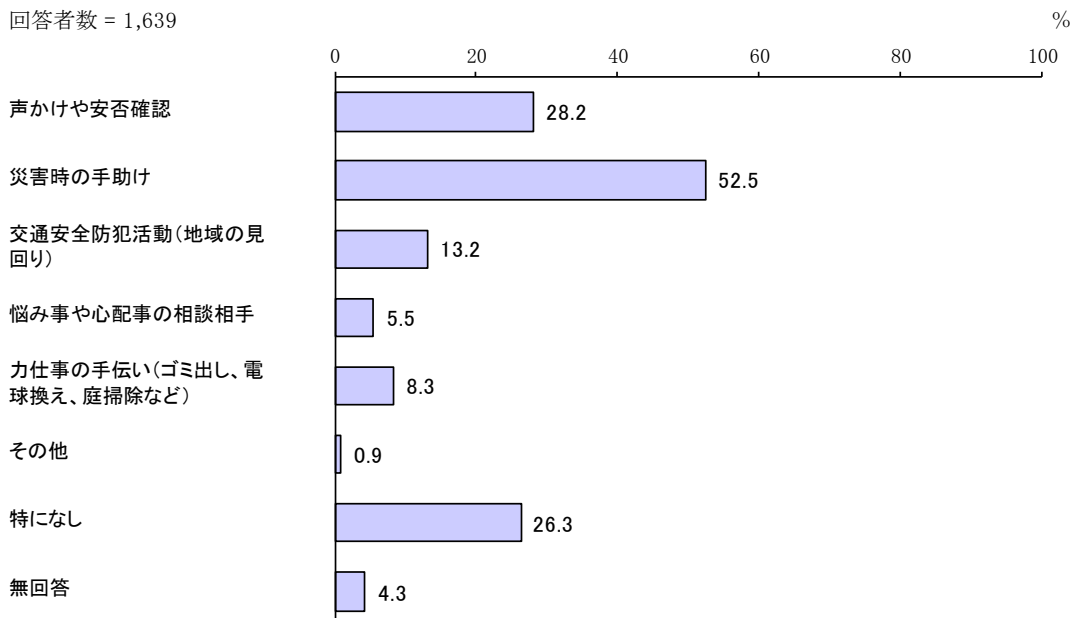
家族構成別でみると、他に比べ、1人暮らしで「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」「そのような人はいない」の割合が高くなっています。また、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)で「配偶者」の割合が高く、約9割となっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫 兄弟姉妹・親戚・親・	隣近所	友人	その他	その ような人 はい ない	無回 答
1人暮らし	213	3.8	0.9	39.9	29.6	6.6	23.5	2.8	25.4	6.1
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	718	92.5	2.6	34.0	16.3	1.8	4.0	1.0	2.2	2.2
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	86	93.0	8.1	33.7	14.0	2.3	3.5	—	5.8	—
息子・娘との2世帯	302	57.9	56.3	16.9	15.9	2.3	6.3	0.3	6.0	4.3
その他	262	61.8	49.6	17.6	24.0	1.5	4.6	3.1	6.9	3.4

問 47 あなたは、地域の人にどのような手助けや協力をしてほしいと思いますか（複数選択可）

「災害時の手助け」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「声かけや安否確認」の割合が 28.2%、「特になし」の割合が 26.3%となっています。



【年齢別】

年齢別で見ると、年齢が下がるにつれ「災害時の手助け」の割合が高くなる傾向がみられ、65歳～69歳で5割半ばとなっています。また、他に比べ、85歳～89歳で「声かけや安否確認」の割合が、90歳以上で「力仕事の手伝い（ゴミ出し、電球換え、庭掃除など）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	声かけや安否確認	災害時の手助け	交通安全防犯活動(地域の見回り)	悩み事や心配事の相談相手	力仕事の手伝い(ゴミ出し、電球換え、庭掃除など)	その他	特になし	無回答
65歳～69歳	377	20.2	55.2	17.0	5.6	7.2	0.5	29.4	2.4
70歳～74歳	530	28.9	51.5	13.6	3.8	7.2	0.9	28.1	3.8
75歳～79歳	413	31.0	53.5	12.1	6.3	9.2	0.2	25.7	4.6
80歳～84歳	204	31.9	53.9	8.3	6.9	8.3	2.5	19.6	6.9
85歳～89歳	77	37.7	39.0	11.7	7.8	14.3	—	20.8	7.8
90歳以上	25	36.0	48.0	12.0	8.0	20.0	4.0	20.0	4.0

【小学校区別】

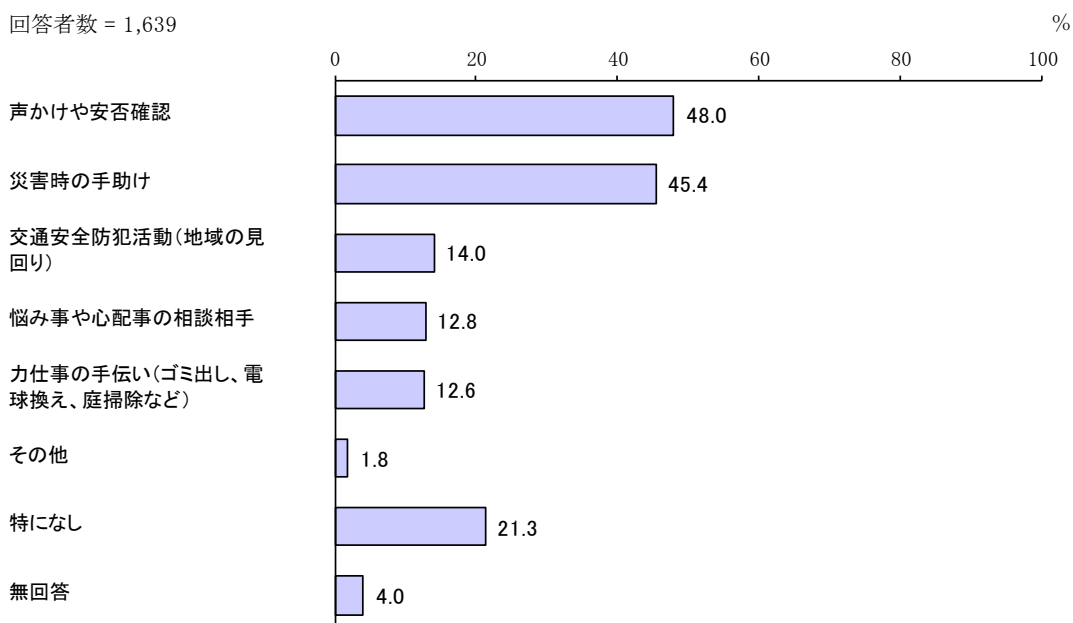
小学校区別でみると、他に比べ、兵庫小学校区で「特になし」の割合が高く、約4割となっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	声かけや安否確認	災害時の手助け	交通安全防犯活動(地域の見回り)	悩み事や心配事の相談相手	力仕事の手伝い(ゴミ出し、電球換え、庭掃除など)	その他	特になし	無回答
東郷小学校区	336	30.1	52.1	11.3	6.0	6.0	0.9	26.2	4.8
春木台小学校区	284	27.1	52.5	12.3	6.0	9.9	1.1	26.4	3.5
諸輪小学校区	303	30.0	50.8	13.2	6.9	7.3	0.3	26.4	5.0
音貝小学校区	223	29.1	53.4	17.0	2.2	8.1	1.3	26.0	3.6
高嶺小学校区	379	26.4	56.2	13.5	5.0	10.3	0.8	22.4	4.0
兵庫小学校区	91	27.5	45.1	8.8	5.5	5.5	1.1	40.7	4.4

問 48 あなた自身が、地域の人に対して手助けや協力できることはありますか (複数選択可)

「声かけや安否確認」の割合が48.0%と最も高く、次いで「災害時の手助け」の割合が45.4%、「特になし」の割合が21.3%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「災害時の手助け」の割合が高くなる傾向がみられ、65歳～69歳で5割半ばとなっています。また、他に比べ、90歳以上で「特になし」の割合が高く、4割となっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	声かけや安否確認	災害時の手助け	交通安全防犯活動 (地域の見回り)	悩み事や心配事の 相談相手	力仕事の手伝い (ゴミ出し、電球換え、 庭掃除など)	その他	特になし	無回答
65歳～69歳	377	49.1	54.9	15.6	10.6	16.4	2.1	19.9	2.4
70歳～74歳	530	47.4	50.9	15.8	10.4	14.2	1.3	20.0	3.6
75歳～79歳	413	50.4	40.9	14.3	16.9	11.4	2.2	19.4	3.9
80歳～84歳	204	48.0	35.8	9.8	14.2	8.3	2.0	25.0	6.9
85歳～89歳	77	44.2	19.5	3.9	10.4	3.9	—	28.6	7.8
90歳以上	25	32.0	24.0	8.0	24.0	8.0	4.0	40.0	4.0

【小学校区別】

小学校区別でみると、大きな差異はみられません。

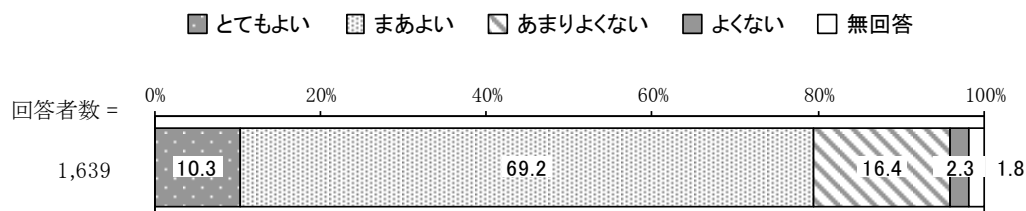
単位：％

区分	回答者数(件)	声かけや安否確認	災害時の手助け	交通安全防犯活動 (地域の見回り)	悩み事や心配事の 相談相手	力仕事の手伝い (ゴミ出し、電球換え、 庭掃除など)	その他	特になし	無回答
東郷小学校区	336	47.3	45.5	14.9	12.5	12.8	0.9	24.1	3.6
春木台小学校区	284	50.0	46.5	16.2	11.6	13.0	2.1	21.8	3.2
諸輪小学校区	303	49.2	44.2	12.2	13.5	13.9	1.3	21.1	4.3
音貝小学校区	223	52.0	44.8	17.9	12.6	12.1	2.7	17.0	3.6
高嶺小学校区	379	45.9	47.0	11.3	12.9	11.6	1.6	19.0	5.5
兵庫小学校区	91	44.0	48.4	9.9	14.3	13.2	4.4	24.2	2.2

(8) 健康について

問 49 現在のあなたの健康状態はいかがですか（1つ選択）

「とてもよい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が79.5%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“よくない”の割合が18.7%となっています。



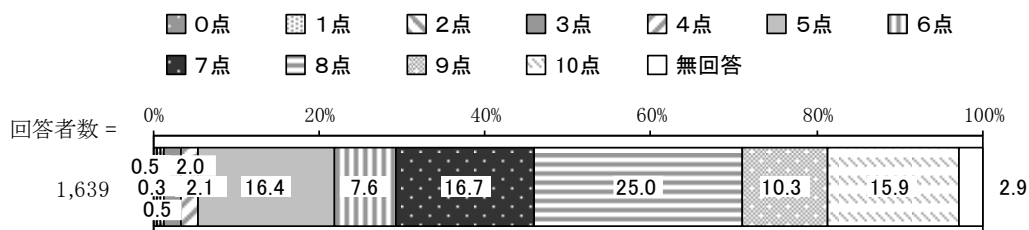
【小学校区別】

小学校区別でみると、大きな差異はみられません。



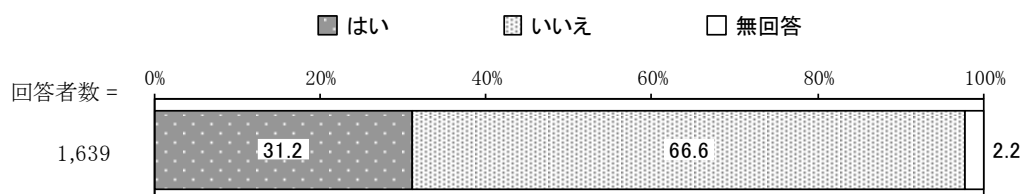
問 50 あなたは、現在どの程度幸せですか（1つ選択）（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

「8点」の割合が25.0%と最も高く、次いで「7点」の割合が16.7%、「5点」の割合が16.4%となっています。



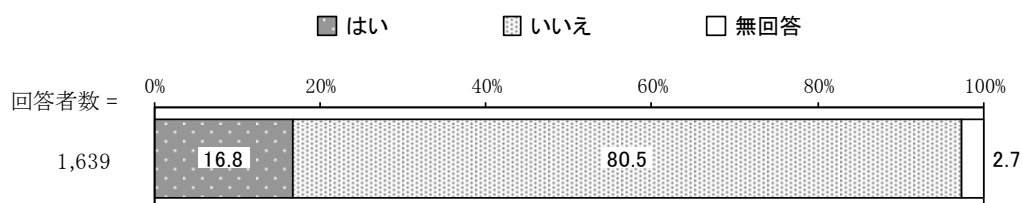
問 51 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（1つ選択）

「はい」の割合が31.2%、「いいえ」の割合が66.6%となっています。



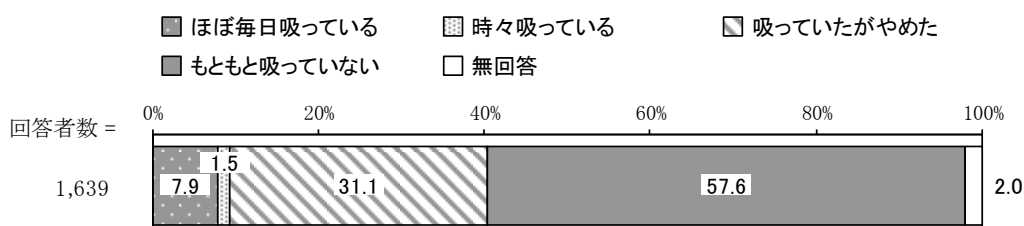
問 52 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（1つ選択）

「はい」の割合が16.8%、「いいえ」の割合が80.5%となっています。



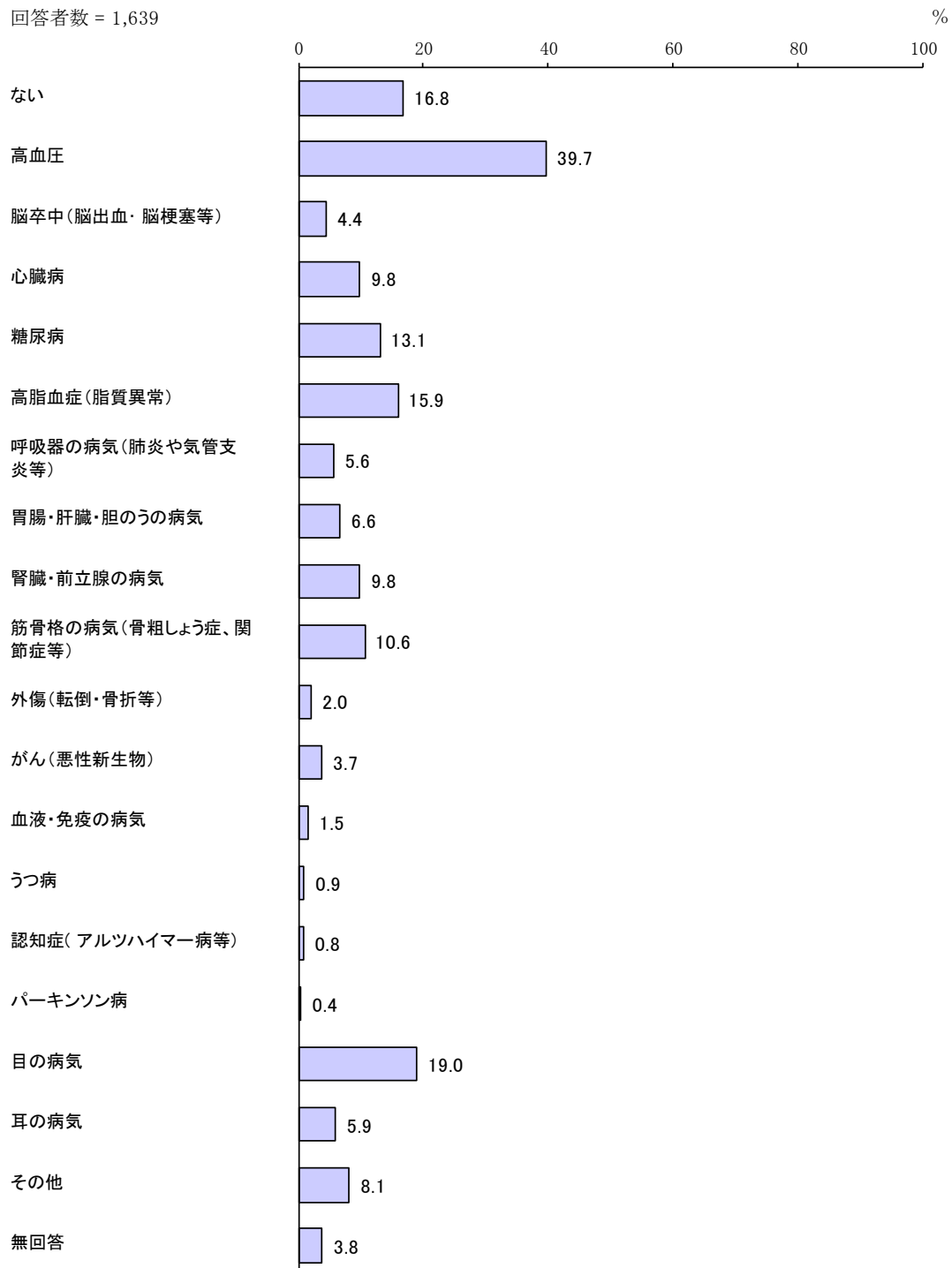
問 53 タバコは吸っていますか（1つ選択）

「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた“吸っている”の割合が9.5%、「吸っていたがやめた」と「もともと吸っていない」を合わせた“吸っていない”の割合が88.7%となっています。



問 54 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（複数選択可）

「高血圧」の割合が 39.7%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が 19.0%、「ない」の割合が 16.8%となっています。

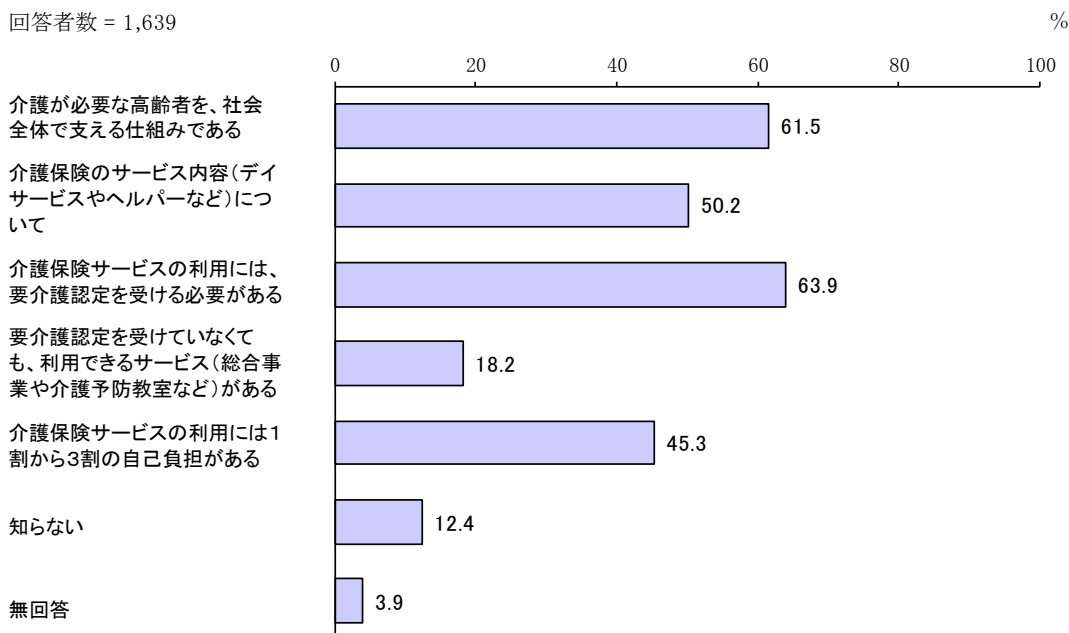


(9) 介護保険制度について

問 55 介護保険制度について、あなたが知っているものはどれですか（複数選択可）

「介護保険サービスの利用には、要介護認定を受ける必要がある」の割合が 63.9%と最も高く、次いで「介護が必要な高齢者を、社会全体で支える仕組みである」の割合が 61.5%、「介護保険のサービス内容（デイサービスやヘルパーなど）について」の割合が 50.2%となっています。

回答者数 = 1,639



【年齢別】

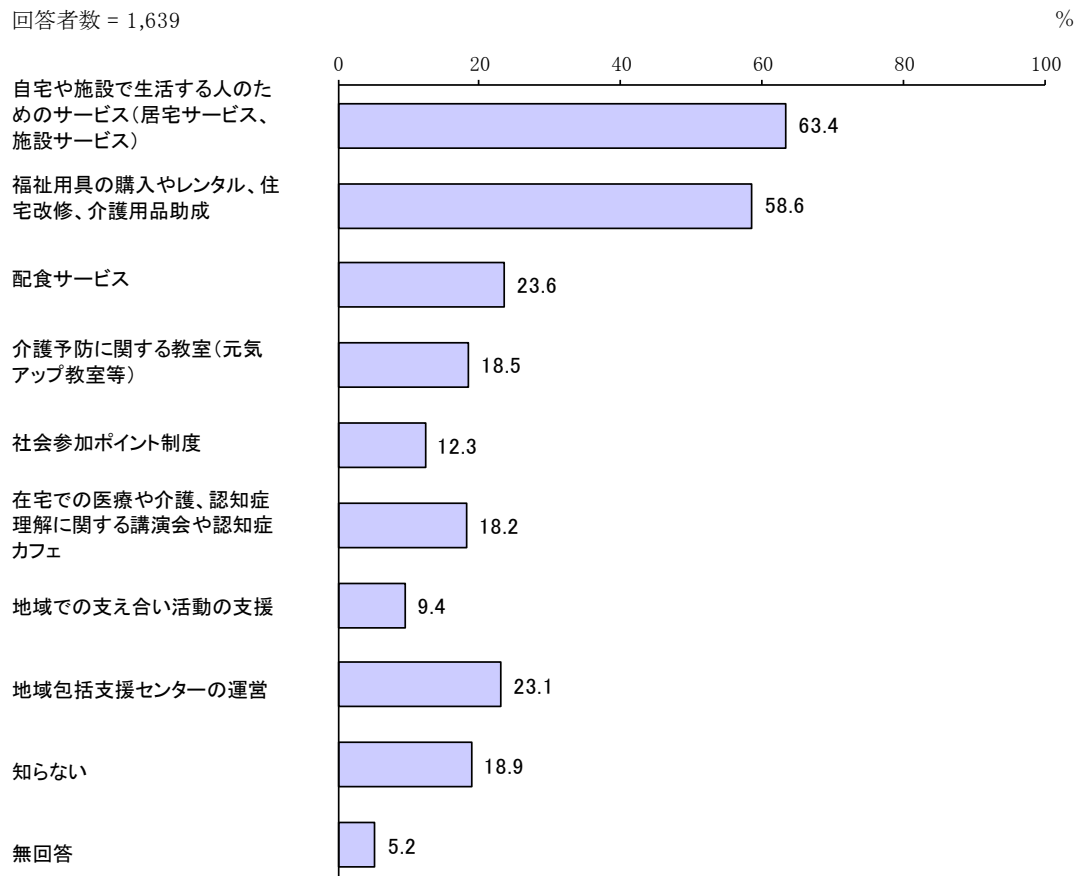
年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「介護保険のサービス内容（デイサービスやヘルパーなど）について」「介護保険サービスの利用には、要介護認定を受ける必要がある」の割合が高くなっています。また、他に比べ、65歳～69歳で「介護が必要な高齢者を、社会全体で支える仕組みである」の割合が高く、約7割となっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	介護が必要な高齢者を、社会全体で支える仕組みである	介護保険のサービス内容(デイサービスやヘルパーなど)について	介護保険サービスの利用には、要介護認定を受ける必要がある	要介護認定を受けていなくても、利用できるサービス(総合事業や介護予防教室など)がある	介護保険サービスの利用には1割から3割の自己負担がある	知らない	無回答
65歳～69歳	377	67.4	55.7	68.2	20.7	46.9	12.7	1.6
70歳～74歳	530	63.4	54.7	67.4	18.3	47.5	11.9	2.3
75歳～79歳	413	59.1	46.0	64.2	18.4	45.3	11.6	5.3
80歳～84歳	204	54.4	44.1	54.9	13.2	38.7	12.3	8.3
85歳～89歳	77	57.1	40.3	51.9	19.5	42.9	15.6	6.5
90歳以上	25	56.0	24.0	44.0	12.0	36.0	16.0	4.0

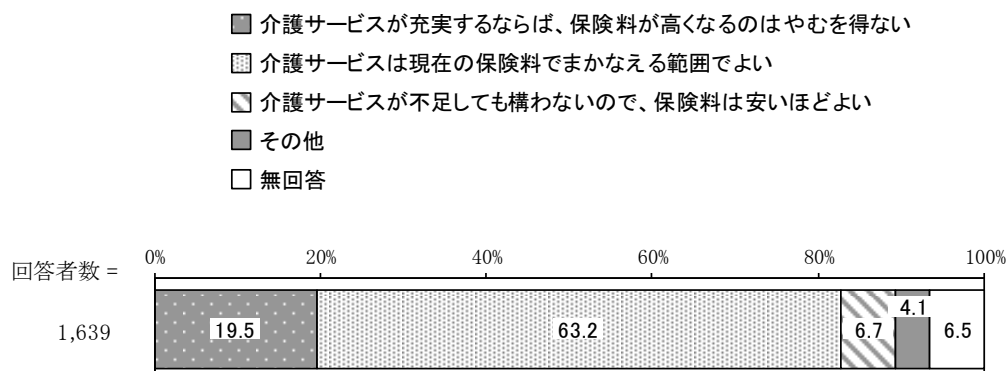
問 56 介護保険料の使われ方で、あなたが知っているものはどれですか（複数選択可）

「自宅や施設で生活する人のためのサービス（居宅サービス、施設サービス）」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「福祉用具の購入やレンタル、住宅改修、介護用品助成」の割合が 58.6%、「配食サービス」の割合が 23.6%となっています。



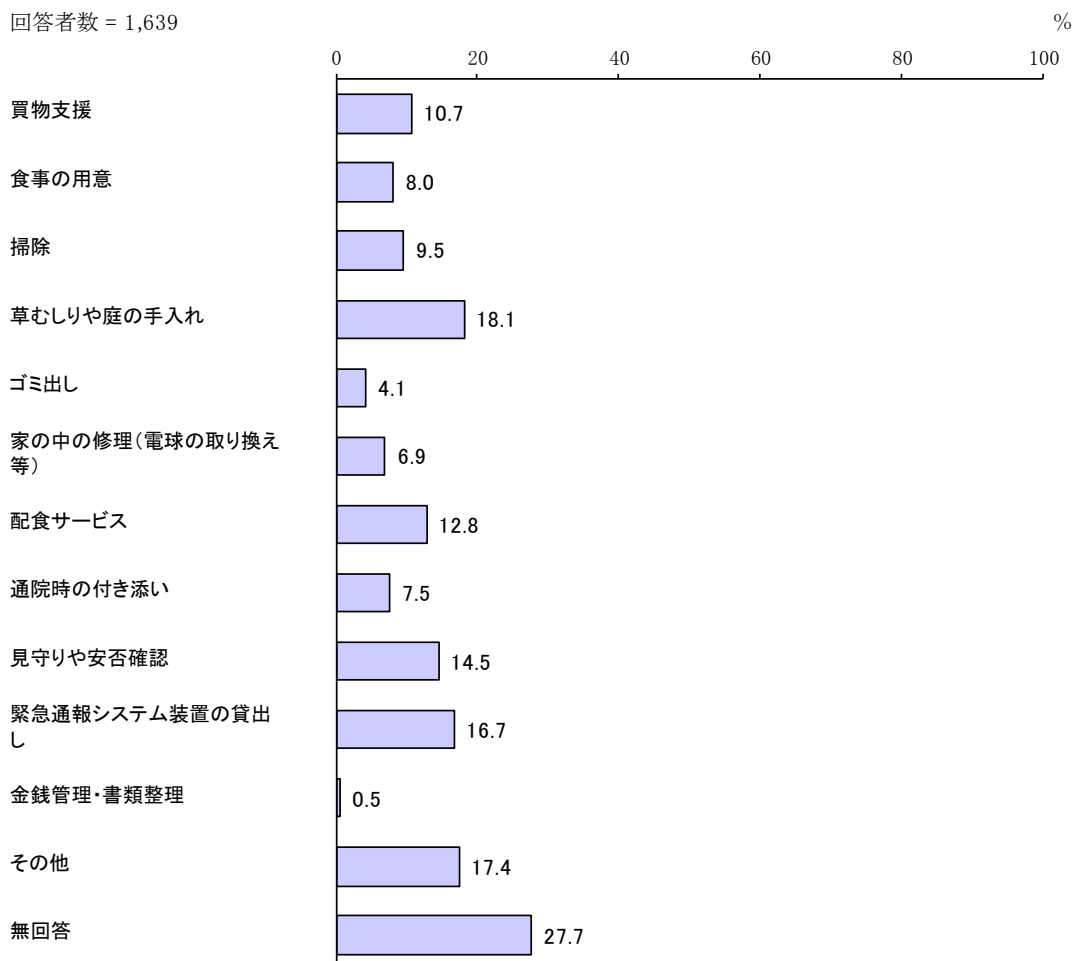
問 57 今後の介護保険料のあり方について、あなたの考えに一番近いものはどれですか（1つ選択）

「介護サービスは現在の保険料でまかなえる範囲でよい」の割合が 63.2%と最も高く、次いで「介護サービスが充実するならば、保険料が高くなるのはやむを得ない」の割合が 19.5%となっています。



問 58 あなたが日常生活で使っている（使いたい）支援（サービス）はどれですか（3つまで選択可）

「草むしりや庭の手入れ」の割合が18.1%と最も高く、次いで「緊急通報システム装置の貸出し」の割合が16.7%、「見守りや安否確認」の割合が14.5%となっています。



【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。

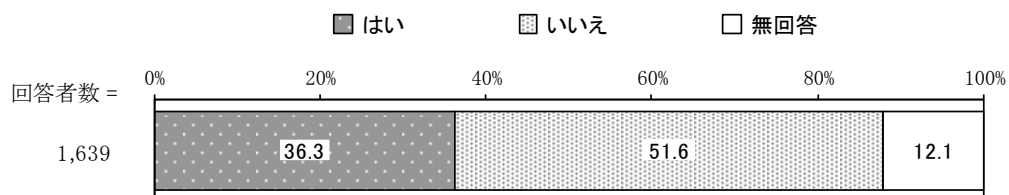
単位：%

区分	回答者数(件)	買物支援	食事の用意	掃除	草むしりや庭の手入れ	ゴミ出し	家の中の修理(電球の取り換え等)	配食サービス	通院時の付き添い	見守りや安否確認	緊急通報システム装置の貸出し	金銭管理・書類整理	その他	無回答
北部	894	10.1	7.0	9.7	18.5	3.9	7.7	13.1	7.8	14.2	16.1	0.7	18.0	27.4
南部	722	11.4	9.1	9.0	17.9	4.3	6.1	12.5	6.8	14.8	17.5	0.3	16.9	27.7

(10) 地域包括支援センターについて

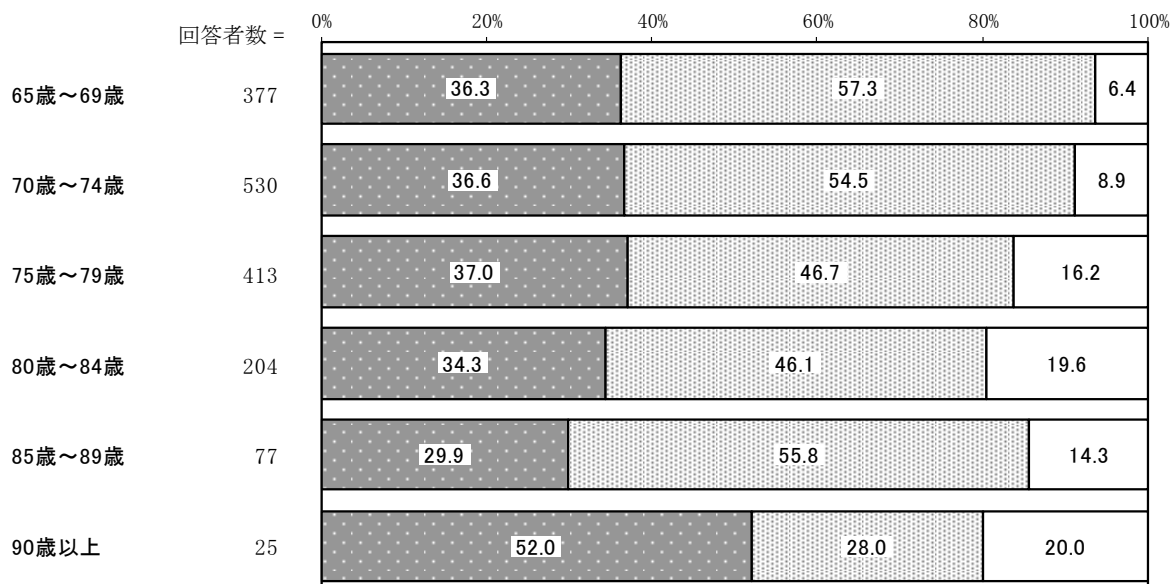
問 59 あなたは、地域包括支援センターについて、知っていますか（1つ選択）

「はい」の割合が36.3%、「いいえ」の割合が51.6%となっています。



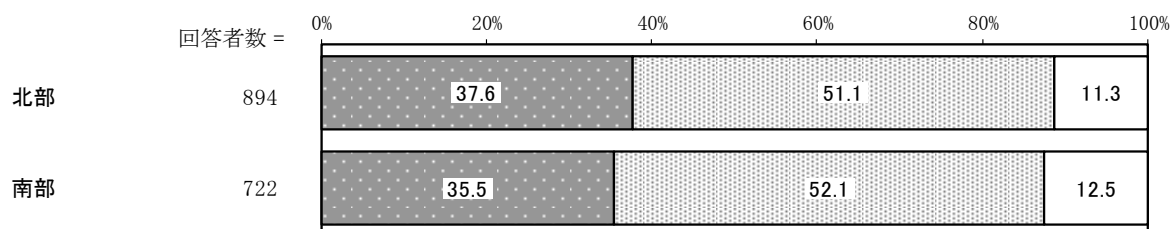
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、90歳以上で「はい」の割合が高く、約5割となっています。また、65歳～69歳で「いいえ」の割合が高く、約6割となっています。



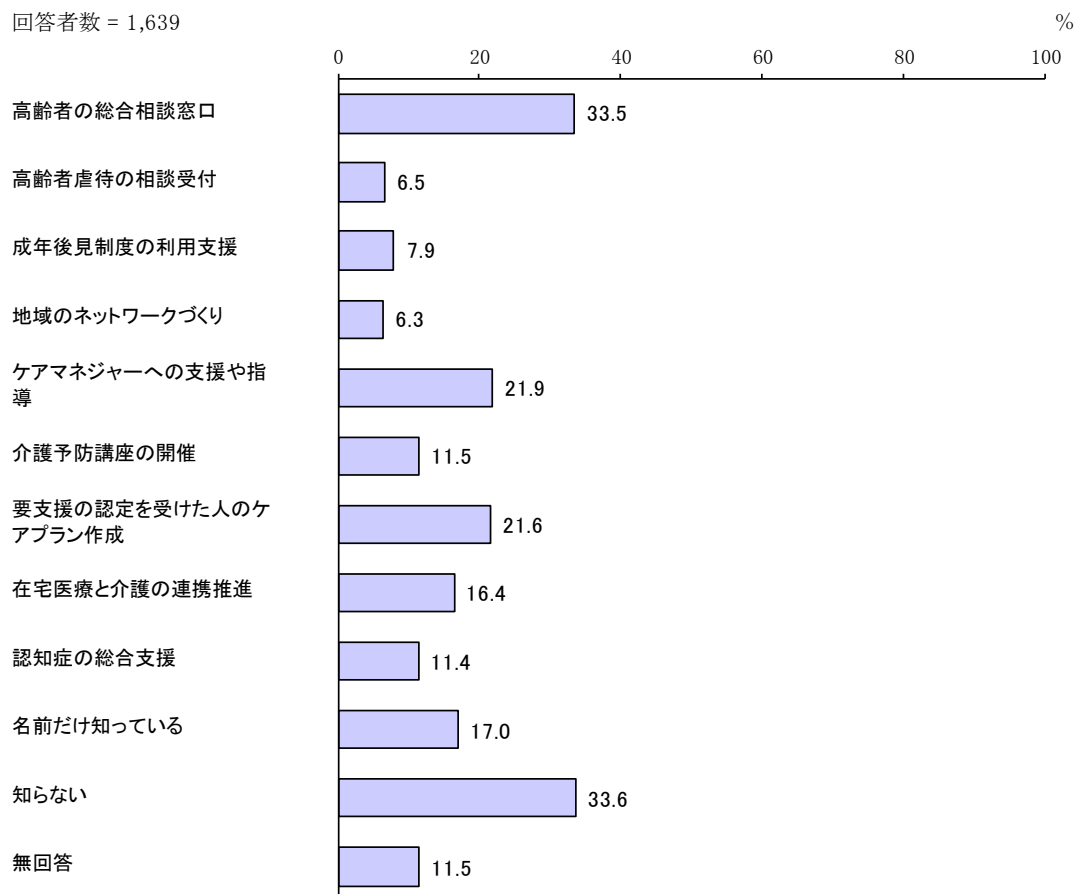
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



問 60 あなたは、地域包括支援センターの役割として知っているものはどれですか（複数選択可）

「知らない」の割合が 33.6%と最も高く、次いで「高齢者の総合相談窓口」の割合が 33.5%、「ケアマネジャーへの支援や指導」の割合が 21.9%となっています。



【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。

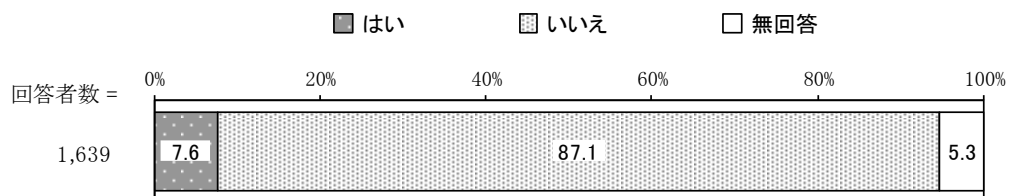
単位：%

区分	回答者数 (件)	高齢者の総合相談窓口	高齢者虐待の相談受付	成年後見制度の利用支援	地域のネットワークづくり	ケアマネジャーへの支援や指導	介護予防講座の開催	要支援の認定を受けた人のケアプラン作成	在宅医療と介護の連携推進	認知症の総合支援	名前だけ知っている	知らない	無回答
北部	894	34.5	6.4	8.4	5.8	22.4	11.4	23.2	16.4	11.9	16.3	32.6	10.2
南部	722	32.7	6.6	7.1	6.9	21.3	11.5	20.1	16.3	11.1	18.0	34.2	13.2

(11) 認知症について

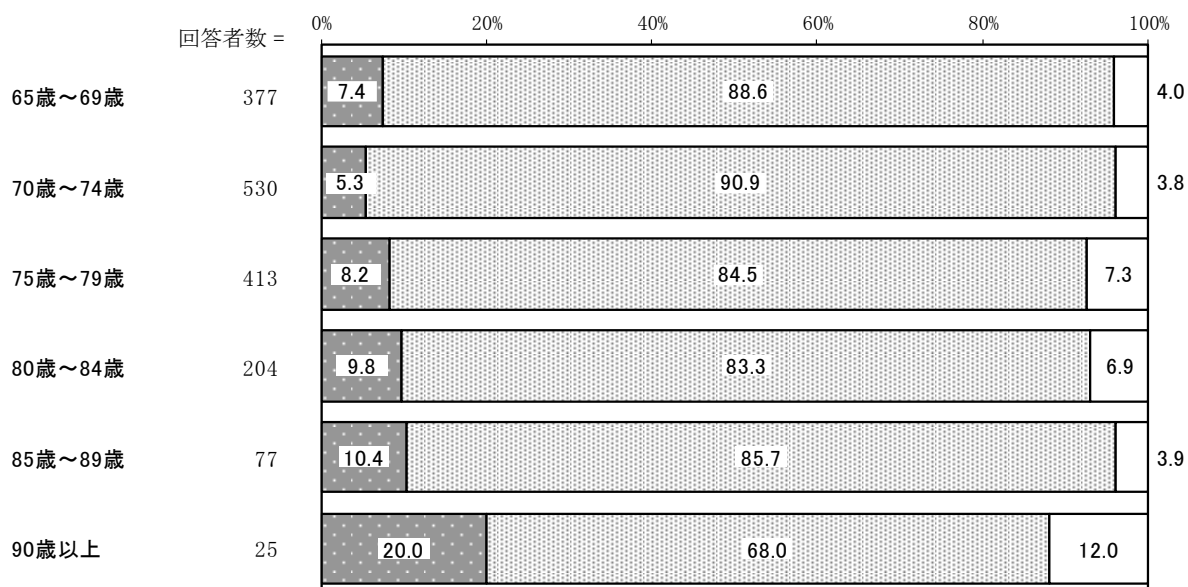
問 61 あなたは、認知症の症状がありますか。または、家族に認知症の症状がある人がいますか（1つ選択）

「はい」の割合が7.6%、「いいえ」の割合が87.1%となっています。



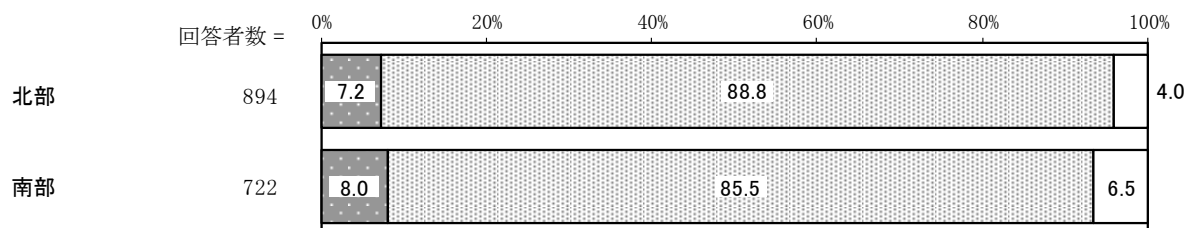
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、90歳以上で「はい」の割合が高く、2割となっています。



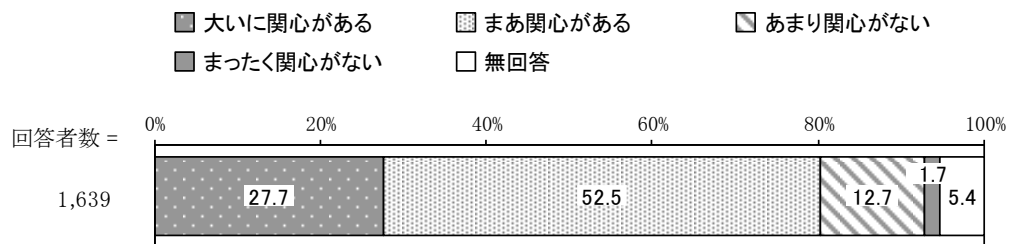
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



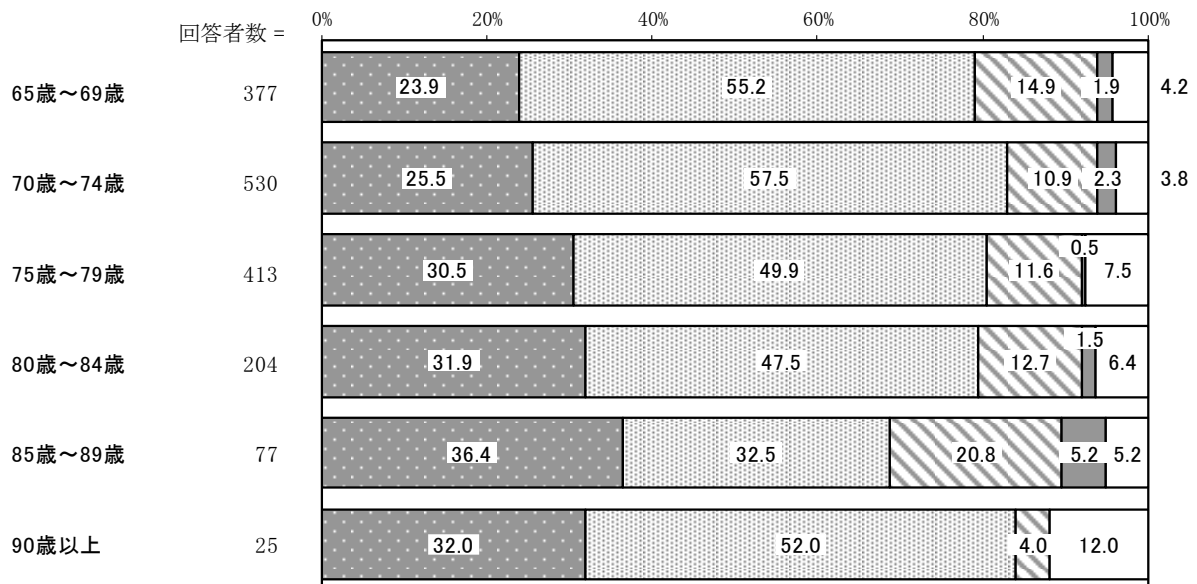
問 62 あなたは、認知症について関心がありますか（1つ選択）

「大いに関心がある」と「まあ関心がある」を合わせた“関心がある”の割合が 80.2%、「あまり関心がない」と「まったく関心がない」の割合が 14.4%となっています。



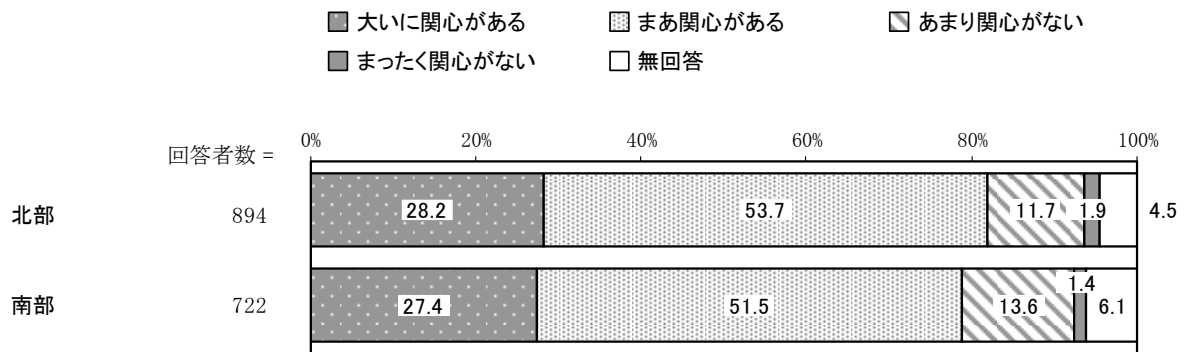
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、90歳以上で“関心がある”の割合が高く、8割半ばとなっています。また、85歳～89歳で“関心がない”の割合が高く、2割半ばとなっています。



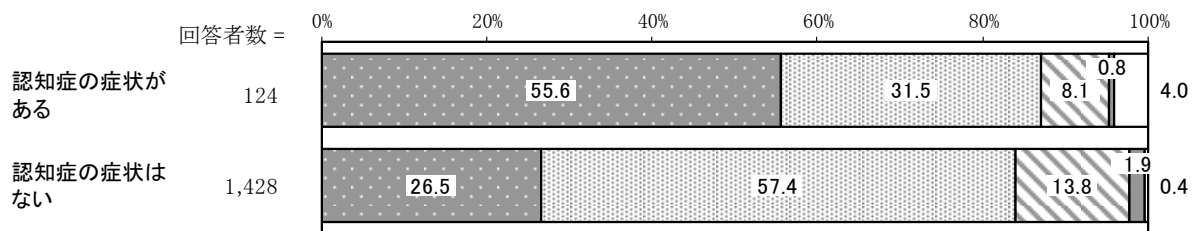
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



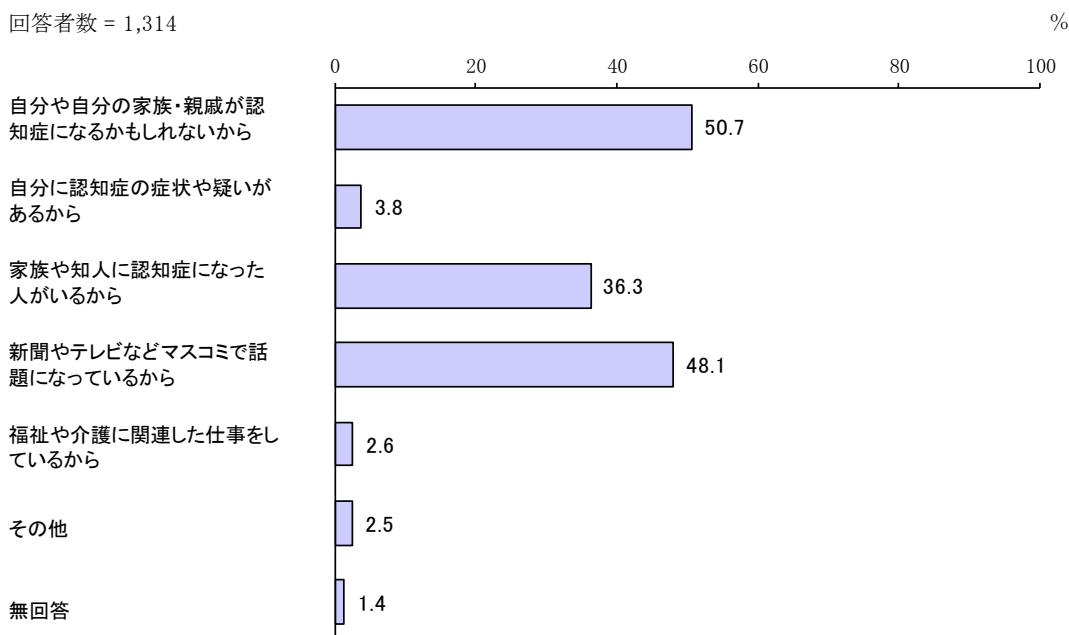
【認知症の症状の有無別】

認知症の症状の有無別でみると、認知症の症状がある人に比べ、ない人で“興味がない”の割合が高く、1割半ばとなっています。



問 62-1 【問 62 で「大いに興味がある」「まあ興味がある」の方のみ】
 あなたが認知症に関心をもったのは、どのような理由からですか
 (複数選択可)

「自分や自分の家族・親戚が認知症になるかもしれないから」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「新聞やテレビなどマスコミで話題になっているから」の割合が 48.1%、「家族や知人に認知症になった人がいるから」の割合が 36.3%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、65歳～69歳で「自分や自分の家族・親戚が認知症になるかもしれないから」「家族や知人に認知症になった人がいるから」の割合が高くなっています。また、80歳～84歳で「新聞やテレビなどマスコミで話題になっているから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	自分や自分の家族・親戚が認知症になるかもしれないから	自分に認知症の症状や疑いがあるから	家族や知人に認知症になった人がいるから	新聞やテレビなどマスコミで話題になっているから	福祉や介護に関連した仕事をしているから	その他	無回答
65歳～69歳	298	56.7	2.7	45.3	40.6	4.7	1.7	1.0
70歳～74歳	440	51.6	2.5	35.9	49.1	3.6	2.3	0.9
75歳～79歳	332	45.5	4.8	32.8	50.3	0.9	3.9	1.8
80歳～84歳	162	45.7	6.8	34.6	55.6	0.6	1.2	1.9
85歳～89歳	53	54.7	1.9	22.6	50.9	—	—	1.9
90歳以上	21	57.1	14.3	33.3	38.1	—	4.8	4.8

【日常生活圏域別】

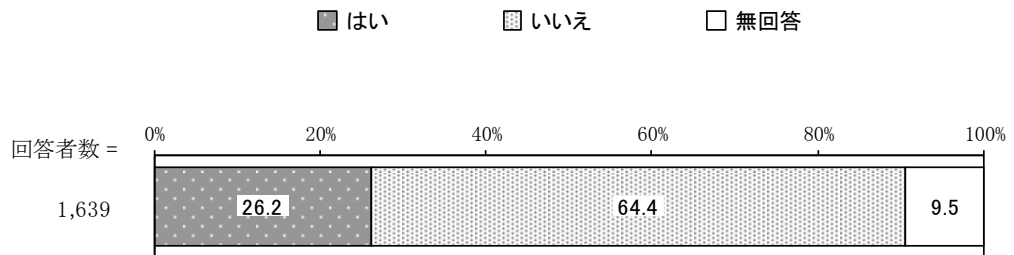
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	有効回答数（件）	自分や自分の家族・親戚が認知症になるかもしれないから	自分に認知症の症状や疑いがあるから	家族や知人に認知症になった人がいるから	新聞やテレビなどマスコミで話題になっているから	福祉や介護に関連した仕事をしているから	その他	無回答
北部	732	49.6	3.4	38.4	47.1	2.0	2.3	1.5
南部	570	51.9	4.2	34.0	49.8	3.2	2.6	1.2

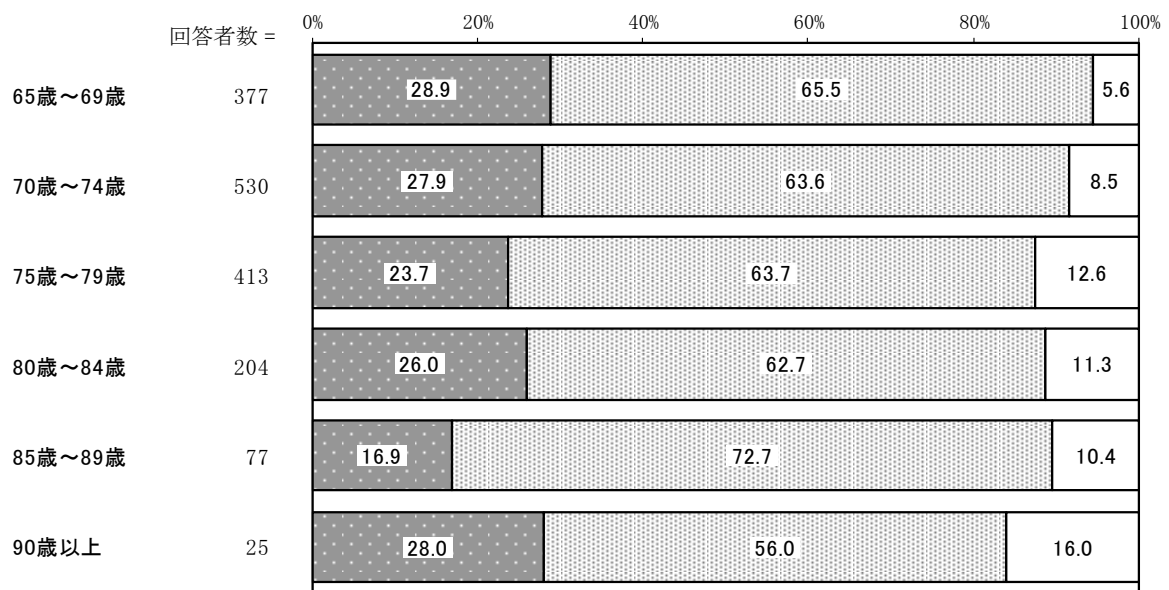
問 63 認知症に関する相談窓口を知っていますか（1つ選択）

「はい」の割合が26.2%、「いいえ」の割合が64.4%となっています。



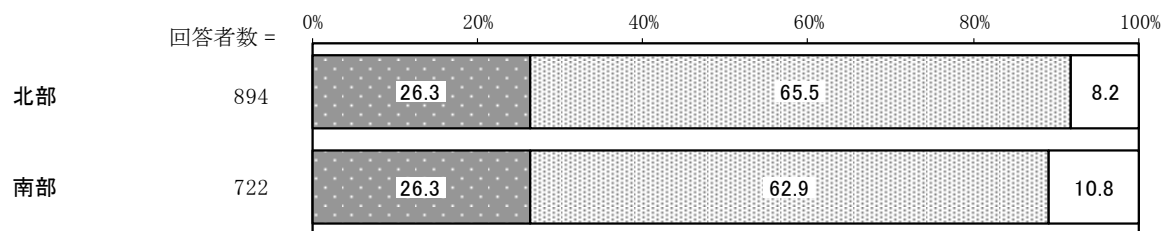
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、85歳～89歳で「いいえ」の割合が高くなっています。



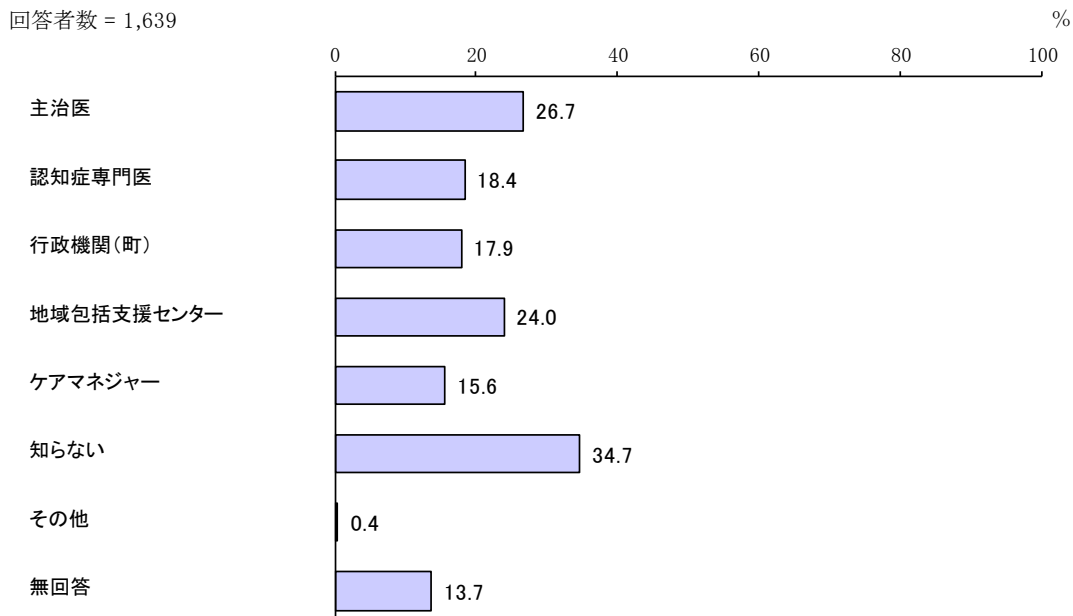
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



問 64 認知症に関する相談窓口として知っているものはどれですか（複数選択可）

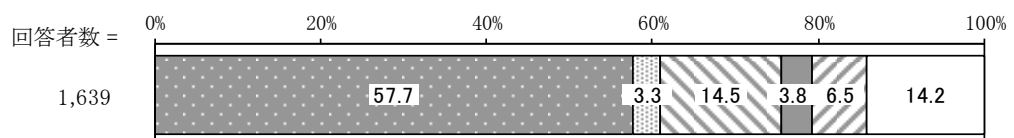
「知らない」の割合が 34.7%と最も高く、次いで「主治医」の割合が 26.7%、「地域包括支援センター」の割合が 24.0%となっています。



問 65 あなたは認知症の予防等についてどのように考えていますか（1つ選択）

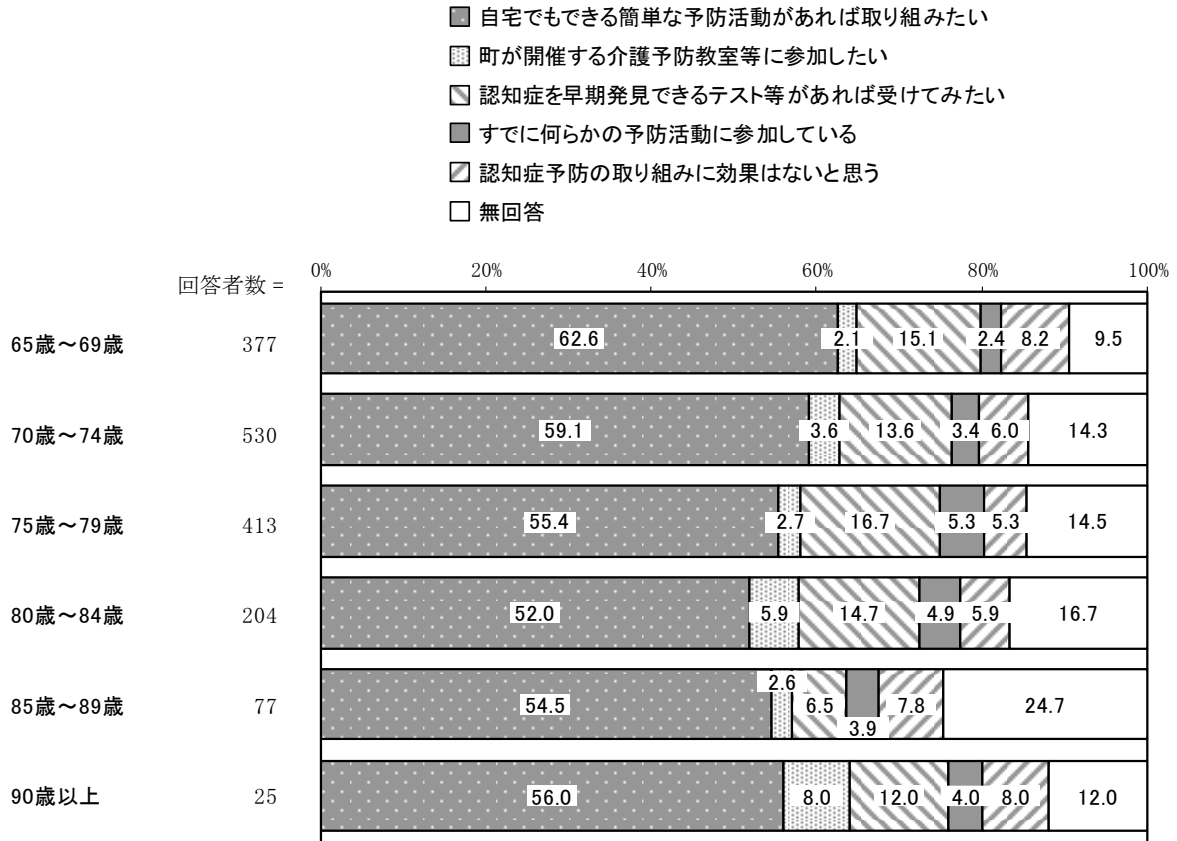
「自宅でもできる簡単な予防活動があれば取り組みたい」の割合が 57.7%と最も高く、次いで「認知症を早期発見できるテスト等があれば受けてみたい」の割合が 14.5%となっています。

- 自宅でもできる簡単な予防活動があれば取り組みたい
- 町が開催する介護予防教室等に参加したい
- 認知症を早期発見できるテスト等があれば受けてみたい
- すでに何らかの予防活動に参加している
- 認知症予防の取り組みに効果はないと思う
- 無回答



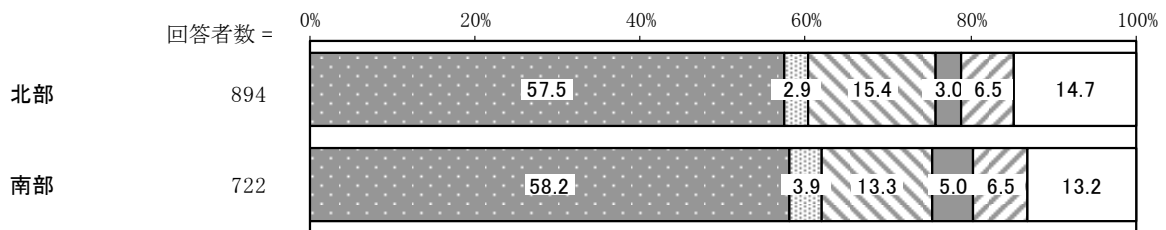
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、65歳～69歳、70歳～74歳で「自宅でもできる簡単な予防活動があれば取り組みたい」の割合が高く、約6割となっています。



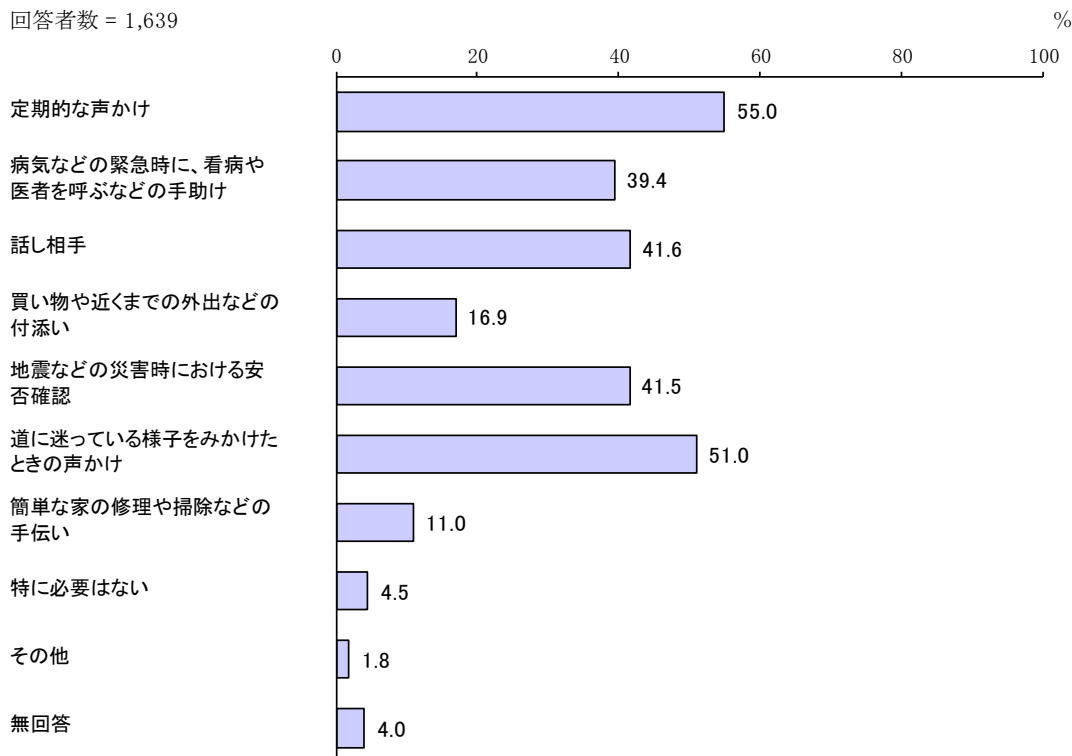
【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



問 66 あなたは認知症の人が住み慣れた地域で暮らしていくためには、どのような地域住民の協力があるとよいと思いますか（複数選択可）

「定期的な声かけ」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「道に迷っている様子をみかけたときの声かけ」の割合が 51.0%、「話し相手」の割合が 41.6%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「地震などの災害時における安否確認」「道に迷っている様子をみかけたときの声かけ」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、90歳以上で「定期的な声かけ」「話し相手」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	定期的な声かけ	看病や医者を呼ぶなどの手助け	病気などの緊急時に、話し相手	買い物や近くまでの外出などの付添い	地震などの災害時における安否確認	道に迷っている様子をみかけたときの声かけ	簡単な家の修理や掃除などの手伝い	特に必要はない	その他	無回答
65歳～69歳	377	56.2	42.7	43.5	17.5	46.4	53.6	11.7	4.8	1.6	2.4
70歳～74歳	530	57.4	42.5	40.2	18.5	44.3	54.3	10.9	4.5	1.3	4.3
75歳～79歳	413	54.5	38.5	43.6	17.7	41.2	50.4	12.6	3.9	2.4	3.4
80歳～84歳	204	50.5	31.4	40.2	13.7	33.3	45.6	7.4	4.4	2.0	7.8
85歳～89歳	77	46.8	32.5	36.4	10.4	29.9	41.6	11.7	5.2	2.6	2.6
90歳以上	25	64.0	36.0	48.0	12.0	28.0	32.0	12.0	8.0	—	4.0

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、北部に比べ、南部で「話し相手」の割合が高くなっています。

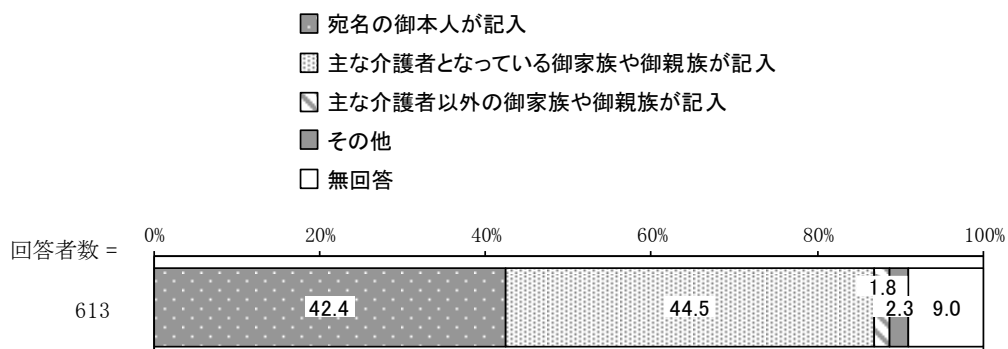
単位：％

区分	有効回答数(件)	定期的な声かけ	病気などの緊急時に、看病や医者を呼ぶなどの手助け	話し相手	買い物や近くまでの外出などの付添い	地震などの災害時における安否確認	道に迷っている様子をみかけたときの声かけ	簡単な家の修理や掃除などの手伝い	特に必要はない	その他	無回答
北部	894	53.0	40.4	38.7	16.4	41.4	51.6	10.2	4.1	1.9	3.7
南部	722	57.1	38.1	45.6	17.3	42.0	50.4	11.5	4.8	1.7	4.6

2 在宅介護

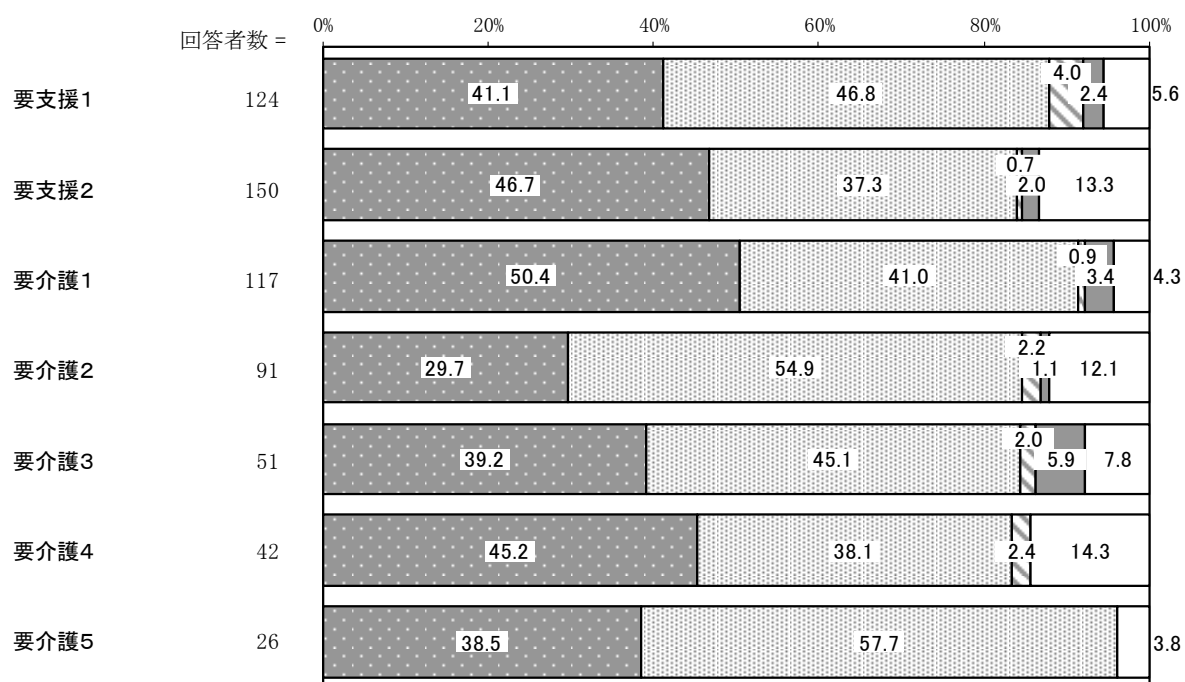
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

「主な介護者となっている御家族や御親族が記入」の割合が44.5%と最も高く、次いで「宛名の御本人が記入」の割合が42.4%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護1で「宛名の御本人が記入」の割合が、要介護2で「主な介護者となっている御家族や御親族が記入」の割合が高くなっています。

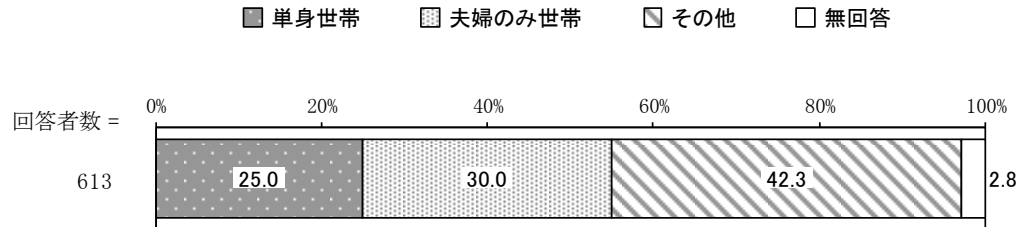


A票 調査対象者本人について

(1) 回答者属性

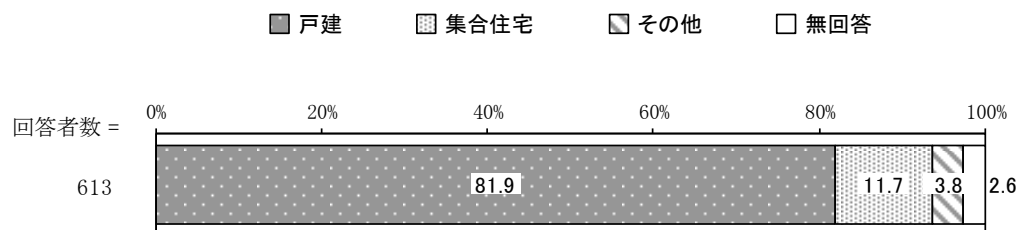
問1 世帯類型について、ご回答ください(1つ選択)

「単身世帯」の割合が25.0%、「夫婦のみ世帯」の割合が30.0%となっています。



問2 住居形態について、ご回答ください(1つ選択)

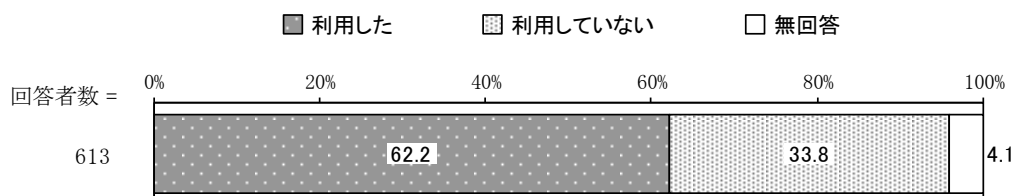
「戸建」の割合が81.9%、「集合住宅」の割合が11.7%となっています。



(2) サービスや支援について

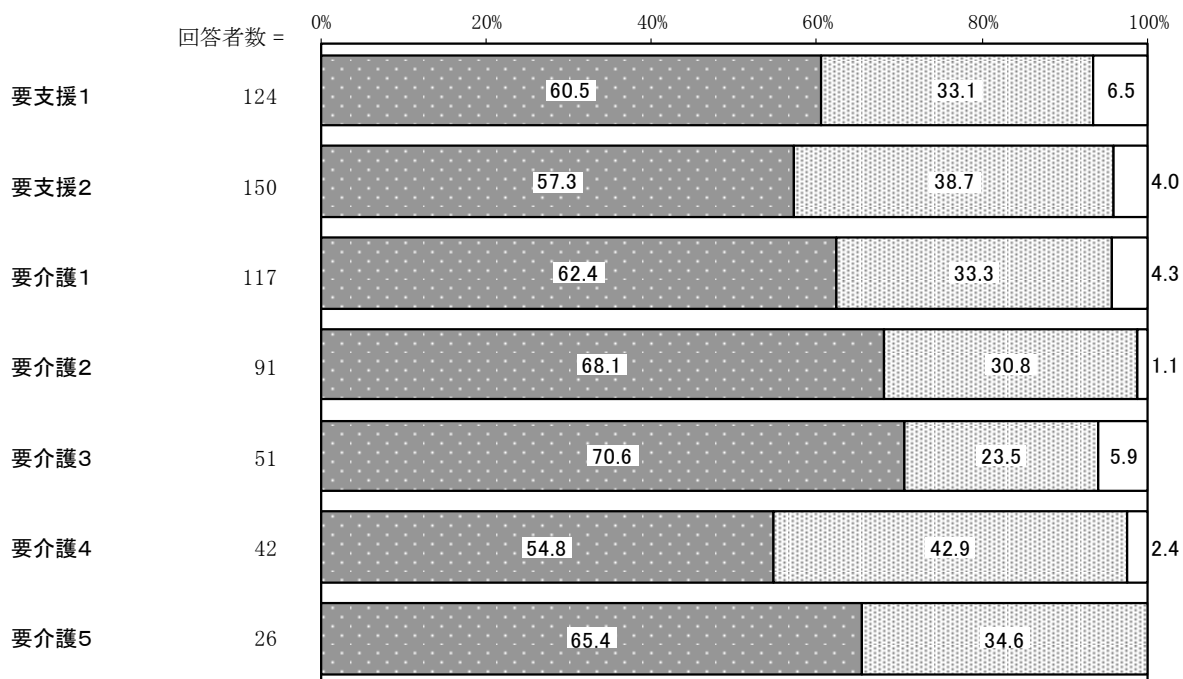
問3 令和元年12月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか(1つ選択)

「利用した」の割合が62.2%、「利用していない」の割合が33.8%となっています。



【介護度別】

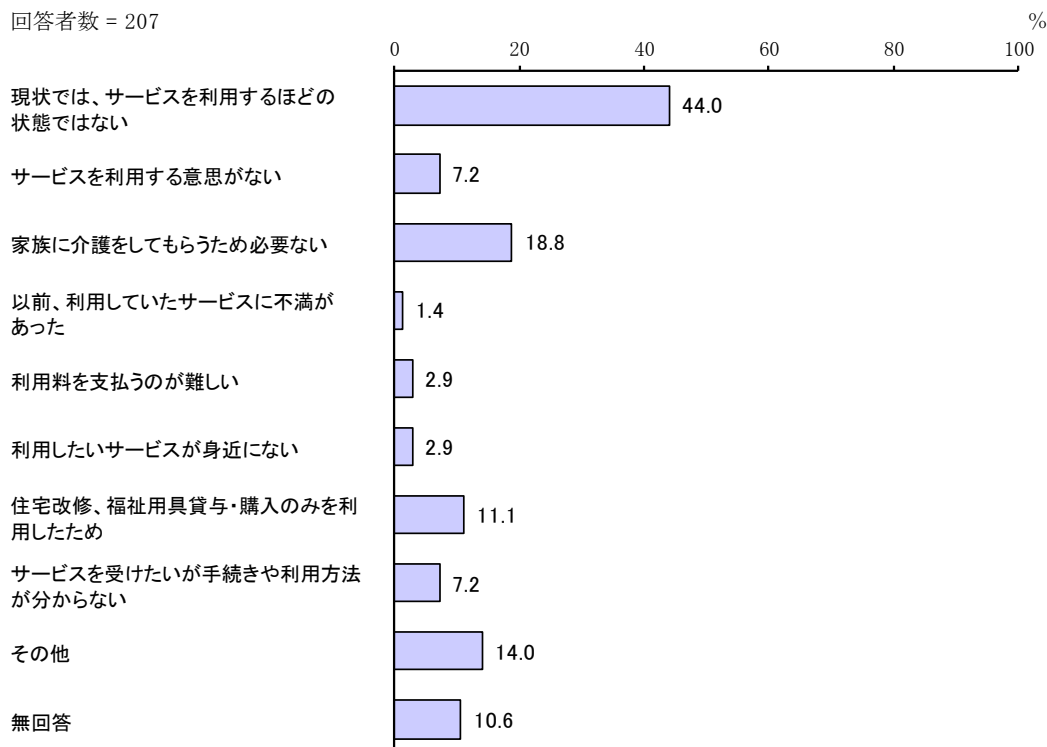
介護度別で見ると、他に比べ、要介護2、要介護3で「利用した」の割合が高くなっています。また、要支援2、要介護4で「利用していない」の割合が高くなっています。



**問4 問3で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。
介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）**

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が44.0%と最も高く、次いで「家族に介護をしてもらうため必要ない」の割合が18.8%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用したため」の割合が11.1%となっています。

回答者数 = 207



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護4で「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」「利用料を支払うのが難しい」「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」の割合が高くなっています。また、要介護3で「家族に介護をしてもらうため必要ない」「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用したため」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	サービスを利用する意思がない	家族に介護をしてもらうため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用したため	手続きや利用方法が分からない	サービスを受けたいが	その他	無回答
要支援1	41	46.3	7.3	14.6	—	2.4	—	4.9	7.3	19.5	14.6	
要支援2	58	50.0	8.6	22.4	—	1.7	3.4	12.1	5.2	8.6	6.9	
要介護1	39	46.2	5.1	7.7	2.6	—	2.6	12.8	2.6	12.8	23.1	
要介護2	28	25.0	3.6	25.0	—	—	3.6	10.7	14.3	28.6	3.6	
要介護3	12	25.0	—	33.3	8.3	8.3	8.3	25.0	—	—	8.3	
要介護4	18	55.6	11.1	22.2	—	16.7	5.6	5.6	22.2	5.6	—	
要介護5	9	33.3	22.2	22.2	11.1	—	—	22.2	—	22.2	11.1	

【年齢別】

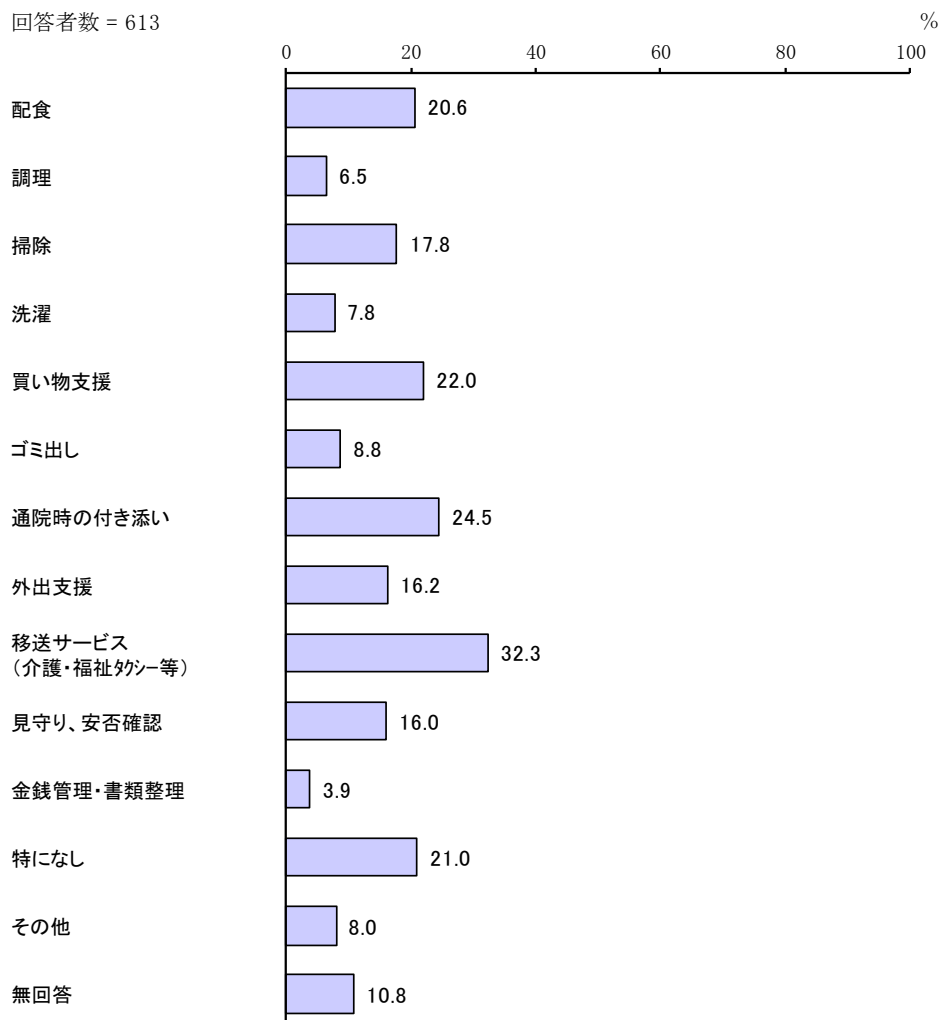
年齢別でみると、他に比べ、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用したため」の割合が高くなっています。また、90歳以上で「利用料を支払うのが難しい」「利用したいサービスが身近にない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	サービスを利用する意思がない	家族に介護をしてもらうため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用したため	手続きや利用方法が分からない	サービスを受けたいが	その他	無回答
65歳～69歳	13	38.5	7.7	38.5	—	—	—	15.4	—	—	23.1	
70歳～74歳	16	25.0	12.5	25.0	—	6.3	—	—	6.3	31.3	—	
75歳～79歳	32	46.9	3.1	12.5	—	—	—	3.1	12.5	12.5	18.8	
80歳～84歳	53	52.8	9.4	15.1	3.8	—	1.9	17.0	5.7	13.2	9.4	
85歳～89歳	46	45.7	4.3	17.4	—	2.2	—	10.9	4.3	15.2	13.0	
90歳以上	39	33.3	5.1	20.5	2.6	10.3	10.3	10.3	12.8	15.4	5.1	

問5 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が32.3%と最も高く、次いで「通院時の付き添い」の割合が24.5%、「買い物支援」の割合が22.0%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護3で「配食」の割合が、要介護2で「洗濯」「買い物支援」の割合が高くなっています。また、要介護4、要介護5で「特になし」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配食	調理	掃除	洗濯	買い物支援	ゴミ出し	通院時の付き添い	外出支援	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	見守り、 安否確認	金銭管理・書類整理	特になし	その他	無回答
要支援1	124	16.9	6.5	17.7	9.7	19.4	6.5	23.4	13.7	29.8	17.7	3.2	21.0	4.0	12.9
要支援2	150	23.3	7.3	19.3	6.7	24.0	8.7	24.0	17.3	33.3	15.3	2.0	20.7	10.7	10.0
要介護1	117	23.9	6.0	18.8	3.4	22.2	10.3	19.7	16.2	30.8	14.5	3.4	23.1	4.3	12.8
要介護2	91	20.9	8.8	18.7	15.4	28.6	12.1	29.7	14.3	33.0	14.3	6.6	16.5	16.5	9.9
要介護3	51	27.5	3.9	23.5	11.8	21.6	17.6	27.5	19.6	31.4	21.6	7.8	15.7	7.8	9.8
要介護4	42	16.7	7.1	9.5	4.8	16.7	2.4	31.0	21.4	33.3	14.3	7.1	33.3	4.8	4.8
要介護5	26	—	3.8	11.5	—	19.2	—	19.2	11.5	30.8	15.4	—	30.8	7.7	7.7

【小学校区別】

小学校区別でみると、他に比べ、諸輪、音貝、高嶺で「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」の割合が高くなっています。また、兵庫で「特になし」の割合が高くなっています。

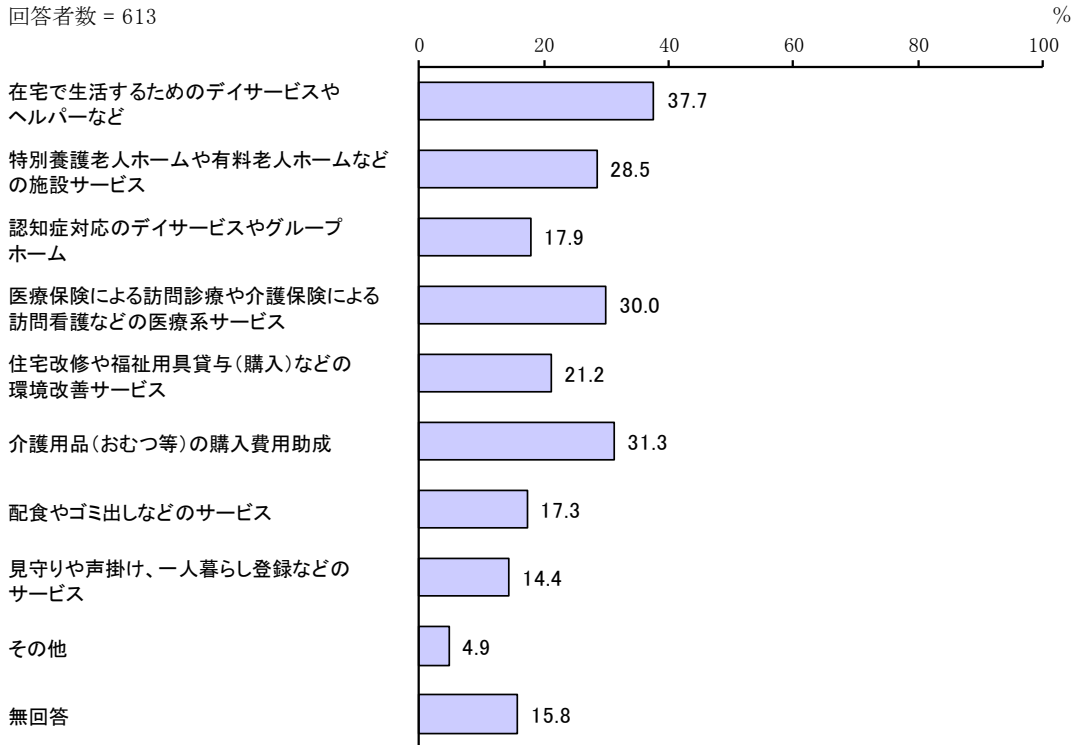
単位：％

区分	回答者数 (件)	配食	調理	掃除	洗濯	買い物支援	ゴミ出し	通院時の付き添い	外出支援	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	見守り、 安否確認	金銭管理・書類整理	特になし	その他	無回答
東郷	116	18.1	5.2	14.7	7.8	23.3	6.9	27.6	12.9	28.4	17.2	4.3	21.6	2.6	10.3
春木台	96	18.8	7.3	22.9	7.3	25.0	11.5	26.0	24.0	26.0	11.5	4.2	20.8	12.5	8.3
諸輪	122	23.8	5.7	16.4	8.2	19.7	7.4	23.8	12.3	37.7	17.2	4.1	17.2	4.1	11.5
音貝	90	13.3	4.4	15.6	3.3	17.8	6.7	20.0	15.6	35.6	15.6	4.4	22.2	15.6	7.8
高嶺	143	26.6	7.7	21.0	11.2	24.5	10.5	22.4	16.1	33.6	16.8	2.1	22.4	8.4	13.3
兵庫	34	17.6	14.7	17.6	8.8	26.5	14.7	32.4	20.6	20.6	17.6	8.8	32.4	8.8	11.8

問6 今後利用したい、又は今後必要だと思われるサービスは何ですか（複数選択可）

「在宅で生活するためのデイサービスやヘルパーなど」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「介護用品（おむつ等）の購入費用助成」の割合が 31.3%、「医療保険による訪問診療や介護保険による訪問看護などの医療系サービス」の割合が 30.0%となっています。

回答者数 = 613



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護2で「特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設サービス」の割合が、要介護3で「介護用品（おむつ等）の購入費用助成」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	在宅で生活するためのデイサービスやヘルパーなど	特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設サービス	認知症対応のデイサービスやグループホーム	医療保険による訪問診療や介護保険による訪問看護などの医療系サービス	住宅改修や福祉用具貸与（購入）などの環境改善サービス	介護用品（おむつ等）の購入費用助成	配食やゴミ出しなどのサービス	見守りや声掛け、一人暮らし登録などのサービス	その他	無回答
要支援1	124	36.3	26.6	24.2	23.4	21.0	32.3	17.7	12.9	4.8	16.1
要支援2	150	41.3	18.7	15.3	30.7	21.3	36.7	21.3	14.7	2.7	12.7
要介護1	117	37.6	29.9	20.5	35.9	24.8	22.2	17.9	14.5	6.0	18.8
要介護2	91	30.8	44.0	18.7	29.7	14.3	25.3	15.4	18.7	5.5	18.7
要介護3	51	39.2	31.4	17.6	27.5	25.5	49.0	15.7	15.7	11.8	17.6
要介護4	42	38.1	23.8	14.3	33.3	26.2	23.8	14.3	9.5	4.8	11.9
要介護5	26	42.3	34.6	3.8	30.8	11.5	26.9	7.7	15.4	—	15.4

【年齢別】

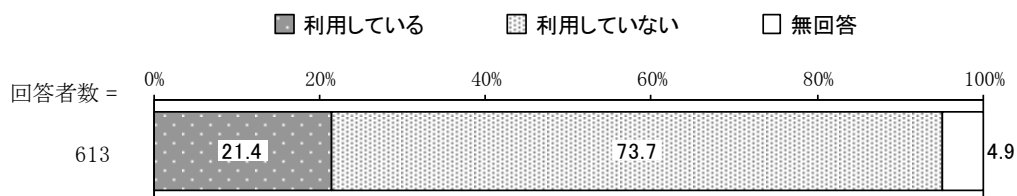
年齢別でみると、他に比べ、65歳～69歳、85歳～89歳、90歳以上で「在宅で生活するためのデイサービスやヘルパーなど」の割合が高くなっています。また、65歳～69歳で「特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設サービス」の割合が、90歳以上で「医療保険による訪問診療や介護保険による訪問看護などの医療系サービス」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	在宅で生活するためのデイサービスやヘルパーなど	特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設サービス	認知症対応のデイサービスやグループホーム	医療保険による訪問診療や介護保険による訪問看護などの医療系サービス	住宅改修や福祉用具貸与（購入）などの環境改善サービス	介護用品（おむつ等）の購入費用助成	配食やゴミ出しなどのサービス	見守りや声掛け、一人暮らし登録などのサービス	その他	無回答
65歳～69歳	27	44.4	37.0	14.8	25.9	22.2	29.6	14.8	11.1	7.4	14.8
70歳～74歳	55	29.1	18.2	16.4	32.7	21.8	27.3	16.4	10.9	1.8	25.5
75歳～79歳	109	33.0	32.1	19.3	26.6	22.0	33.9	12.8	11.0	6.4	22.0
80歳～84歳	145	36.6	26.9	20.0	28.3	22.1	31.7	15.9	17.9	5.5	12.4
85歳～89歳	146	41.1	28.1	17.8	30.1	21.2	30.1	22.6	17.8	4.8	11.6
90歳以上	105	43.8	31.4	17.1	36.2	19.0	29.5	20.0	12.4	2.9	14.3

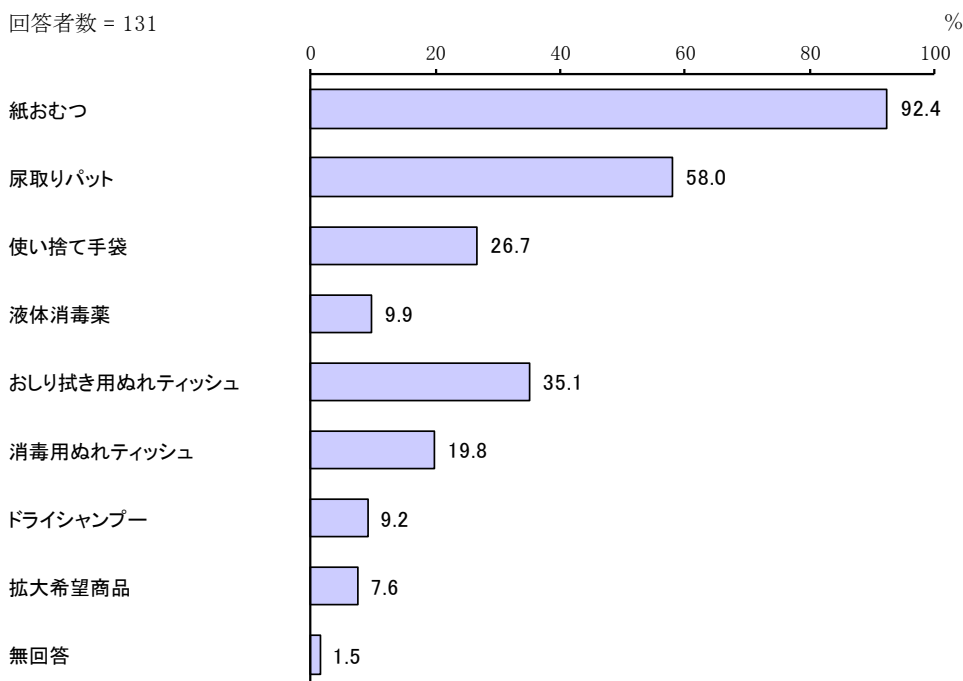
問7 介護用品助成事業（おむつ券）を利用していますか（1つ選択）

「利用している」の割合が21.4%、「利用していない」の割合が73.7%となっています。



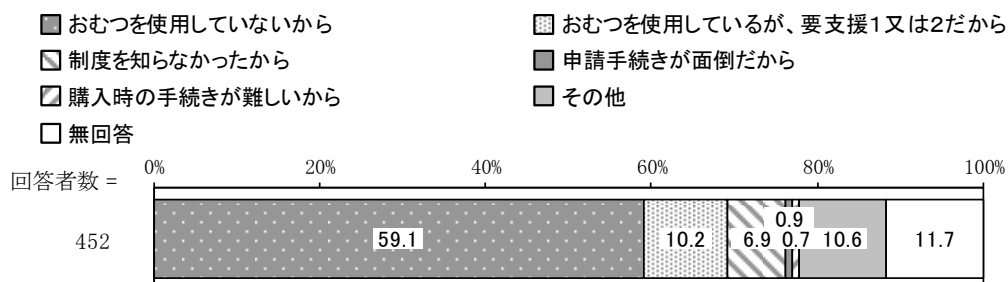
問8 問7で「1. 利用している」と回答した方にお伺いします。主にどのような商品を購入していますか。また、対象を拡大して欲しい商品がありますか（複数選択可）

「紙おむつ」の割合が92.4%と最も高く、次いで「尿取りパット」の割合が58.0%、「おしり拭き用ぬれティッシュ」の割合が35.1%となっています。



問9 問7で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。介護用品助成事業（おむつ券）は、要介護1～5の方で、在宅で常時おむつを使用している方が対象の助成事業です。主にどのような理由で利用していませんか（1つ選択）

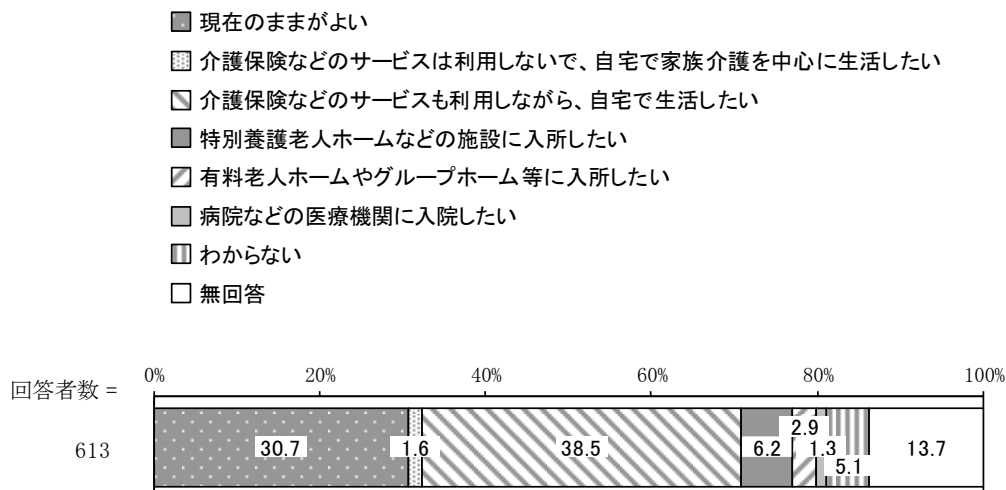
「おむつを使用していないから」の割合が59.1%と最も高く、次いで「おむつを使用しているが、要支援1又は2だから」の割合が10.2%となっています。



(3) 今後の生活の場所について

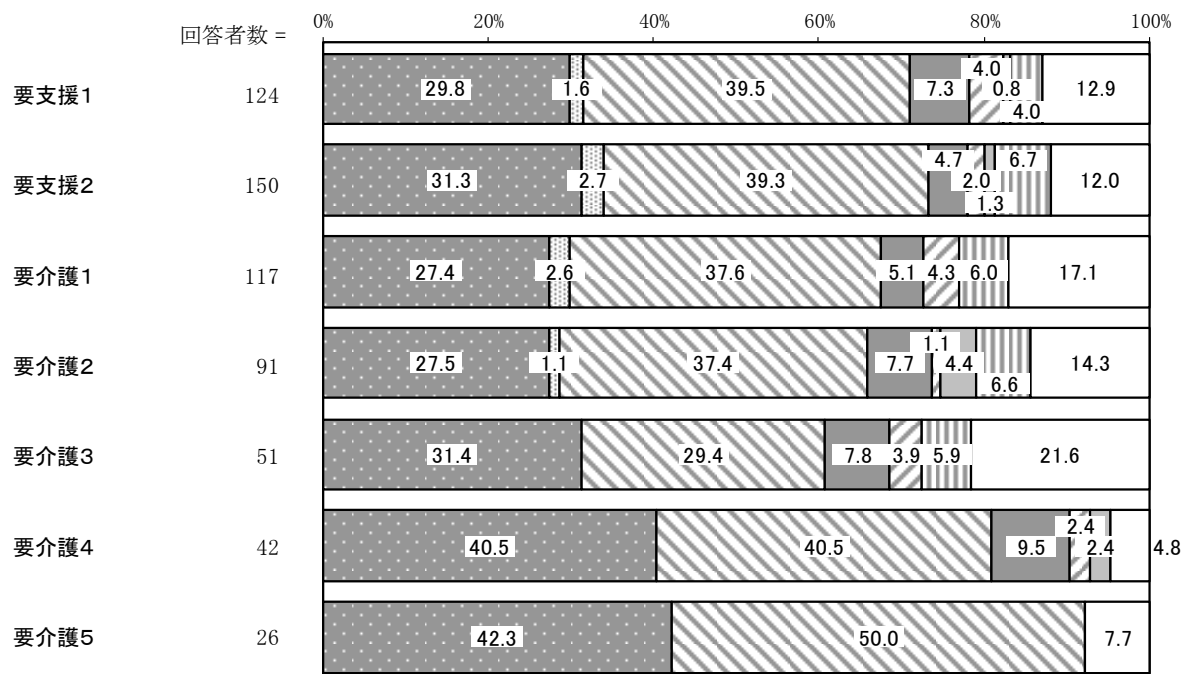
問10 今後、どのような生活をしたいですか（1つ選択）

「介護保険などのサービスも利用しながら、自宅で生活したい」の割合が38.5%と最も高く、次いで「現在のままがよい」の割合が30.7%となっています。



【介護度別】

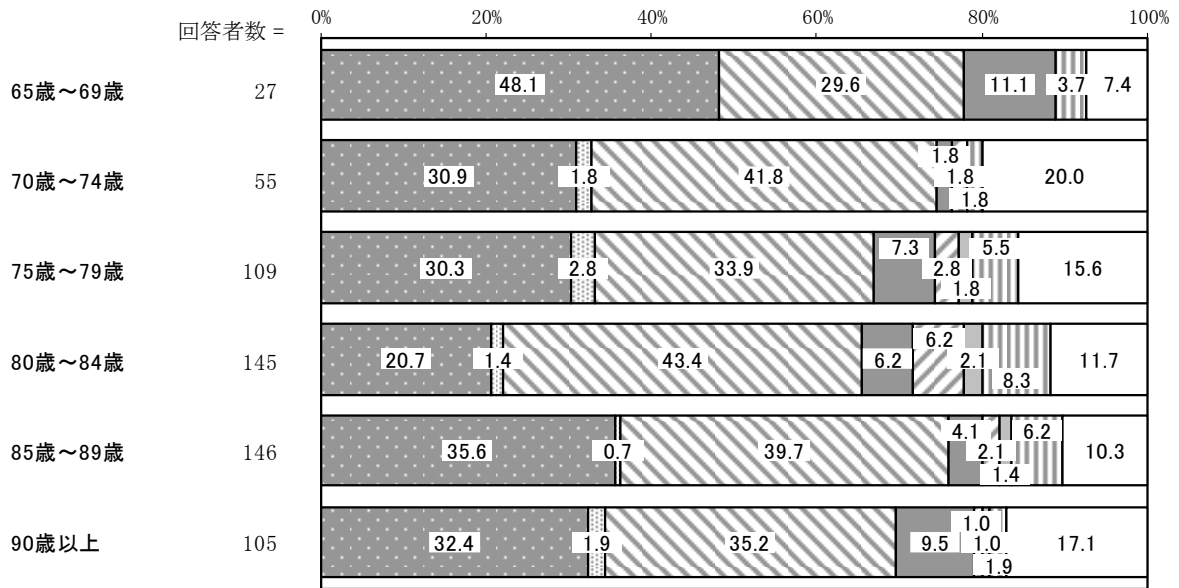
介護度別でみると、他に比べ、要介護5で「介護保険などのサービスも利用しながら、自宅で生活したい」の割合が高くなっています。また、要介護4、要介護5で「現在のままがよい」の割合が高くなっています。



【年齢別】

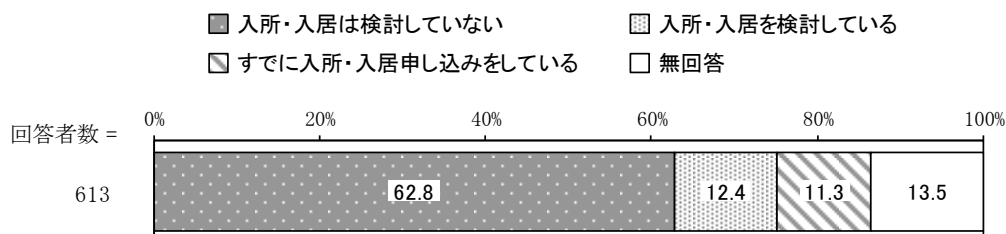
年齢別でみると、他に比べ、65歳～69歳で「現在のままだよい」の割合が高くなっています。

- 現在のままだよい
- ▨ 介護保険などのサービスは利用しないで、自宅で家族介護を中心に生活したい
- ▧ 介護保険などのサービスも利用しながら、自宅で生活したい
- 特別養護老人ホームなどの施設に入所したい
- ▩ 有料老人ホームやグループホーム等に入所したい
- 病院などの医療機関に入院したい
- ▨ わからない
- 無回答



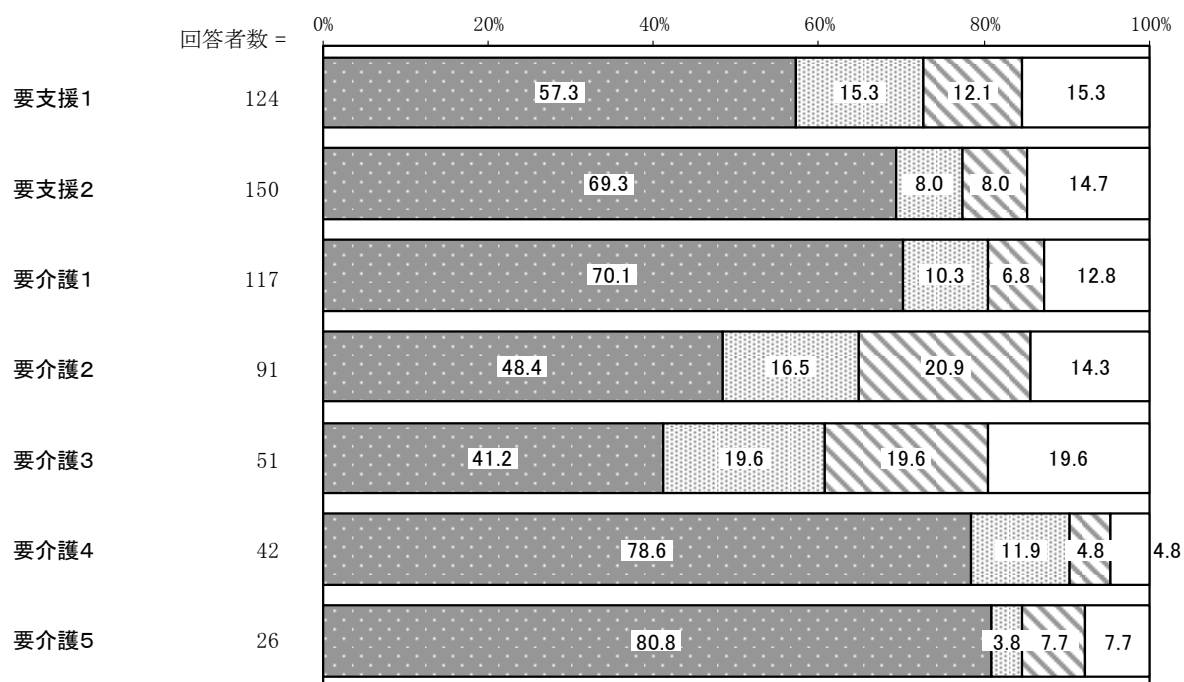
問 11 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください
(1つ選択)

「入所・入居は検討していない」の割合が62.8%と最も高く、次いで「入所・入居を検討している」の割合が12.4%、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が11.3%となっています。



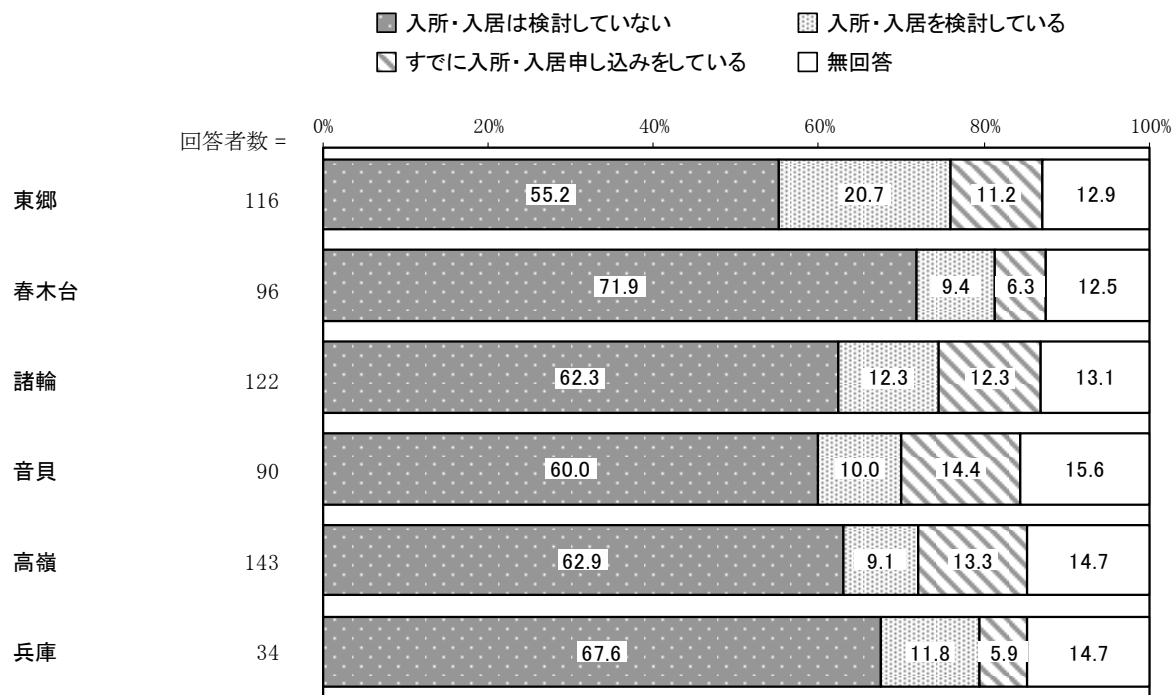
【介護度別】

介護度別で見ると、他に比べ、要介護4、要介護5で「入所・入居は検討していない」の割合が高くなっています。また、要介護2、要介護3で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっています。



【小学校区別】

小学校区別で見ると、他に比べ、春木台、兵庫で「入所・入居は検討していない」の割合が高くなっています。また、東郷で「入所・入居を検討している」の割合が高くなっています。



【家族構成別】

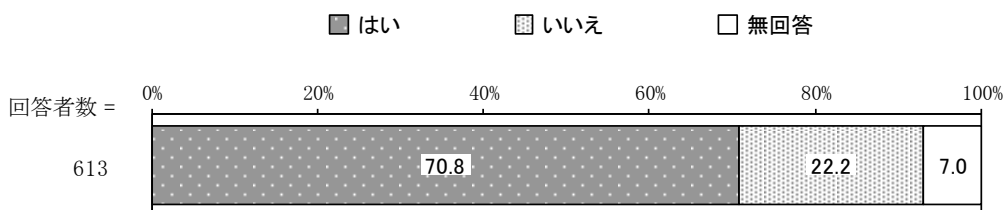
家族構成別で見ると、他に比べ、単身世帯で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高くなっています。



(4) 地域包括支援センターについて

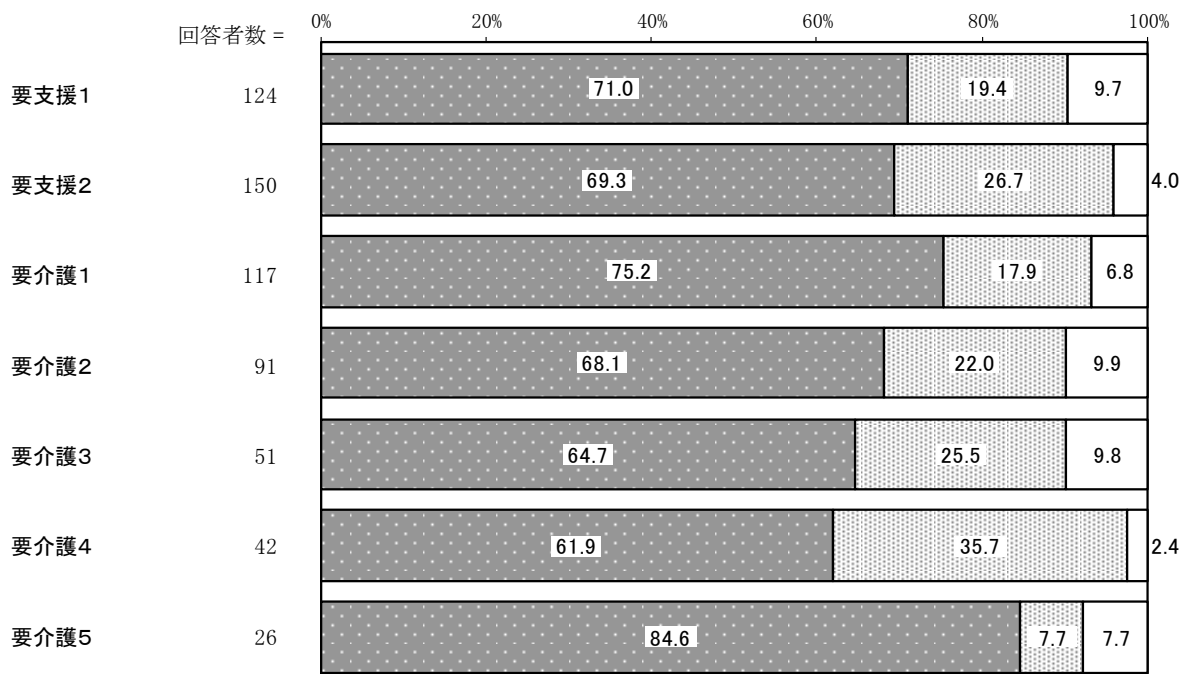
問 12 あなたは、地域包括支援センターについて、知っていますか（1つ選択）

「はい」の割合が70.8%、「いいえ」の割合が22.2%となっています。



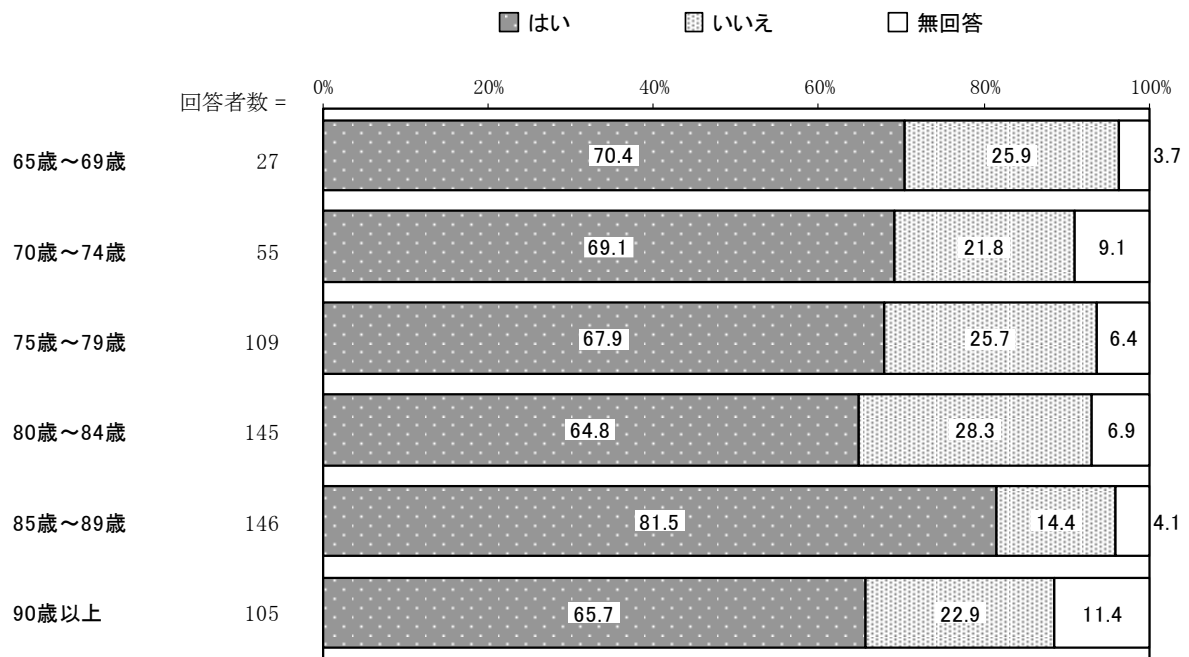
【介護度別】

介護度別で見ると、他に比べ、要介護5で「はい」の割合が高くなっています。また、要介護4で「いいえ」の割合が高くなっています。



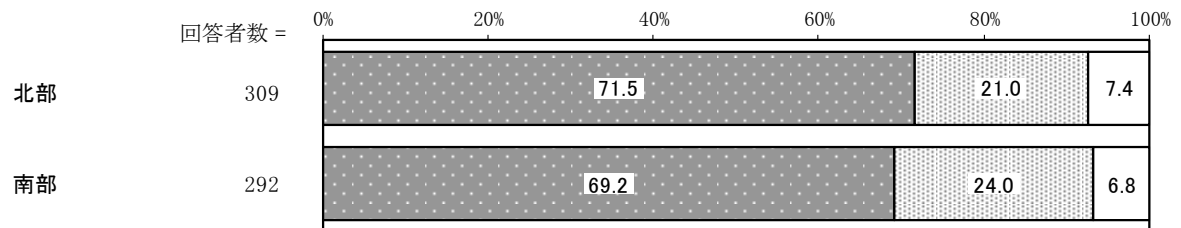
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、85歳～89歳で「はい」の割合が高くなっています。



【日常生活圏域別】

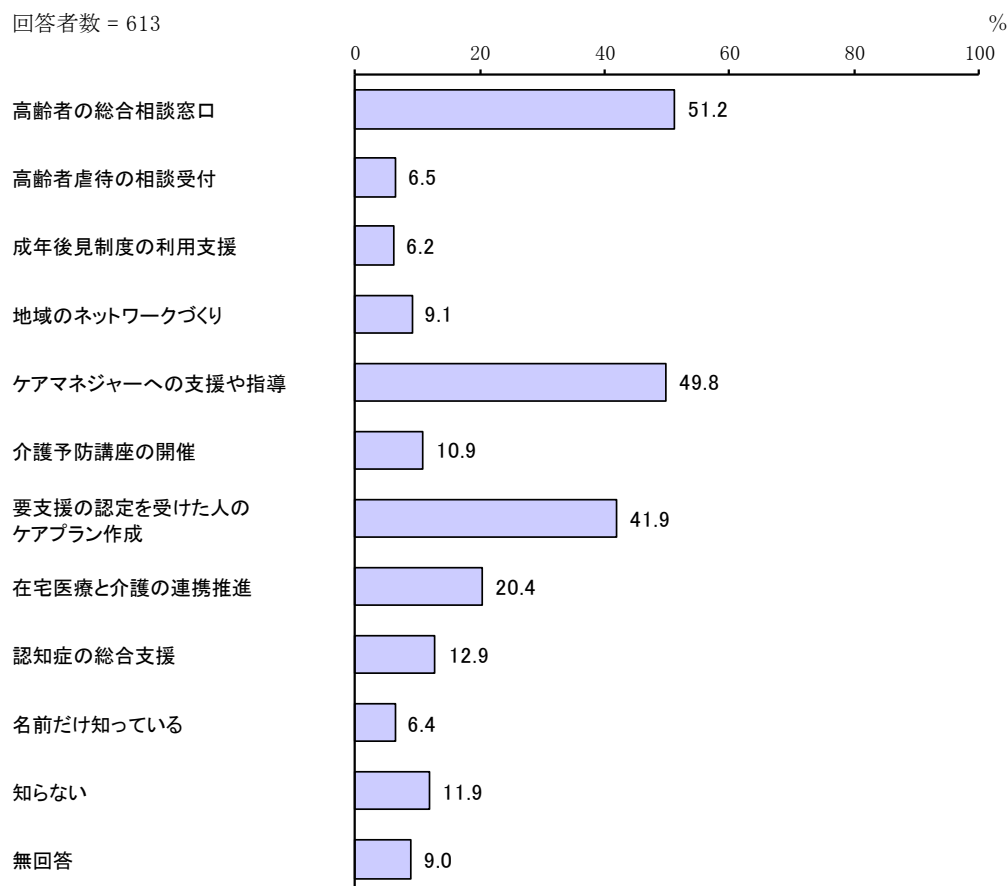
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



問 13 あなたは、地域包括支援センターの役割として知っているものはどれですか
(複数選択可)

「高齢者の総合相談窓口」の割合が 51.2%と最も高く、次いで「ケアマネジャーへの支援や指導」の割合が 49.8%、「要支援の認定を受けた人のケアプラン作成」の割合が 41.9%となっています。

回答者数 = 613



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要支援1で「高齢者の総合相談窓口」の割合が高くなっています。また、要介護5で「要支援の認定を受けた人のケアプラン作成」の割合が、要介護4で「名前だけ知っている」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	高齢者の総合相談窓口	高齢者虐待の相談受付	成年後見制度の利用支援	地域のネットワークづくり	ケアマネジャーへの支援や指導	介護予防講座の開催	要支援の認定を受けた人のケアプラン作成	在宅医療と介護の連携推進	認知症の総合支援	名前だけ知っている	知らない	無回答
要支援1	124	58.1	4.0	5.6	8.1	51.6	8.9	41.1	19.4	8.9	3.2	10.5	9.7
要支援2	150	47.3	6.7	6.0	6.7	51.3	12.0	43.3	20.0	13.3	10.0	14.0	8.7
要介護1	117	55.6	7.7	6.0	10.3	49.6	8.5	41.0	21.4	15.4	5.1	10.3	6.8
要介護2	91	52.7	7.7	13.2	8.8	51.6	9.9	45.1	26.4	18.7	2.2	14.3	12.1
要介護3	51	31.4	7.8	2.0	11.8	45.1	17.6	41.2	15.7	11.8	5.9	11.8	15.7
要介護4	42	50.0	2.4	2.4	16.7	38.1	11.9	26.2	16.7	9.5	16.7	16.7	2.4
要介護5	26	50.0	7.7	—	3.8	53.8	7.7	53.8	15.4	7.7	—	3.8	7.7

【日常生活圏域別】

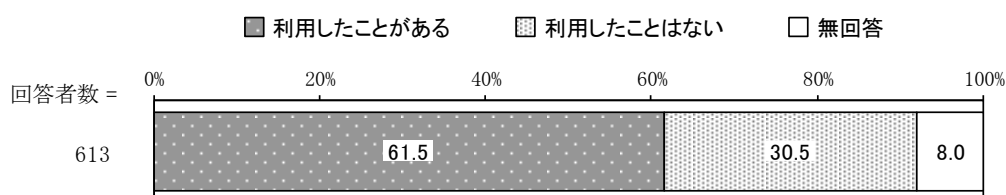
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	回答者数(件)	高齢者の総合相談窓口	高齢者虐待の相談受付	成年後見制度の利用支援	地域のネットワークづくり	ケアマネジャーへの支援や指導	介護予防講座の開催	要支援の認定を受けた人のケアプラン作成	在宅医療と介護の連携推進	認知症の総合支援	名前だけ知っている	知らない	無回答
北部	309	52.8	5.2	6.5	9.4	50.8	10.0	42.7	22.3	14.6	5.2	13.3	10.0
南部	292	49.0	7.5	5.8	8.6	48.6	11.3	40.8	18.2	11.3	7.2	11.0	8.2

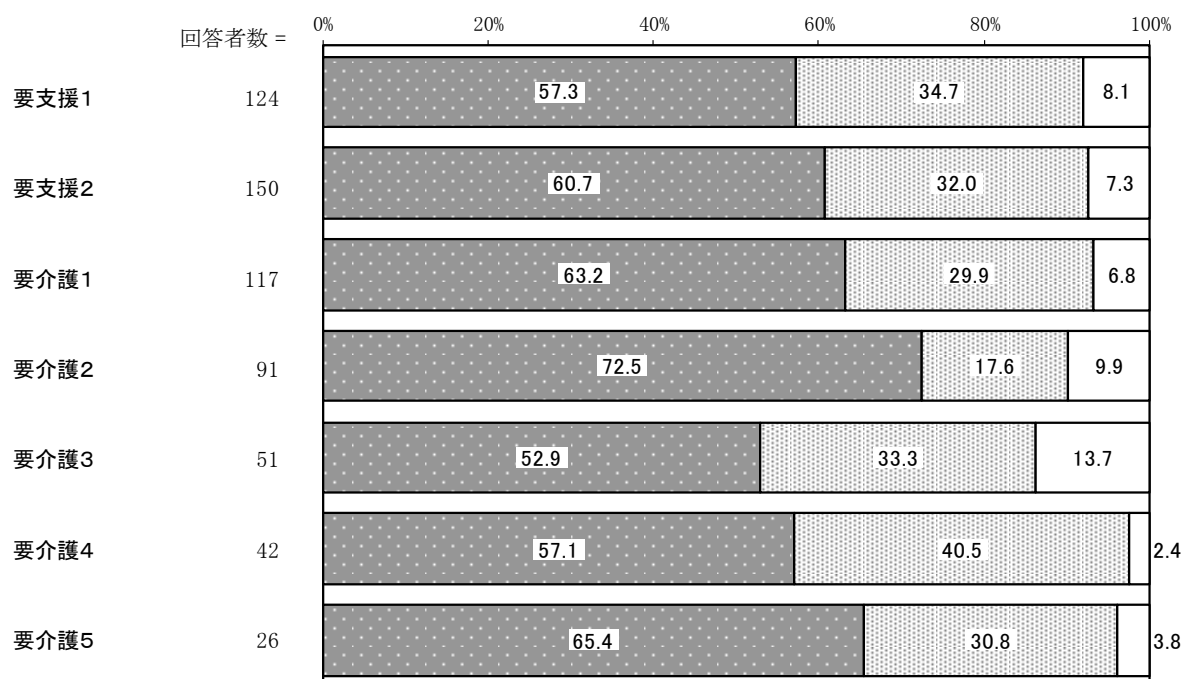
問 14 あなたは、地域包括支援センターを利用したことがありますか（1つ選択）

「利用したことがある」の割合が61.5%、「利用したことはない」の割合が30.5%となっています。



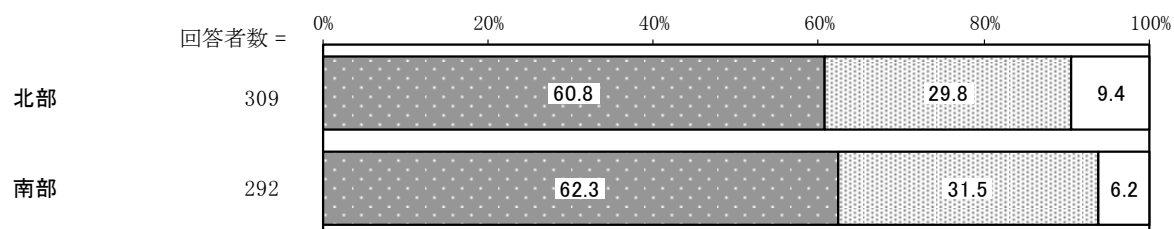
【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護2で「利用したことがある」の割合が高くなっています。また、要介護4で「利用したことはない」の割合が高くなっています。



【日常生活圏域別】

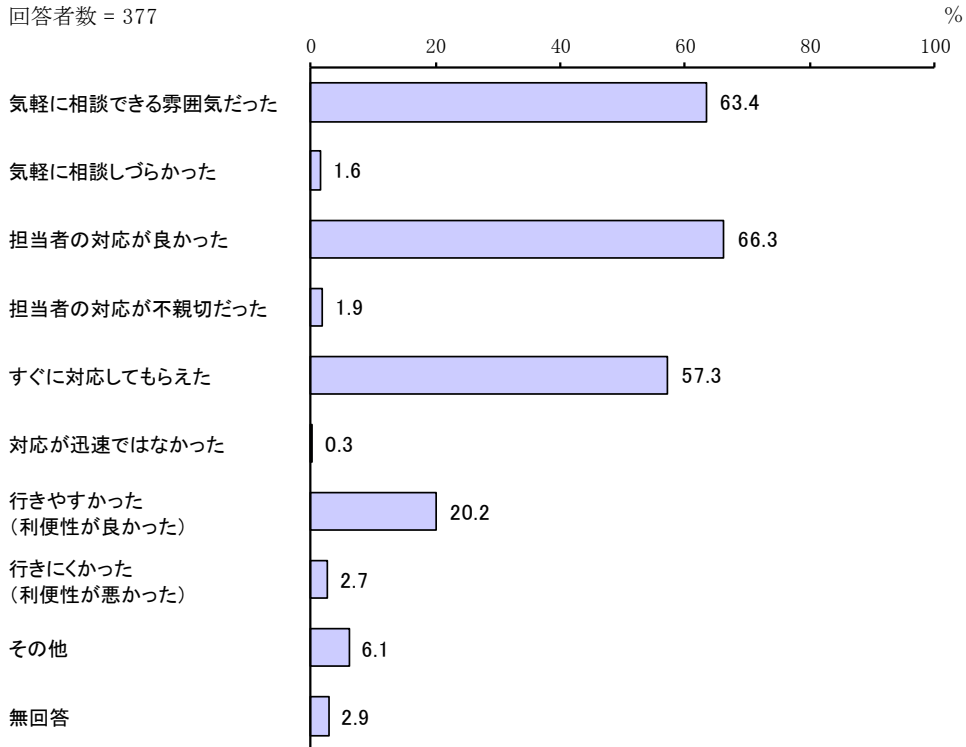
日常生活圏域別でみると、大きな差異はみられません。



問15 問14で「1. 利用したことがある」と回答した方にお伺いします。
地域包括支援センターの印象はいかがでしたか（複数選択可）

「担当者の対応が良かった」の割合が66.3%と最も高く、次いで「気軽に相談できる雰囲気だった」の割合が63.4%、「すぐに対応してもらえた」の割合が57.3%となっています。

回答者数 = 377



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護4で「気軽に相談できる雰囲気だった」の割合が高くなっています。また、要支援2、要介護1で「担当者の対応が良かった」の割合が、要支援1、要支援2で「すぐに対応してもらえた」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	気軽に相談できる 雰囲気だった	気軽に相談しづらかった	担当者の対応が良かった	担当者の対応が不親切 だった	すぐに対応してもらえた	対応が迅速ではなかった	行きやすかった (利便性が良かった)	行きにくかった (利便性が悪かった)	その他	無回答
要支援1	71	59.2	1.4	64.8	1.4	59.2	—	16.9	8.5	9.9	1.4
要支援2	91	64.8	1.1	69.2	1.1	63.7	—	24.2	1.1	8.8	4.4
要介護1	74	66.2	4.1	71.6	4.1	54.1	—	25.7	—	1.4	—
要介護2	66	65.2	—	62.1	—	50.0	—	16.7	—	7.6	6.1
要介護3	27	55.6	—	59.3	7.4	55.6	3.7	22.2	7.4	3.7	3.7
要介護4	24	79.2	4.2	62.5	—	54.2	—	12.5	4.2	—	4.2
要介護5	17	41.2	—	64.7	—	52.9	—	11.8	—	5.9	—

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、南部に比べ、北部で「担当者の対応が良かった」の割合が高くなっています。

単位：％

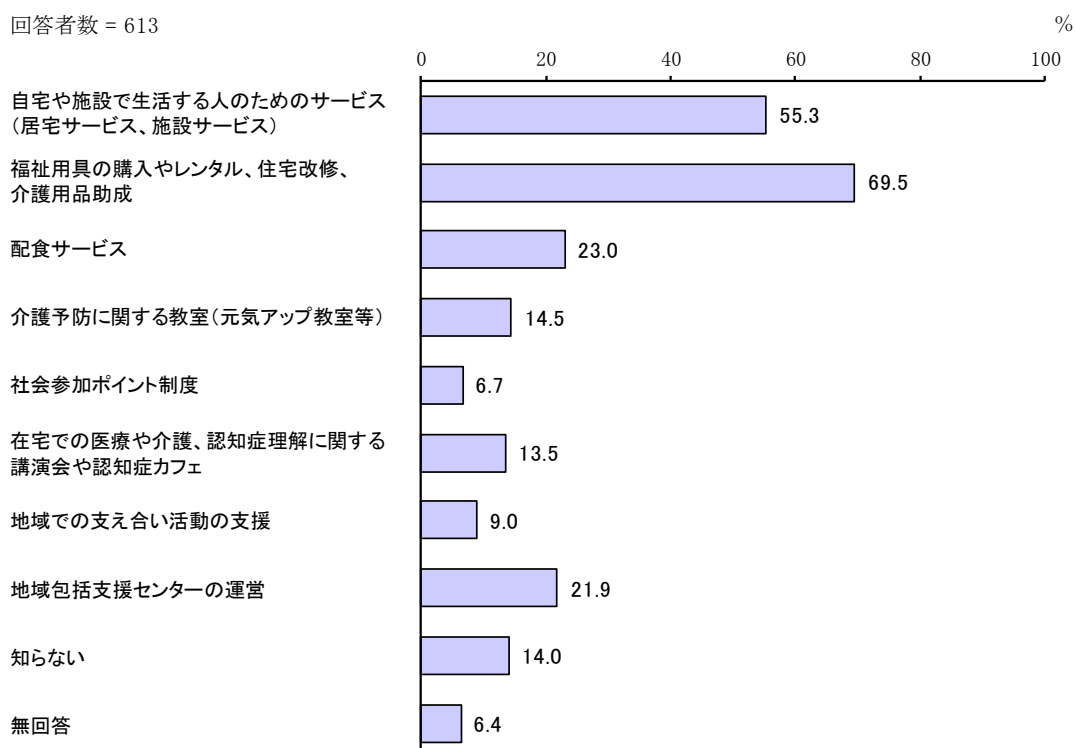
区分	回答者数(件)	気軽に相談できる 雰囲気だった	気軽に相談しづらかった	担当者の対応が良かった	担当者の対応が不親切 だった	すぐに対応してもらえた	対応が迅速ではなかった	行きやすかった (利便性が良かった)	行きにくかった (利便性が悪かった)	その他	無回答
北部	188	64.9	3.2	71.3	2.1	56.4	0.5	22.3	3.7	5.3	1.6
南部	182	61.5	—	61.0	1.6	57.1	—	18.1	1.6	7.1	4.4

(5) 介護保険料について

問 16 介護保険料の使われ方で、あなたが知っているものはどれですか（複数選択可）

「福祉用具の購入やレンタル、住宅改修、介護用品助成」の割合が 69.5%と最も高く、次いで「自宅や施設で生活する人のためのサービス（居宅サービス、施設サービス）」の割合が 55.3%、「配食サービス」の割合が 23.0%となっています。

回答者数 = 613



【介護度別】

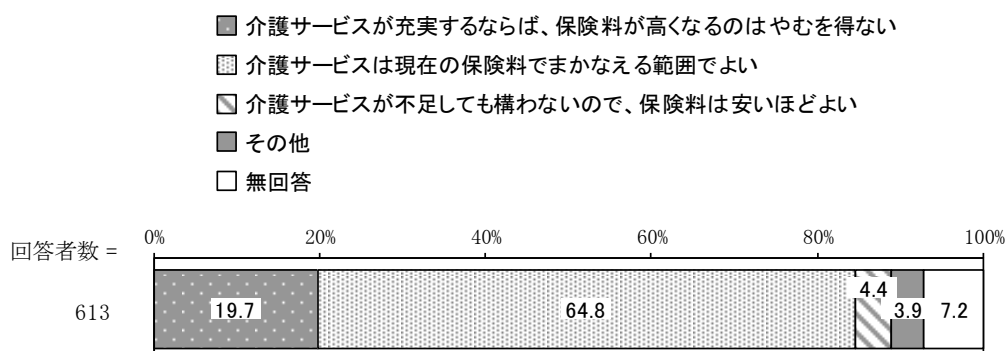
介護度別でみると、他に比べ、要介護5で「自宅や施設で生活する人のためのサービス（居宅サービス、施設サービス）」の割合が高くなっています。また、要介護1で「配食サービス」の割合が、要介護2で「地域包括支援センターの運営」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	自宅や施設で生活する人のためのサービス（居宅サービス、施設サービス）	福祉用具の購入やレンタル、住宅改修、介護用品助成	配食サービス	介護予防に関する教室（元気アップ教室等）	社会参加ポイント制度	在宅での医療や介護、認知症理解に関する講演会や認知症カフェ	地域での支え合い活動の支援	地域包括支援センターの運営	知らない	無回答
要支援1	124	53.2	66.9	19.4	16.9	4.0	14.5	8.9	19.4	15.3	8.1
要支援2	150	54.0	68.0	25.3	16.0	9.3	16.7	8.7	19.3	18.0	4.7
要介護1	117	49.6	73.5	32.5	14.5	5.1	12.0	10.3	23.1	12.0	6.8
要介護2	91	60.4	65.9	17.6	13.2	4.4	13.2	8.8	27.5	17.6	7.7
要介護3	51	56.9	74.5	25.5	15.7	7.8	11.8	5.9	21.6	7.8	3.9
要介護4	42	61.9	66.7	16.7	9.5	14.3	14.3	9.5	19.0	11.9	4.8
要介護5	26	69.2	76.9	11.5	7.7	7.7	7.7	7.7	15.4	—	7.7

問17 今後の介護保険料のあり方について、あなたの考えに一番近いものはどれですか（1つ選択）

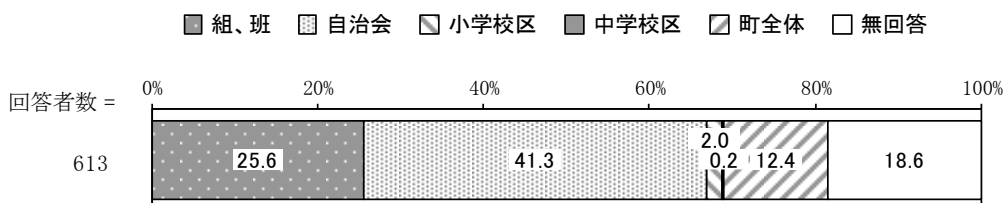
「介護サービスは現在の保険料でまかなえる範囲でよい」の割合が64.8%と最も高く、次いで「介護サービスが充実するならば、保険料が高くなるのはやむを得ない」の割合が19.7%となっています。



(6) 「地域」での支え合いや地域活動について

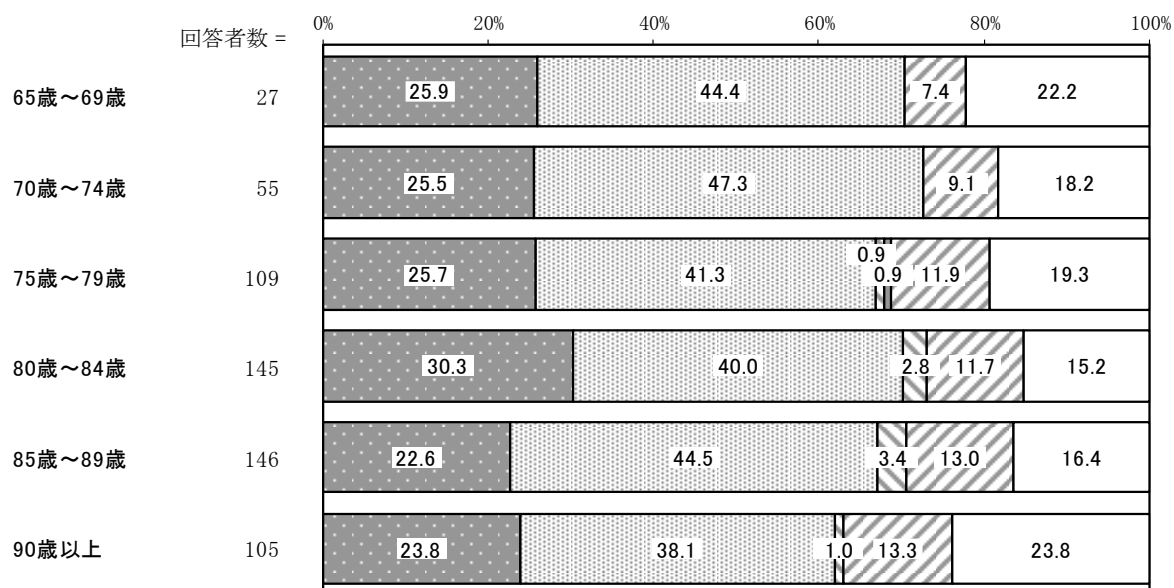
問 18 住民同士がお互いに支え合い、助け合うべき「集まりやすい場所」とは、どのような範囲だと思いますか（1つ選択）

「自治会」の割合が41.3%と最も高く、次いで「組、班」の割合が25.6%、「町全体」の割合が12.4%となっています。



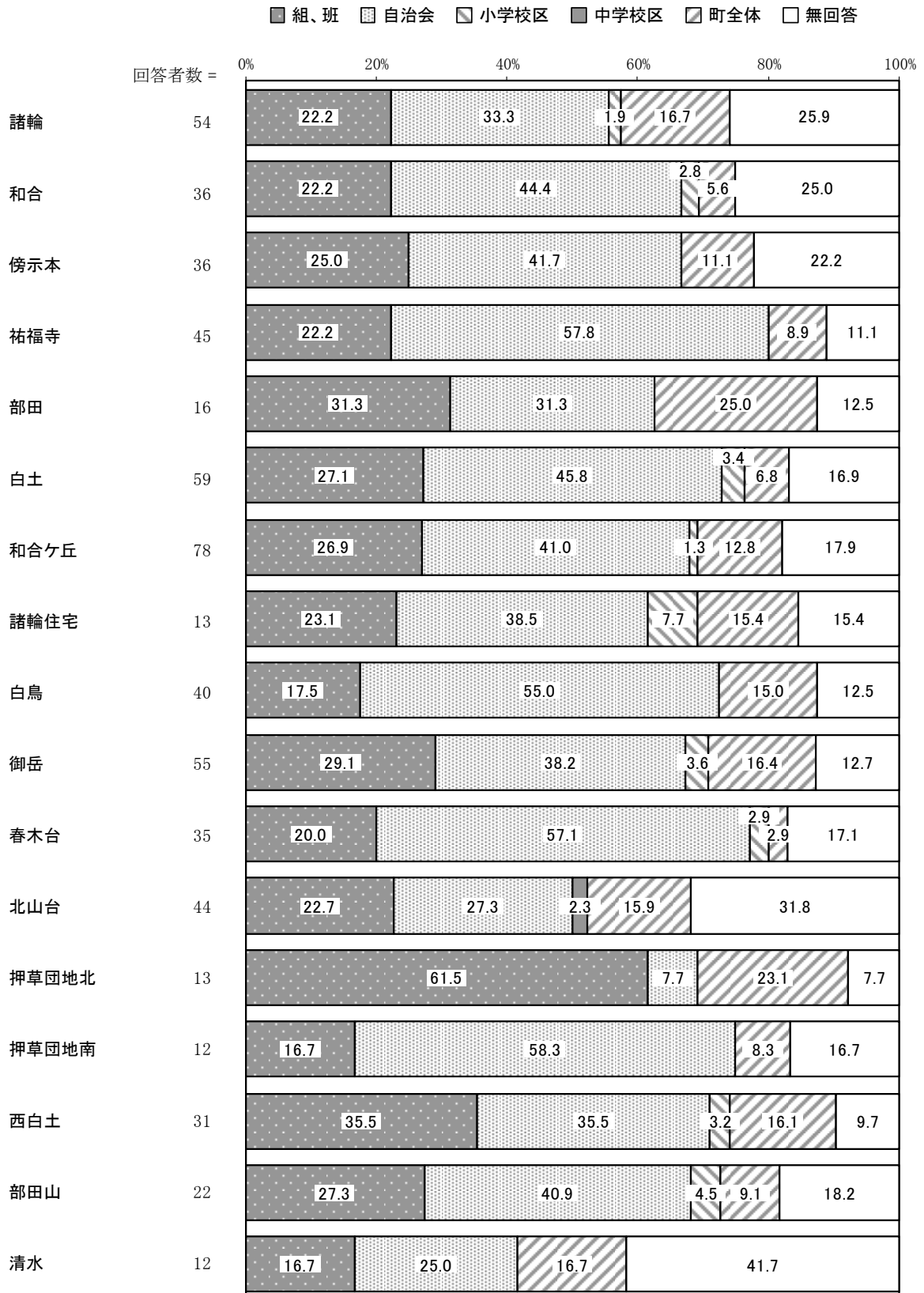
【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、70歳～74歳で「自治会」の割合が高くなっています。また、80歳～84歳で「組、班」の割合が高くなっています。



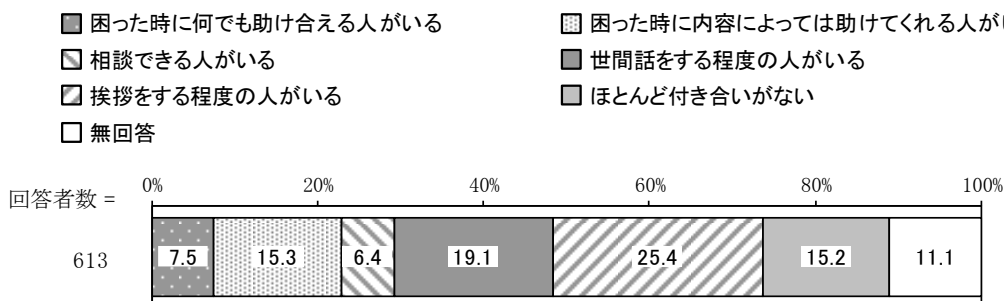
【居住地区別】

居住地区別でみると、他に比べ、押草団地北で「組、班」の割合が高く、約6割となっています。また、祐福寺、白鳥、春木台、押草団地南で「自治会」の割合が高くなっています。



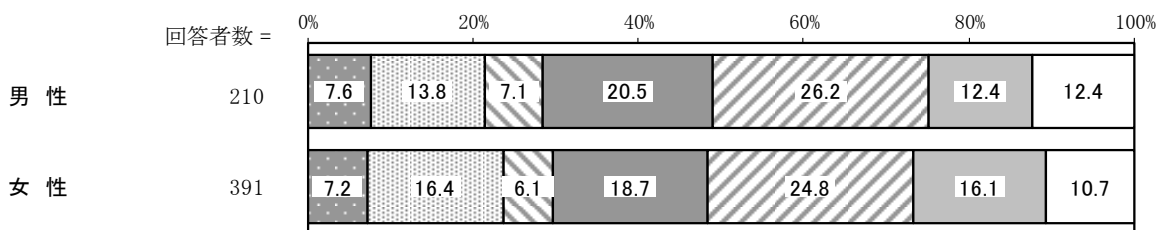
問 19 「地域」の人との付き合いは、どの程度ですか（1つ選択）

「挨拶をする程度の人がある」の割合が25.4%と最も高く、次いで「世間話をする程度の人がある」の割合が19.1%、「困った時に内容によっては助けてくれる人がある」の割合が15.3%となっています。



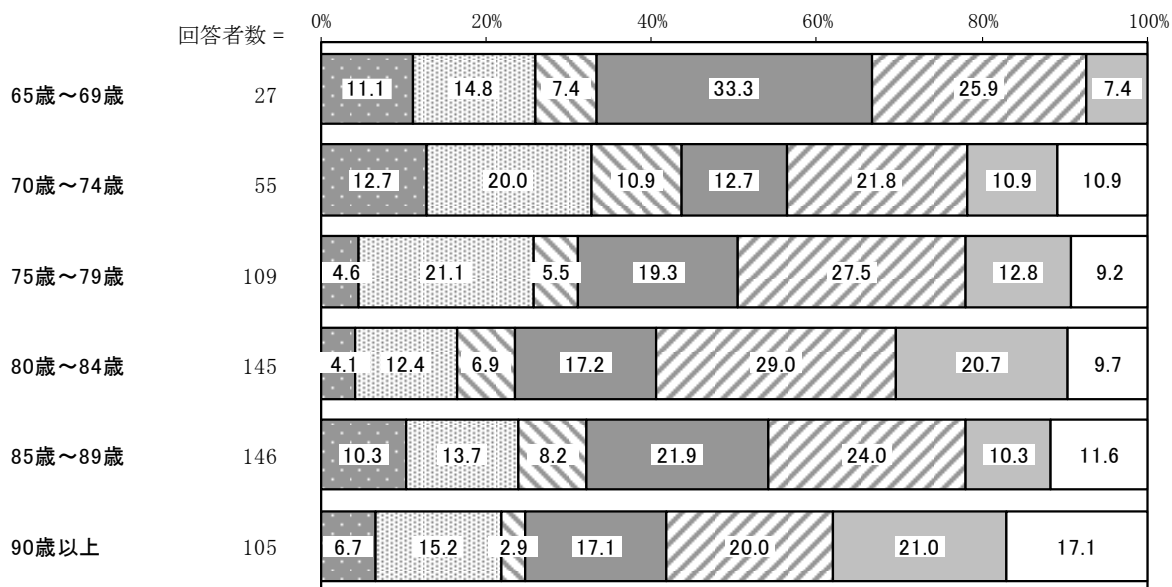
【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。



【年齢別】

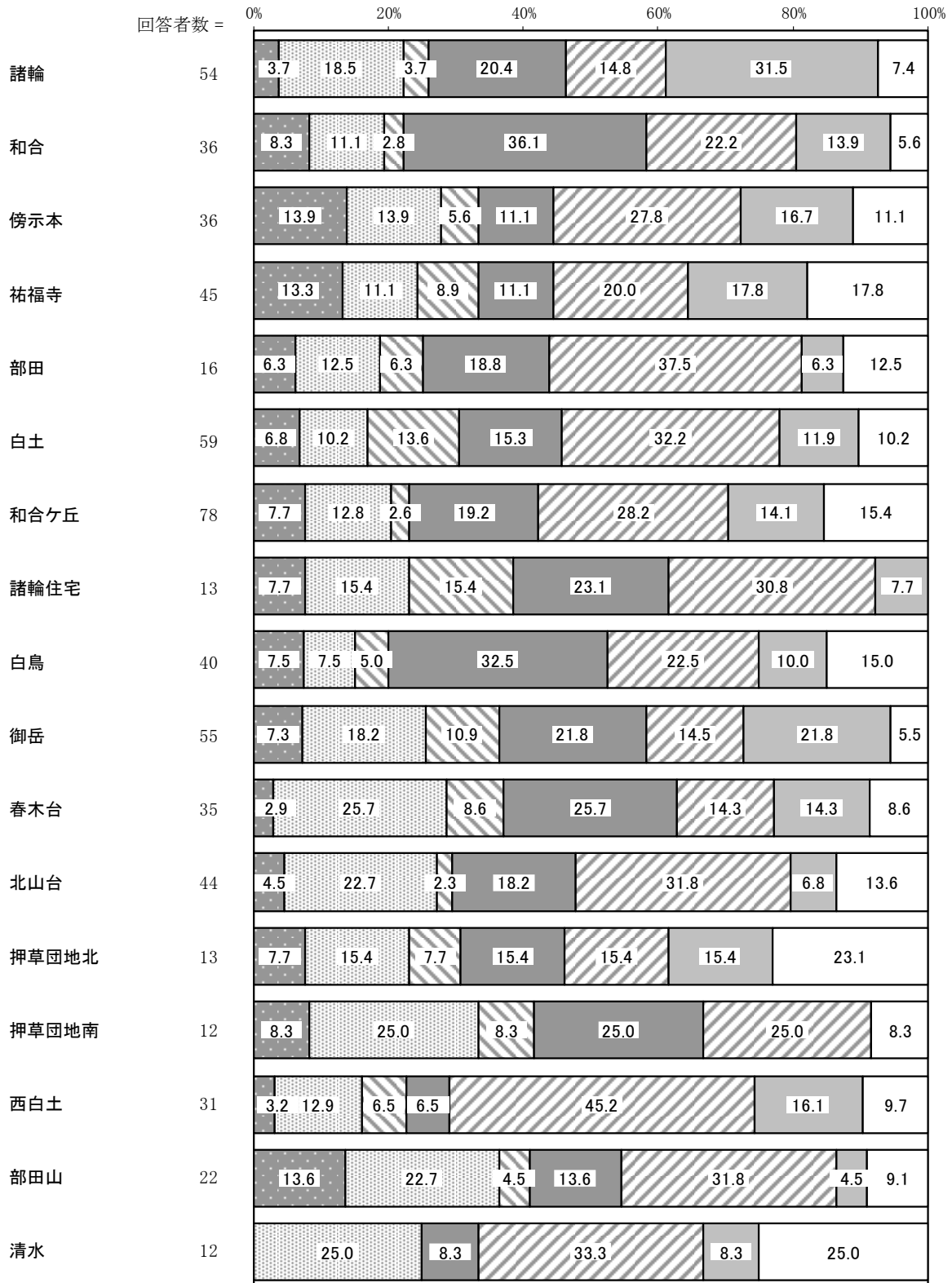
年齢別でみると、他に比べ、80歳～84歳で「挨拶をする程度の人がある」の割合が、80歳～84歳、90歳以上で「ほとんど付き合いがない」の割合が高くなっています。



【小学校区別】

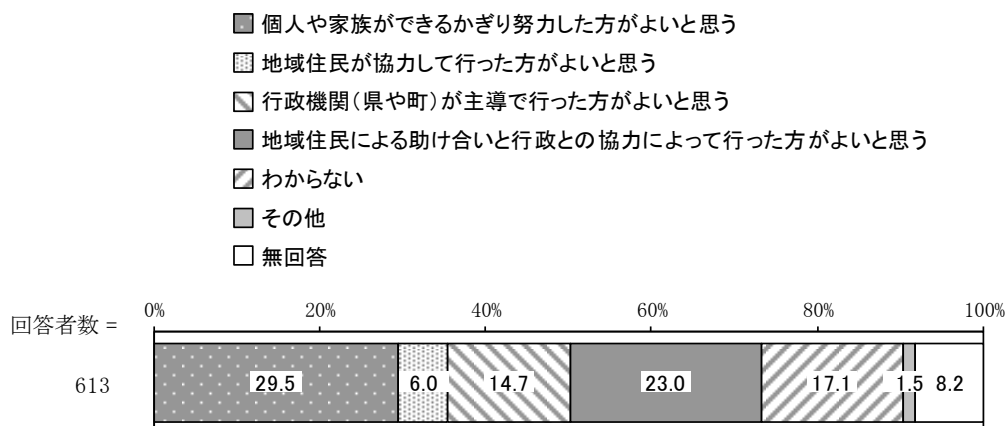
小学校区別でみると、他に比べ、西白土で「挨拶をする程度の人がある」の割合が、諸輪で「ほとんど付き合いがない」の割合が高くなっています。

- 困った時に何でも助け合える人がある
- 相談できる人がある
- 挨拶をする程度の人がある
- 無回答
- 困った時に内容によっては助けてくれる人がある
- 世間話をする程度の人がある
- ほとんど付き合いがない



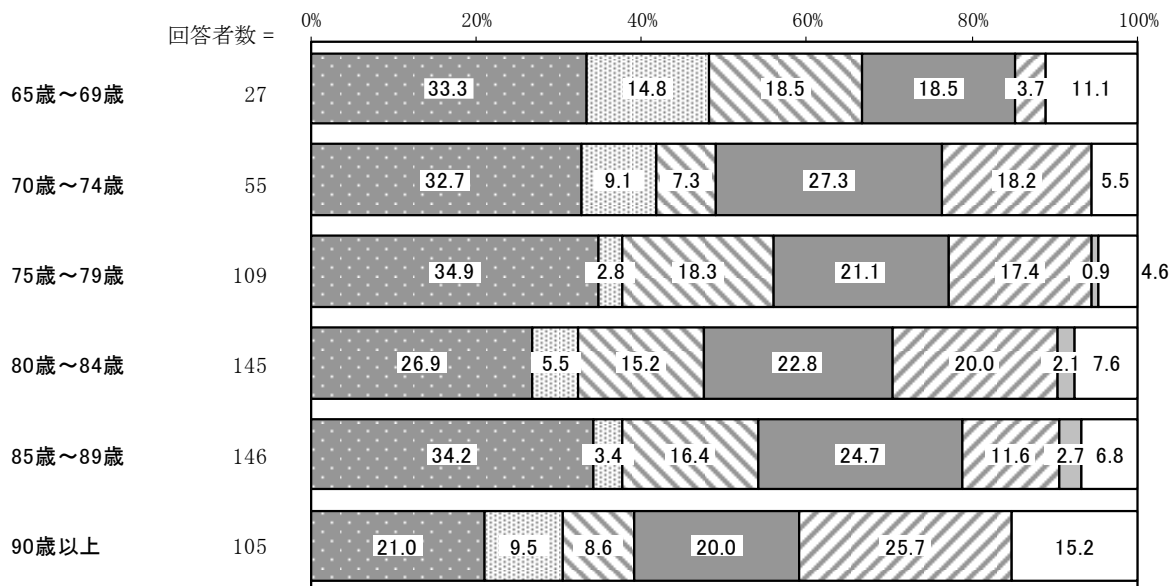
問 20 問題や課題があった場合、どのように解決することが良いか、あなたのお考えに最も近いものはどれですか（1つ選択）

「個人や家族ができるかぎり努力した方がよいと思う」の割合が 29.5%と最も高く、次いで「地域住民による助け合いと行政との協力によって行った方がよいと思う」の割合が 23.0%、「わからない」の割合が 17.1%となっています。



【年齢別】

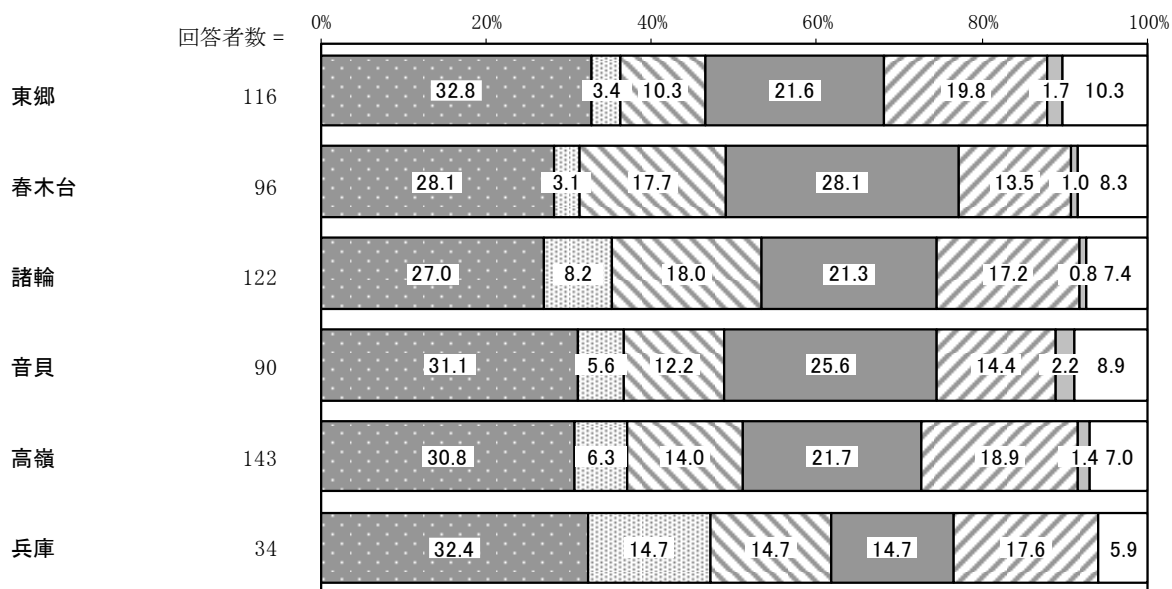
年齢別でみると、他に比べ、65歳～69歳で「地域住民が協力して行った方がよいと思う」の割合が、70歳～74歳で「地域住民による助け合いと行政との協力によって行った方がよいと思う」の割合が高くなっています。



【小学校区別】

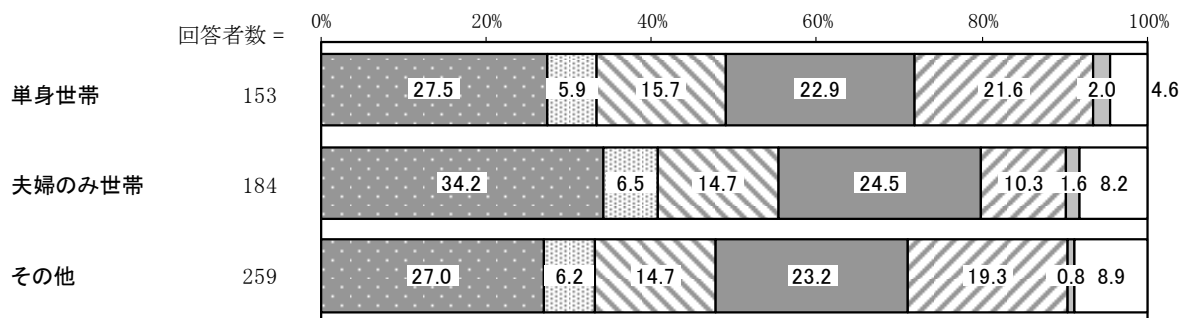
小学校区別でみると、他に比べ、兵庫で「地域住民が協力して行った方がよいと思う」の割合が高くなっています。

- 個人や家族ができるかぎり努力した方がよいと思う
- ▨ 地域住民が協力して行った方がよいと思う
- ▧ 行政機関(県や町)が主導で行った方がよいと思う
- 地域住民による助け合いと行政との協力によって行った方がよいと思う
- ▩ わからない
- その他
- 無回答



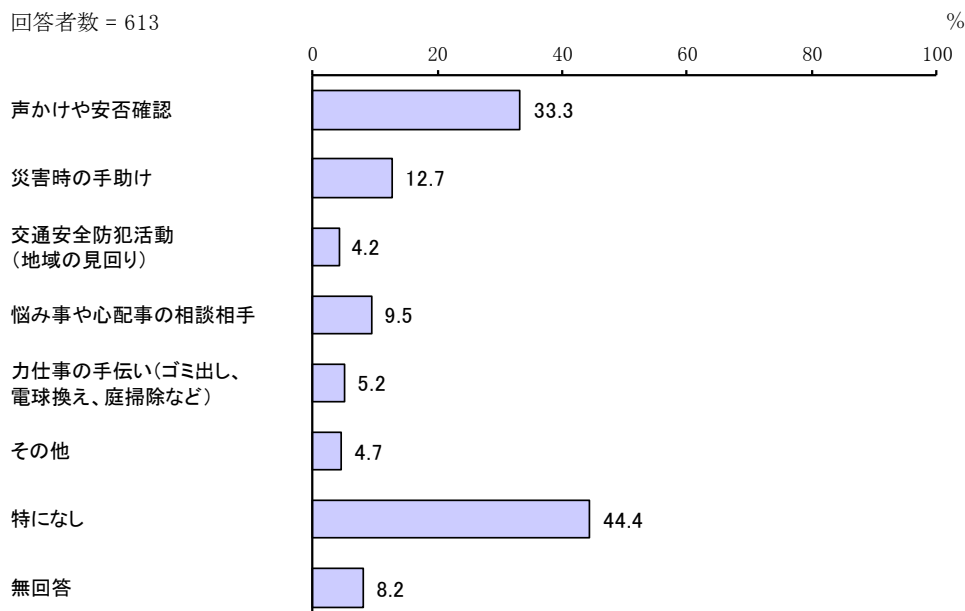
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、夫婦のみ世帯で「個人や家族ができるかぎり努力した方がよいと思う」の割合が高くなっています。



問 21 あなた自身が、地域の人に対して手助けや協力できることはありますか
(複数選択可)

「特になし」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「声かけや安否確認」の割合が 33.3%、「災害時の手助け」の割合が 12.7%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、80歳～84歳で「特になし」の割合が高くなっています。また、65歳～69歳で「声かけや安否確認」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	声かけや安否確認	災害時の手助け	交通安全防犯活動 (地域の見回り)	悩み事や心配事の 相談相手	力仕事の手伝い (ゴミ出し、電球換え、 庭掃除など)	その他	特になし	無回答
65歳～69歳	27	44.4	18.5	3.7	11.1	11.1	3.7	37.0	7.4
70歳～74歳	55	27.3	7.3	12.7	10.9	1.8	3.6	40.0	12.7
75歳～79歳	109	35.8	16.5	2.8	12.8	4.6	5.5	41.3	8.3
80歳～84歳	145	30.3	11.0	2.8	9.7	6.9	6.2	49.0	6.2
85歳～89歳	146	33.6	13.0	3.4	7.5	3.4	4.8	46.6	6.2
90歳以上	105	31.4	12.4	5.7	8.6	6.7	2.9	43.8	11.4

【小学校区別】

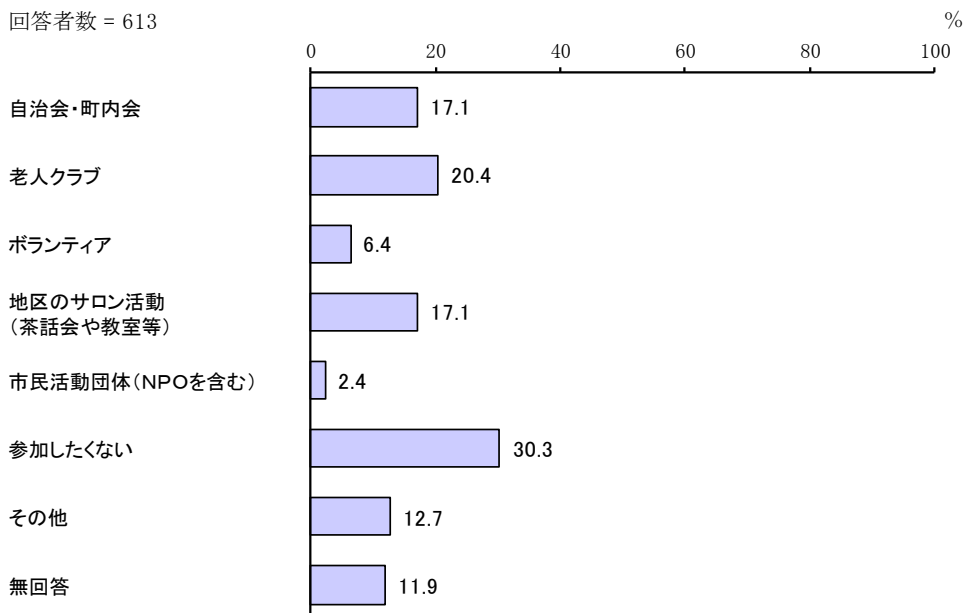
小学校区別で見ると、他に比べ、諸輪で「特になし」の割合が高くなっています。また、高嶺で「声かけや安否確認」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	声かけや安否確認	災害時の手助け	交通安全防犯活動（地域の見回り）	悩み事や心配事の相談相手	力仕事の手伝い（ゴミ出し、電球換え、庭掃除など）	その他	特になし	無回答
東郷	116	33.6	14.7	2.6	9.5	8.6	6.0	42.2	6.9
春木台	96	33.3	12.5	5.2	8.3	5.2	2.1	42.7	7.3
諸輪	122	27.9	12.3	5.7	5.7	5.7	7.4	48.4	11.5
音貝	90	32.2	12.2	1.1	15.6	3.3	3.3	42.2	7.8
高嶺	143	37.1	10.5	4.9	11.2	3.5	3.5	46.9	7.0
兵庫	34	35.3	14.7	8.8	5.9	2.9	8.8	35.3	11.8

問 22 どのような地域活動やグループなら参加してみたいと思いますか（現在参加中のものを含む）（複数選択可）

「参加したくない」の割合が30.3%と最も高く、次いで「老人クラブ」の割合が20.4%、「自治会・町内会」、「地区のサロン活動（茶話会や教室等）」の割合が17.1%となっています。



【年齢別】

年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「自治会・町内会」の割合が高くなる傾向がみられます。また、79歳以下に比べ、80歳以上で「参加したくない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	自治会・町内会	老人クラブ	ボランティア	地区のサロン活動 (茶話会や教室等)	市民活動団体 (NPOを含む)	参加したくない	その他	無回答
65歳～69歳	27	44.4	29.6	3.7	11.1	—	29.6	14.8	3.7
70歳～74歳	55	27.3	27.3	3.6	10.9	1.8	25.5	9.1	12.7
75歳～79歳	109	14.7	15.6	9.2	25.7	3.7	24.8	17.4	9.2
80歳～84歳	145	16.6	17.2	7.6	13.1	3.4	33.8	12.4	12.4
85歳～89歳	146	13.7	22.6	4.1	21.2	2.1	30.1	13.7	11.0
90歳以上	105	13.3	22.9	3.8	13.3	1.0	33.3	10.5	18.1

【小学校別】

小学校区別でみると、他に比べ、音貝で「参加したくない」の割合が高くなっています。また、東郷、春木台、高嶺で「地区のサロン活動（茶話会や教室等）」の割合が高くなっています。

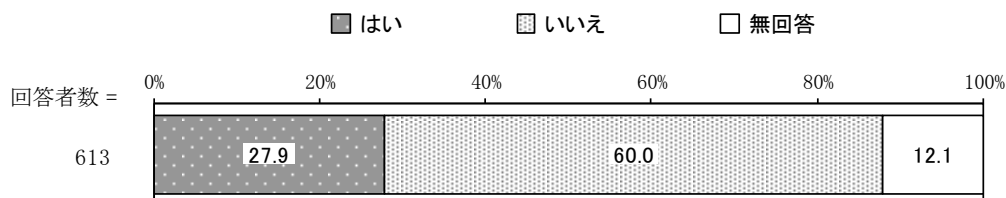
単位：%

区分	回答者数(件)	自治会・町内会	老人クラブ	ボランティア	地区のサロン活動 (茶話会や教室等)	市民活動団体 (NPOを含む)	参加したくない	その他	無回答
東郷	116	16.4	17.2	6.0	18.1	0.9	29.3	17.2	11.2
春木台	96	19.8	24.0	5.2	21.9	—	28.1	14.6	9.4
諸輪	122	17.2	22.1	6.6	16.4	3.3	27.9	9.0	18.9
音貝	90	13.3	20.0	6.7	10.0	2.2	36.7	13.3	11.1
高嶺	143	19.6	19.6	7.0	20.3	4.2	30.1	11.9	7.0
兵庫	34	11.8	23.5	—	14.7	2.9	29.4	11.8	20.6

(7) 介護予防・日常生活支援総合事業について

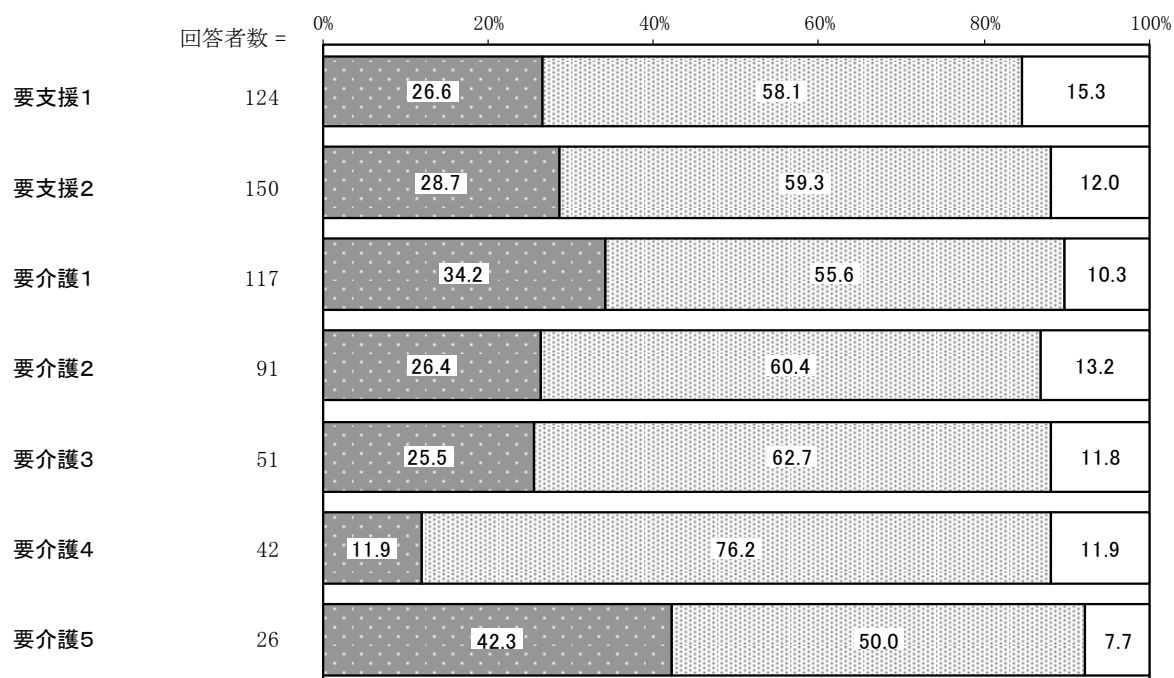
問 23 あなたは介護予防・日常生活支援総合事業について、知っていますか
(1つ選択)

「はい」の割合が27.9%、「いいえ」の割合が60.0%となっています。



【介護度別】

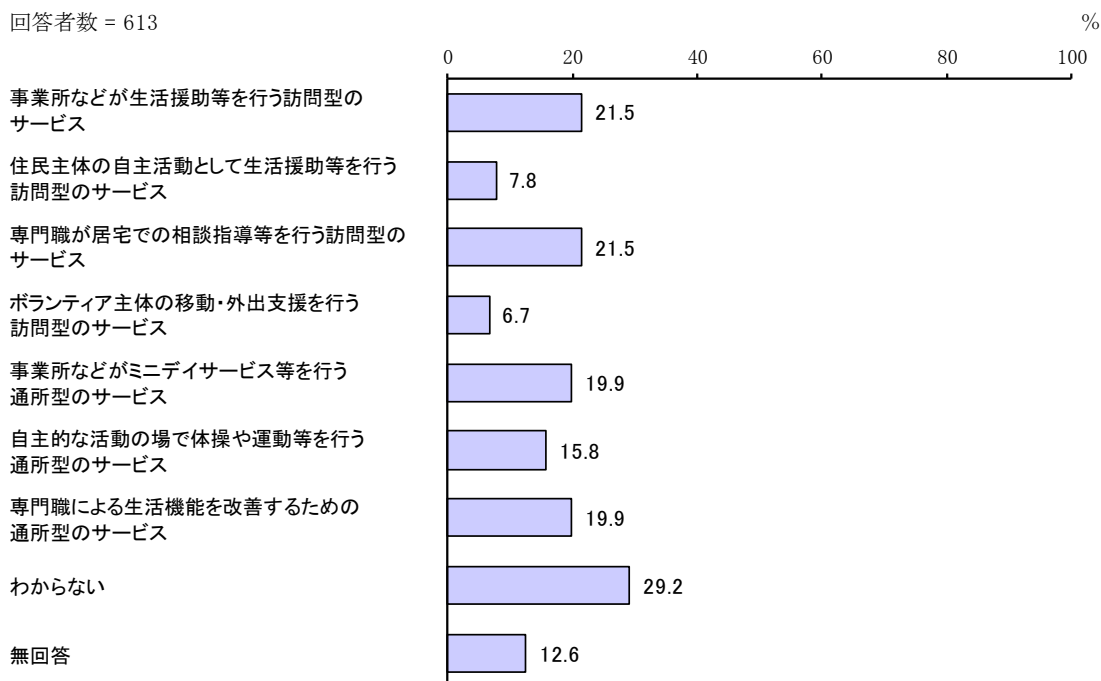
介護度別でみると、他に比べ、要介護5で「はい」の割合が高くなっています。また、要介護4で「いいえ」の割合が高くなっています。



問 24 総合事業では主に次のようなサービスの種類があります。あなたは、どのサービスが特に必要だと思いますか（複数選択可）

「わからない」の割合が29.2%と最も高く、次いで「事業所などが生活援助等を行う訪問型のサービス」、「専門職が居宅での相談指導等を行う訪問型のサービス」の割合が21.5%となっています。

回答者数 = 613



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要支援2で「住民主体の自主活動として生活援助等を行う訪問型のサービス」「専門職が居宅での相談指導等を行う訪問型のサービス」の割合が、要介護3で「自主的な活動の場で体操や運動等を行う通所型のサービス」「専門職による生活機能を改善するための通所型のサービス」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	事業所などが生活援助等を行う訪問型のサービス	住民主体の自主活動として生活援助等を行う訪問型のサービス	専門職が居宅での相談指導等を行う訪問型のサービス	ボランティア主体の移動・外出支援を行う訪問型のサービス	事業所などがミニデイサービス等を行う通所型のサービス	自主的な活動の場で体操や運動等を行う通所型のサービス	専門職による生活機能を改善するための通所型のサービス	わからない	無回答
要支援1	124	19.4	6.5	21.8	5.6	21.8	15.3	21.8	28.2	13.7
要支援2	150	21.3	14.0	26.0	6.0	20.7	16.7	19.3	30.0	8.7
要介護1	117	23.1	3.4	19.7	11.1	17.1	15.4	17.9	33.3	14.5
要介護2	91	23.1	6.6	19.8	3.3	14.3	12.1	19.8	31.9	18.7
要介護3	51	21.6	5.9	19.6	2.0	23.5	23.5	25.5	11.8	13.7
要介護4	42	23.8	7.1	21.4	11.9	28.6	16.7	19.0	33.3	7.1
要介護5	26	15.4	11.5	11.5	7.7	11.5	15.4	11.5	34.6	11.5

【小学校区別】

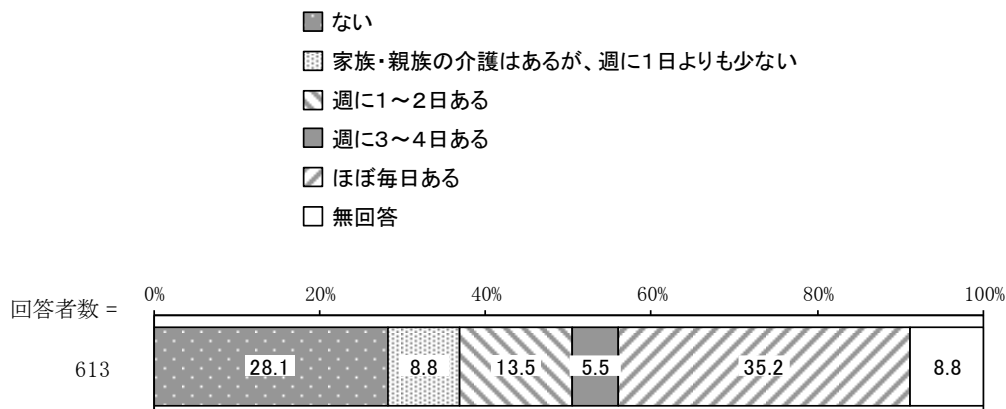
小学校区別でみると、他に比べ、春木台で「事業所などが生活援助等を行う訪問型のサービス」の割合が、諸輪で「専門職が居宅での相談指導等を行う訪問型のサービス」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	事業所などが生活援助等を行う訪問型のサービス	住民主体の自主活動として生活援助等を行う訪問型のサービス	専門職が居宅での相談指導等を行う訪問型のサービス	ボランティア主体の移動・外出支援を行う訪問型のサービス	事業所などがミニデイサービス等を行う通所型のサービス	自主的な活動の場で体操や運動等を行う通所型のサービス	専門職による生活機能を改善するための通所型のサービス	わからない	無回答
東郷	116	21.6	8.6	20.7	6.0	13.8	18.1	14.7	30.2	12.9
春木台	96	32.3	5.2	15.6	9.4	21.9	20.8	24.0	24.0	12.5
諸輪	122	24.6	9.8	27.9	4.9	23.0	12.3	21.3	28.7	15.6
音貝	90	11.1	10.0	17.8	8.9	18.9	12.2	16.7	31.1	14.4
高嶺	143	19.6	6.3	22.4	6.3	21.0	16.1	23.8	32.9	11.2
兵庫	34	14.7	8.8	23.5	2.9	17.6	17.6	11.8	26.5	5.9

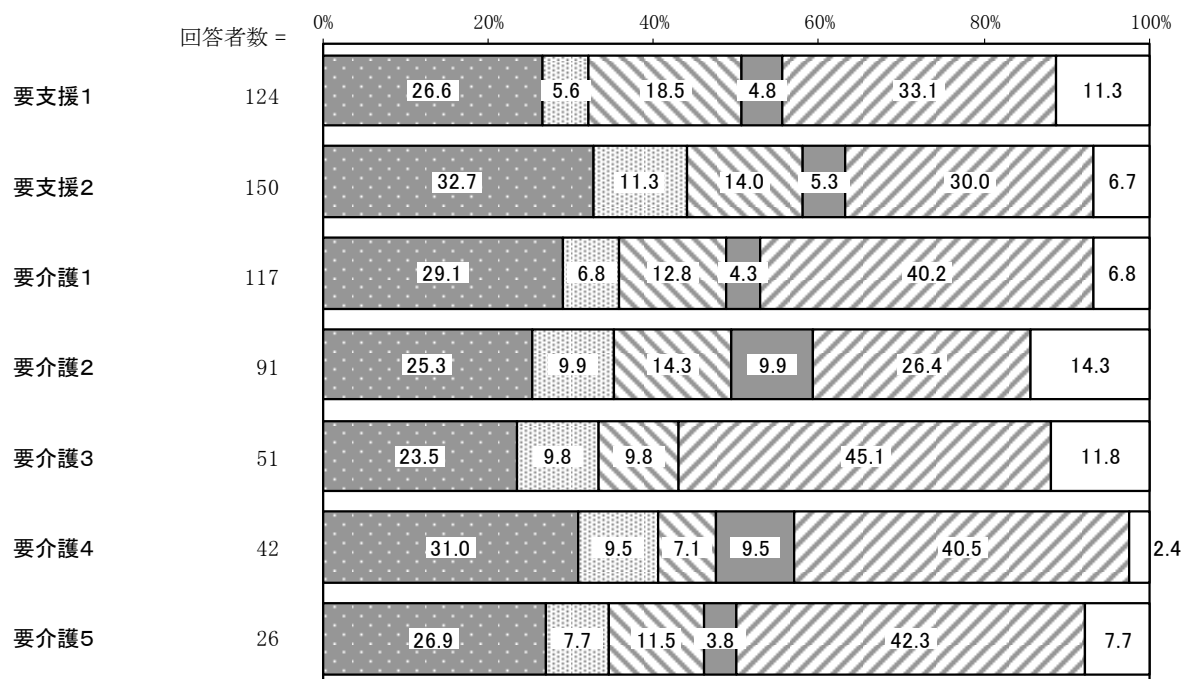
問 25 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つ選択）

「ほぼ毎日ある」の割合が35.2%と最も高く、次いで「ない」の割合が28.1%、「週に1～2日ある」の割合が13.5%となっています。



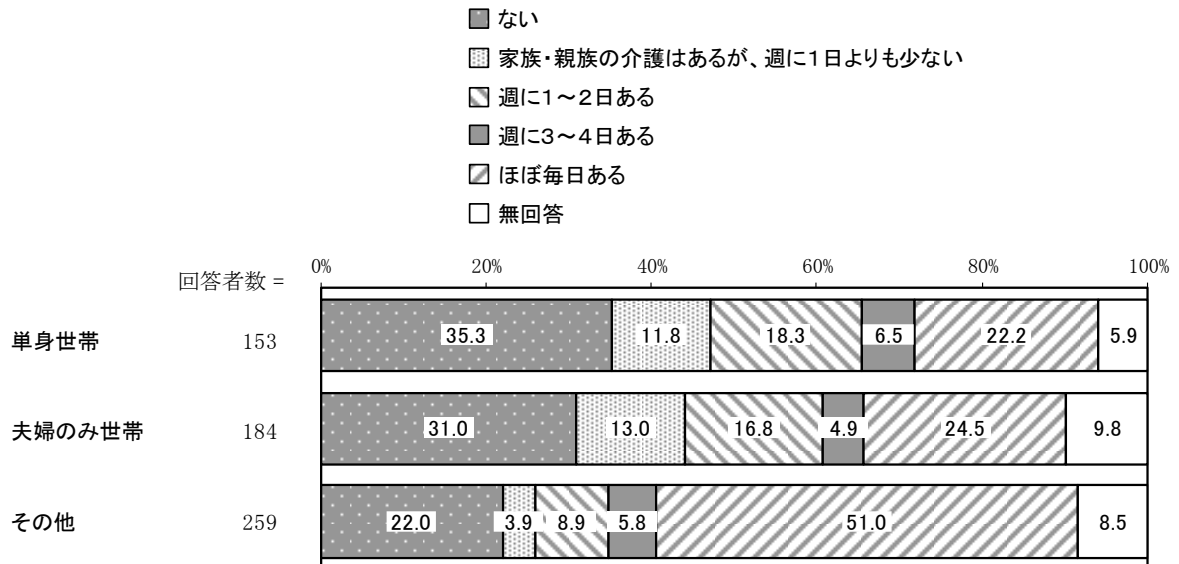
【介護度別】

介護度別で見ると、他に比べ、要支援2、要介護1、要介護4で「ない」の割合が高くなっています。また、要介護3で「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっています。



【家族構成別】

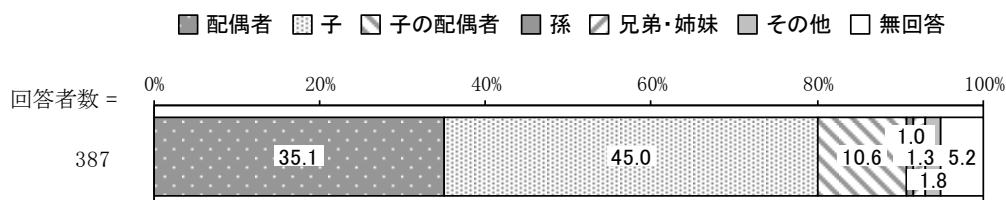
家族構成別で見ると、他に比べ、その他で「ほぼ毎日ある」の割合が高く、「ない」の割合が低くなっています。



B票 主な介護者の方について (1) 主な介護者自身のことについて

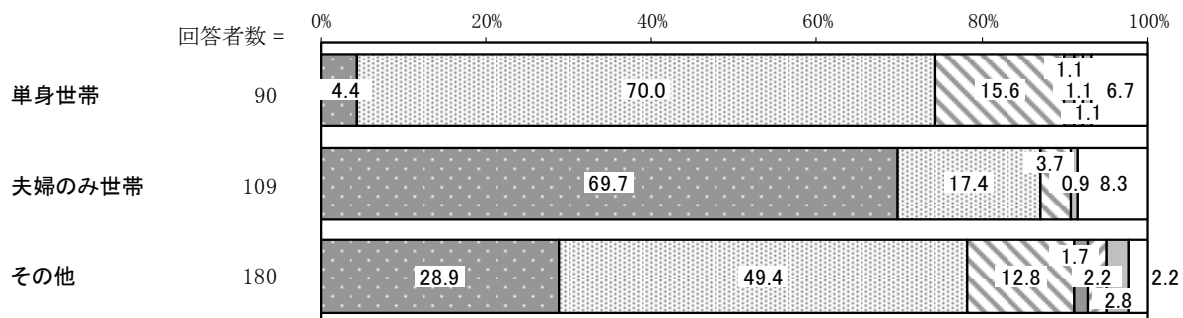
問1 主な介護者の方は、どなたですか（1つ選択）

「子」の割合が45.0%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が35.1%、「子の配偶者」の割合が10.6%となっています。



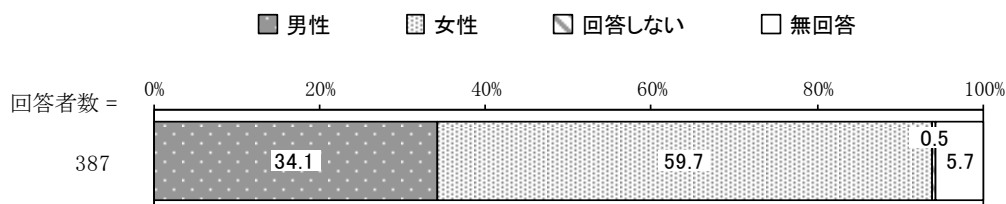
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、夫婦のみ世帯で「配偶者」の割合が、単身世帯で「子」の割合が高くなっています。



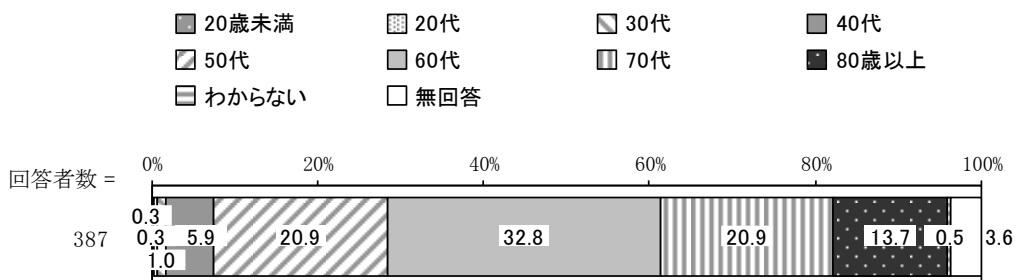
問2 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つ選択）

「女性」の割合が59.7%と最も高く、次いで「男性」の割合が34.1%となっています。



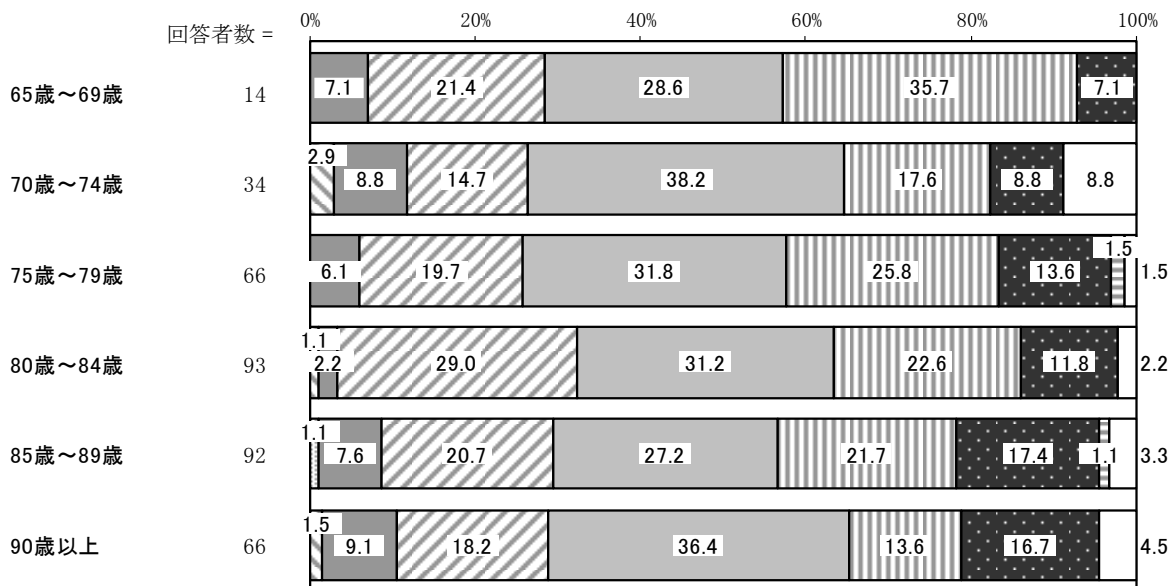
問3 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つ選択）

「60代」の割合が32.8%と最も高く、次いで「50代」、「70代」の割合が20.9%となっています。



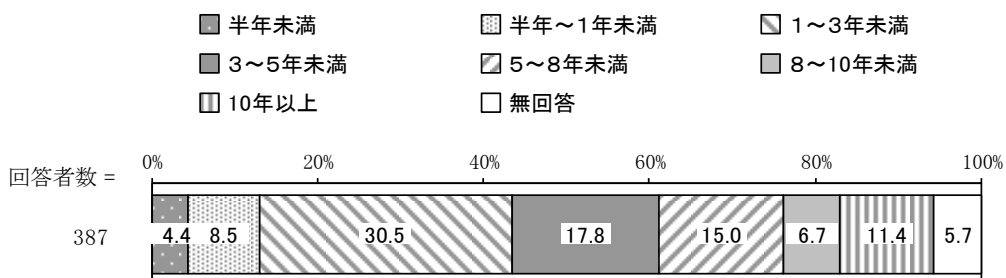
【年齢別】

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「80歳以上」の割合が高くなる傾向がみられます。



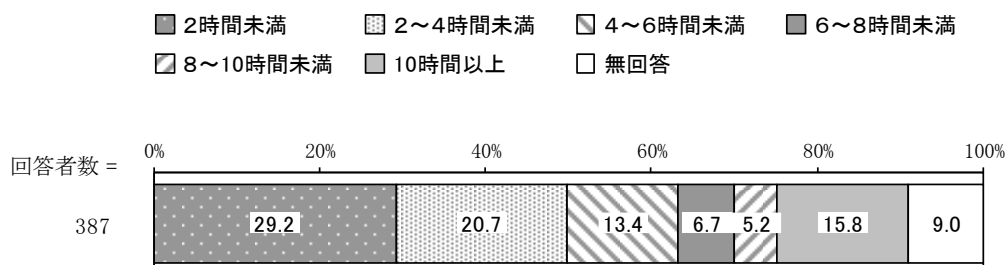
問4 ご本人に対しては、どのくらい介護を続けられていますか（1つ選択）

「1～3年未満」の割合が30.5%と最も高く、次いで「3～5年未満」の割合が17.8%、「5～8年未満」の割合が15.0%となっています。



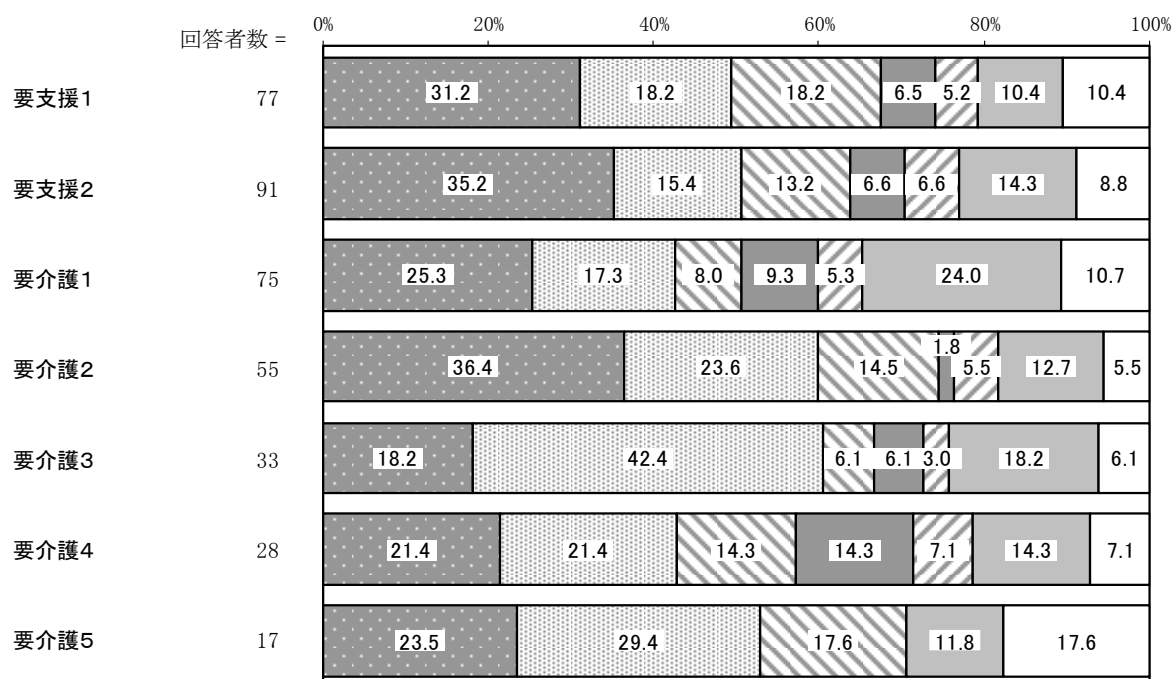
問5 主な介護者の方の、一日の介護時間はどのくらいですか（身体介護だけでなく、家事などの見守りも含めてお答えください）（1つ選択）

「2時間未満」の割合が29.2%と最も高く、次いで「2～4時間未満」の割合が20.7%、「10時間以上」の割合が15.8%となっています。



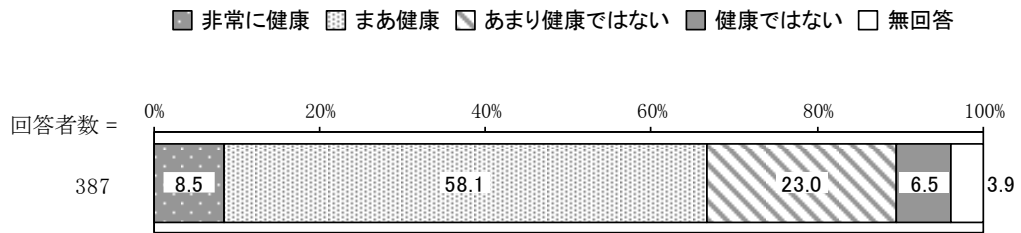
【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護2で「2時間未満」の割合が、要介護3で「2～4時間未満」の割合が高くなっています。また、要介護1で「10時間以上」の割合が高くなっています。



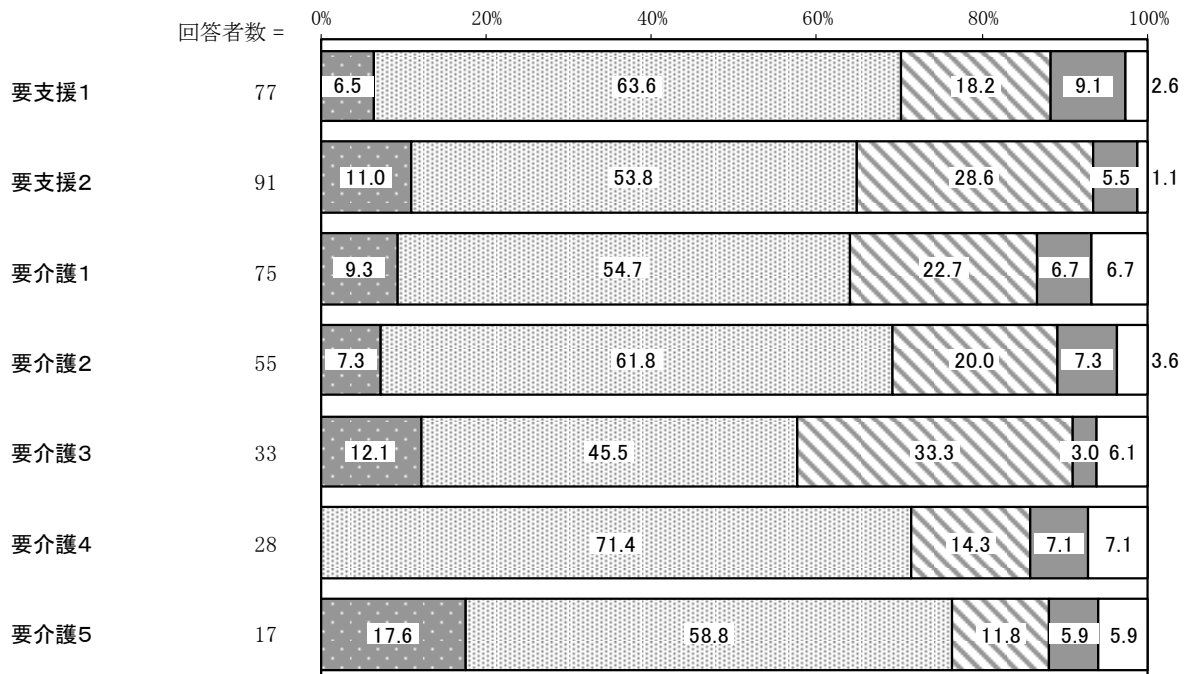
問6 主な介護者の方の、健康状態はいかがですか（1つ選択）

「非常に健康」と「まあ健康」を合わせた“健康”の割合が66.6%、「あまり健康ではない」と「健康ではない」を合わせた“健康ではない”の割合が29.5%となっています。



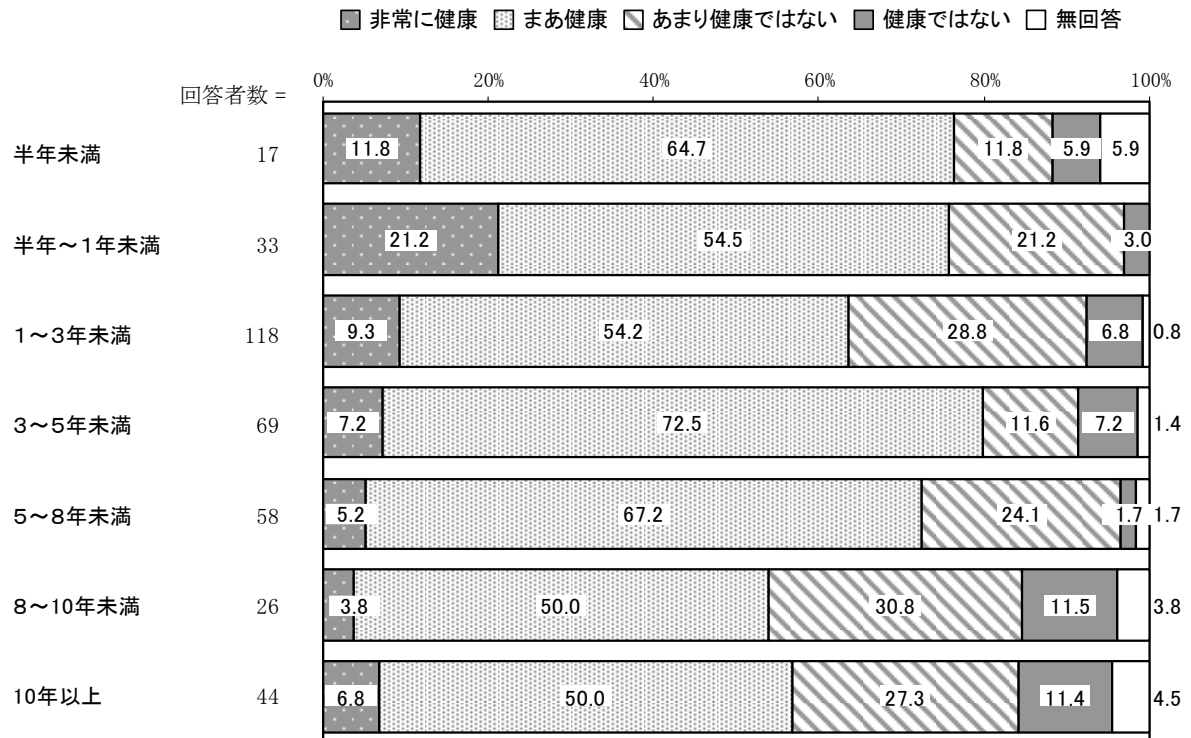
【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護5で“健康”の割合が高くなっています。また、要支援2、要介護3で“健康ではない”の割合が高くなっています。



【介護の年数別】

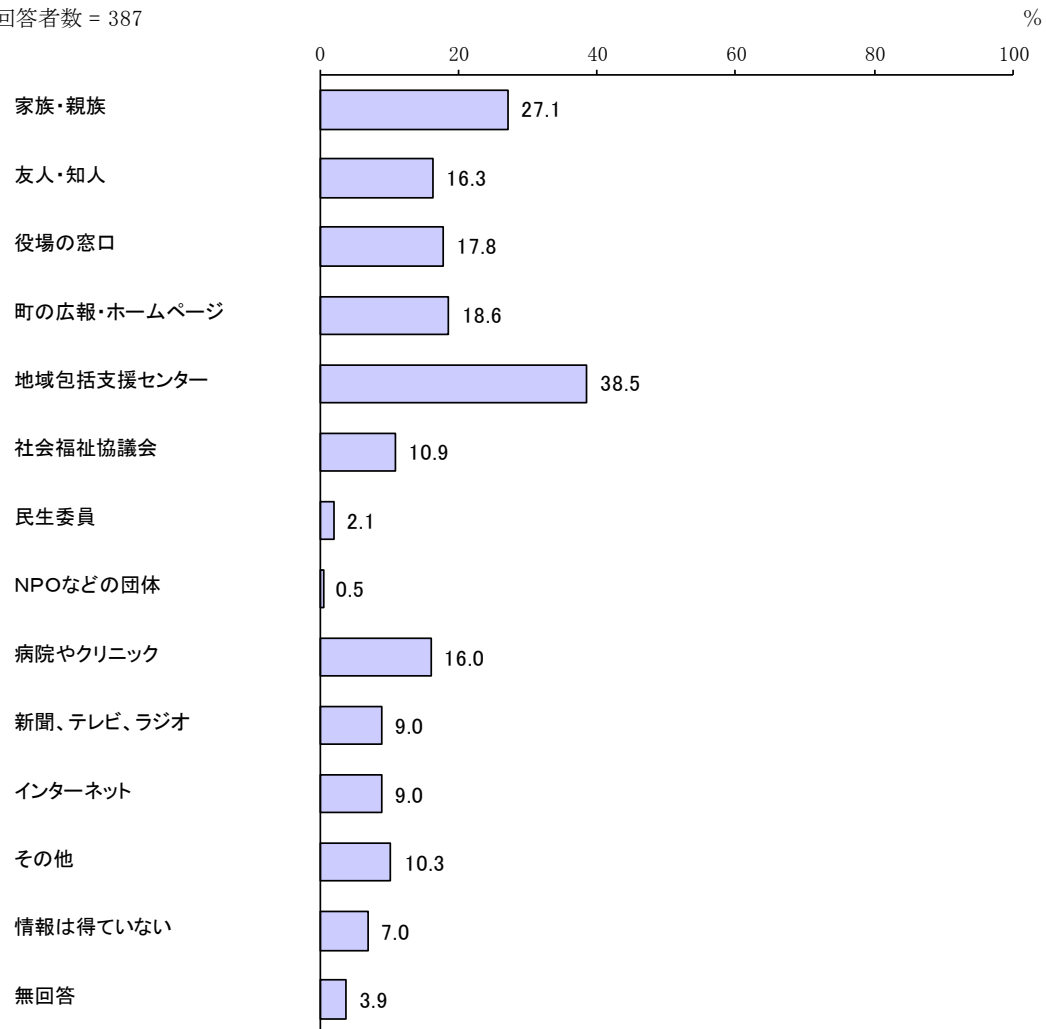
介護の年数別で見ると、他に比べ、3～5年未満で“健康”の割合が高く、約8割となっています。また、8～10年未満、10年以上で“健康ではない”の割合が高く、約4割となっています。



問7 主な介護者の方は、介護保険の情報や高齢者サービスの情報を主にどこ（誰）から得ていますか（複数選択可）

「地域包括支援センター」の割合が38.5%と最も高く、次いで「家族・親族」の割合が27.1%、「町の広報・ホームページ」の割合が18.6%となっています。

回答者数 = 387



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護4で「役場の窓口」の割合が、要介護5で「町の広報・ホームページ」の割合が高くなっています。また、要介護2で「インターネット」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	家族・親族	友人・知人	役場の窓口	町の広報・ホームページ	地域包括支援センター	社会福祉協議会	民生委員	NPOなどの団体	病院やクリニック	新聞、テレビ、ラジオ	インターネット	その他	情報は得ていない	無回答
要支援1	77	26.0	14.3	15.6	18.2	36.4	13.0	—	—	16.9	9.1	3.9	9.1	10.4	—
要支援2	91	31.9	20.9	18.7	20.9	40.7	7.7	4.4	1.1	15.4	12.1	5.5	8.8	4.4	3.3
要介護1	75	29.3	17.3	18.7	17.3	41.3	8.0	1.3	—	16.0	12.0	13.3	10.7	5.3	6.7
要介護2	55	18.2	12.7	16.4	18.2	36.4	14.5	—	1.8	20.0	3.6	21.8	9.1	10.9	5.5
要介護3	33	27.3	18.2	12.1	15.2	42.4	12.1	6.1	—	6.1	9.1	6.1	12.1	3.0	6.1
要介護4	28	32.1	14.3	32.1	21.4	32.1	10.7	—	—	17.9	3.6	7.1	14.3	3.6	7.1
要介護5	17	23.5	17.6	5.9	29.4	29.4	11.8	5.9	—	11.8	11.8	—	11.8	11.8	—

【介護者の年齢別】

介護者の年齢別でみると、年齢が低くなるにつれ「インターネット」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、40代で「地域包括支援センター」の割合が、80歳以上で「家族・親族」の割合が高くなっています。

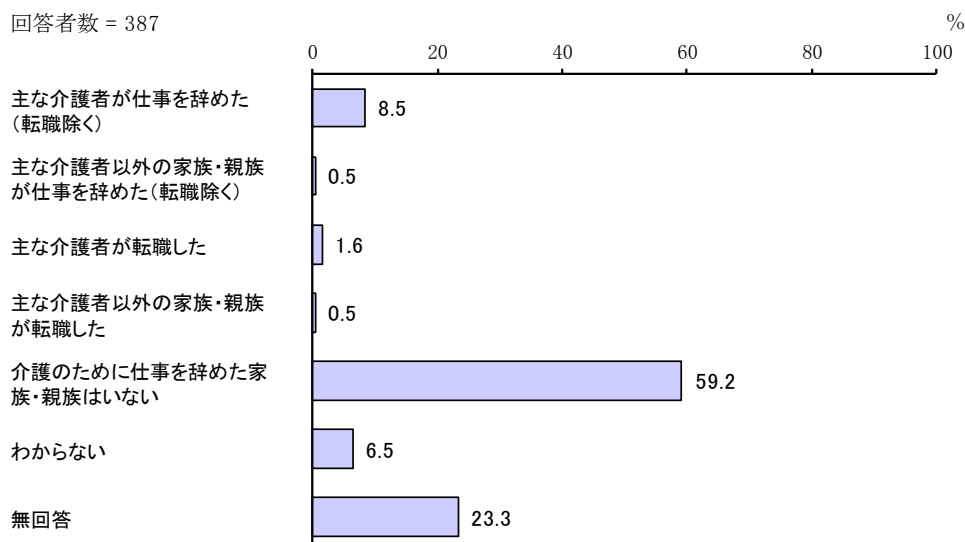
単位：％

区分	有効回答数(件)	家族・親族	友人・知人	役場の窓口	町の広報・ホームページ	地域包括支援センター	社会福祉協議会	民生委員	NPOなどの団体	病院やクリニック	新聞、テレビ、ラジオ	インターネット	その他	情報は得ていない	無回答
30代以下	6	33.3	33.3	—	33.3	—	—	—	—	33.3	33.3	33.3	16.7	50.0	—
40代	23	13.0	13.0	17.4	21.7	47.8	8.7	4.3	—	17.4	4.3	17.4	13.0	—	8.7
50代	81	27.2	12.3	13.6	14.8	30.9	7.4	4.9	1.2	8.6	6.2	12.3	13.6	9.9	3.7
60代	127	22.0	17.3	16.5	15.7	44.1	8.7	2.4	—	18.9	8.7	11.0	15.0	7.1	0.8
70代	81	27.2	23.5	21.0	23.5	40.7	21.0	—	1.2	21.0	12.3	2.5	3.7	6.2	1.2
80歳以上	53	45.3	11.3	26.4	24.5	39.6	7.5	—	—	15.1	9.4	5.7	5.7	3.8	5.7
わからない	2	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—	—	—	—

(2) 仕事と介護の両立について

問8 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか
(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が59.2%と最も高くなっています。



【介護度別】

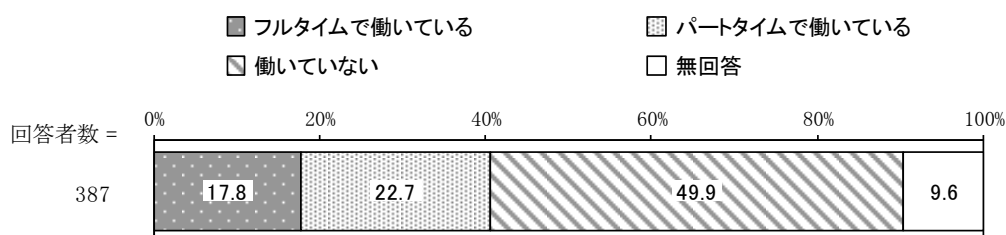
介護度別でみると、他に比べ、要介護5で「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答
要支援1	77	14.3	—	2.6	—	53.2	9.1	20.8
要支援2	91	9.9	1.1	1.1	1.1	62.6	5.5	18.7
要介護1	75	4.0	—	—	1.3	60.0	6.7	28.0
要介護2	55	5.5	1.8	1.8	—	60.0	5.5	25.5
要介護3	33	12.1	—	3.0	—	48.5	6.1	30.3
要介護4	28	10.7	—	3.6	—	57.1	—	28.6
要介護5	17	—	—	—	—	76.5	11.8	11.8

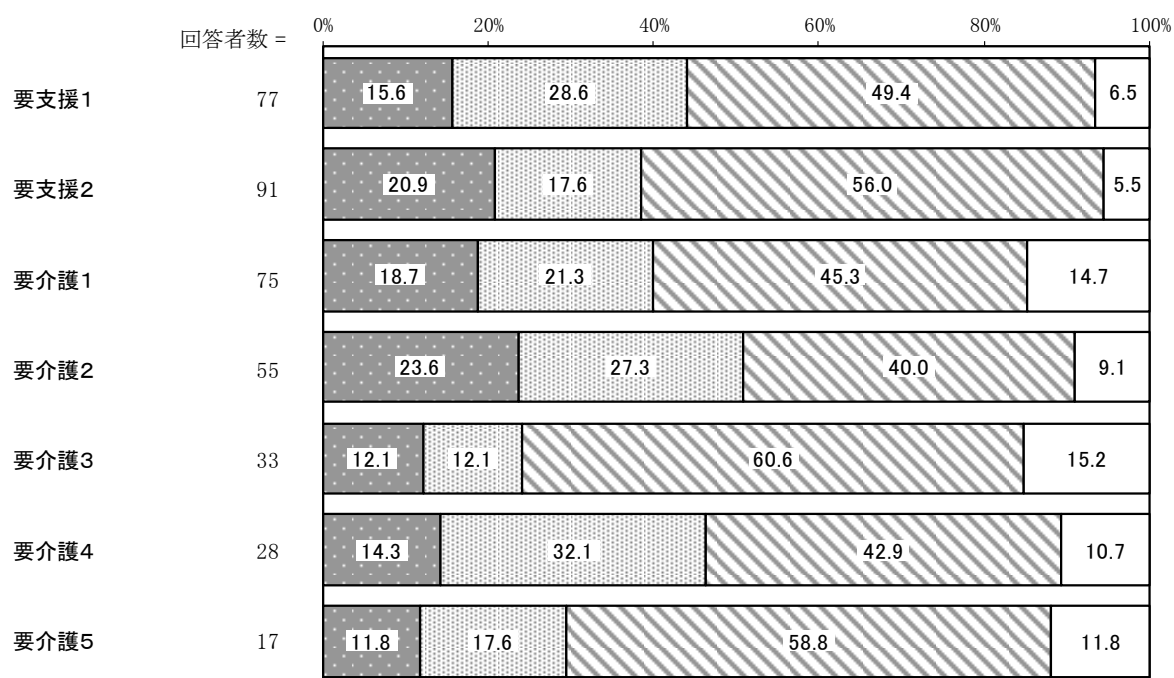
問9 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つ選択）

「働いていない」の割合が49.9%と最も高く、次いで「パートタイムで働いている」の割合が22.7%、「フルタイムで働いている」の割合が17.8%となっています。



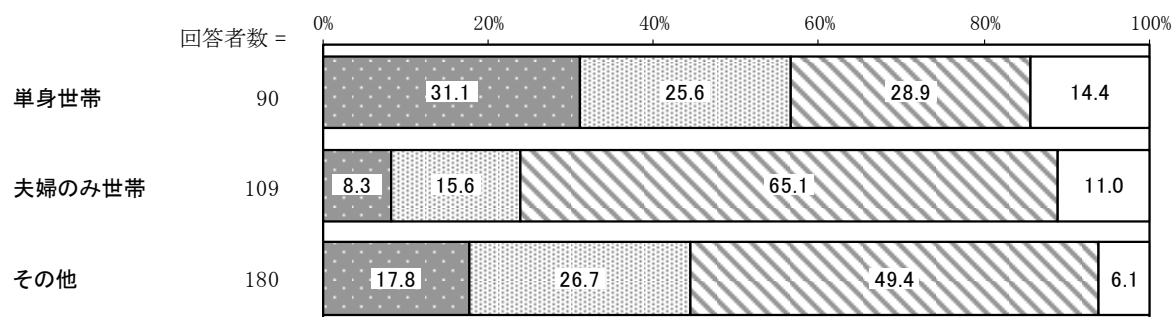
【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護3、要介護5で「働いていない」の割合が高くなっています。また、要支援1、要介護2、要介護4で「パートタイムで働いている」の割合が高くなっています。



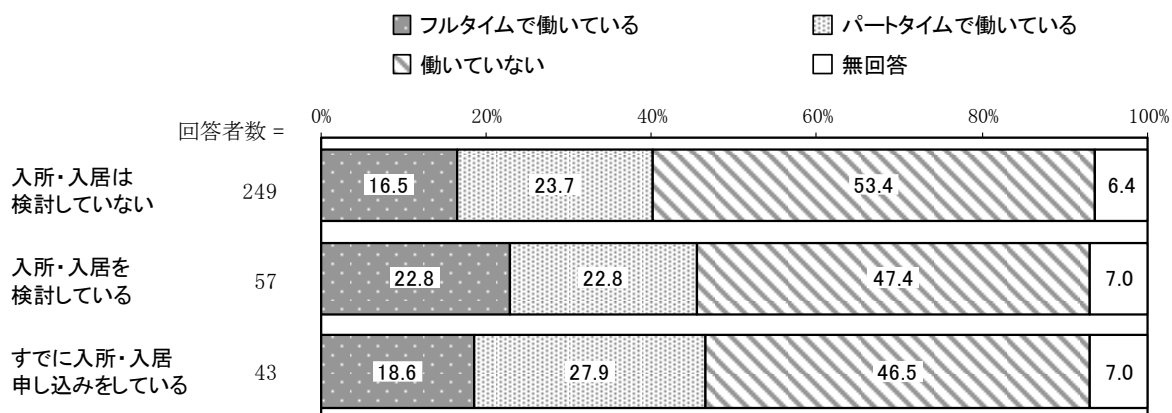
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、単身世帯で「フルタイムで働いている」の割合が高くなっています。また、夫婦のみ世帯で「働いていない」の割合が高くなっています。



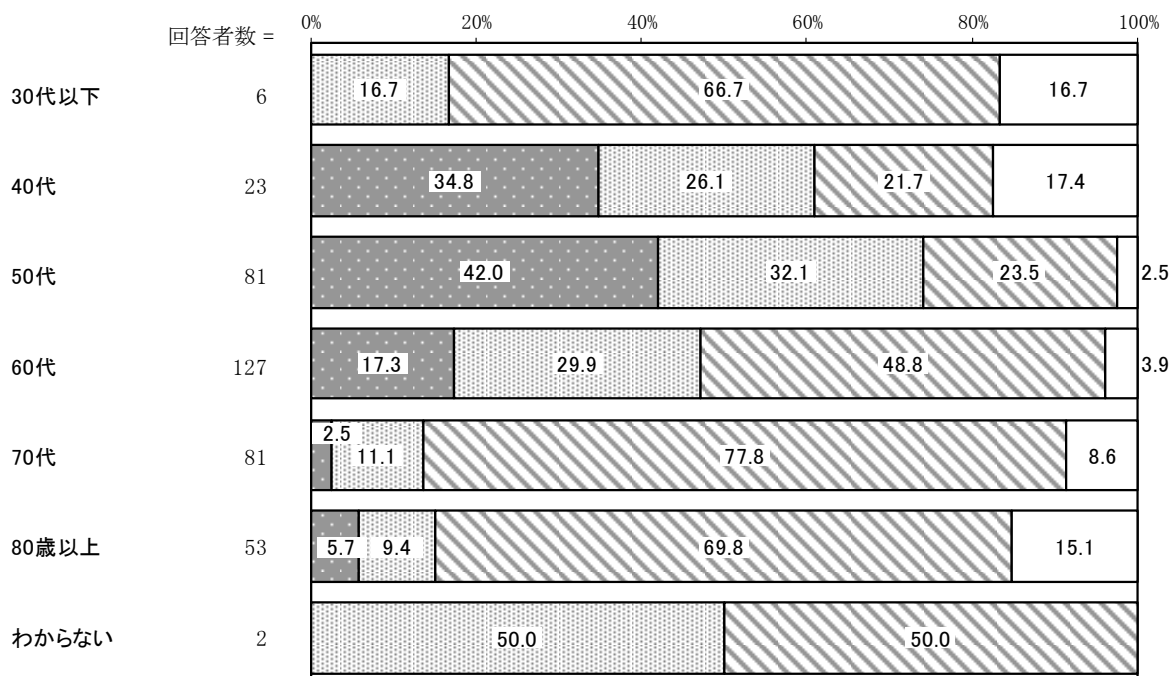
【施設への入所希望別】

施設への入所希望別でみると、他に比べ、入所・入居は検討していないで「働いていない」の割合が高く、5割を超えています。



【介護者の年齢別】

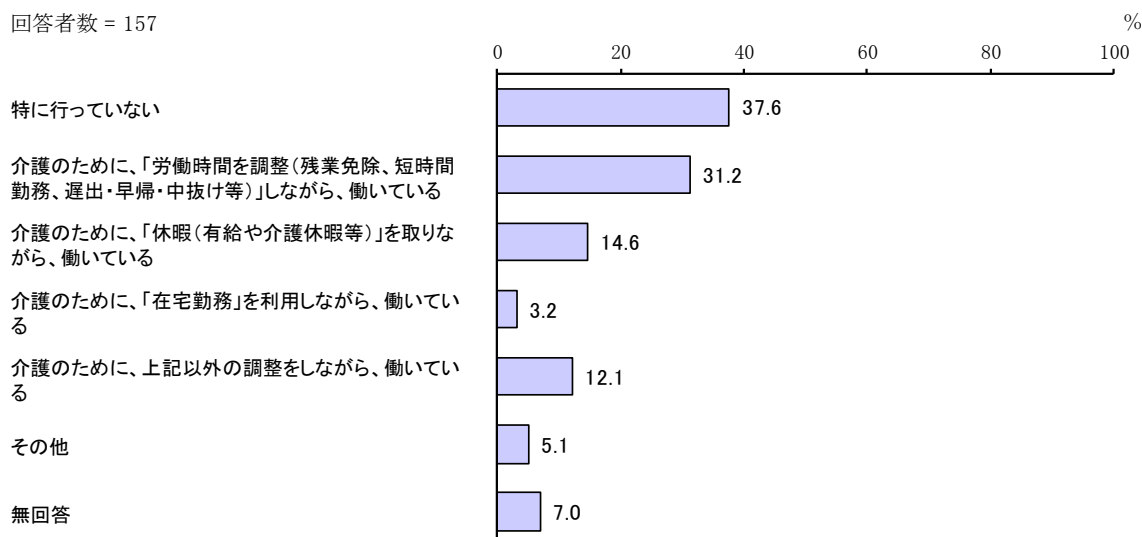
介護者の年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「フルタイムで働いている」の割合が、年齢が高くなるにつれ「働いていない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、他に比べ、50代、60代で「パートタイムで働いている」の割合が高く、約3割となっています。



問10 問9で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。
 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をして
 いますか（複数選択可）

「特に行っていない」の割合が37.6%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が31.2%、「介護のために、「休暇（有給や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が14.6%となっています。

回答者数 = 157



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要支援2、要介護1で「特に行っていない」の割合が高くなっています。また、要介護4で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（有給や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている	その他	無回答
要支援1	34	26.5	35.3	8.8	—	14.7	2.9	11.8
要支援2	35	54.3	11.4	8.6	5.7	8.6	8.6	5.7
要介護1	30	53.3	30.0	16.7	6.7	10.0	3.3	3.3
要介護2	28	28.6	35.7	17.9	3.6	17.9	10.7	3.6
要介護3	8	25.0	50.0	12.5	—	—	—	12.5
要介護4	13	23.1	46.2	23.1	—	7.7	—	15.4
要介護5	5	40.0	40.0	20.0	—	20.0	—	—

【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、単身世帯で「特に行っていない」の割合が高くなっています。また、夫婦のみ世帯で「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（有給や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、左記以外の調整をしながら、働いている	その他	無回答
単身世帯	51	47.1	15.7	13.7	3.9	7.8	7.8	11.8
夫婦のみ世帯	26	26.9	46.2	11.5	7.7	11.5	—	7.7
その他	80	35.0	36.3	16.3	1.3	15.0	5.0	3.8

【介護者の年齢別】

介護者の年齢別でみると、他に比べ、40代、50代で「介護のために、「休暇（有給や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が、70代で「介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている」の割合が高く、約2割となっています。

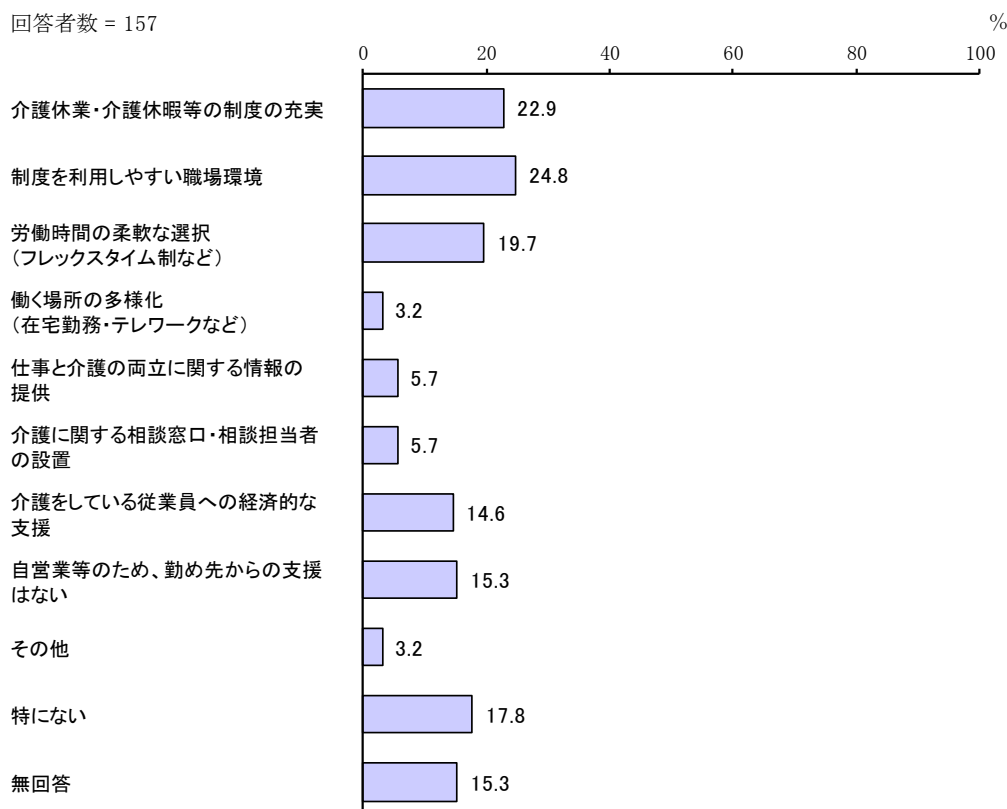
単位：％

区分	回答者数 (件)	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（有給や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、左記以外の調整をしながら、働いている	その他	無回答
30代以下	1	100.0	—	—	—	—	—	—
40代	14	42.9	35.7	21.4	—	—	—	14.3
50代	60	38.3	36.7	18.3	3.3	8.3	5.0	5.0
60代	60	38.3	26.7	10.0	3.3	15.0	8.3	5.0
70代	11	36.4	36.4	9.1	9.1	18.2	—	9.1
80歳以上	8	25.0	25.0	25.0	—	12.5	—	12.5
わからない	1	—	—	—	—	100.0	—	—

問 11 問 9 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

「制度を利用しやすい職場環境」の割合が 24.8%と最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が 22.9%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」の割合が 19.7%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護1、要介護2で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が、要介護1で「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	介護休業・介護休暇等の制度の充実	職場環境 制度を利用しやすい	労働時間の柔軟な選択 （フレックスタイム制など）	働く場所の多様化 （在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	勤め先からの支援はない	その他	特にない	無回答
要支援1	34	17.6	23.5	23.5	5.9	5.9	5.9	8.8	14.7	5.9	17.6	14.7
要支援2	35	11.4	28.6	14.3	2.9	5.7	8.6	14.3	20.0	—	17.1	20.0
要介護1	30	26.7	16.7	26.7	—	6.7	6.7	6.7	10.0	6.7	20.0	20.0
要介護2	28	28.6	25.0	17.9	7.1	3.6	3.6	21.4	21.4	3.6	14.3	3.6
要介護3	8	37.5	25.0	12.5	—	12.5	—	25.0	—	—	25.0	25.0
要介護4	13	15.4	23.1	15.4	—	7.7	7.7	23.1	23.1	—	15.4	23.1
要介護5	5	40.0	40.0	20.0	—	—	—	20.0	—	—	20.0	—

【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、単身世帯で「制度を利用しやすい職場環境」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	介護休業・介護休暇等の制度の充実	職場環境 制度を利用しやすい	労働時間の柔軟な選択 （フレックスタイム制など）	働く場所の多様化 （在宅勤務・テレワークなど）	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	勤め先からの支援はない	その他	特にない	無回答
単身世帯	51	25.5	31.4	21.6	5.9	2.0	5.9	15.7	3.9	2.0	19.6	23.5
夫婦のみ世帯	26	15.4	15.4	19.2	3.8	11.5	7.7	3.8	7.7	11.5	15.4	19.2
その他	80	23.8	23.8	18.8	1.3	6.3	5.0	17.5	25.0	1.3	17.5	8.8

【介護者の年齢別】

介護者の年齢別で見ると、他に比べ、40代、60代で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が、50代で「制度を利用しやすい職場環境」の割合が高く、約3割となっています。また、70代で「特にない」の割合が高く、3割半ばとなっています。

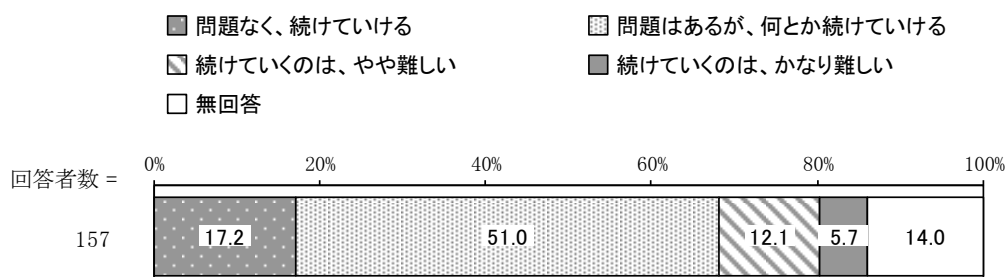
単位：%

区分	回答者数(件)	介護休業・介護休暇等の制度の充実	職場環境 制度を利用しやすい	労働時間の柔軟な選択 (フレックスタイム制など)	働く場所の多様化 (在宅勤務・テレワークなど)	仕事と介護の両立に関する 情報の提供	介護に関する相談窓口・ 相談担当者の設置	介護をしている従業員への 経済的な支援	勤め先からの支援はない	自営業等のため、 勤め先からの支援はない	その他	特にない	無回答
30代以下	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40代	14	28.6	21.4	21.4	7.1	—	—	28.6	14.3	—	—	21.4	21.4
50代	60	21.7	31.7	20.0	3.3	5.0	6.7	20.0	16.7	1.7	—	11.7	16.7
60代	60	28.3	18.3	23.3	1.7	8.3	6.7	11.7	16.7	3.3	—	21.7	10.0
70代	11	9.1	9.1	—	—	9.1	—	—	—	18.2	—	36.4	18.2
80歳以上	8	12.5	37.5	25.0	12.5	—	12.5	—	12.5	—	—	12.5	25.0
わからない	1	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—	—

問12 問9で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

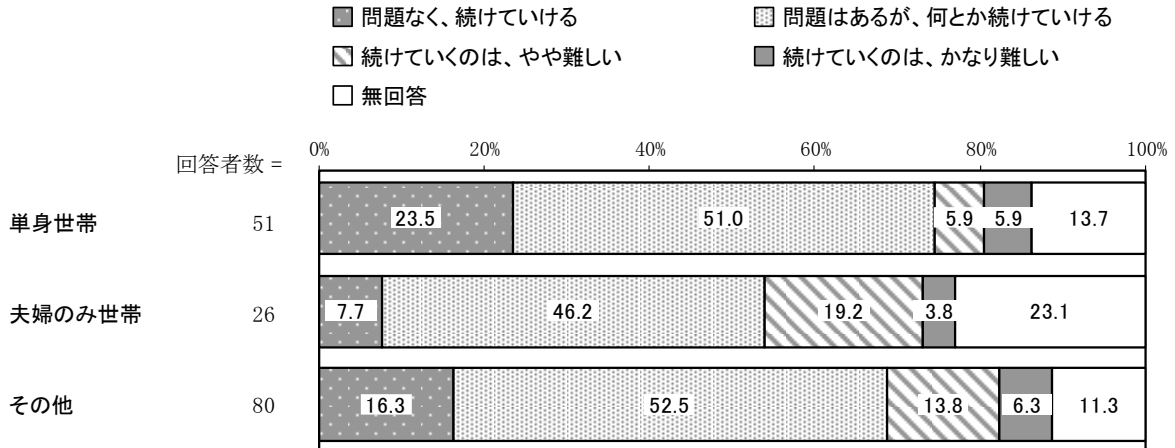
主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つ選択）

「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」を合わせた“続けていける”の割合が68.2%、「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」を合わせた“難しい”の割合が17.8%となっています。



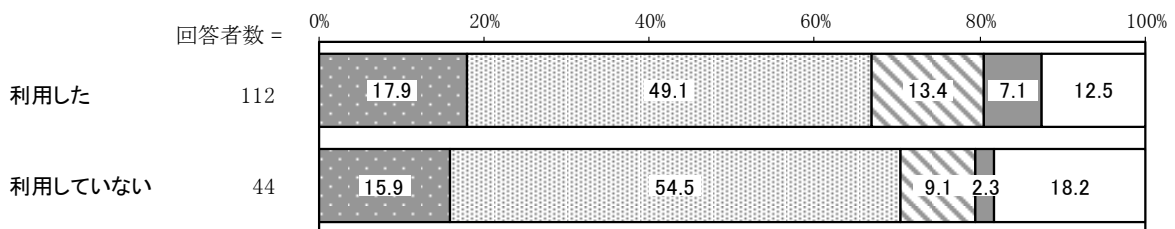
【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、単身世帯で「問題なく、続けていける」の割合が高くなっています。また、夫婦のみ世帯で「続けていくのは、やや難しい」の割合が高くなっています。



【介護保険サービスの利用別】

介護保険サービスの利用別でみると、利用した人に比べ、利用していない人で「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高く、5割半ばとなっています。



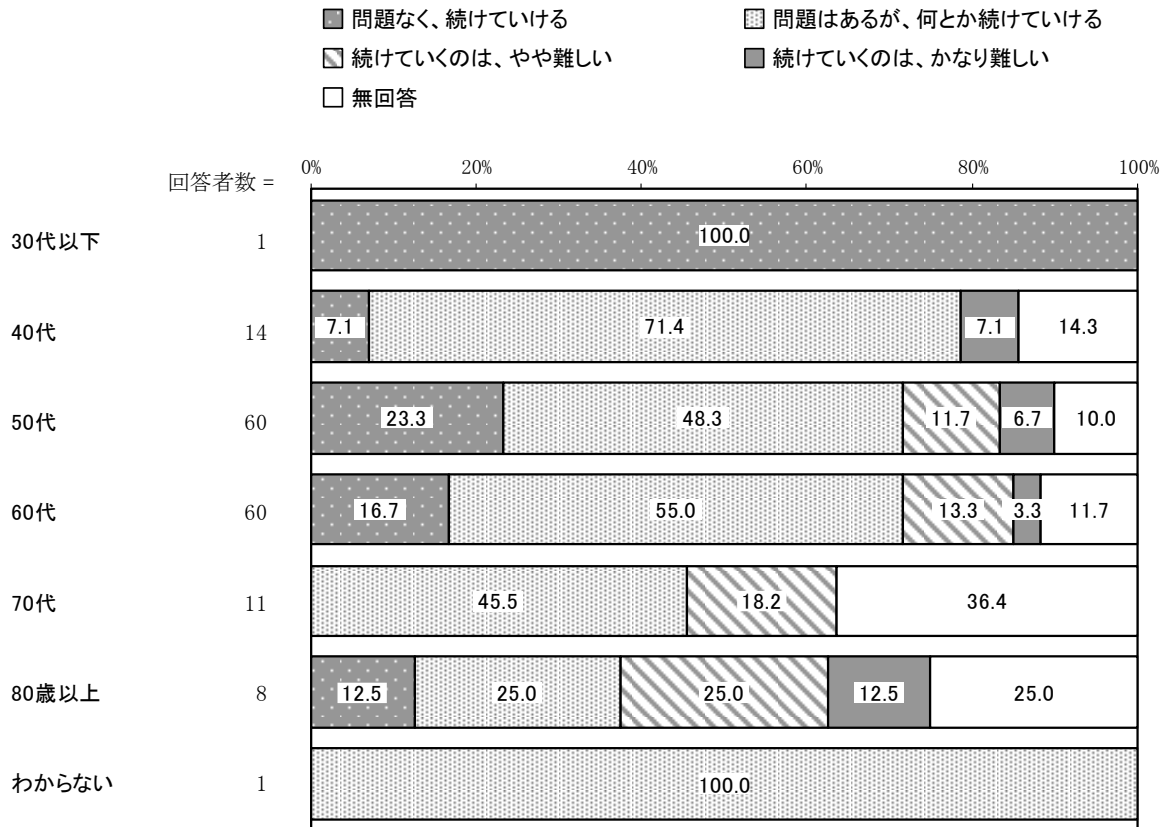
【施設への入所希望別】

施設への入所希望別でみると、他に比べ、すでに入所・入居申し込みをしているで「問題なく、続けていける」「続けていくのは、かなり難しい」の割合が高くなっています。また、入所・入居を検討しているで「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高く、約6割となっています。



【介護者の年齢別】

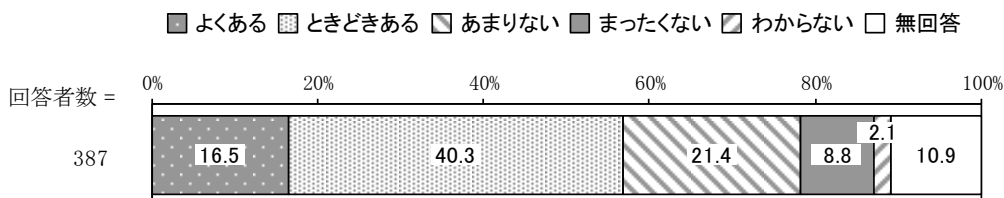
介護者の年齢別でみると、他に比べ、60代で「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高く、5割半ばとなっています。



(3) 介護する上での負担について

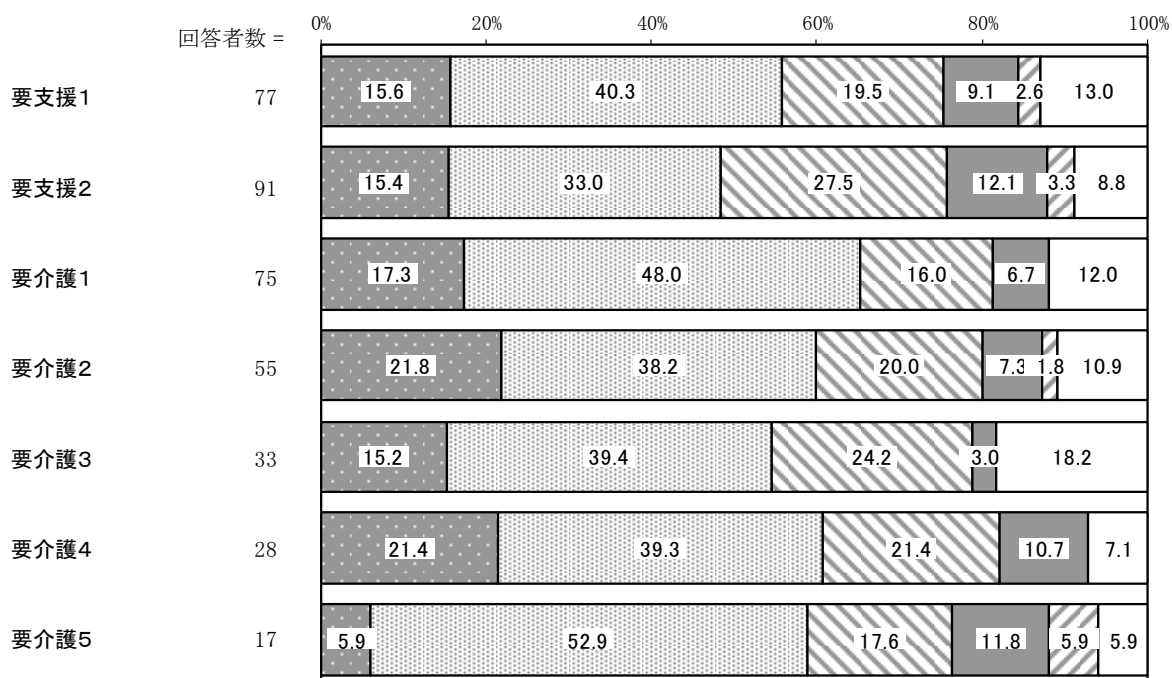
問13 介護をしているとき、ご本人に対しイライラしてしまったり、話を聞かなかったりするといったようなことはありますか（1つ選択）

「よくある」と「ときどきある」を合わせた“ある”の割合が56.8%、「あまりない」と「まったくない」を合わせた“ない”の割合が30.2%となっています。



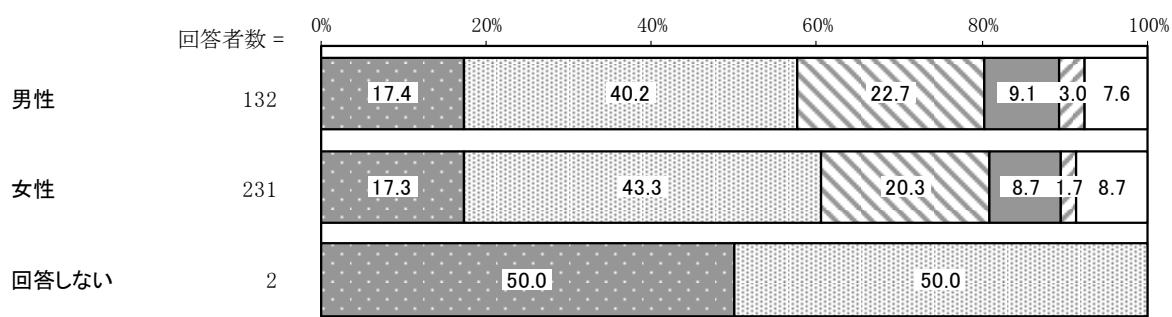
【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護1で“ある”の割合が高くなっています。また、要支援2で“ない”の割合が高くなっています。



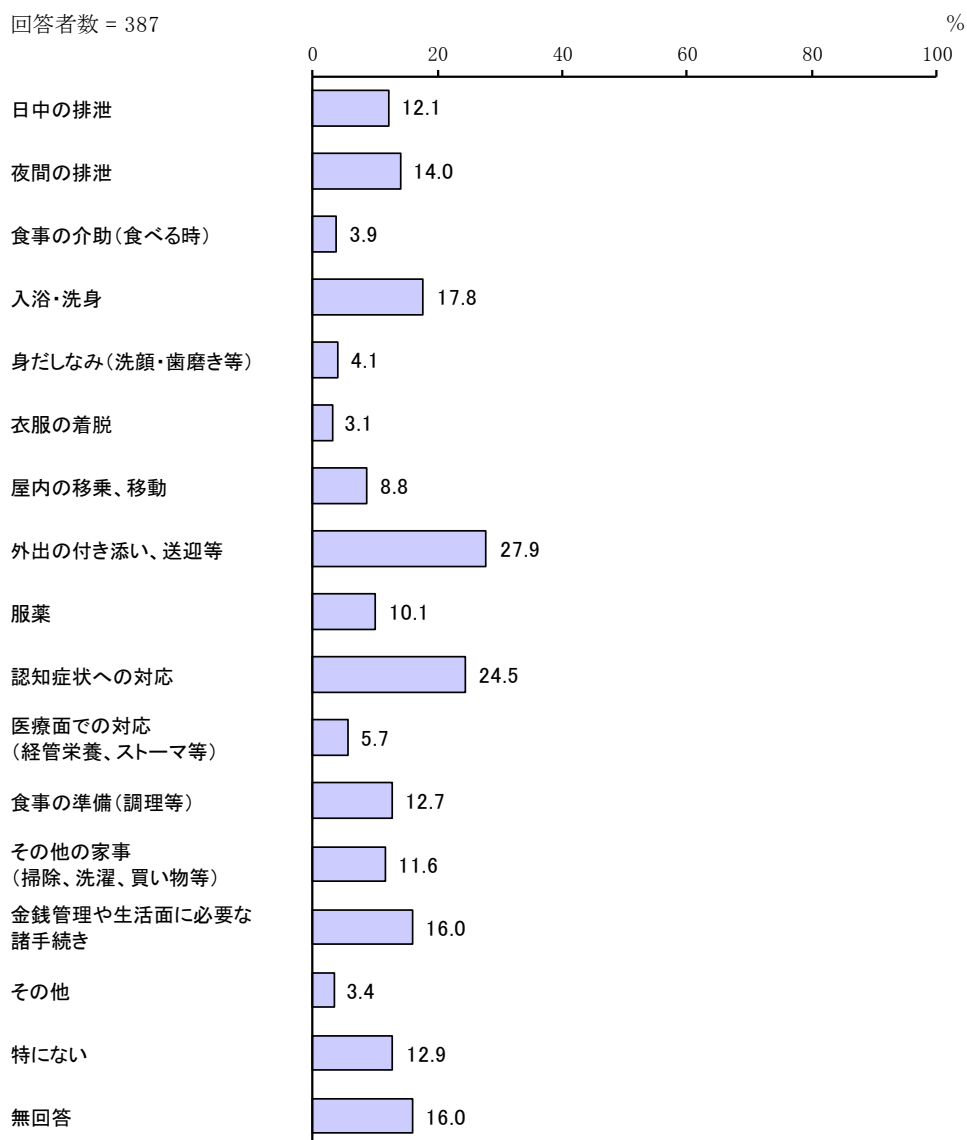
【介護者の性別】

介護者の性別でみると、大きな差異はみられません。



問 14 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

「外出の付き添い、送迎等」の割合が 27.9%と最も高く、次いで「認知症状への対応」の割合が 24.5%、「入浴・洗身」の割合が 17.8%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護2から要介護4で「認知症状への対応」の割合が、要介護5で「入浴・洗身」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗、移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	諸手続き	金銭管理や生活面に必要な	その他	特になし	無回答
要支援1	77	13.0	15.6	6.5	18.2	1.3	5.2	7.8	27.3	9.1	31.2	6.5	7.8	6.5	13.0	3.9	13.0	16.9	
要支援2	91	7.7	11.0	4.4	16.5	6.6	1.1	4.4	30.8	8.8	15.4	3.3	16.5	14.3	16.5	4.4	17.6	13.2	
要介護1	75	12.0	14.7	2.7	22.7	4.0	2.7	9.3	24.0	14.7	22.7	2.7	14.7	13.3	12.0	1.3	13.3	20.0	
要介護2	55	14.5	18.2	—	9.1	7.3	1.8	12.7	25.5	12.7	32.7	9.1	14.5	9.1	25.5	3.6	7.3	18.2	
要介護3	33	15.2	9.1	3.0	18.2	—	—	21.2	24.2	9.1	27.3	6.1	9.1	21.2	15.2	—	12.1	15.2	
要介護4	28	7.1	3.6	7.1	14.3	3.6	7.1	7.1	32.1	10.7	28.6	14.3	14.3	7.1	17.9	7.1	10.7	10.7	
要介護5	17	11.8	11.8	5.9	29.4	5.9	11.8	5.9	29.4	—	17.6	5.9	11.8	17.6	5.9	5.9	11.8	17.6	

【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、その他で「日中の排泄」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗、移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	諸手続き	金銭管理や生活面に必要な	その他	特になし	無回答
単身世帯	90	11.1	17.8	4.4	8.9	3.3	—	12.2	22.2	12.2	25.6	6.7	14.4	14.4	16.7	5.6	15.6	13.3	
夫婦のみ世帯	109	3.7	11.9	3.7	21.1	5.5	4.6	8.3	31.2	7.3	18.3	3.7	9.2	13.8	13.8	2.8	9.2	23.9	
その他	180	17.2	12.8	3.9	20.6	3.3	3.9	7.8	28.9	10.6	27.8	6.7	13.9	9.4	17.8	2.8	13.9	12.8	

【介護者の年齢別】

介護者の年齢別で見ると、他に比べ、50代で「外出の付き添い、送迎等」の割合が高く、約4割となっています。また、50代、60代で「認知症状への対応」の割合が、80歳以上で「入浴・洗身」の割合が高くなっています。

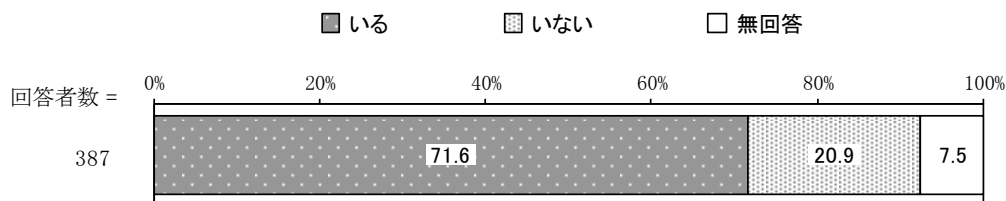
単位：％

区分	回答者数(件)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗、移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	医療面での対応 (経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事 (掃除、洗濯、買い物等)	諸手続き 金銭管理や生活面に必要な	その他	特にない	無回答
30代以下	6	—	—	—	16.7	—	—	—	33.3	33.3	33.3	—	—	—	33.3	—	16.7	16.7
40代	23	13.0	8.7	4.3	17.4	8.7	4.3	4.3	26.1	8.7	17.4	8.7	8.7	13.0	4.3	—	8.7	30.4
50代	81	11.1	7.4	6.2	14.8	3.7	3.7	7.4	37.0	7.4	27.2	4.9	16.0	14.8	16.0	2.5	18.5	8.6
60代	127	19.7	19.7	3.1	18.9	3.1	1.6	11.0	23.6	9.4	31.5	9.4	12.6	9.4	15.7	5.5	13.4	8.7
70代	81	8.6	16.0	3.7	17.3	2.5	3.7	11.1	24.7	13.6	14.8	2.5	9.9	11.1	19.8	3.7	12.3	21.0
80歳以上	53	5.7	15.1	3.8	24.5	5.7	3.8	7.5	34.0	9.4	22.6	3.8	15.1	13.2	18.9	1.9	7.5	20.8
わからない	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	50.0	50.0	—	—	—	—

(4) 介護者への支援について

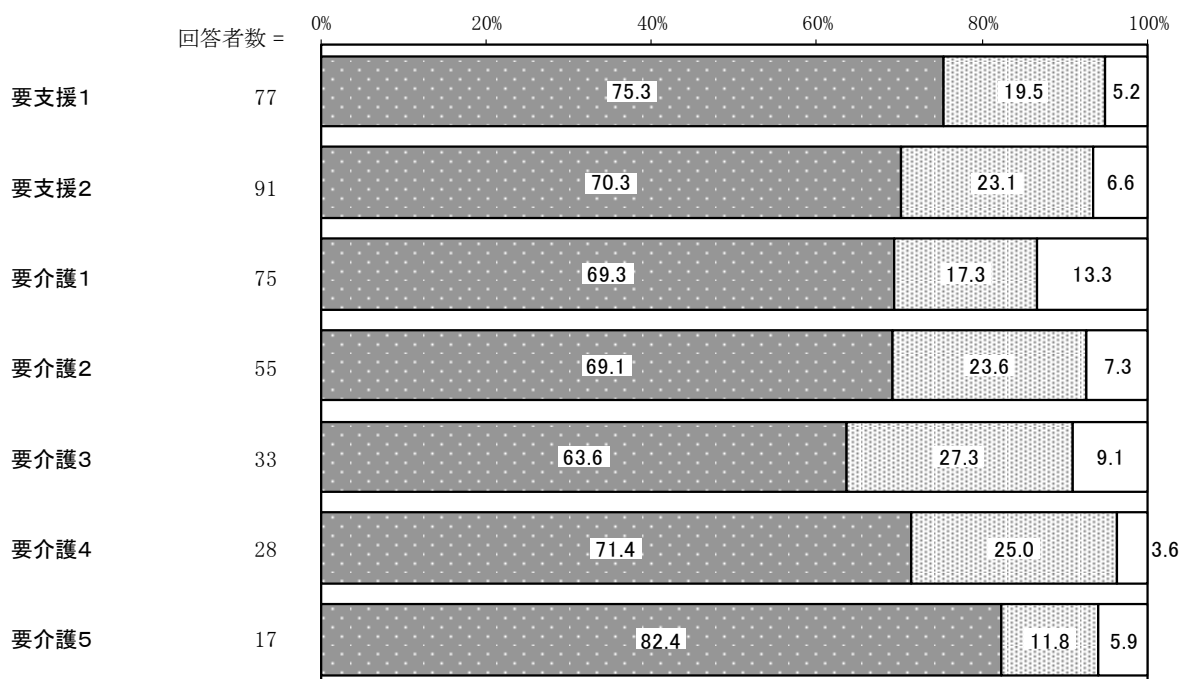
問 15 主な介護者の方には、介護の手助けや介護に関する悩みを相談できる人がいますか（1つ選択）

「いる」の割合が71.6%、「いない」の割合が20.9%となっています。



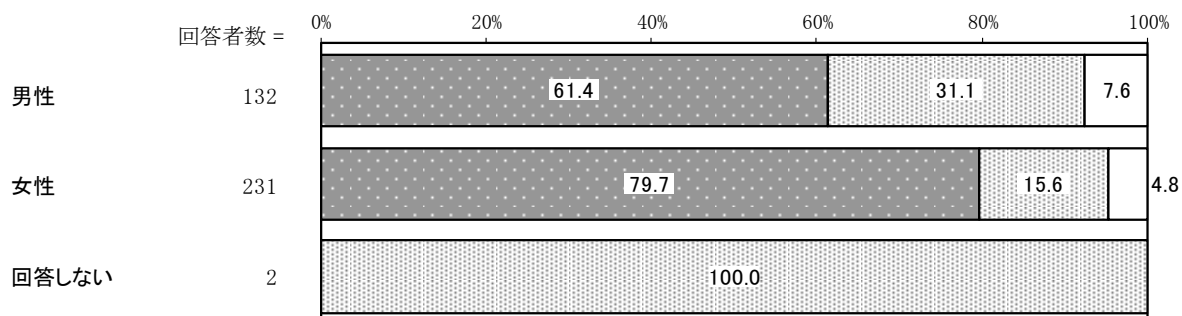
【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護5で「いる」の割合が高くなっています。また、要介護3で「いない」の割合が高くなっています。



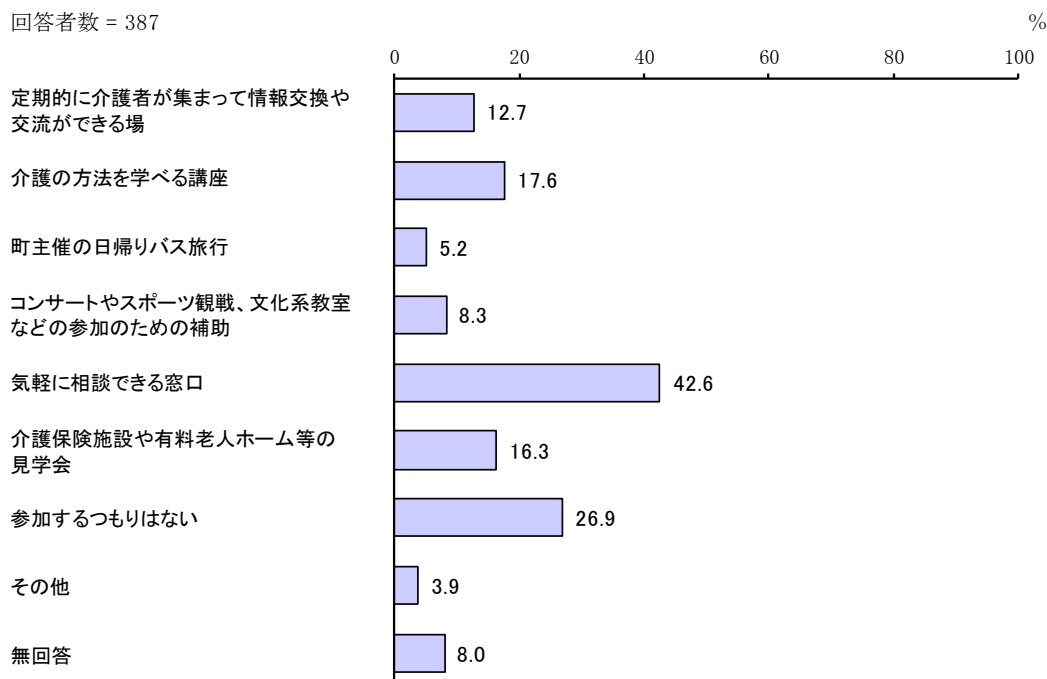
【介護者の性別】

介護者の性別でみると、男性に比べ、女性で「いる」の割合が高く、約8割となっています。



問 16 介護者の支援としてあると良いもの（参加したいもの）はどれですか
（複数選択可）

「気軽に相談できる窓口」の割合が42.6%と最も高く、次いで「参加するつもりはない」の割合が26.9%、「介護の方法を学べる講座」の割合が17.6%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護4で「気軽に相談できる窓口」の割合が高くなっています。また、要介護5で「参加するつもりはない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	定期的 に介護者 が集まっ て情報交 換や交流 ができる 場	介護の 方法を学 べる講座	町主催 の日帰り バス旅行	コンサ ートやス ポーツ観 戦、文化 系教室な どの参加 のため の補助	気軽に 相談でき る窓口	介護保 険施設や 有料老人 ホーム等 の見学会	参加す るつも りはない	その他	無回 答
要支援1	77	15.6	18.2	10.4	14.3	40.3	19.5	24.7	5.2	3.9
要支援2	91	8.8	12.1	5.5	9.9	50.5	14.3	25.3	4.4	4.4
要介護1	75	10.7	16.0	1.3	5.3	36.0	13.3	30.7	2.7	14.7
要介護2	55	12.7	25.5	5.5	7.3	41.8	25.5	25.5	3.6	10.9
要介護3	33	12.1	18.2	3.0	6.1	33.3	9.1	30.3	6.1	15.2
要介護4	28	17.9	25.0	3.6	—	57.1	25.0	17.9	3.6	—
要介護5	17	11.8	11.8	5.9	11.8	35.3	—	41.2	—	11.8

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別でみると、南部に比べ、北部で「定期的に介護者が集まって情報交換や交流ができる場」「介護の方法を学べる講座」「気軽に相談できる窓口」の割合が高くなっています。また、南部で「介護保険施設や有料老人ホーム等の見学会」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	定期的に介護者が集まって情報交換や交流ができる場	介護の方法を学べる講座	町主催の日帰りバス旅行	コンサートやスポーツ観戦、文化系教室などの参加のための補助	気軽に相談できる窓口	介護保険施設や有料老人ホーム等の見学会	参加するつもりはない	その他	無回答
北部	194	14.9	20.1	5.2	10.3	45.9	13.4	26.3	2.6	6.7
南部	182	9.3	14.8	5.5	6.6	39.0	19.8	27.5	5.5	9.9

【介護者の性別】

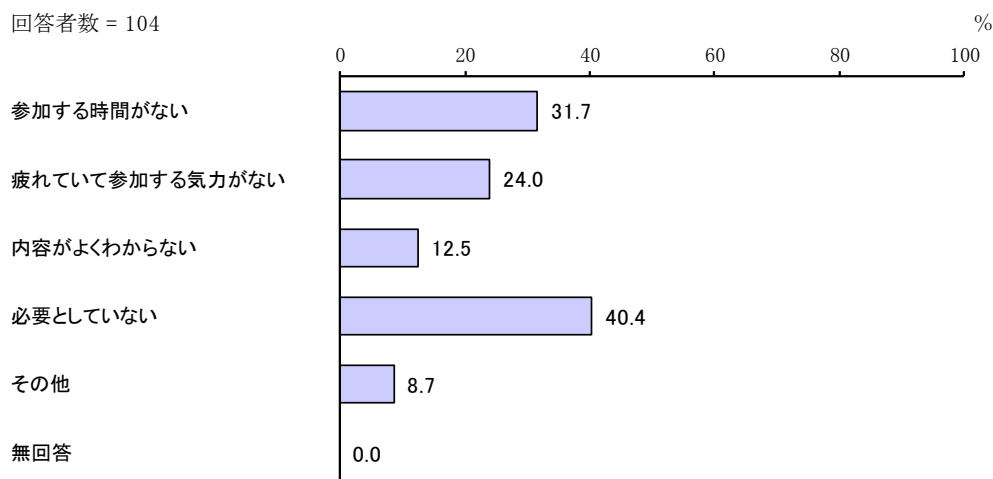
介護者の性別でみると、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	回答者数（件）	定期的に介護者が集まって情報交換や交流ができる場	介護の方法を学べる講座	町主催の日帰りバス旅行	コンサートやスポーツ観戦、文化系教室などの参加のための補助	気軽に相談できる窓口	介護保険施設や有料老人ホーム等の見学会	参加するつもりはない	その他	無回答
男性	132	14.4	19.7	2.3	7.6	42.4	14.4	28.0	2.3	11.4
女性	231	12.1	17.3	7.4	9.1	44.6	17.7	27.3	4.8	3.5
回答しない	2	—	—	—	—	50.0	—	50.0	—	—

問 17 問 16 で「7. 参加するつもりはない」と回答した方にお伺いします。
その理由は次のどれですか（複数選択可）

「必要としていない」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「参加する時間がない」の割合が 31.7%、「疲れていて参加する気力がない」の割合が 24.0%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、要介護1、要介護3で「必要としていない」の割合が高くなっています。また、要介護2で「疲れていて参加する気力がない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	参加する 時間がない	疲れていて参加する 気力がない	内容がよくわからない	必要としていない	その他	無回答
要支援1	19	21.1	21.1	10.5	42.1	5.3	—
要支援2	23	34.8	21.7	26.1	30.4	13.0	—
要介護1	23	34.8	30.4	4.3	47.8	—	—
要介護2	14	35.7	35.7	14.3	35.7	—	—
要介護3	10	20.0	20.0	10.0	50.0	30.0	—
要介護4	5	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	—
要介護5	7	28.6	14.3	—	42.9	14.3	—

【日常生活圏域別】

日常生活圏域別で見ると、南部に比べ、北部で「参加する時間がない」の割合が高くなっています。また、南部で「内容がよくわからない」「必要としていない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	参加する時間がない	疲れていて参加する 気力がない	内容がよくわからない	必要としていない	その他	無回答
北部	51	33.3	25.5	9.8	37.3	9.8	—
南部	50	26.0	24.0	16.0	46.0	8.0	—

【介護者の性別】

介護者の性別で見ると、女性に比べ、男性で「参加する時間がない」の割合が高く、約4割となっています。

単位：％

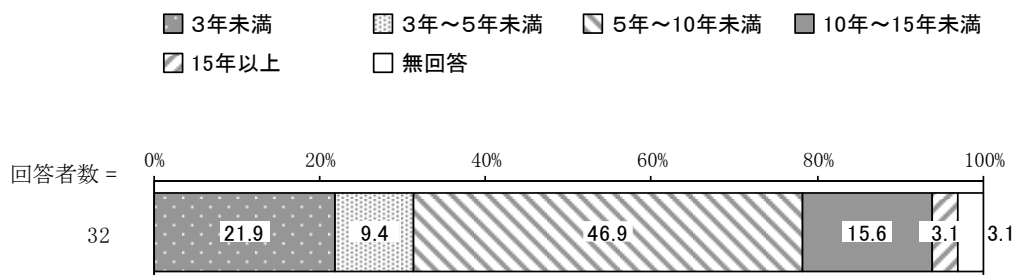
区分	回答者数(件)	参加する時間がない	疲れていて参加する 気力がない	内容がよくわからない	必要としていない	その他	無回答
男性	37	37.8	27.0	10.8	40.5	8.1	—
女性	63	30.2	22.2	14.3	38.1	9.5	—
回答しない	1	—	—	—	100.0	—	—

3 ケアマネジャー

問1 あなたのそれぞれの経過年数を記入してください

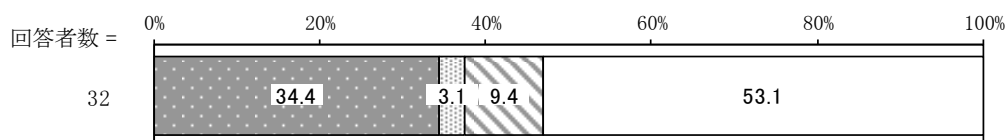
1. ケアマネジャー歴

「5年～10年未満」の割合が46.9%と最も高く、次いで「3年未満」の割合が21.9%、「10年～15年未満」の割合が15.6%となっています。



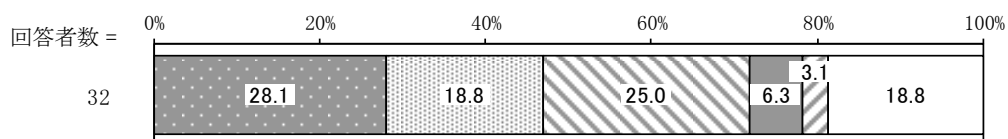
2. 主任ケアマネジャー歴

「3年未満」の割合が34.4%と最も高くなっています。



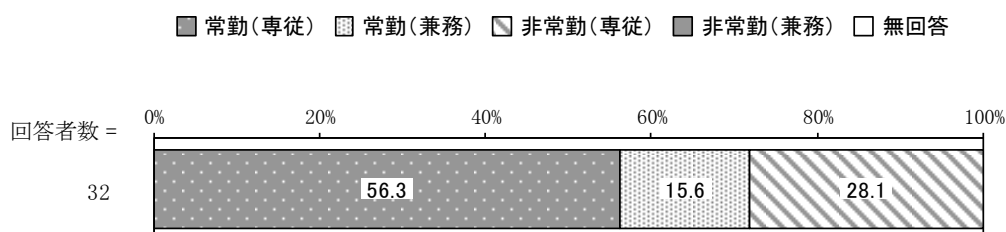
3. 現在の勤務地での勤務歴

「3年未満」の割合が28.1%と最も高く、次いで「5年～10年未満」の割合が25.0%、「3年～5年未満」の割合が18.8%となっています。



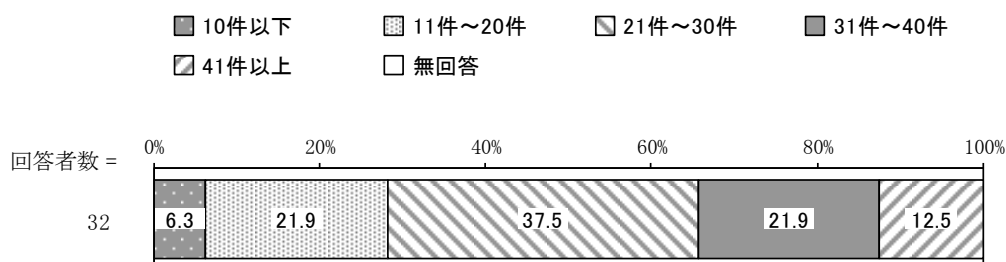
問2 あなたの勤務形態はどれに該当しますか（1つ選択）

「常勤（専従）」の割合が56.3%と最も高く、次いで「非常勤（専従）」の割合が28.1%、「常勤（兼務）」の割合が15.6%となっています。



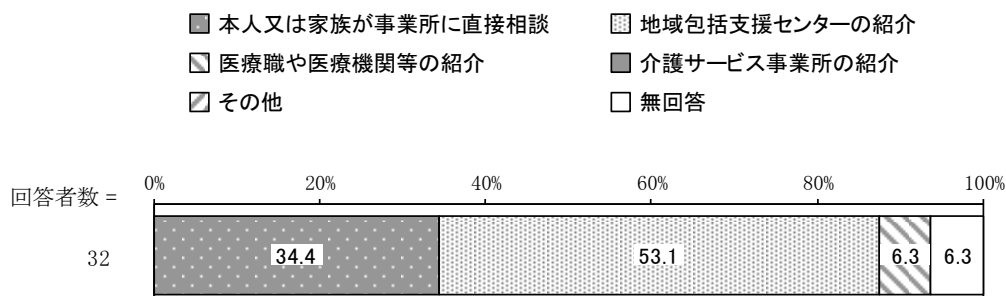
問3 令和2年1月1日現在、あなたは何人のケアプランを担当していますか

「21件～30件」の割合が37.5%と最も高く、次いで「11件～20件」、「31件～40件」の割合が21.9%となっています。



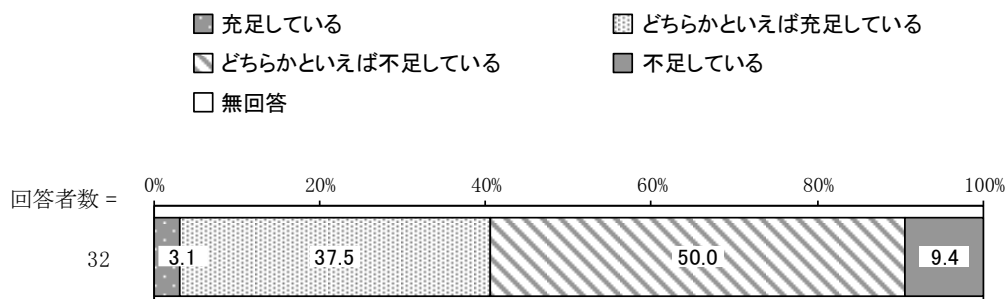
問4 あなたが関わる要介護認定者のうち、どこから案内された方が最も多いですか（1つ選択）

「地域包括支援センターの紹介」の割合が53.1%と最も高く、次いで「本人又は家族が事業所に直接相談」の割合が34.4%となっています。



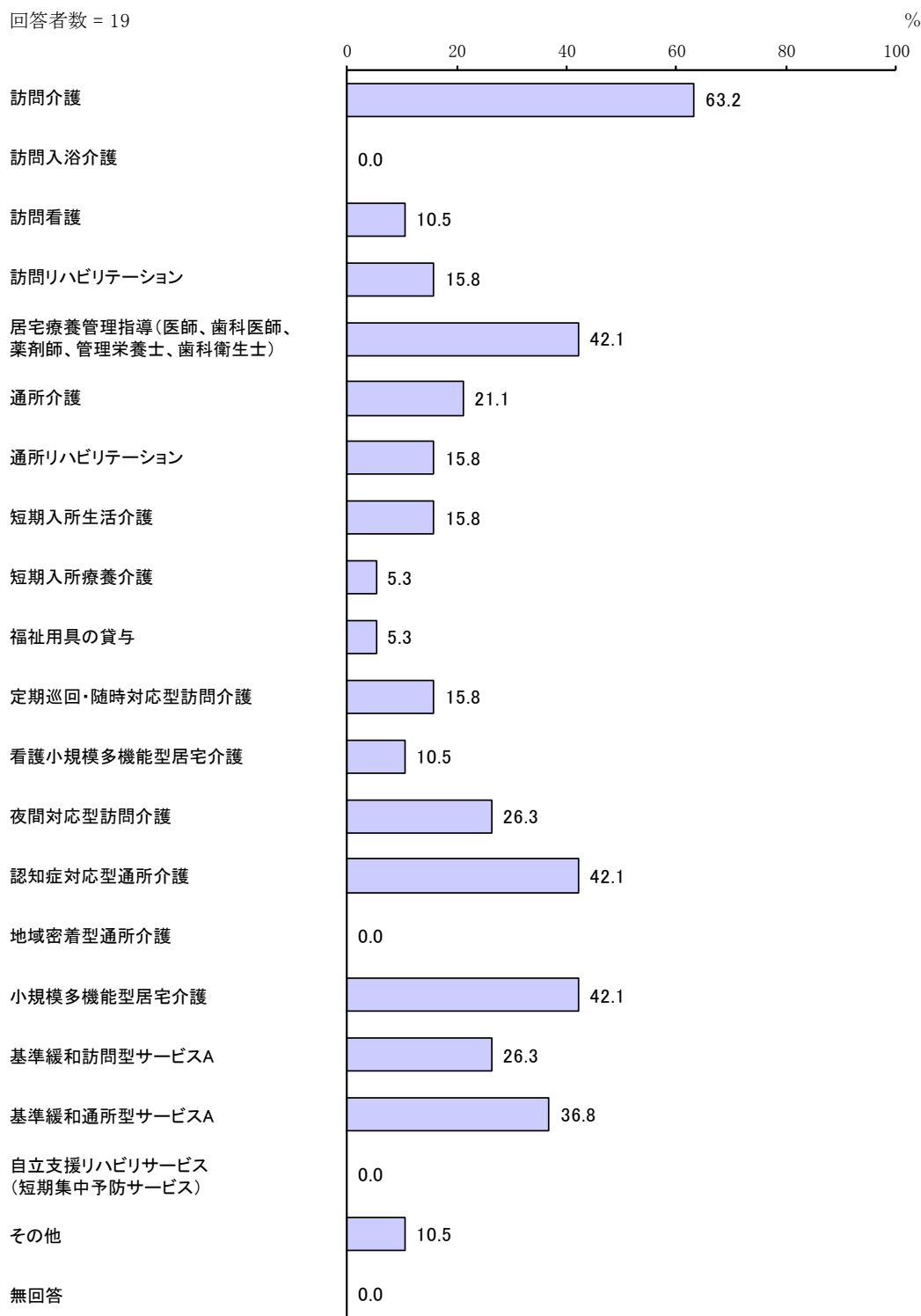
問5 あなたは、町内における介護保険対象の居宅サービスの充足度について、どのようにお考えですか（1つ選択）

「充足している」と「どちらかといえば充足している」を合わせた“充足している”の割合が40.6%、「どちらかといえば不足している」と「不足している」を合わせた“不足している”の割合が59.4%となっています。



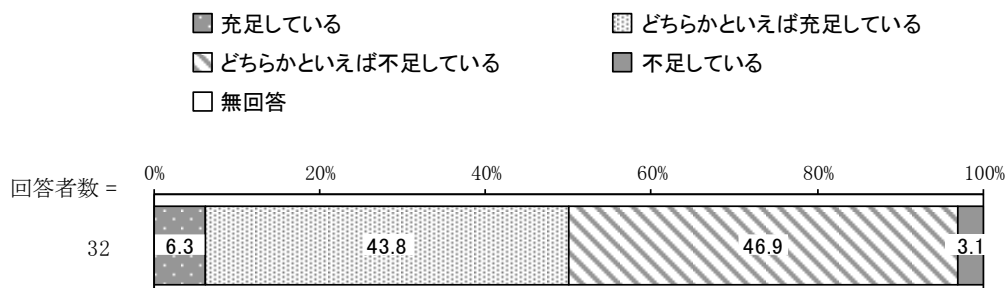
問5-1 【問5で「どちらかといえば不足している」「不足している」のいずれかに選択した方におたずねします】
 介護保険対象の居宅サービスの中で、供給が不足していると感じているサービスは何ですか（複数選択可）

「訪問介護」の割合が63.2%と最も高く、次いで「居宅療養管理指導（医師、歯科医師、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士）」、「認知症対応型通所介護」、「小規模多機能型居宅介護」の割合が42.1%となっています。



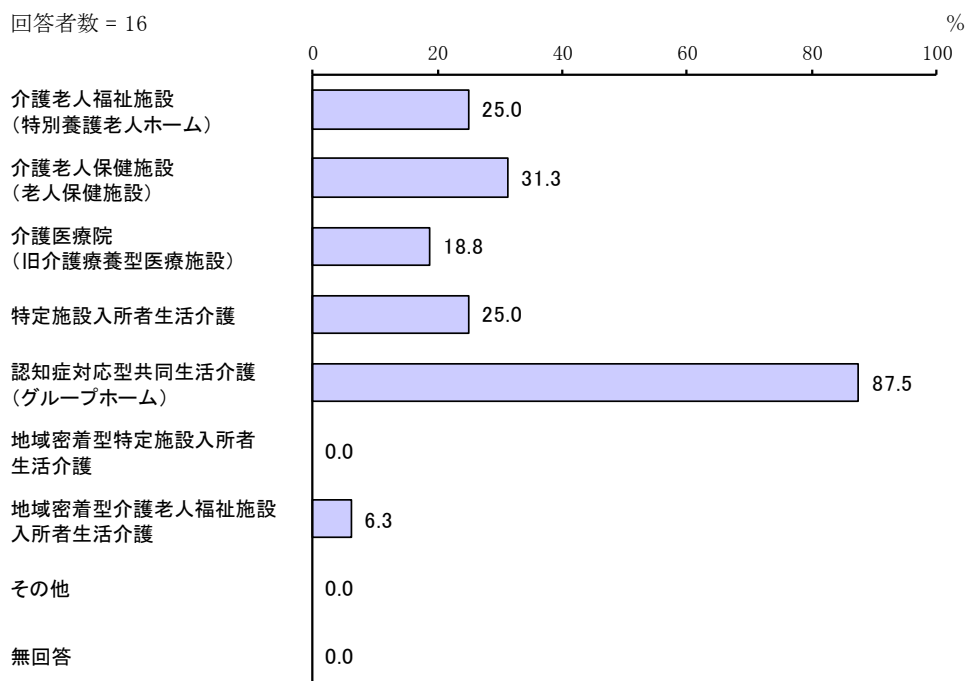
**問6 町内における施設や居住系サービスの充足度について、どのようにお考えですか
(1つ選択)**

「充足している」と「どちらかといえば充足している」を合わせた“充足している”の割合が50.1%、「どちらかといえば不足している」と「不足している」を合わせた“不足している”の割合が50.0%となっています。



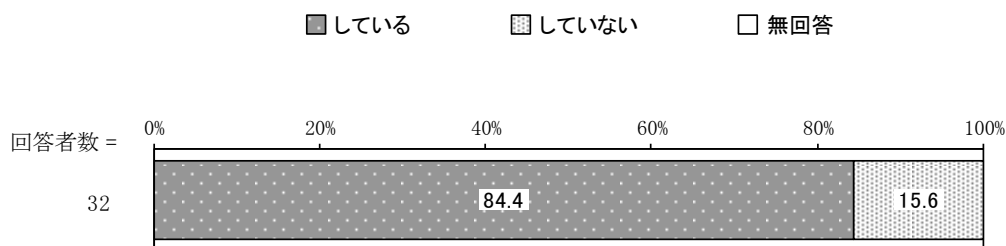
**問6-1 【問6で「どちらかといえば不足している」「不足している」のいずれかに回答した方におたずねします】
不足していると考えているのはどんなサービスですか (複数選択可)**

「認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)」の割合が87.5%と最も高く、次いで「介護老人保健施設 (老人保健施設)」の割合が31.3%、「介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)」、「特定施設入所者生活介護」の割合が25.0%となっています。



問7 介護保険サービス以外のサービス（生活支援サービスや町が単独で行っているサービスなど）も含めて、居宅サービス計画の作成を行っていますか

「している」の割合が84.4%、「していない」の割合が15.6%となっています。

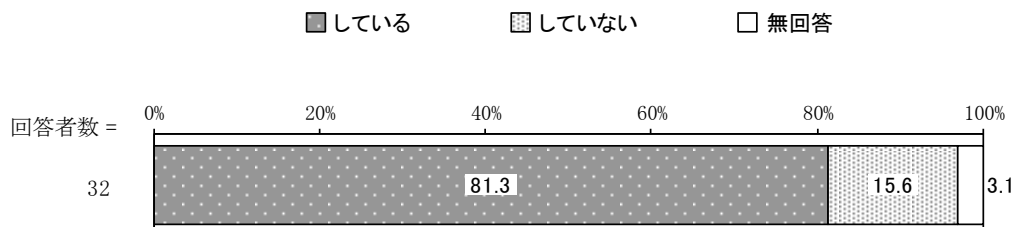


**問7-2 【問7で「していない」と回答した方におたずねします】
その理由は何ですか（複数選択可）**

「日頃からサービス計画は介護保険サービスのみで作成している」が2件、「介護保険サービス以外のサービスについて詳しく知らない」が1件となっています。

問8 インフォーマルサービスを意識したケアプランの作成を行っていますか

「している」の割合が81.3%、「していない」の割合が15.6%となっています。

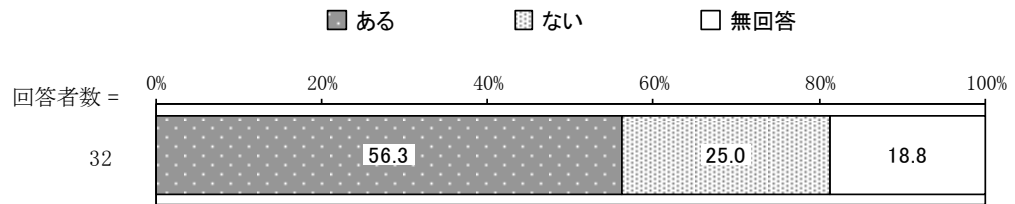


**問8-1 【問8で「していない」と回答した方におたずねします】
その理由は何ですか（複数選択可）**

「利用したいサービスがない」が1件、「サービスを詳しく知らない」が2件となっています。

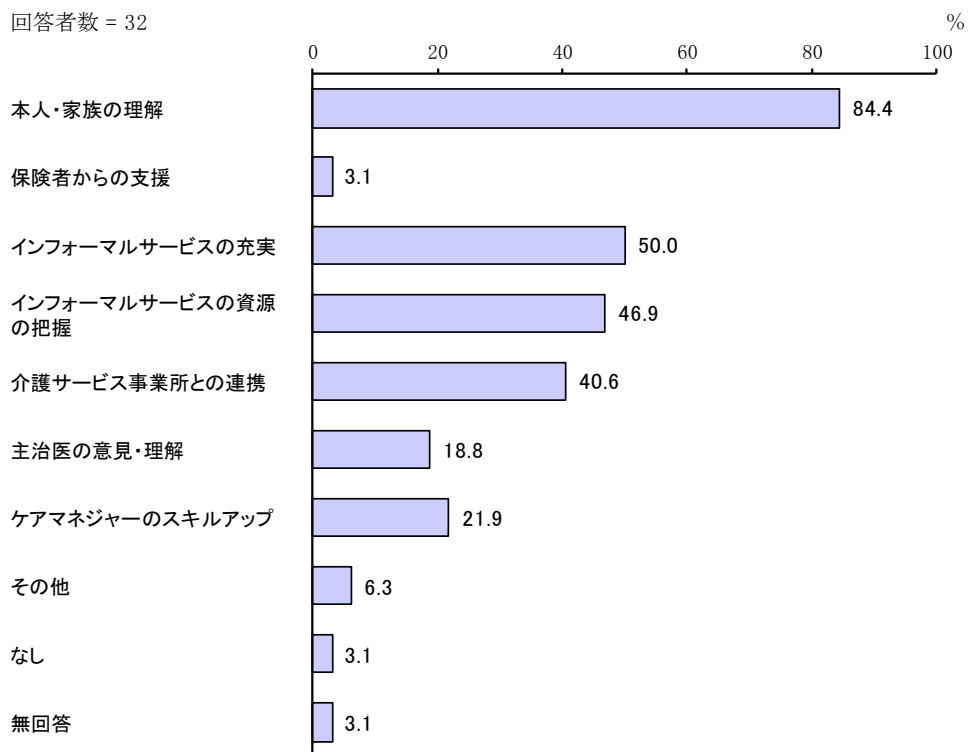
問9 こんなサービスがあったらよかったのにと考えたことはありますか

「ある」の割合が56.3%、「ない」の割合が25.0%となっています。



問10 自立支援のためのケアマネジメントを促進するために必要だと思うことはありますか（3つまで選択可）

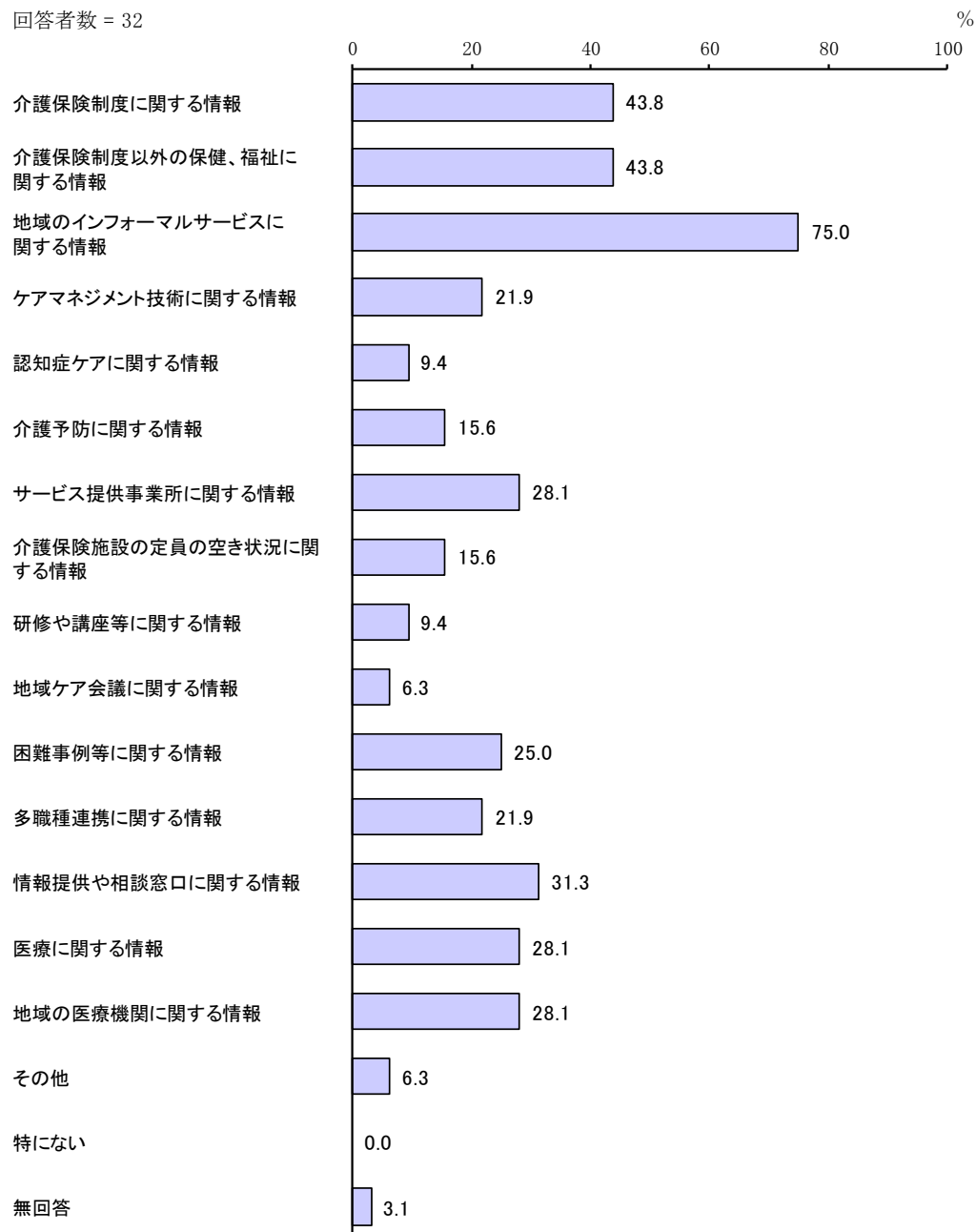
「本人・家族の理解」の割合が84.4%と最も高く、次いで「インフォーマルサービスの充実」の割合が50.0%、「インフォーマルサービスの資源の把握」の割合が46.9%となっています。



問 11 ケアマネジメントを円滑に行うために、どのような情報が必要ですか（5つまで選択可）

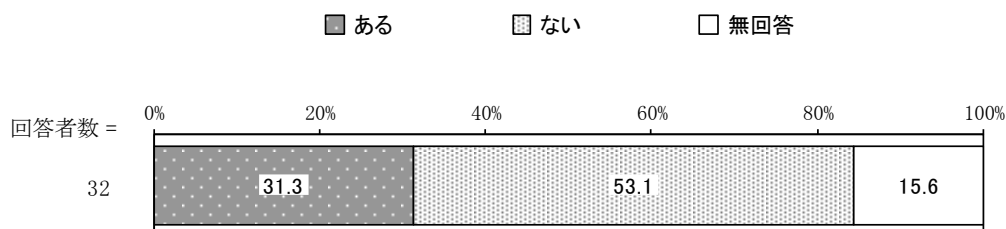
「地域のインフォーマルサービスに関する情報」の割合が75.0%と最も高く、次いで「介護保険制度に関する情報」、「介護保険制度以外の保健、福祉に関する情報」の割合が43.8%となっています。

回答者数 = 32



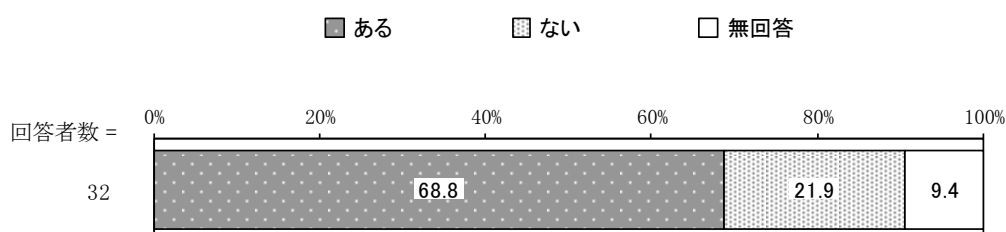
問 12 介護サービス計画の作成を断ったことはありますか

「ある」の割合が 31.3%、「ない」の割合が 53.1%となっています。



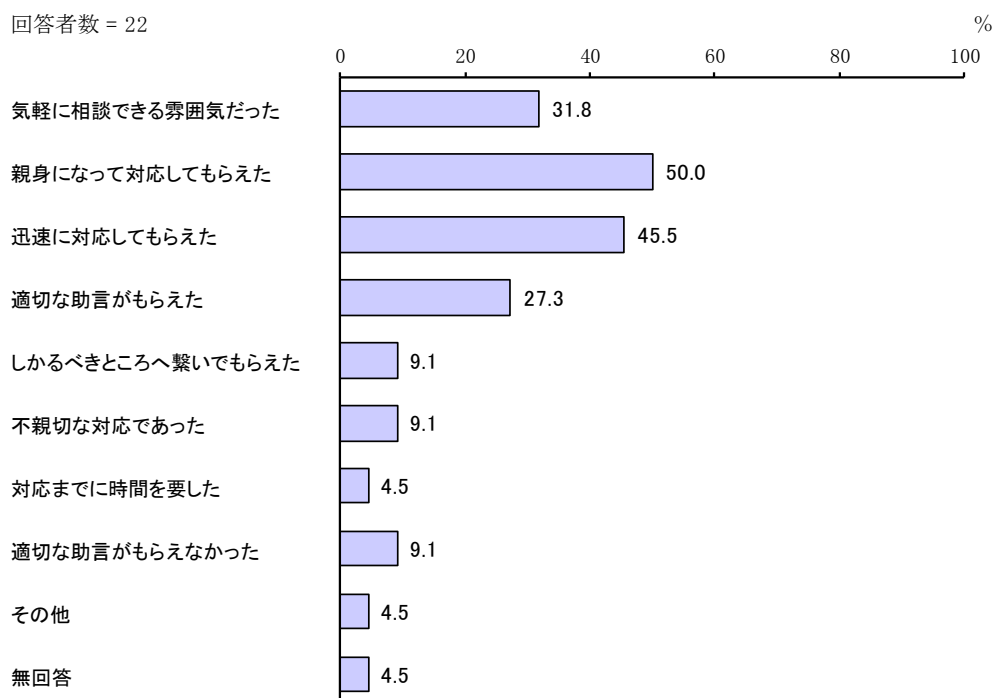
問 13 困難事例などを地域包括支援センターに相談したことはありますか

「ある」の割合が 68.8%、「ない」の割合が 21.9%となっています。



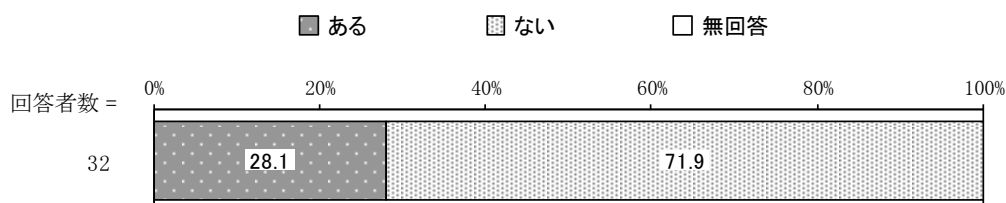
**問 13-1 【問 13 で「ある」と回答した方におたずねします】
その時の地域包括支援センターの印象はいかがでしたか（複数選択可）**

「親身になって対応してもらえた」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「迅速に対応してもらえた」の割合が 45.5%、「気軽に相談できる雰囲気だった」の割合が 31.8%となっています。



問 14 あなたが関わる要介護認定者のうち、この1年間で高齢者虐待を受けた、または受けていると思われる事例はありましたか

「ある」の割合が28.1%、「ない」の割合が71.9%となっています。



虐待が疑われる件数

「1件」が5件、「2件」、「3件以上」が1件となっています。

**問 14-1 【問 14 で「ある」と回答した方におたずねします】
それは誰からの通報でしたか。(複数選択可)**

「サービス提供事業者から」が5件となっています。「被虐待者から」、「虐待者以外の同居家族から」、「近隣の方から」が2件となっています。

**問 14-2 【問 14 で「ある」と回答した方におたずねします】
関係機関に相談・通報しましたか**

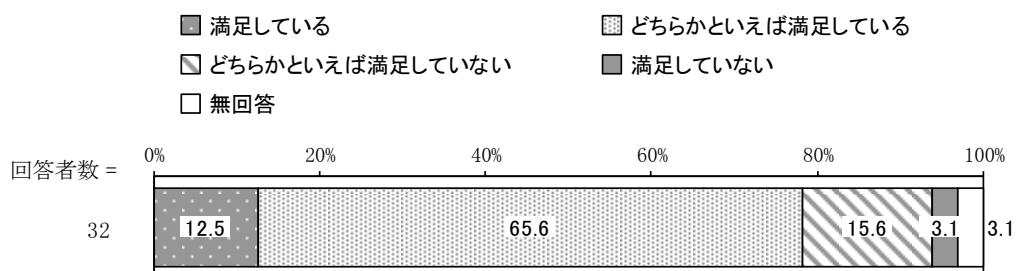
「はい」が6件、「いいえ」が2件となっています。

**問 14-3 【問 14-2 で「はい」と回答した方におたずねします】
相談・通報先はどこですか(複数選択可)**

「地域包括支援センター」が5件、「役場の担当部署」が3件となっています。

問 15 あなたは、ケアマネジャーとしての仕事に満足していますか(1つ選択)

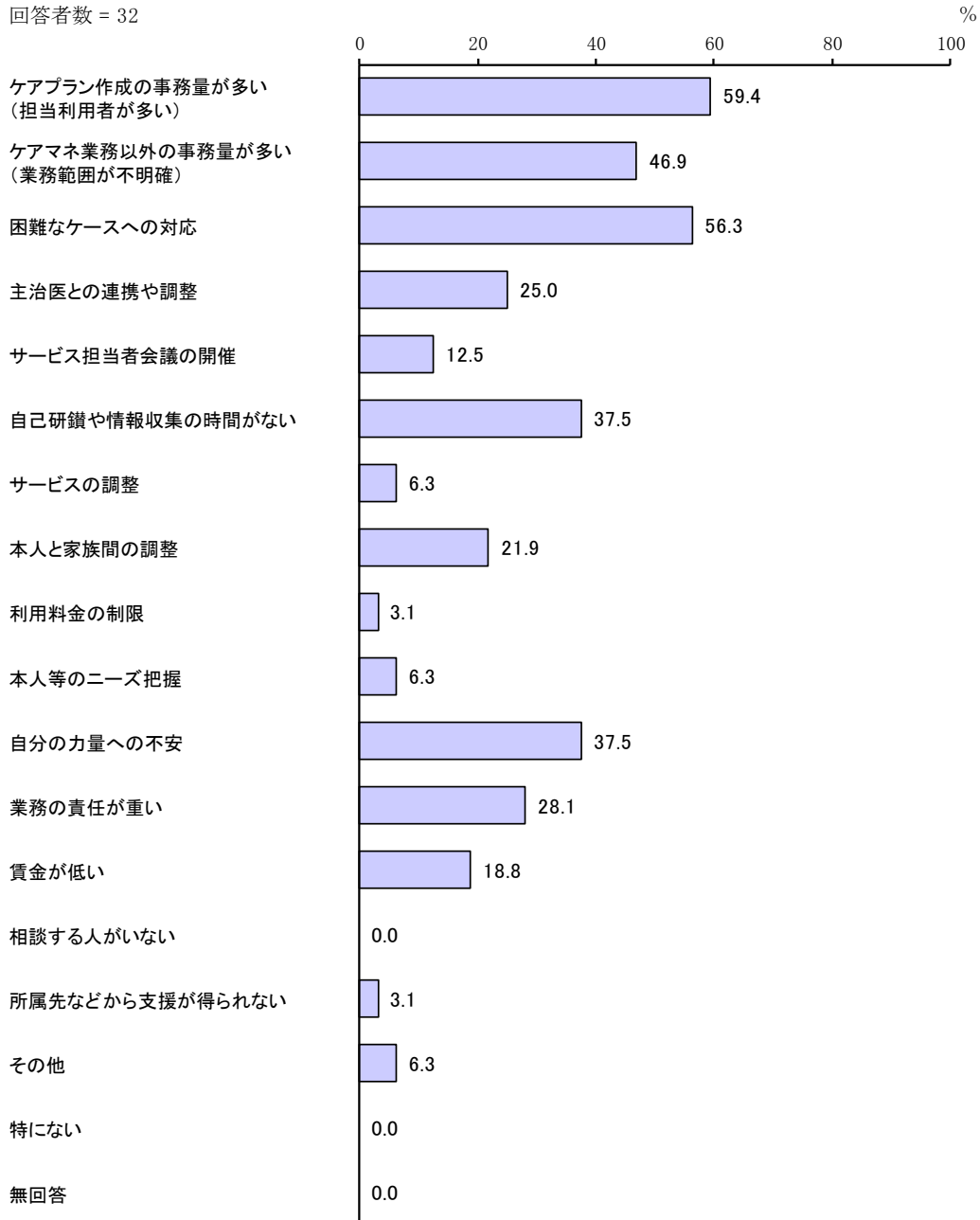
「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた“満足している”の割合が78.1%、「どちらかといえば満足していない」と「満足していない」を合わせた“満足していない”の割合が18.7%となっています。



問 16 あなたが、ケアマネジャーとして困っていることは何ですか（5つまで選択可）

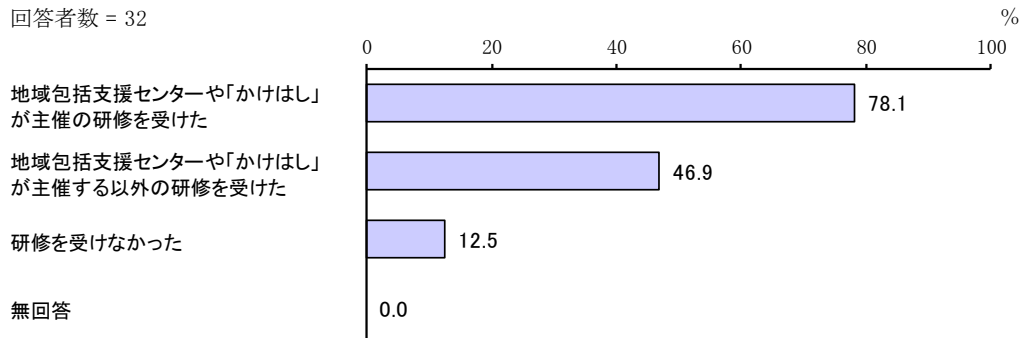
「ケアプラン作成の事務量が多い（担当利用者が多い）」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「困難なケースへの対応」の割合が 56.3%、「ケアマネ業務以外の事務量が多い（業務範囲が不明確）」の割合が 46.9%となっています。

回答者数 = 32



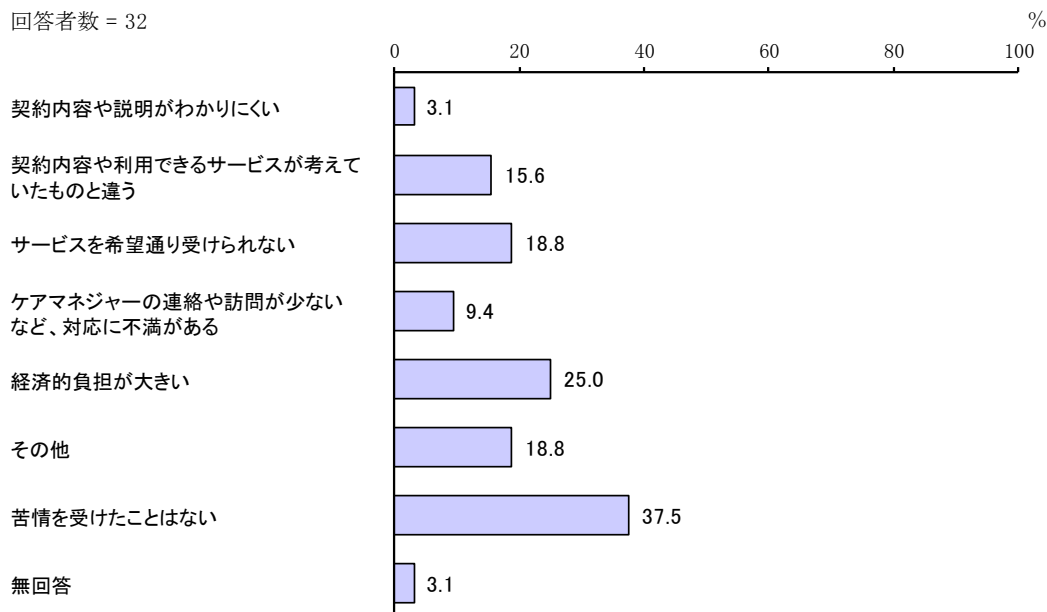
問 17 過去 1 年間に研修を受けましたか（複数選択可）

「地域包括支援センターや「かけはし」が主催の研修を受けた」の割合が 78.1%と最も高く、次いで「地域包括支援センターや「かけはし」が主催する以外の研修を受けた」の割合が 46.9%、「研修を受けなかった」の割合が 12.5%となっています。



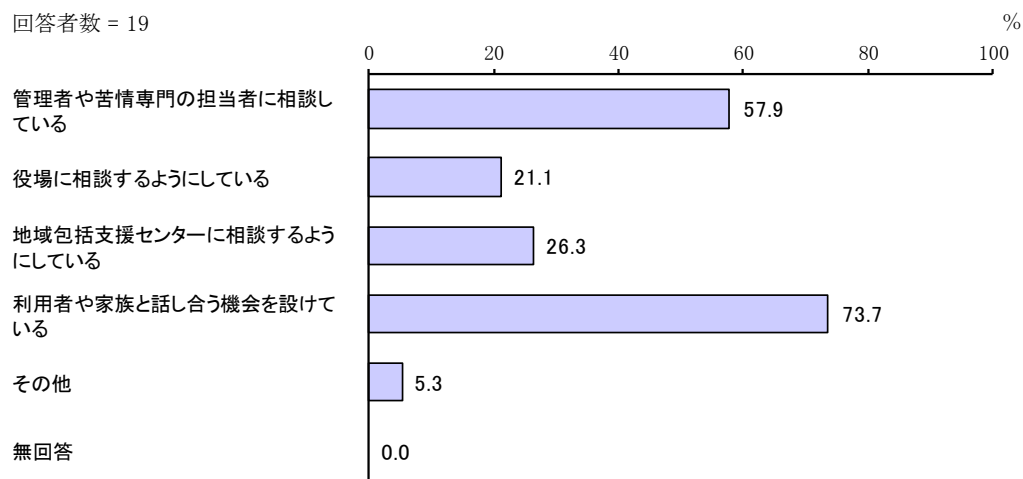
問 18 利用者や家族から受けたことがある苦情は何ですか（複数選択可）

「苦情を受けたことはない」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「経済的負担が大きい」の割合が 25.0%、「サービスを希望通り受けられない」の割合が 18.8%となっています。



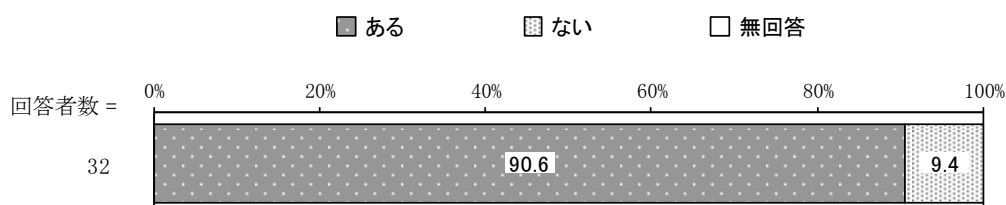
問 18-1 【問 18 で「契約内容や説明がわかりにくい」～「その他」のいずれかに回答した方におたずねします】
あなたはどのような対応をとっていますか（複数選択可）

「利用者や家族と話し合う機会を設けている」の割合が 73.7%と最も高く、次いで「管理者や苦情専門の担当者に相談している」の割合が 57.9%、「地域包括支援センターに相談するようにしている」の割合が 26.3%となっています。



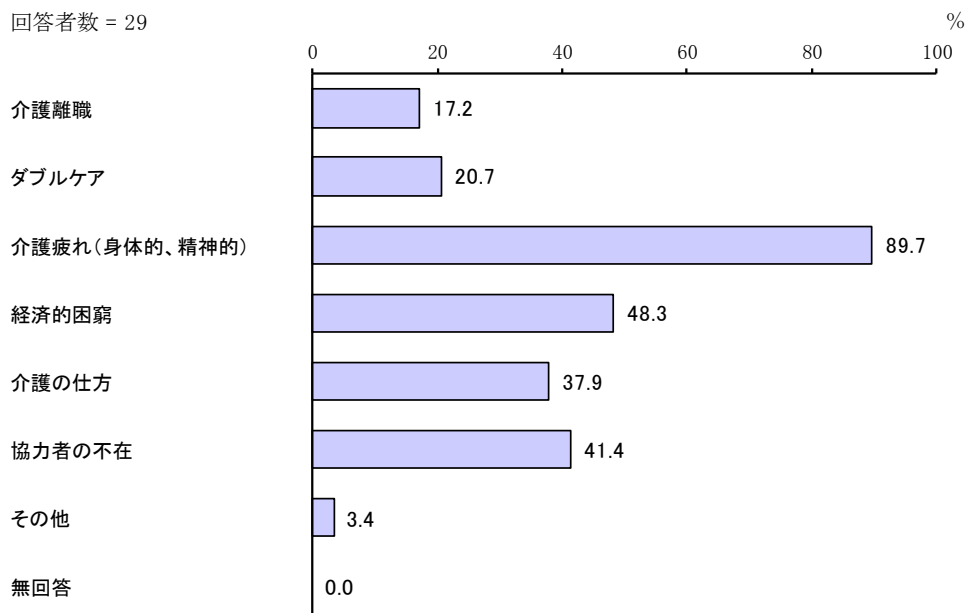
問 19 介護者から、被介護者のことの相談以外に、介護者自身のことについて相談を受けたことがありますか

「ある」の割合が 90.6%、「ない」の割合が 9.4%となっています。



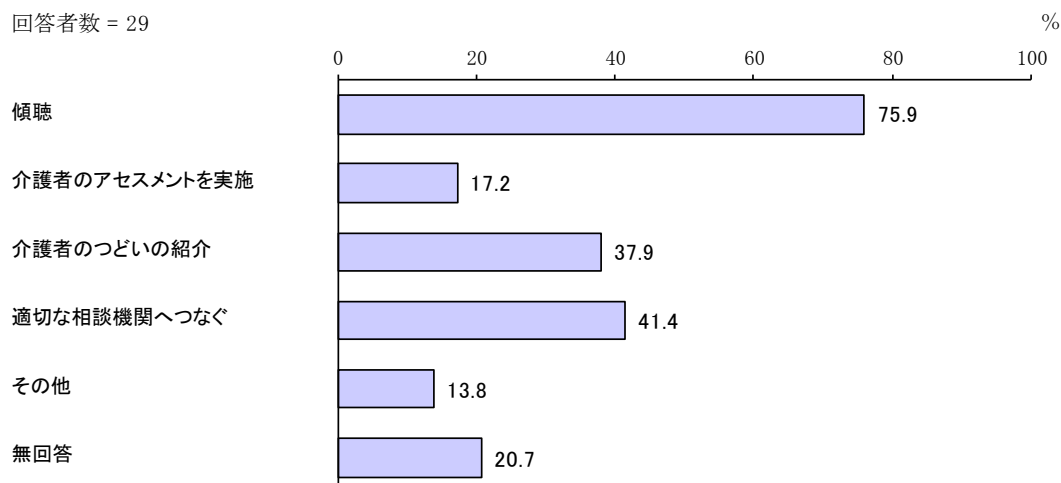
問 19-1 【問 19 で「ある」と回答した方におたずねします】
どのような相談でしたか（複数選択可）

「介護疲れ（身体的、精神的）」の割合が 89.7%と最も高く、次いで「経済的困窮」の割合が 48.3%、「協力者の不在」の割合が 41.4%となっています。



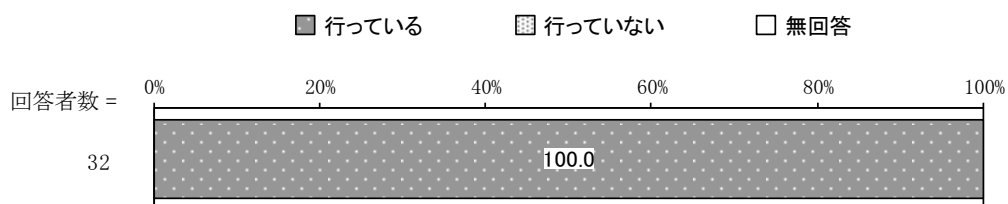
問 19-2 【問 19 で「ある」と回答した方におたずねします】
どのように対応していますか（複数選択可）

「傾聴」の割合が 75.9%と最も高く、次いで「適切な相談機関へつなぐ」の割合が 41.4%、「介護者のつどいの紹介」の割合が 37.9%となっています。



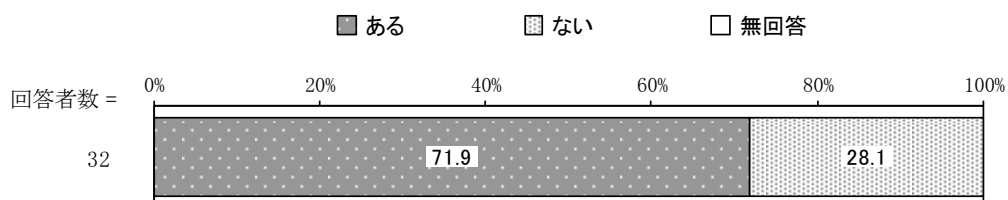
問 20 利用者の病状や健康状態について主治医と連携し、情報共有を行っていますか
(1件でも実績があれば「行っている」を選択)

「行っている」の割合が 100.0%、「行っていない」の割合が 0.0%となっています。



問 21 医療機関や医療従事者との連携について、苦労していることはありますか

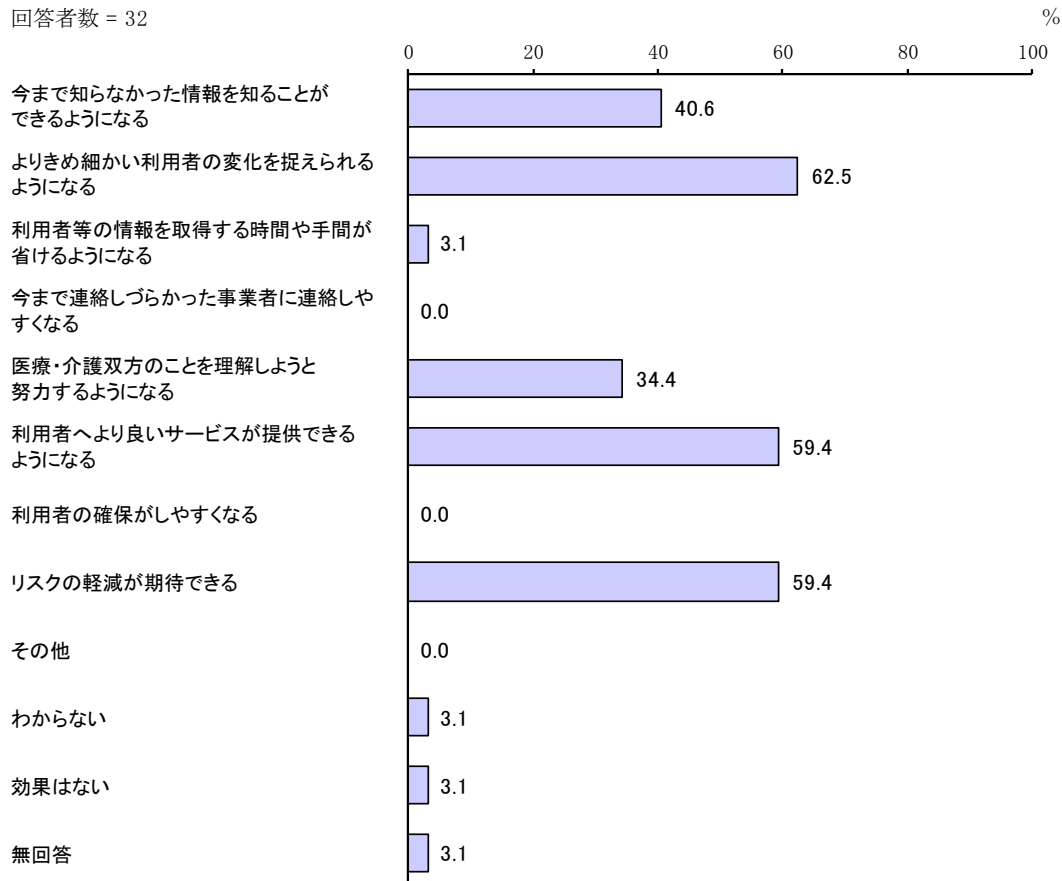
「ある」の割合が 71.9%、「ない」の割合が 28.1%となっています。



問 22 医療と介護が連携する効果は何だと思えますか（3つまで選択可）

「よりきめ細かい利用者の変化を捉えられるようになる」の割合が62.5%と最も高く、次いで「利用者へより良いサービスが提供できるようになる」、「リスクの軽減が期待できる」の割合が59.4%となっています。

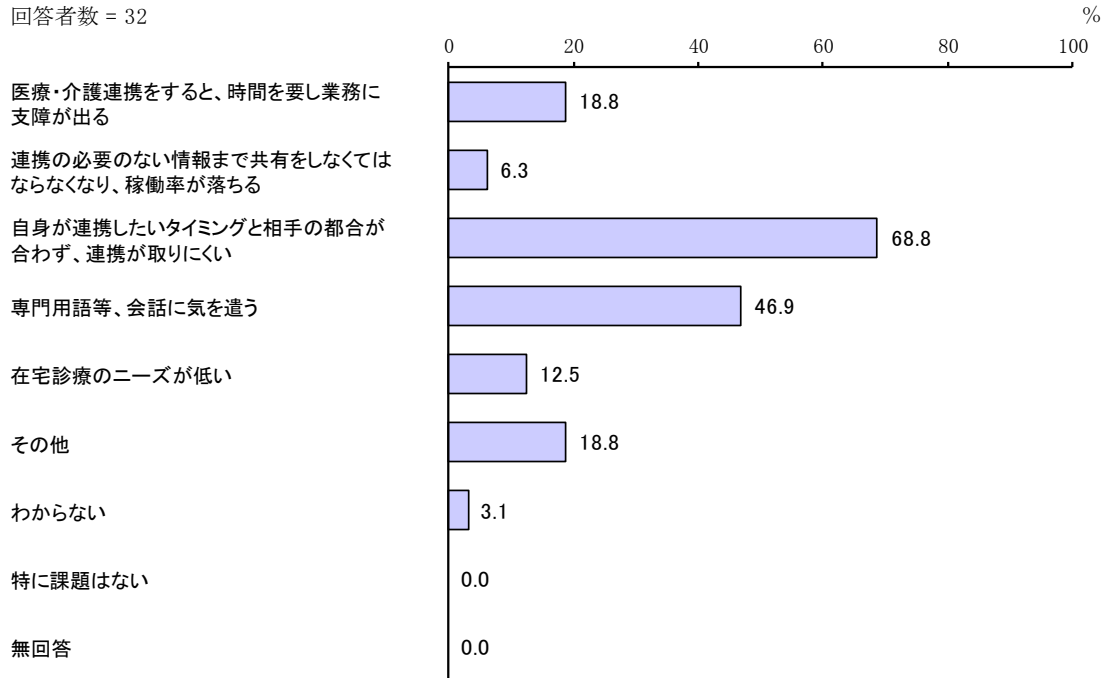
回答者数 = 32



問 23 医療・介護連携を行うにあたっての課題は何だと思えますか（3つまで選択可）

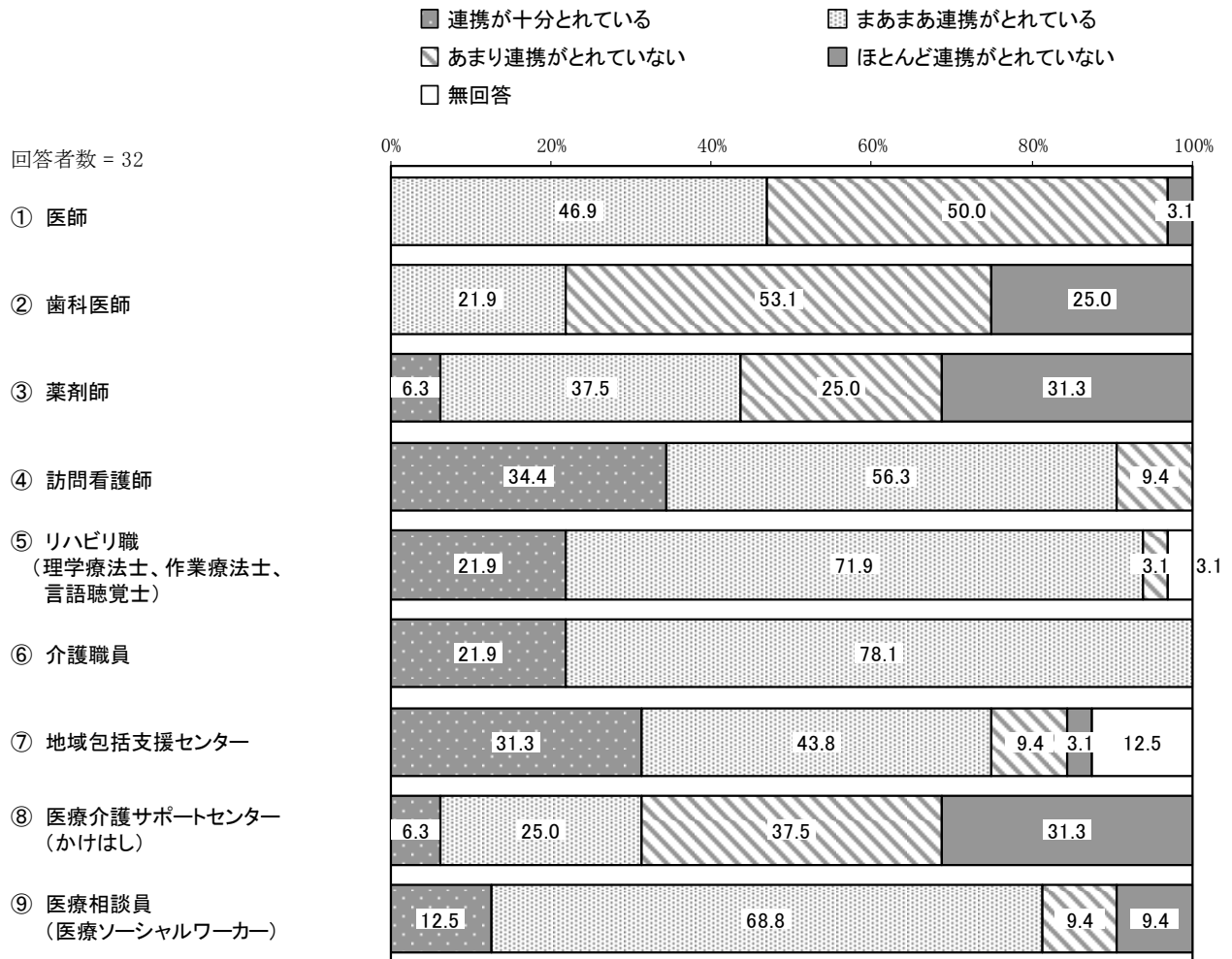
「自身が連携したいタイミングと相手の都合が合わず、連携が取りにくい」の割合が 68.8%と最も高く、次いで「専門用語等、会話に気を遣う」の割合が 46.9%、「医療・介護連携をすると、時間を要し業務に支障が出る」の割合が 18.8%となっています。

回答者数 = 32



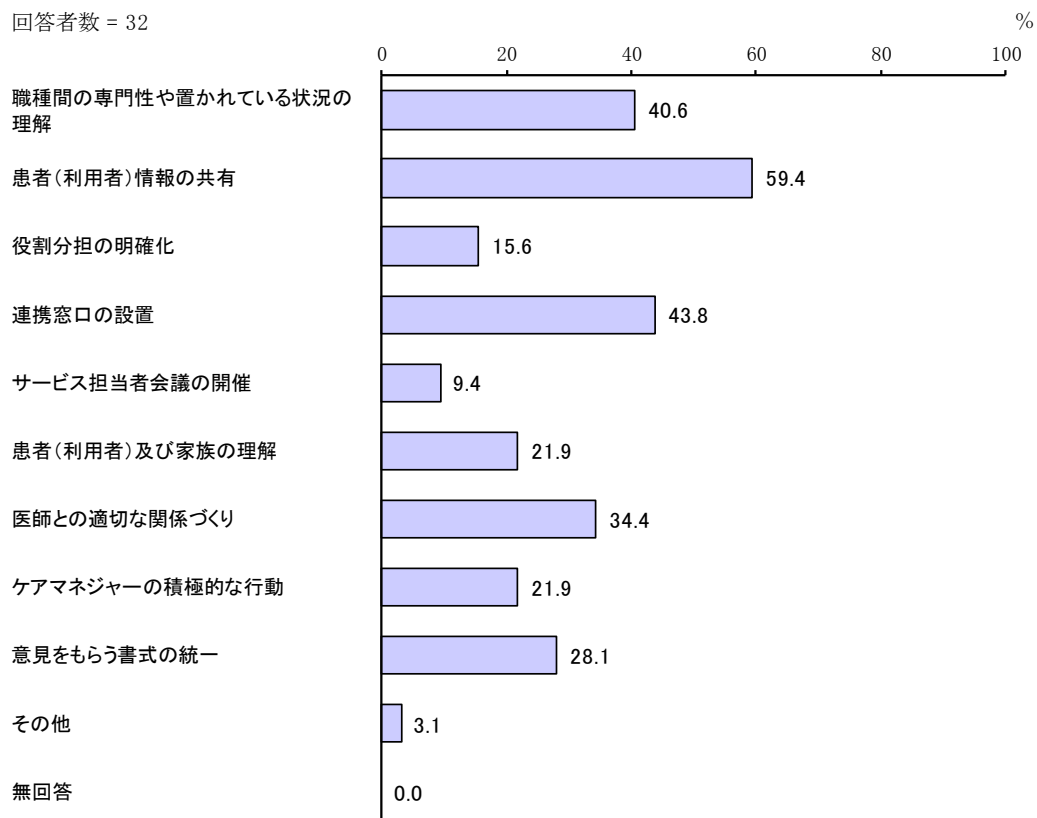
問 24 あなたは多職種との連携がどの程度とれていますか

④ 訪問看護師、⑤ リハビリ職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）、⑥ 介護職員で「連携が十分とれている」と「まあまあ連携がとれている」をあわせた“連携がとれている”の割合が高く、9割を超えています。一方、② 歯科医師で「あまり連携がとれていない」と「ほとんど連携がとれていない」をあわせた“連携がとれていない”の割合が高く、約8割となっています。



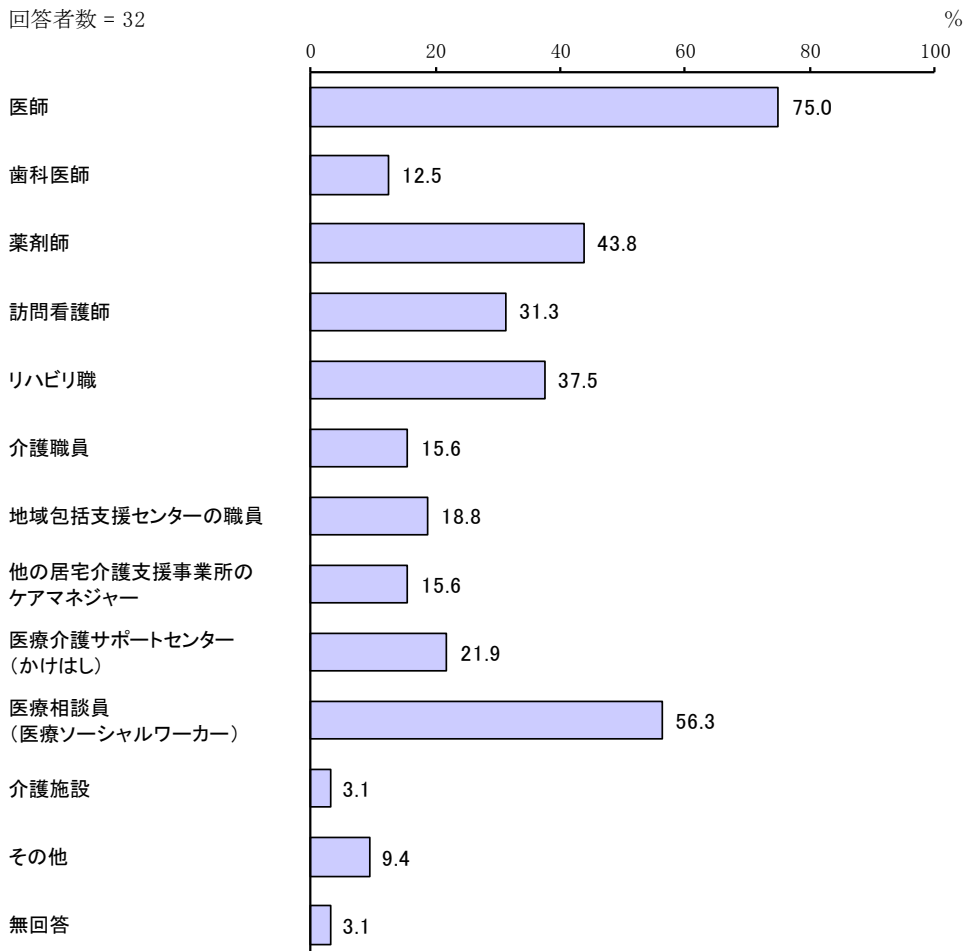
問 25 医療機関や医療従事者など他職種との連携のためには、どのようなことが必要だと思いますか（3つまで選択可）

「患者（利用者）情報の共有」の割合が59.4%と最も高く、次いで「連携窓口の設置」の割合が43.8%、「職種間の専門性や置かれている状況の理解」の割合が40.6%となっています。



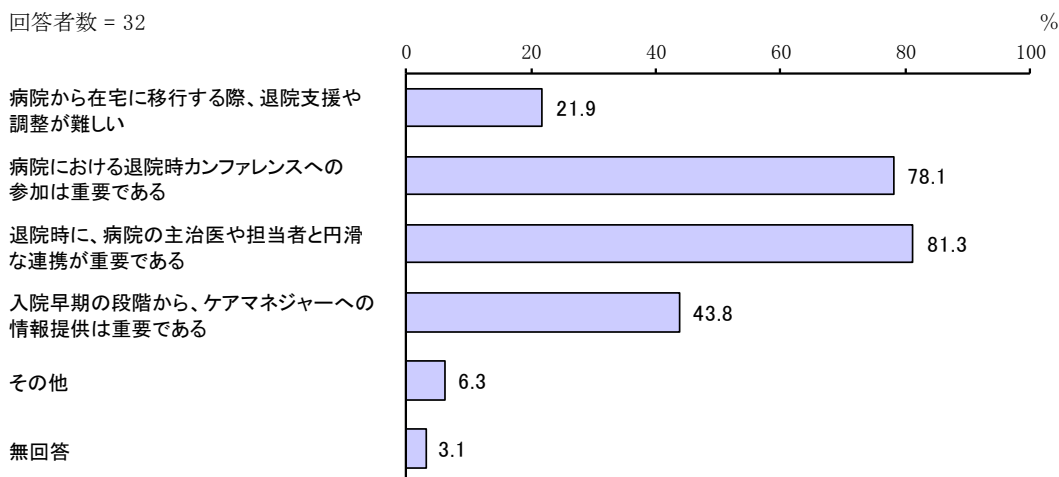
問 26 あなたが今後、より連携を図ることが重要だと思う職種はなんですか
(複数選択可)

「医師」の割合が 75.0%と最も高く、次いで「医療相談員（医療ソーシャルワーカー）」の割合が 56.3%、「薬剤師」の割合が 43.8%となっています。



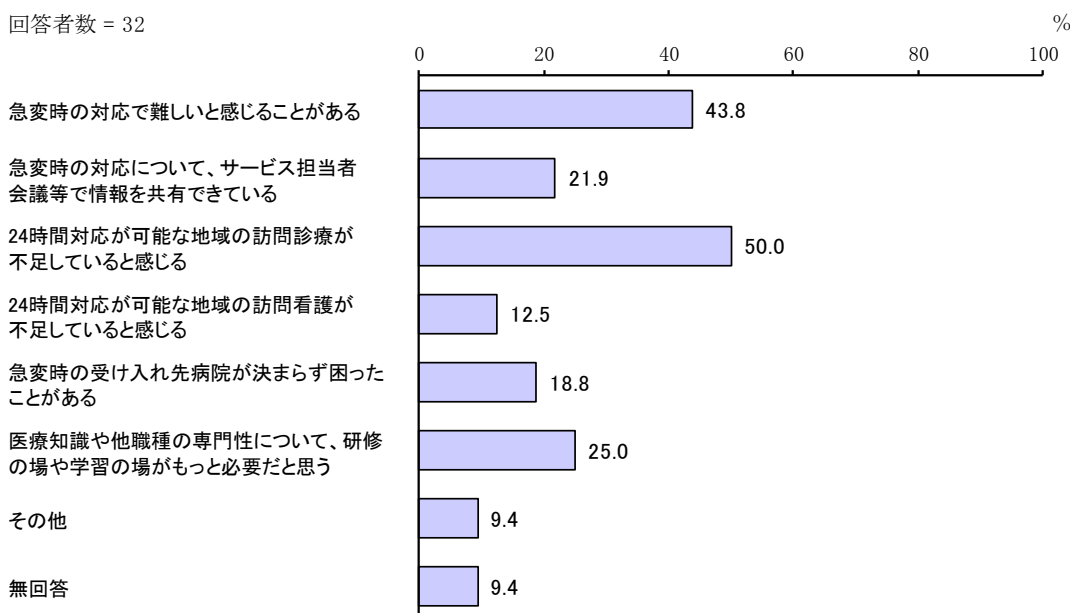
問 27 利用者が病院を退院し、在宅生活を送る際の調整について、あなたが感じることはどれですか（3つまで選択可）

「退院時に、病院の主治医や担当者と円滑な連携が重要である」の割合が 81.3%と最も高く、次いで「病院における退院時カンファレンスへの参加は重要である」の割合が 78.1%、「入院早期の段階から、ケアマネジャーへの情報提供は重要である」の割合が 43.8%となっています。



問 28 利用者の様態が急変した場合の対応について、あてはまるものはどれですか（3つまで選択可）

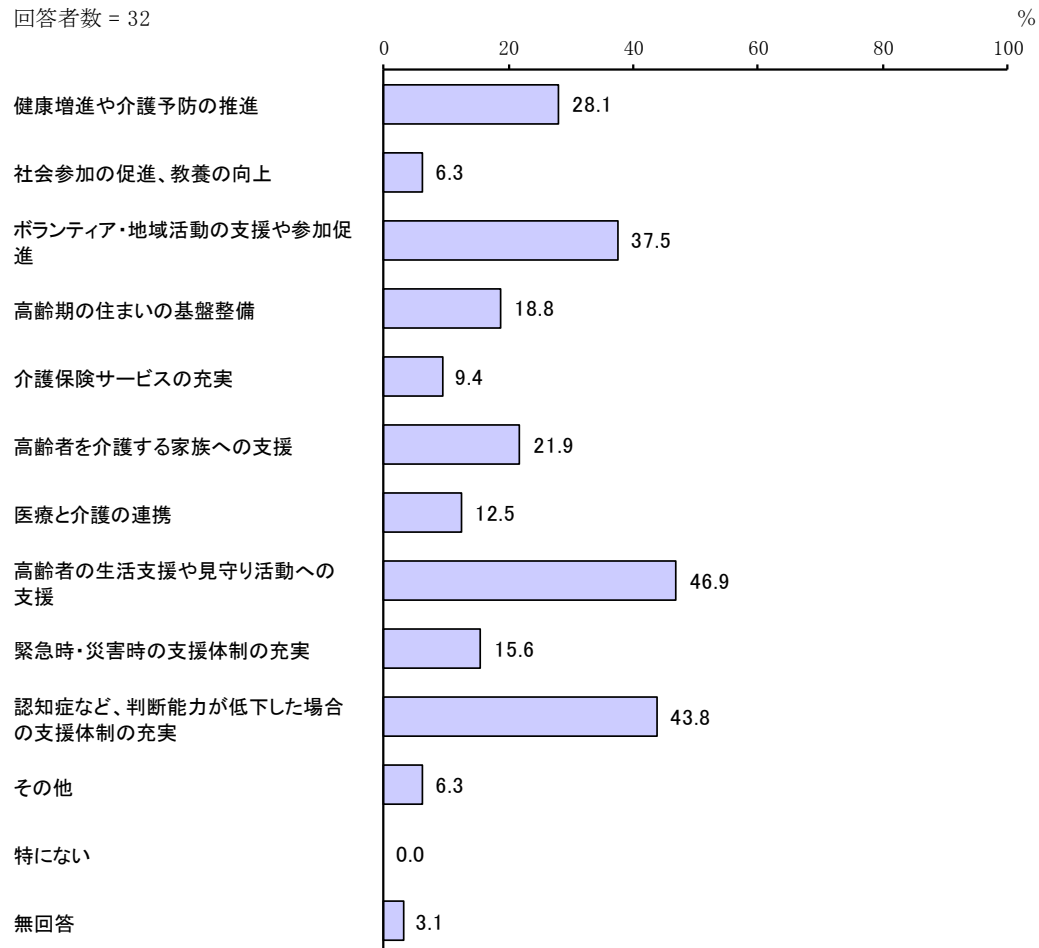
「24時間対応が可能な地域の訪問診療が不足していると感じる」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「急変時の対応で難しいと感じることがある」の割合が 43.8%、「医療知識や他職種の専門性について、研修の場や学習の場がもっと必要だと思う」の割合が 25.0%となっています。



問 29 今後、高齢者の保健福祉や介護予防等に関する取組みを進めていく上で、町はどのようなことに重点を置くべきだと思いますか（3つまで選択可）

「高齢者の生活支援や見守り活動への支援」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「認知症など、判断能力が低下した場合の支援体制の充実」の割合が 43.8%、「ボランティア・地域活動の支援や参加促進」の割合が 37.5%となっています。

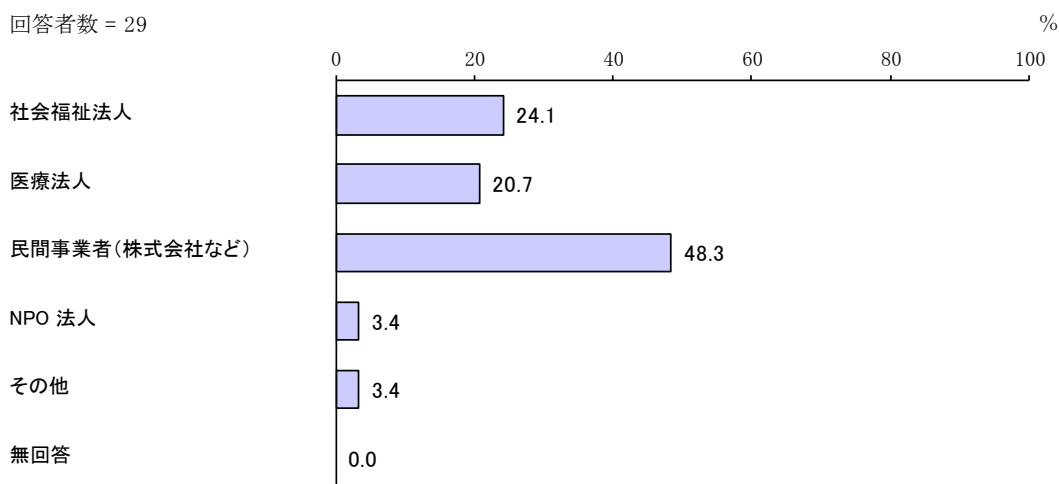
回答者数 = 32



4 事業者

問1 貴事業所の運営形態をお聞かせください（複数の運営形態がある場合は関係するもの全てに○印をつけてください）

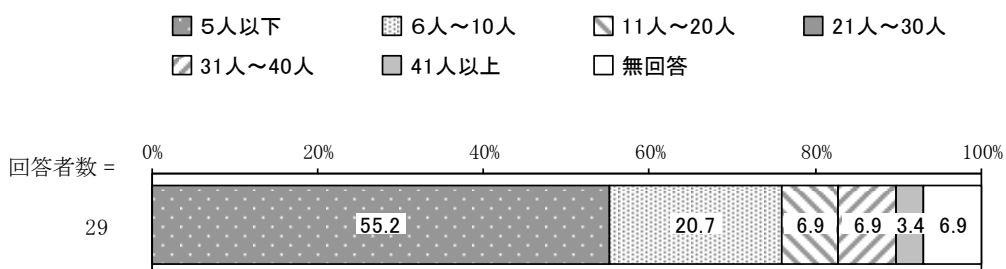
「民間事業者（株式会社など）」の割合が48.3%と最も高く、次いで「社会福祉法人」の割合が24.1%、「医療法人」の割合が20.7%となっています。



問2 貴事業所の従業員数をお答えください

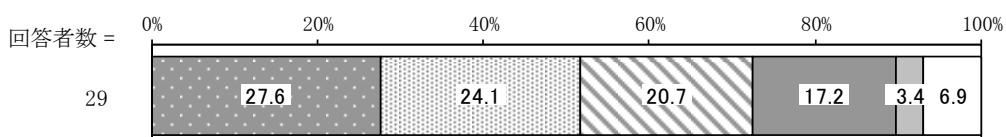
①常勤

「5人以下」の割合が55.2%と最も高く、次いで「6人～10人」の割合が20.7%となっています。



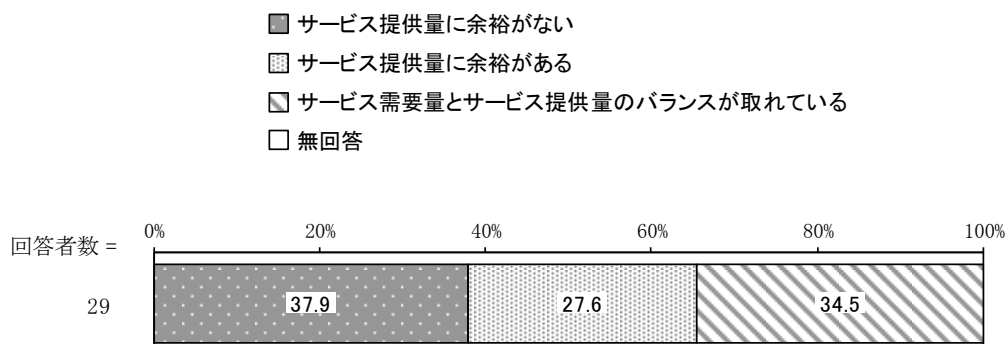
②非常勤

「5人以下」の割合が27.6%と最も高く、次いで「6人～10人」の割合が24.1%、「11人～20人」の割合が20.7%となっています。



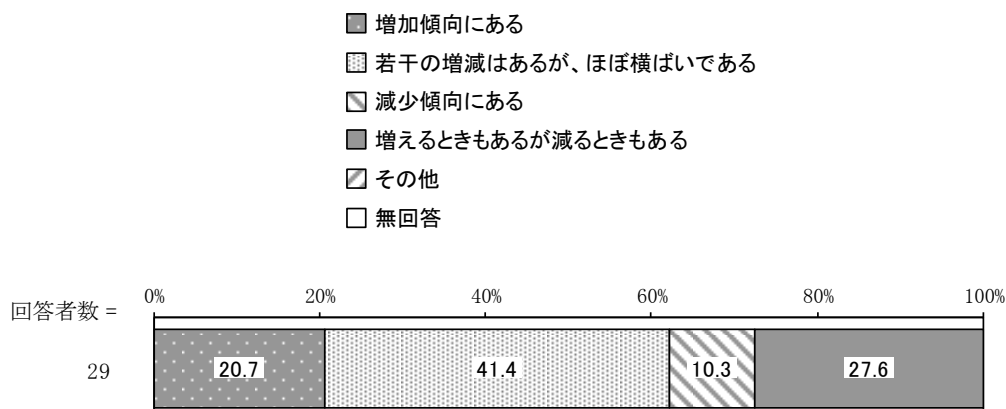
問3 現在、貴事業所のサービス提供は、どのような状況ですか（1つ選択）

「サービス提供量に余裕がない」の割合が37.9%と最も高く、次いで「サービス需要量とサービス提供量のバランスが取れている」の割合が34.5%、「サービス提供量に余裕がある」の割合が27.6%となっています。



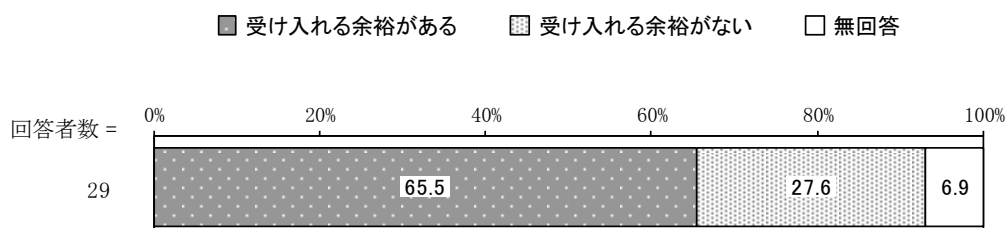
問4 貴事業所の利用者数の状況についてお答えください（1つ選択）

「若干の増減はあるが、ほぼ横ばいである」の割合が41.4%と最も高く、次いで「増えるときもあるが減るときもある」の割合が27.6%、「増加傾向にある」の割合が20.7%となっています。



問5 サービスの待機者の状況はいかがですか

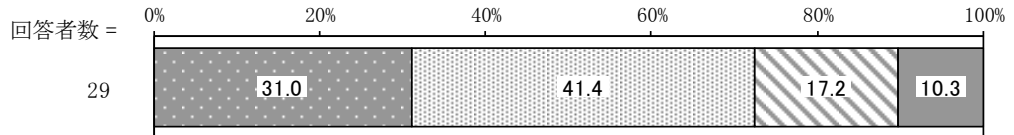
「受け入れる余裕がある」の割合が65.5%、「受け入れる余裕がない」の割合が27.6%となっています。



問6 現在のサービス提供状況からみて、職員数の過不足はありますか（1つ選択）

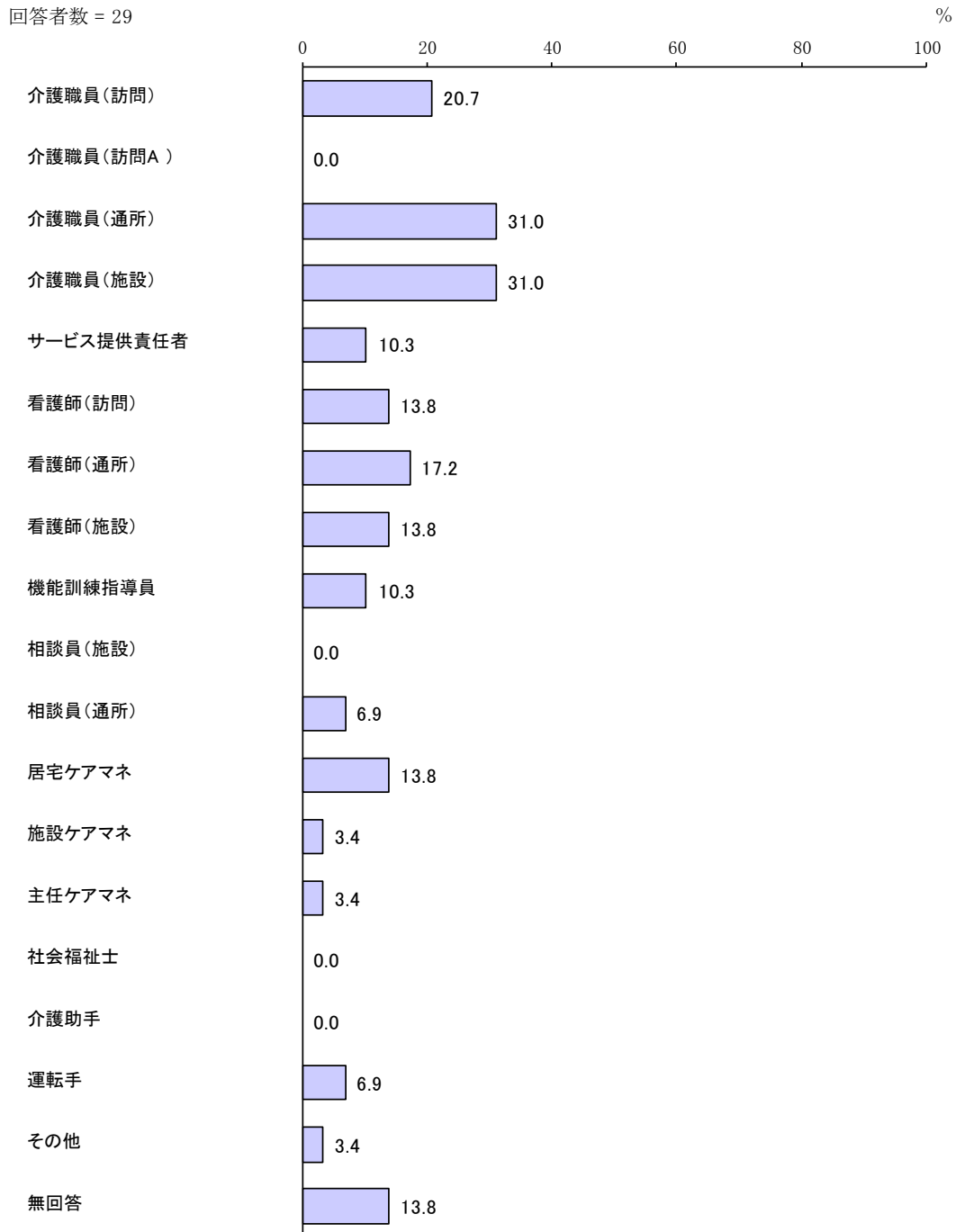
「不足している」と「やや不足している」を合わせた“不足している”の割合が72.4%、「やや余裕がある」の割合が10.3%、「過不足はない」の割合が17.2%となっています。

- 不足している
- やや不足している
- 過不足はない
- やや余裕がある
- 余裕がある
- 無回答



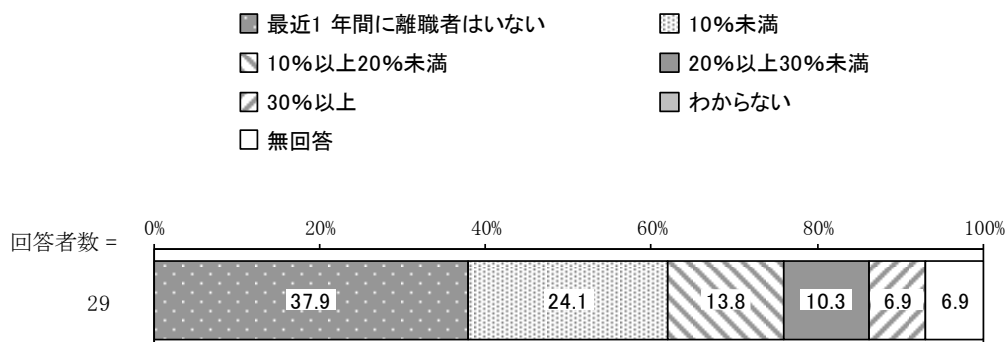
問7 特に人材確保に苦慮している職種はどれですか（複数選択可）

「介護職員（通所）」、「介護職員（施設）」の割合が31.0%と最も高く、次いで「介護職員（訪問）」の割合が20.7%となっています。



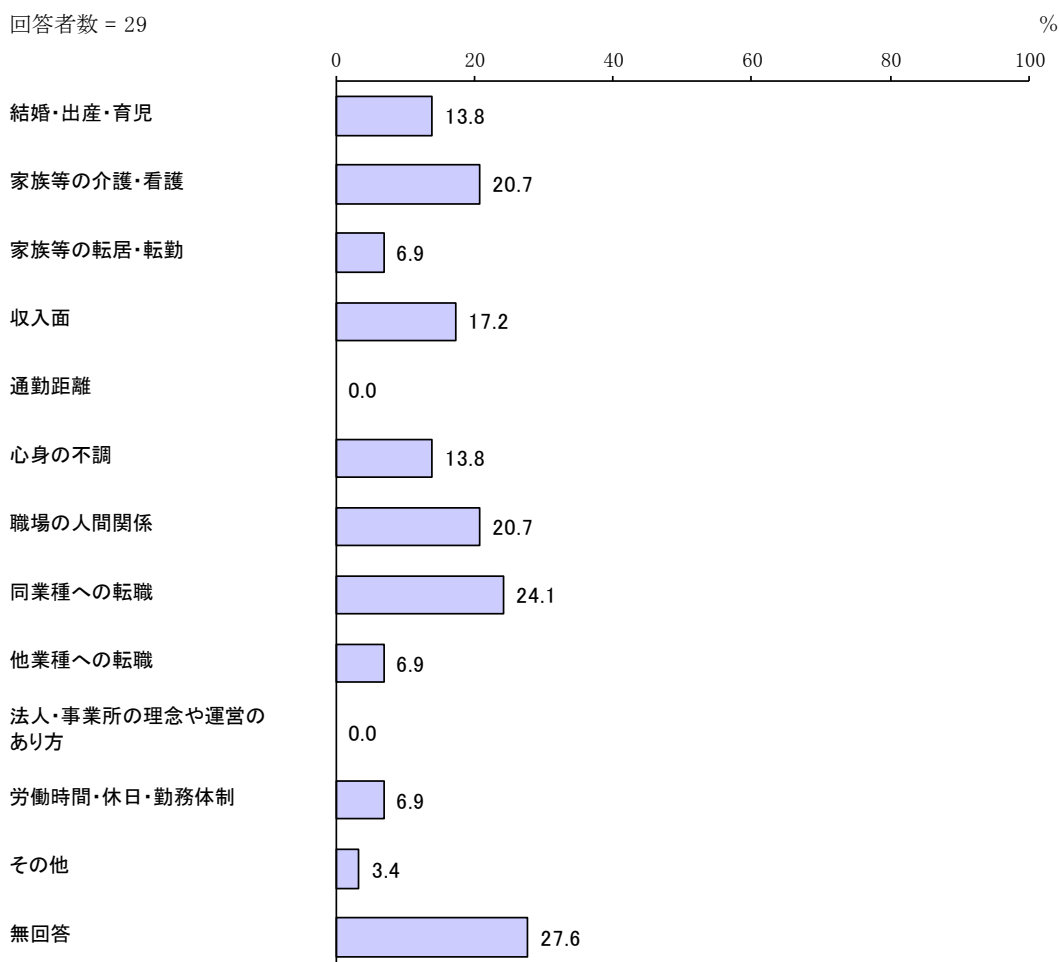
問8 貴事業所のこの1年間の離職率（登録ヘルパーは除く）はどのくらいですか（1つ選択）

「最近1年間に離職者はいない」の割合が37.9%と最も高く、次いで「10%未満」の割合が24.1%、「10%以上20%未満」の割合が13.8%となっています。



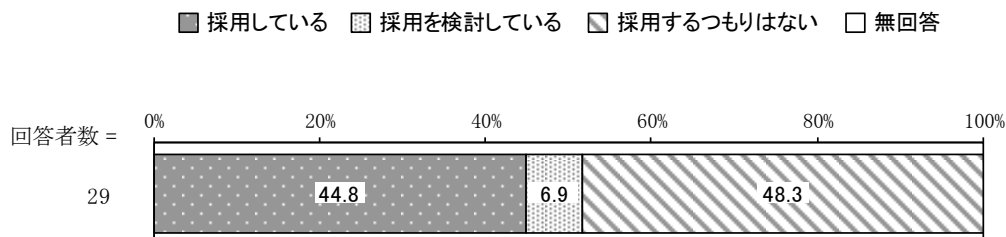
問9 職員の離職理由は、どのような内容が多いですか（3つまで選択可）

「同業種への転職」の割合が24.1%と最も高く、次いで「家族等の介護・看護」、「職場の人間関係」の割合が20.7%となっています。



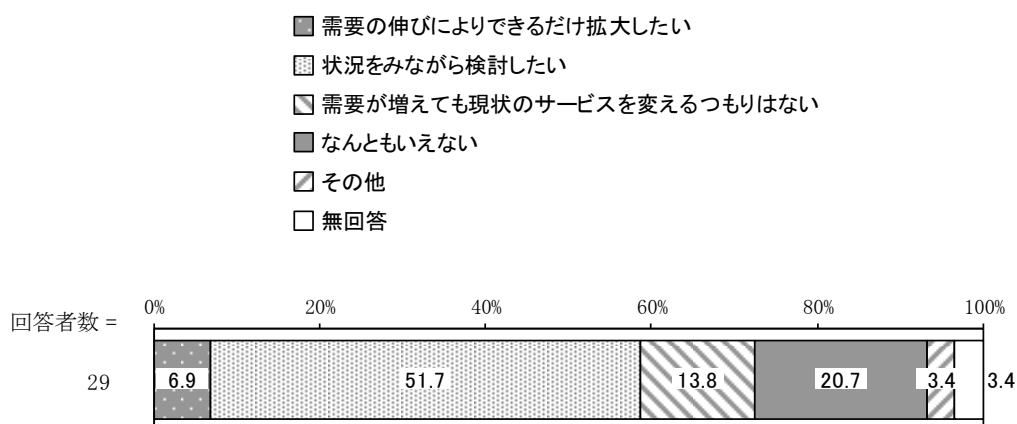
問 10 貴事業所において、介護助手など介護職の補助的役割（掃除、配膳等）を担う人材を採用していますか（1つ選択）

「採用するつもりはない」の割合が48.3%と最も高く、次いで「採用している」の割合が44.8%となっています。



問 11 貴事業所では、来年度以降の介護サービスの提供をどのようにお考えですか（1つ選択）

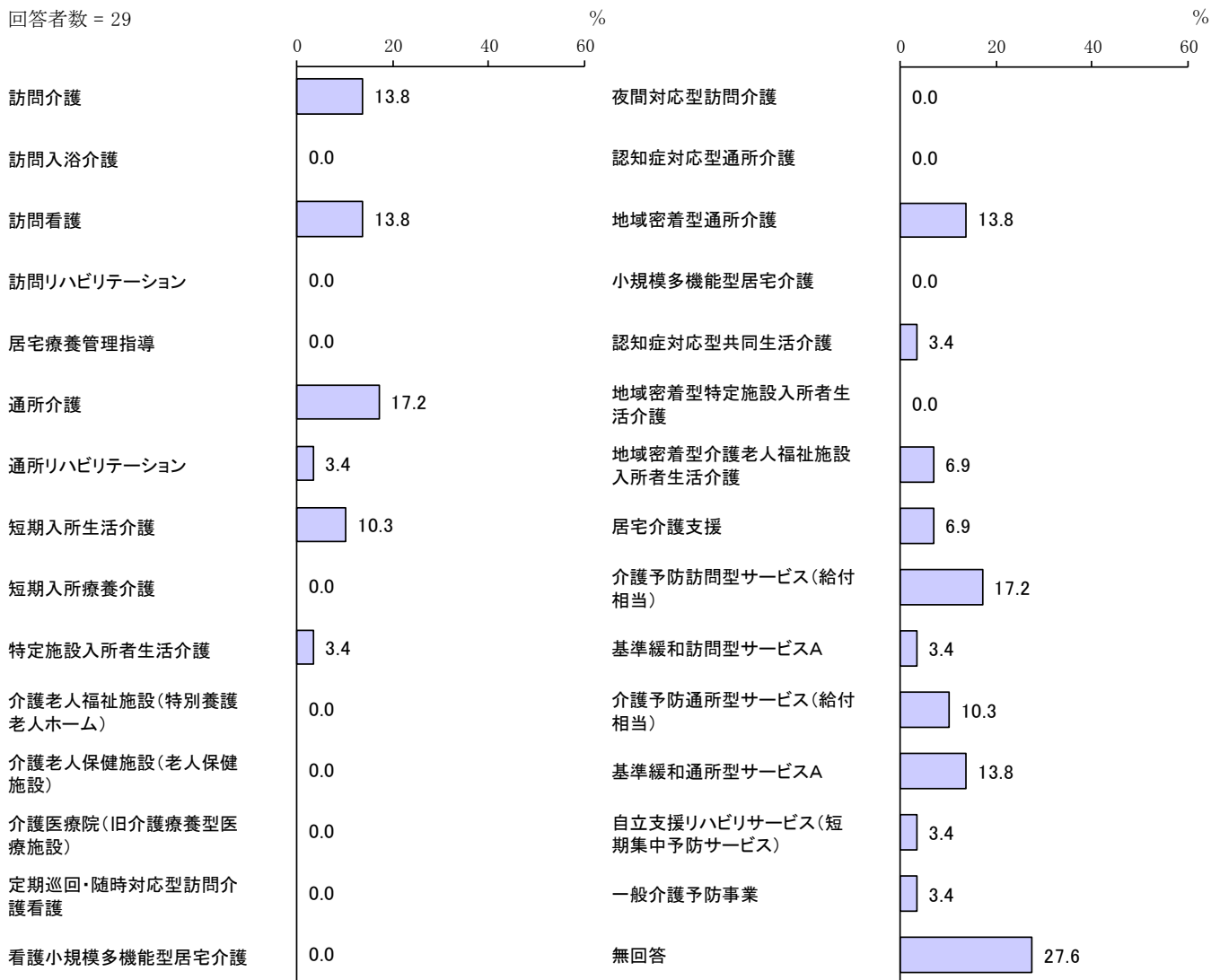
「状況をみながら検討したい」の割合が51.7%と最も高く、次いで「なんともいえない」の割合が20.7%、「需要が増えても現状のサービスを変えるつもりはない」の割合が13.8%となっています。



問 12 現在、貴事業所が町内で提供しているサービスの「種類（右記＜サービス一覧＞から選択）」「年間のサービス提供見込み量」「利用定員数」をお答えください

サービスの種類

「通所介護」、「介護予防訪問型サービス（給付相当）」の割合が 17.2%と最も高く、次いで「訪問介護」、「訪問看護」の割合が 13.8%となっています。

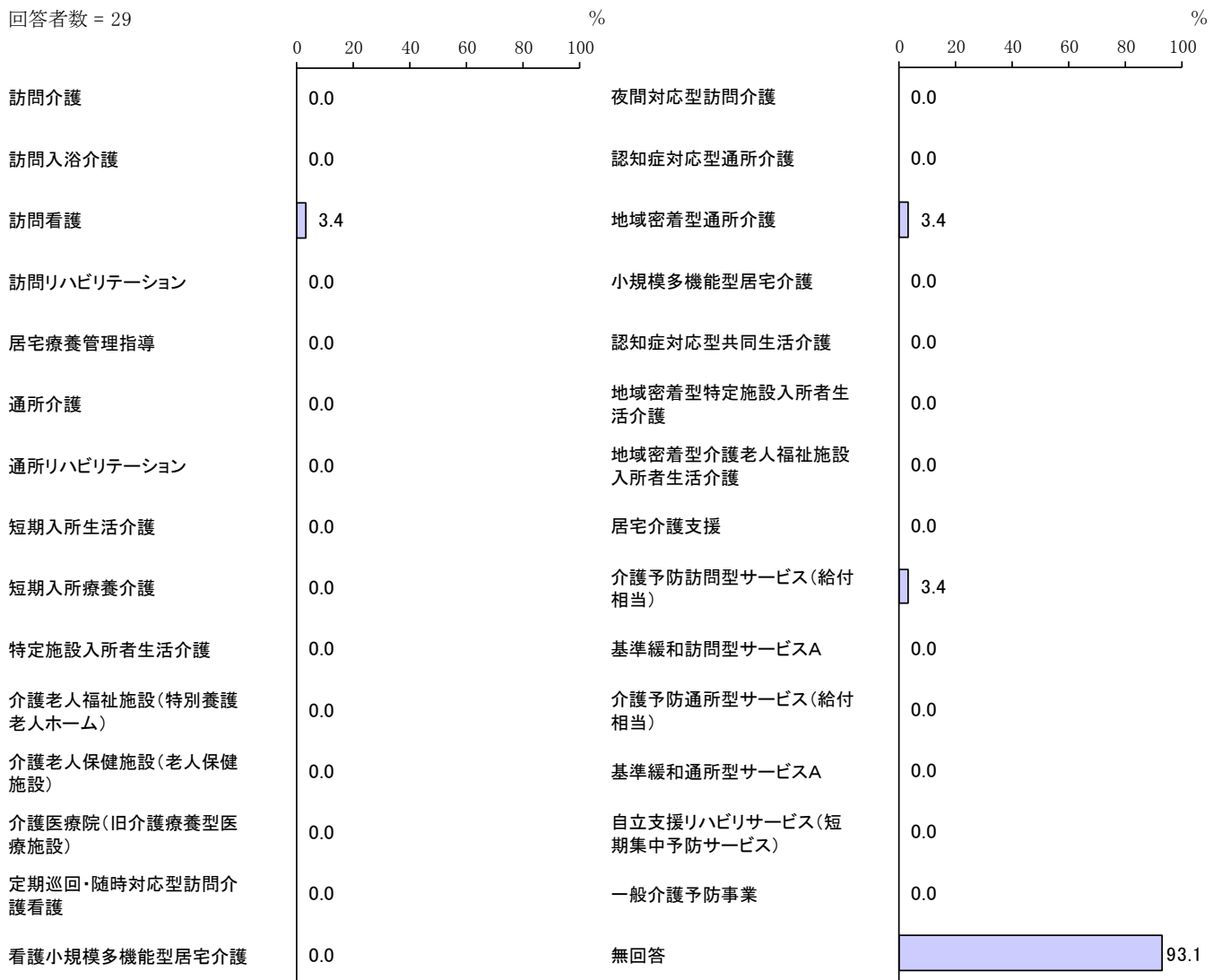


サービスの種類	提供を予定しているサービス量		利用定員数
	年間のべ回数	年間のべ人数	
訪問介護	・「5,000回以上」が2件 ・「500回以下」が1件	・「5,000人以上」が2件 ・「500人以下」、「501人～1,000人」が1件	・「31人～40人」、「41人～50人」、「51人以上」が1件
訪問看護	・「1,000回～2,000回」、「2,000回～3,000回」が1件	・「500人以下」が3件	・「41人～50人」が1件
通所介護	・「500回以下」が2件 ・「501回～1,000回」が1件	・「500人以下」、「2,000人～3,000人」が1件	・「11人～20人」が2件 ・「10人以下」、「21人～30人」が1件
通所 リハビリテーション	—	—	・「41人～50人」が1件
短期入所生活介護	・「500回以下」、「5,000回以上」が1件	・「500人以下」、「3,000人～5,000人」が1件	・「10人以下」が2件 ・「11人～20人」が1件
特定施設入所者 生活介護	・「500回以下」が1件	・「5,000人以上」が1件	・「41人～50人」が1件
地域密着型通所介護	・「500回以下」が2件	・「2,000人～3,000人」、「3,000人～5,000人」が1件	・「10人以下」、「11人～20人」が2件
認知症対応型共同 生活介護	—	・「500人以下」が1件	・「10人以下」が1件
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	・「500回以下」が1件	・「5,000人以上」が1件	・「21人～30人」が2件
居宅介護支援	—	・「1,000人～2,000人」が1件	—
介護予防訪問型 サービス（給付相当）	・「500回以下」が3件 ・「1,000回～2,000回」が1件	・「500人以下」が2件 ・「501人～1,000人」、「1,000人～2,000人」が1件	・「10人以下」が3件 ・「31人～40人」が1件
基準緩和訪問型 サービスA	・「500回以下」が1件	・「500人以下」が1件	—
介護予防通所型 サービス（給付相当）	・「500回以下」が1件	—	・「10人以下」が1件
基準緩和通所型 サービスA	・「500回以下」が3件	・「500人以下」が1件	・「10人以下」が3件
一般介護予防事業	・「500回以下」が1件	・「500人以下」が1件	—

問 13 貴事業所が令和3年度から令和5年度までの機関において、町内で新たに実施を予定しているサービスの「種類（右記＜サービス一覧＞から選択）」「年間のサービス提供見込量」「実施予定時期」「利用定員数」をお答えください

サービスの種類

「訪問看護」、「地域密着型通所介護」、「介護予防訪問型サービス（給付相当）」の割合が3.4%と最も高くなっています。

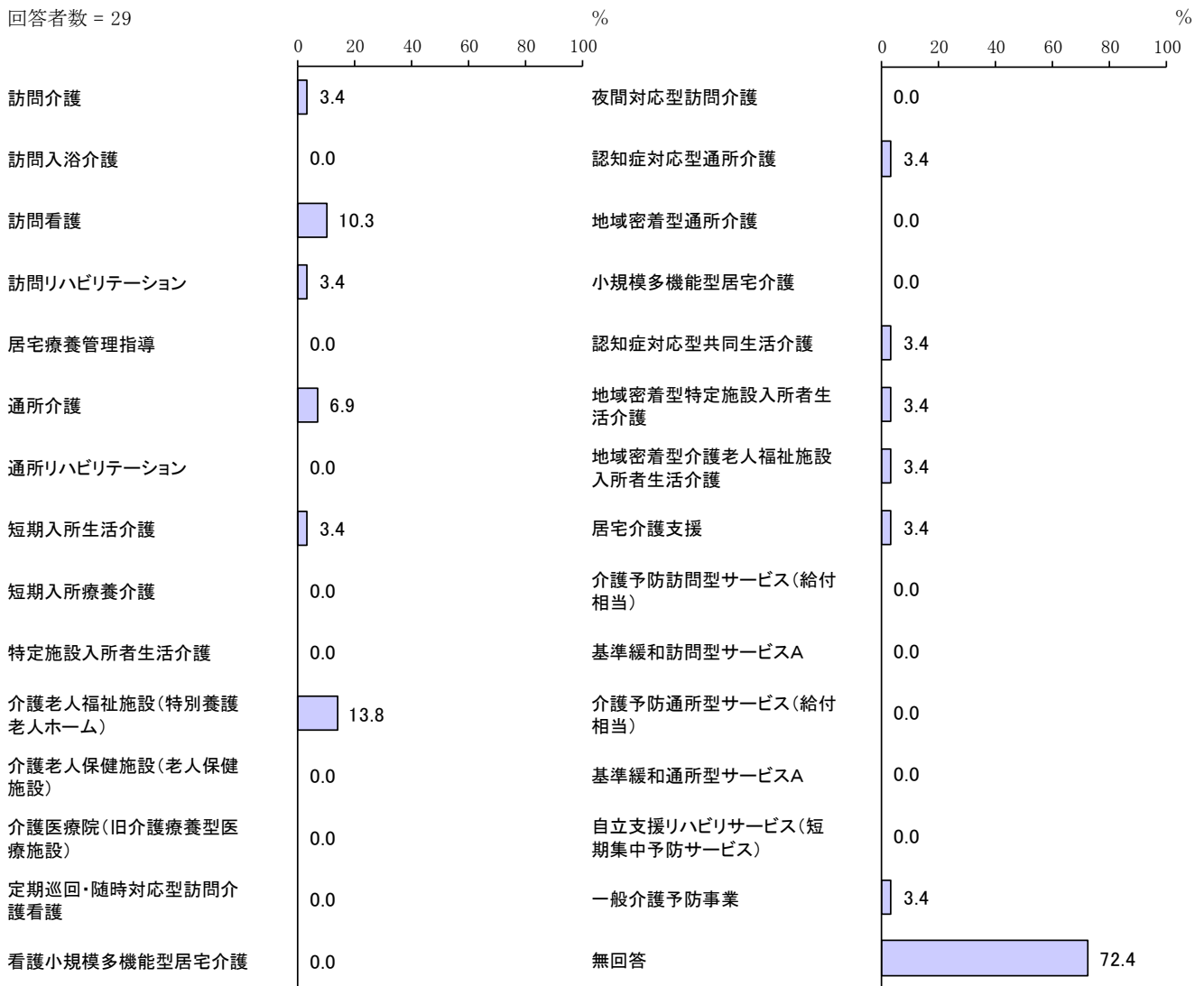


サービスの種類	提供を予定しているサービス量		実施予定時期	利用定員数
	年間のべ回数	年間のべ人数		
訪問看護	—	—	・「令和2年」が1件	・「51人以上」が1件
地域密着型通所介護	・「500回以下」が1件	・「3,000人～5,000人」が1件	・「令和3年」が1件	・「11人～20人」が1件
介護予防訪問型サービス(給付相当)	—	—	・「令和2年」が1件	・「10人以下」が1件

問 16 上記<サービス一覧>のうち、町内において充足していると思うサービス及び不足していると思うサービスは何だと思えますか（5つまで選択可）（番号を記入）

充足している

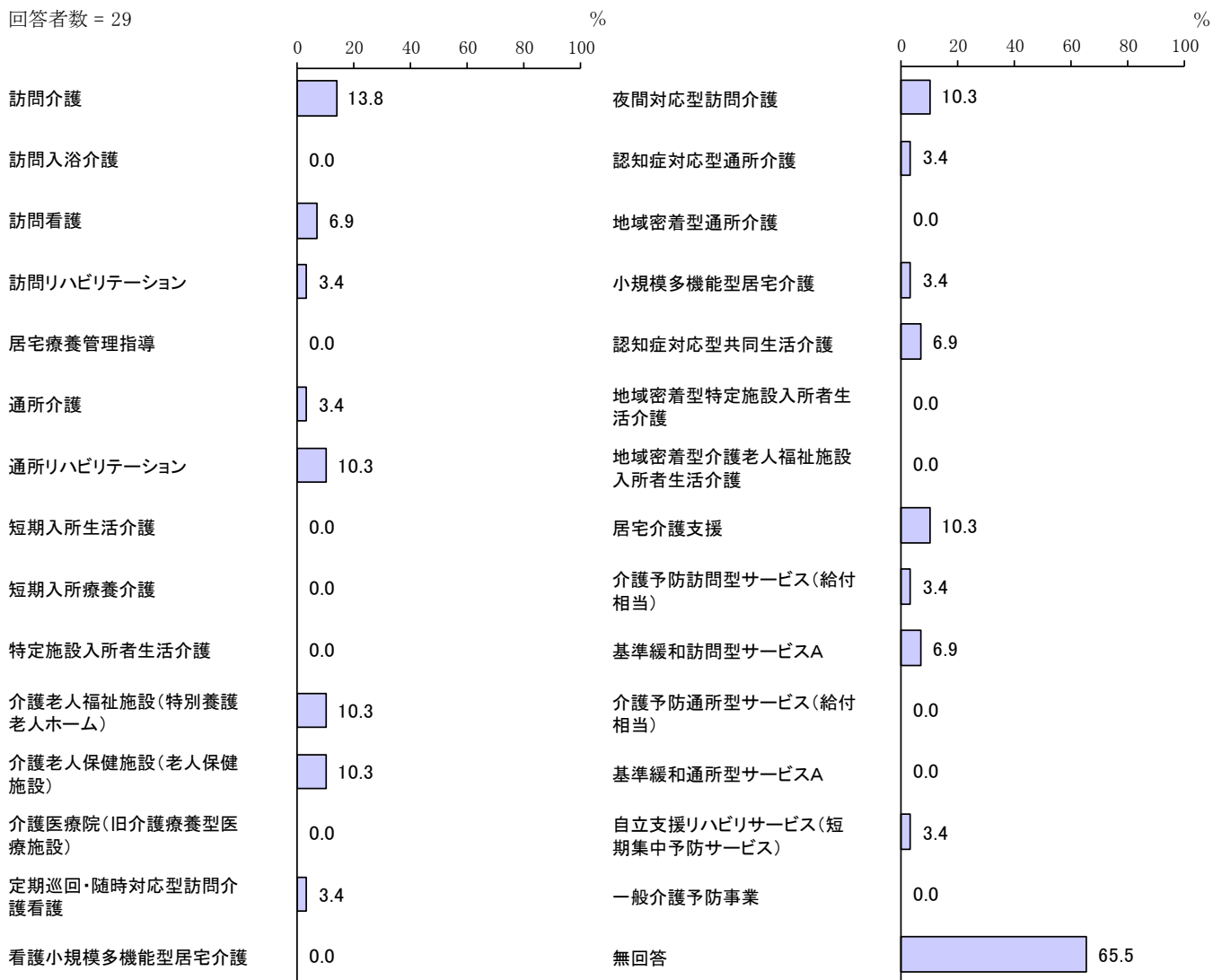
「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」の割合が 13.8%と最も高く、次いで「訪問看護」の割合が 10.3%となっています。



不足している

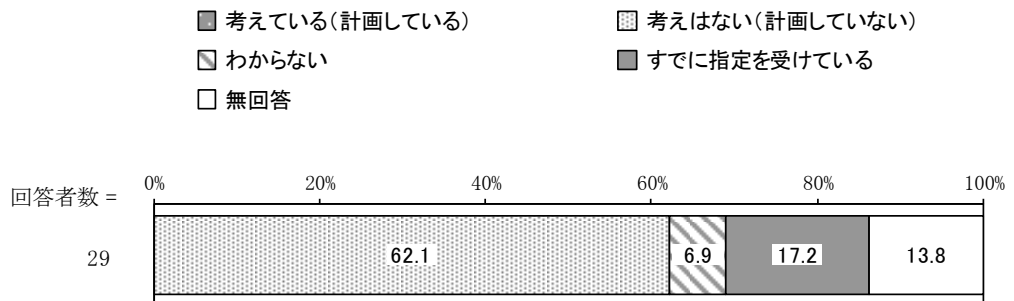
「訪問介護」の割合が13.8%と最も高く、次いで「通所リハビリテーション」、「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」、「介護老人保健施設（老人保健施設）」の割合が10.3%となっています。

回答者数 = 29



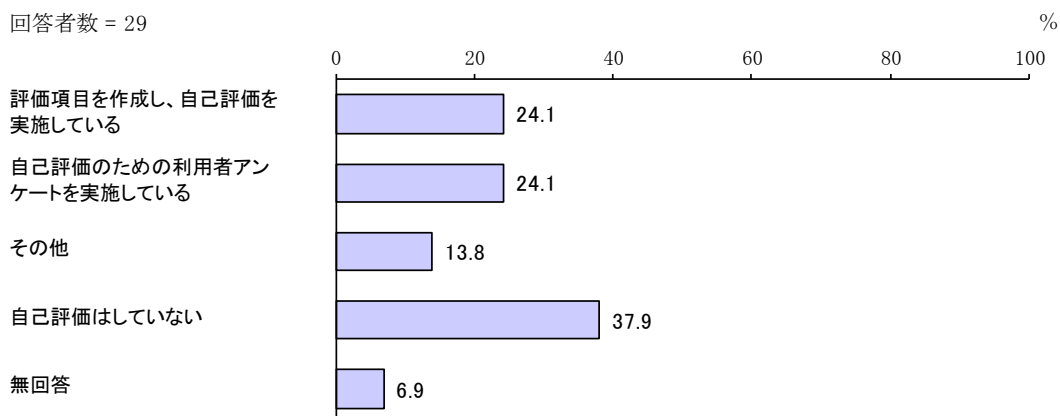
問 17 今後、町内で地域密着型サービスの事業者指定を受ける考え（計画）はありますか（1つ選択）

「考えはない（計画していない）」の割合が 62.1%と最も高く、次いで「すでに指定を受けている」の割合が 17.2%となっています。



問 18 貴事業所は、サービスの自己評価をしていますか（複数選択可）

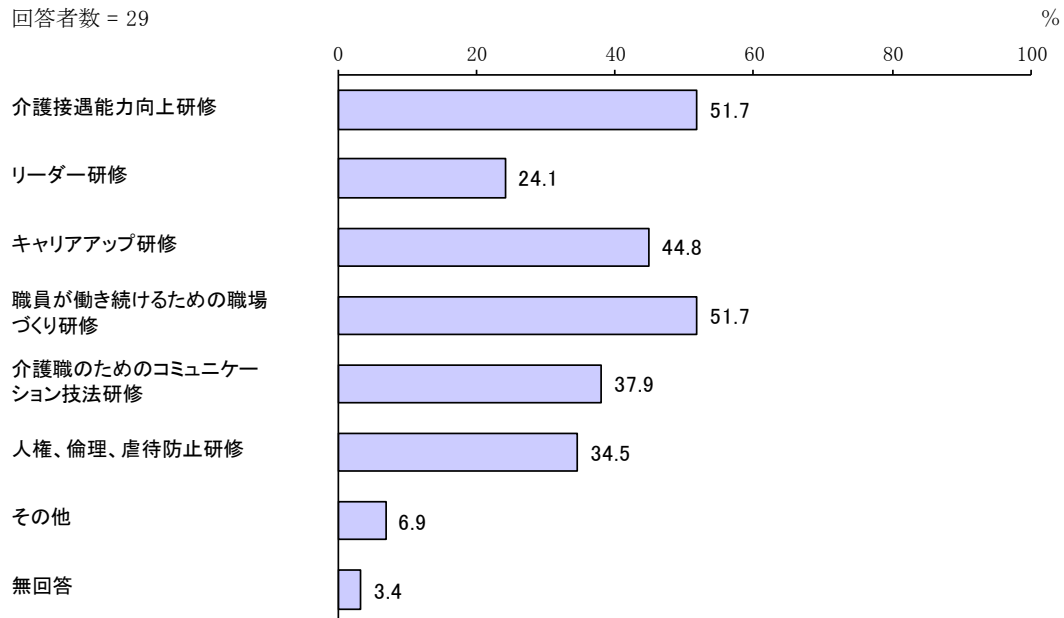
「自己評価はしていない」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「評価項目を作成し、自己評価を実施している」、「自己評価のための利用者アンケートを実施している」の割合が 24.1%となっています。



問 19 質の高い介護サービスを安定的に提供するために、どのような研修が必要と考えますか（3つまで選択可）

「介護接遇能力向上研修」、「職員が働き続けるための職場づくり研修」の割合が 51.7%と最も高く、次いで「キャリアアップ研修」の割合が 44.8%となっています。

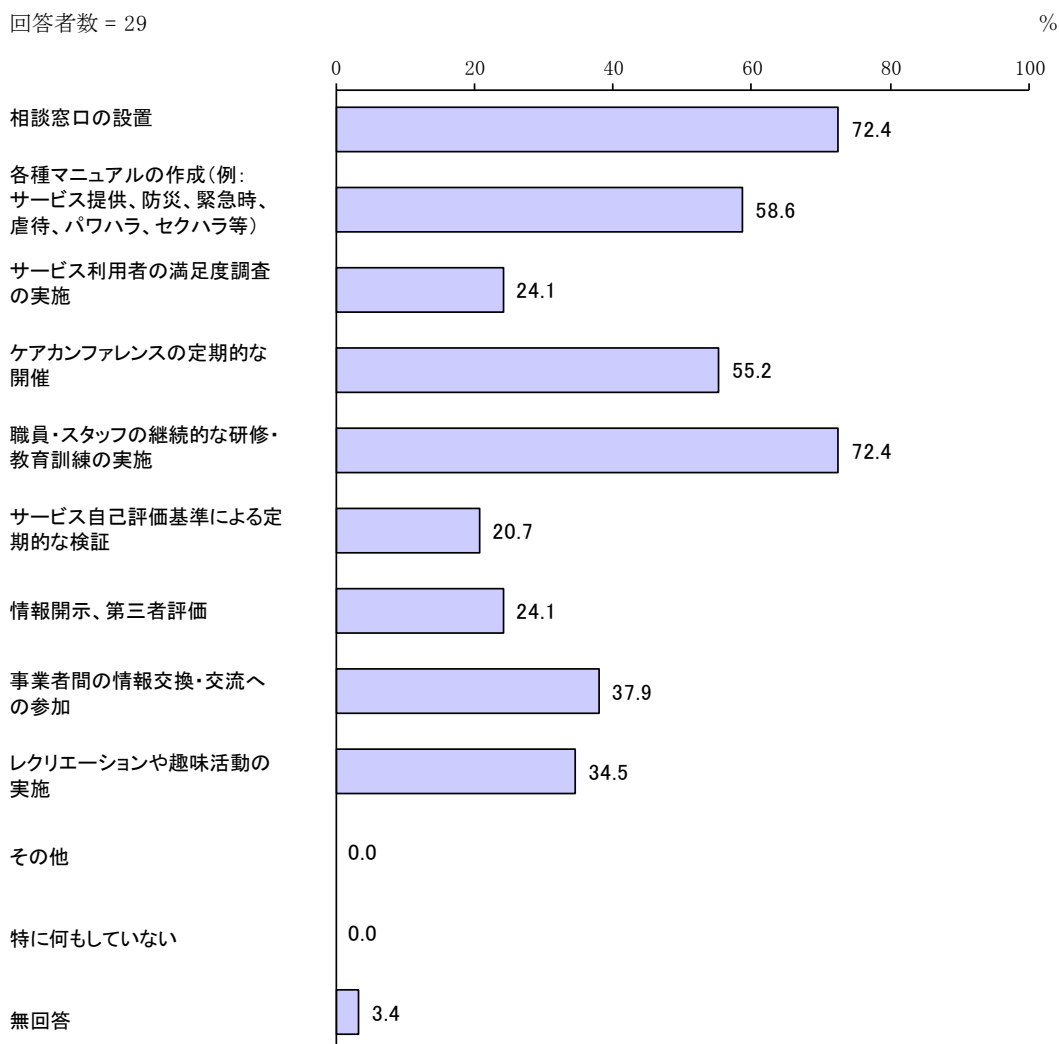
回答者数 = 29



問 20 貴事業所では、サービスの質向上のために、どのようなことをしていますか（複数選択可）

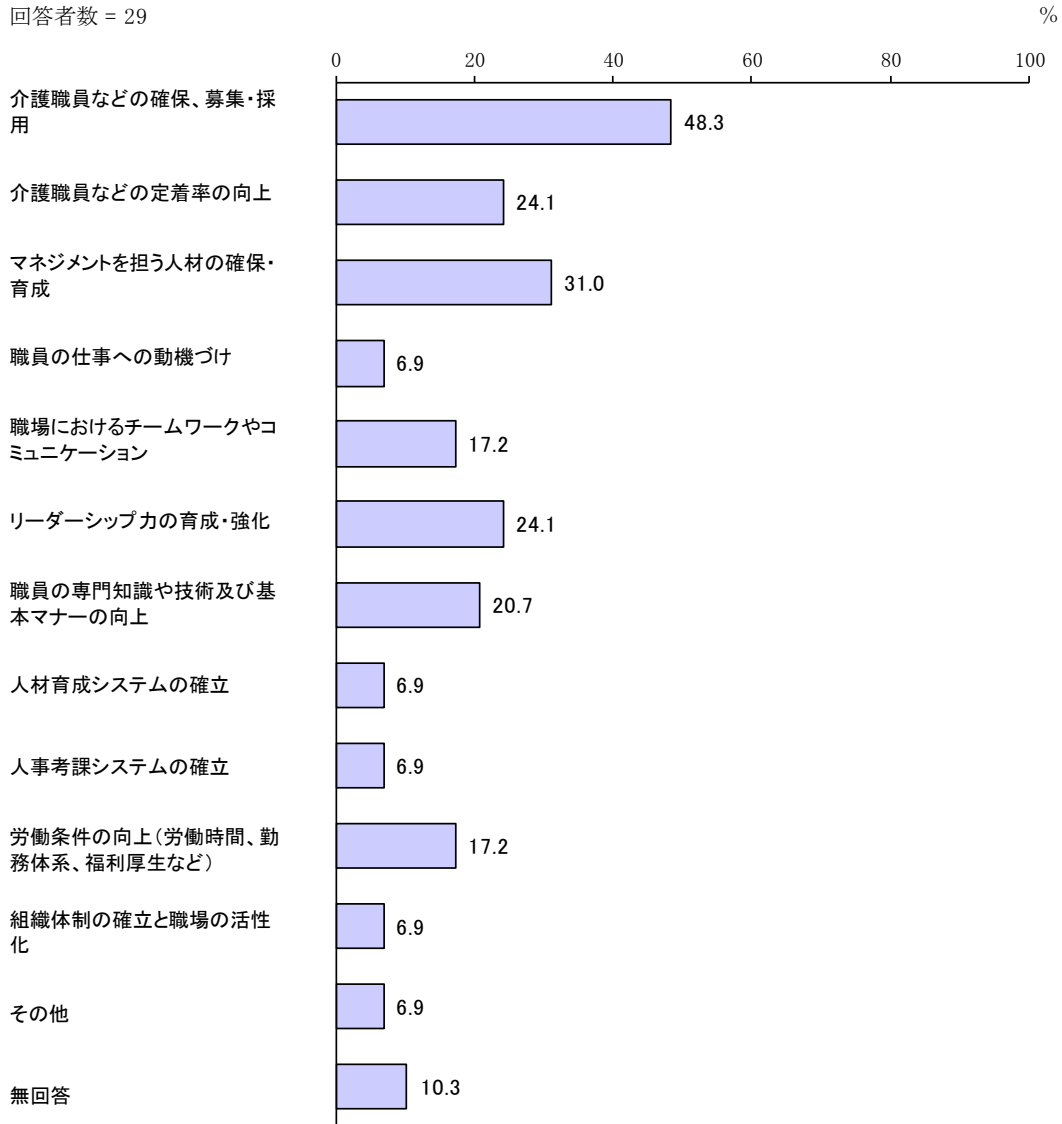
「相談窓口の設置」、「職員・スタッフの継続的な研修・教育訓練の実施」の割合が72.4%と最も高く、次いで「各種マニュアルの作成（例：サービス提供、防災、緊急時、虐待、パワハラ、セクハラ等）」の割合が58.6%となっています。

回答者数 = 29



問 21 マネジメント面でどのような問題を抱えていますか（3つまで選択可）

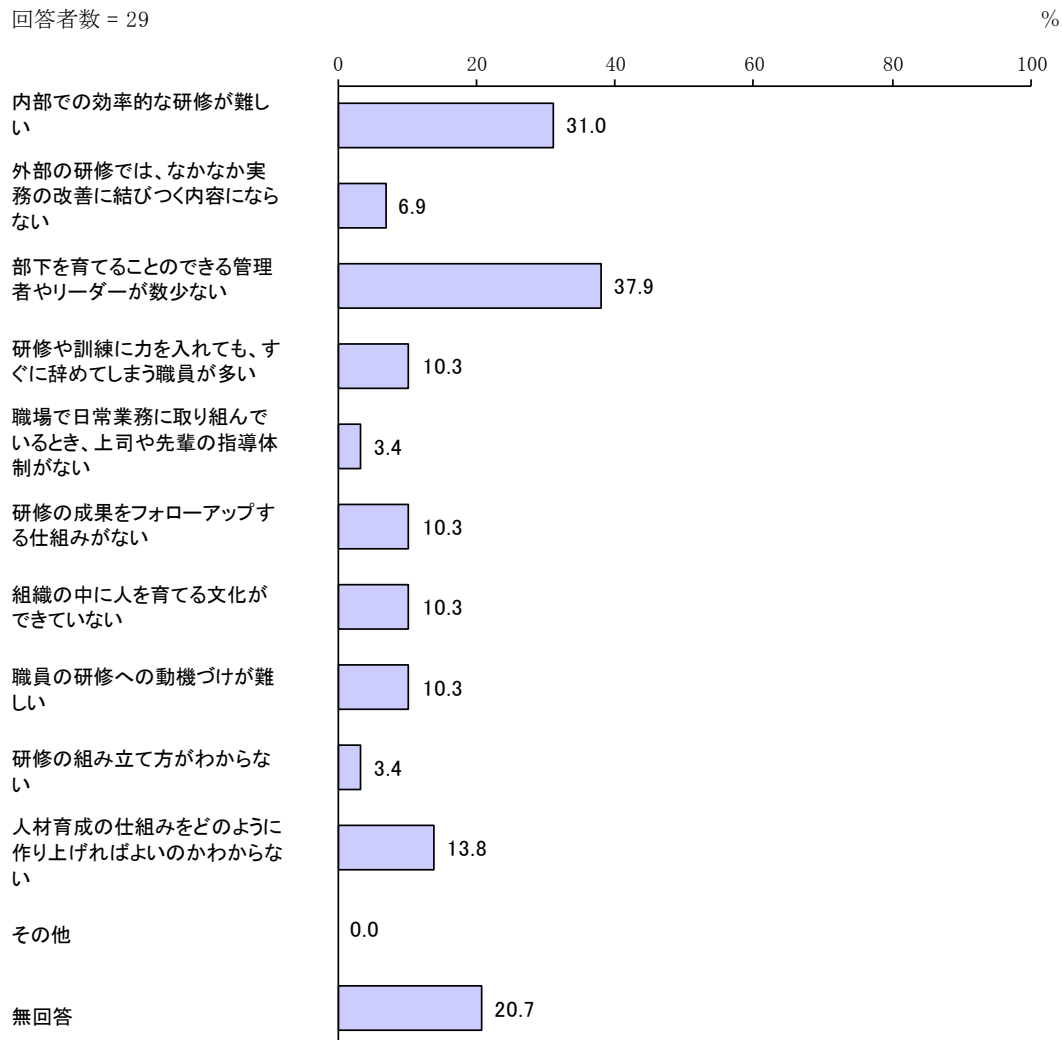
「介護職員などの確保、募集・採用」の割合が 48.3%と最も高く、次いで「マネジメントを担う人材の確保・育成」の割合が 31.0%、「介護職員などの定着率の向上」、「リーダーシップ力の育成・強化」の割合が 24.1%となっています。



問 22 人材の育成に取り組むうえでどのような問題を抱えていますか（3つまで選択可）

「部下を育てることのできる管理者やリーダーが数少ない」の割合が37.9%と最も高く、次いで「内部での効率的な研修が難しい」の割合が31.0%、「人材育成の仕組みをどのように作り上げればよいのかわからない」の割合が13.8%となっています。

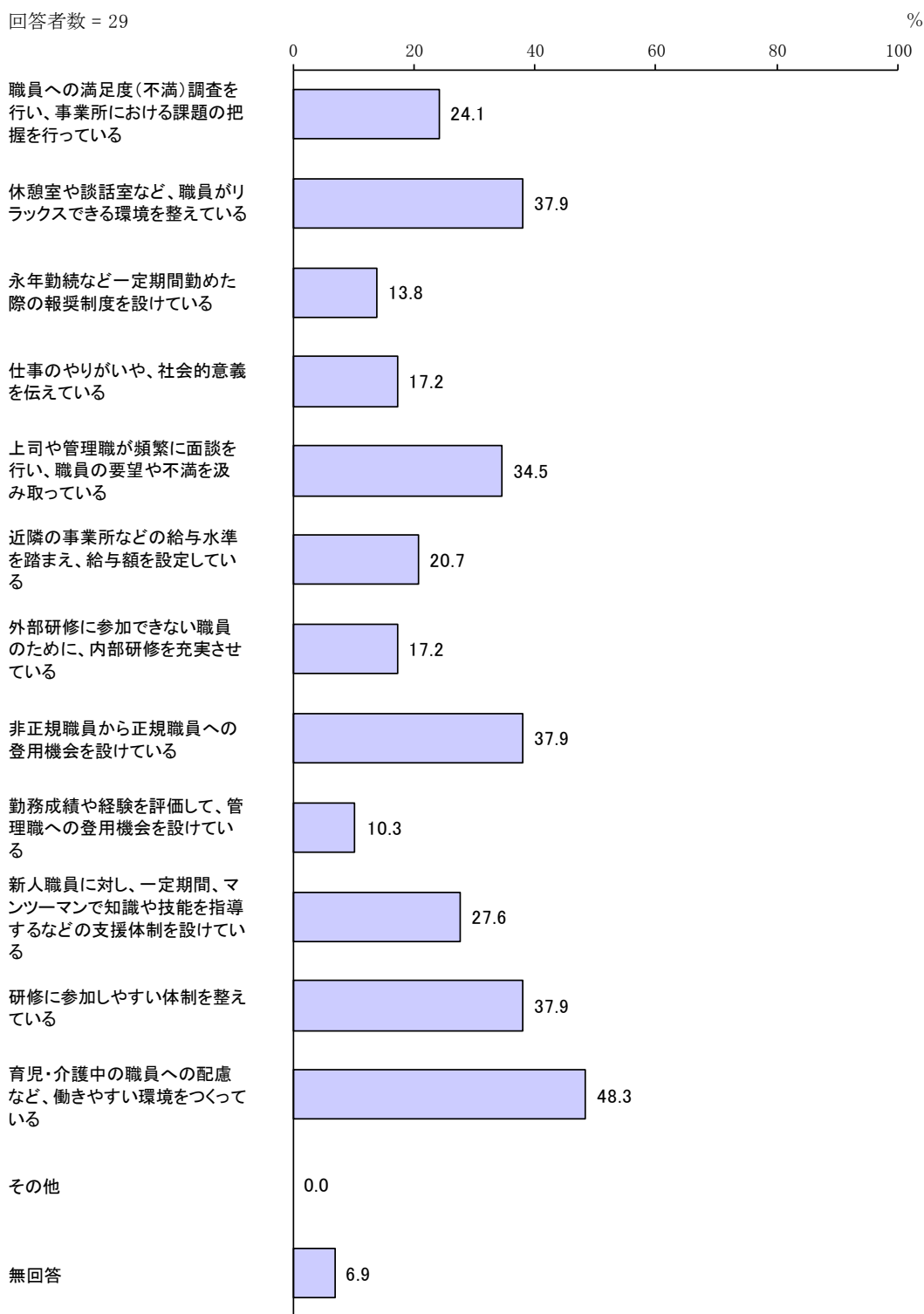
回答者数 = 29



問 23 職員定着・育成のために、どのようなことを行っていますか（複数選択可）

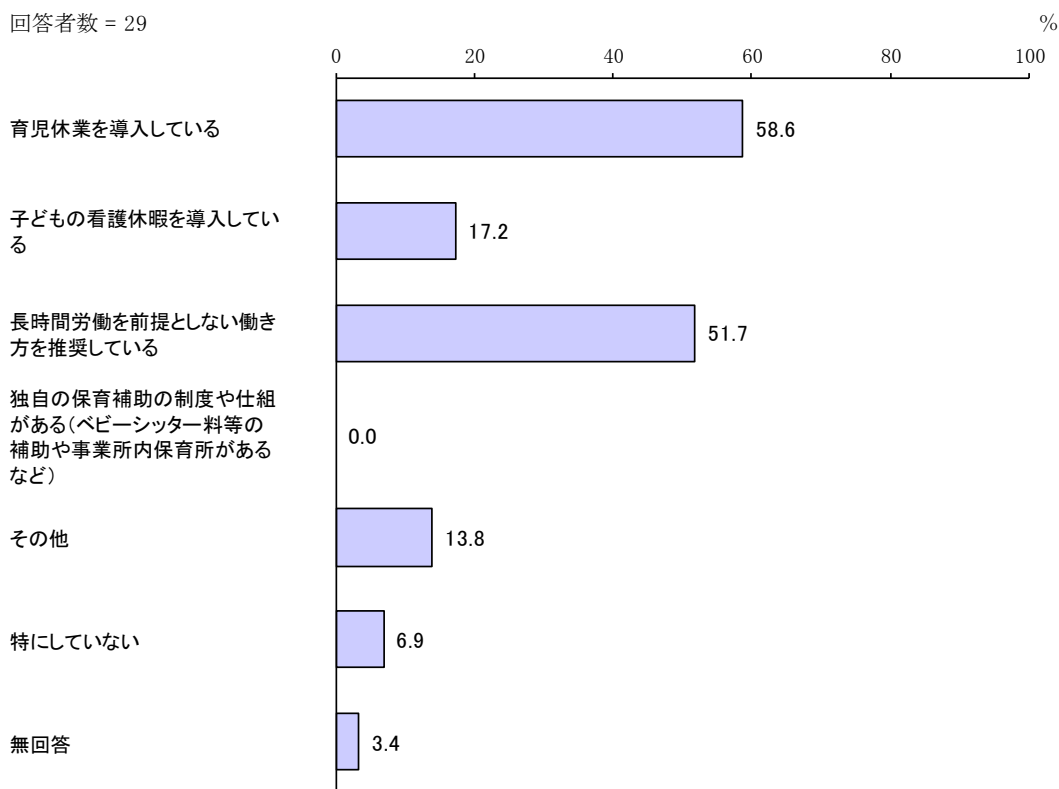
「育児・介護中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくっている」の割合が48.3%と最も高く、次いで「休憩室や談話室など、職員がリラックスできる環境を整えている」、「非正規職員から正規職員への登用機会を設けている」、「研修に参加しやすい体制を整えている」の割合が37.9%となっています。

回答者数 = 29



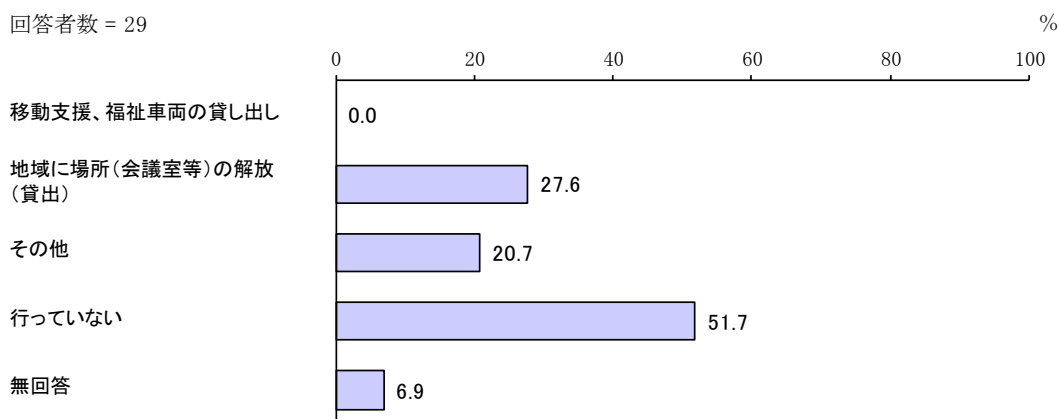
問 24 子育て世代が働きやすい環境にするために、どのような工夫をしていますか（複数選択可）

「育児休業を導入している」の割合が 58.6%と最も高く、次いで「長時間労働を前提としない働き方を推奨している」の割合が 51.7%、「子どもの看護休暇を導入している」の割合が 17.2%となっています。



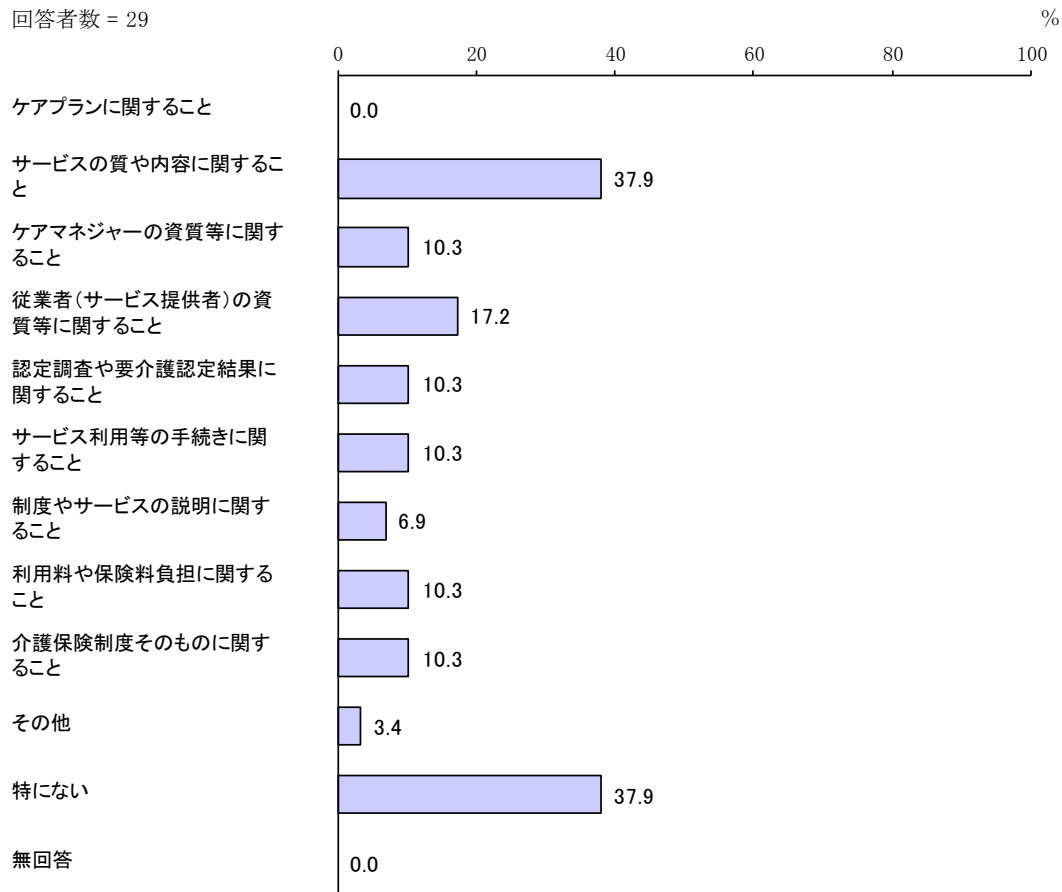
問 25 地域への社会貢献活動を行っていますか（複数選択可）

「行っていない」の割合が 51.7%と最も高く、次いで「地域に場所(会議室等)の解放(貸出)」の割合が 27.6%となっています。



問 26 貴事業所における、利用者や家族からあげられる苦情の内容について、次の中から多いものをお答えください（3つまで選択可）

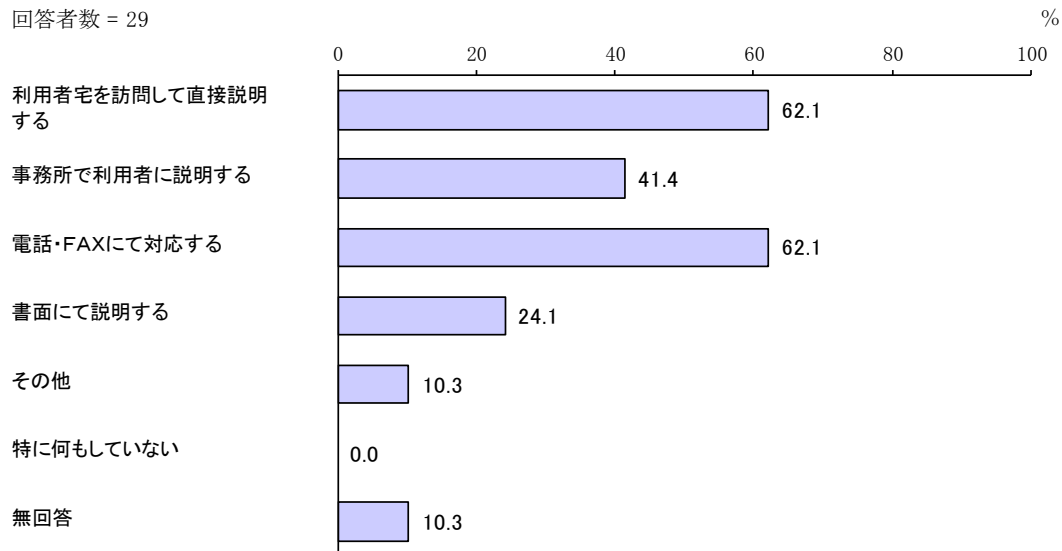
「サービスの質や内容に関すること」、「特にない」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「従業者（サービス提供者）の資質等に関すること」の割合が 17.2%となっています。



問 27 苦情の処理方法はどのようにしていますか（複数選択可）

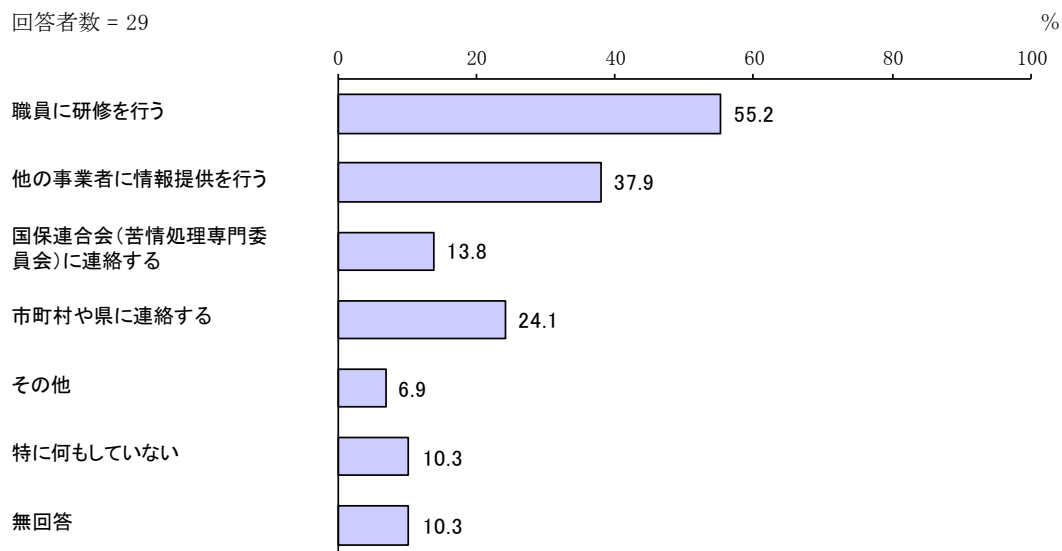
<利用者への対応>

「利用者宅を訪問して直接説明する」、「電話・FAXにて対応する」の割合が62.1%と最も高く、次いで「事務所で利用者に説明する」の割合が41.4%となっています。



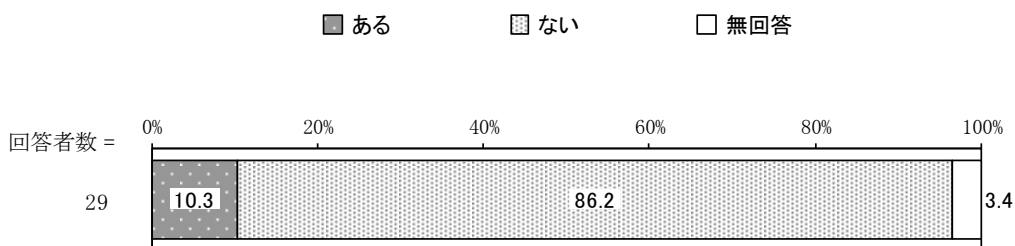
<事業所内や関連機関への対応>

「職員に研修を行う」の割合が55.2%と最も高く、次いで「他の事業者へ情報提供を行う」の割合が37.9%、「市町村や県に連絡する」の割合が24.1%となっています。



問 28 貴事業所がサービスを提供している要介護等認定者の中で、この1年間に高齢者虐待を受けている、又は受けていると思われる事例がありましたか

「ある」の割合が10.3%、「ない」の割合が86.2%となっています。



虐待の件数

「1件」が2件となっています。「3件以上」が1件となっています。

問 28-1 どこから虐待を発見しましたか（複数選択可）

「サービス提供時に職員が発見した」が3件となっています。「被虐待者から」、「親族から」、「近隣の方から」が1件となっています。

問 28-2 その時に、関係機関に相談・通報しましたか

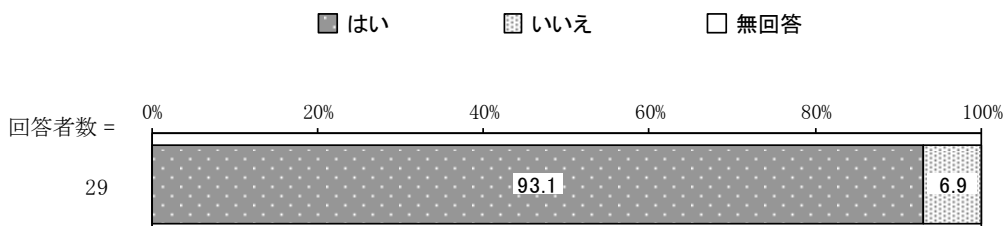
「はい」が3件、「いいえ」が0件となっています。

問 28-3 相談・通報先はどこでしたか（複数選択可）

「地域包括支援センター」が2件、「役場の担当部署」が2件となっています。

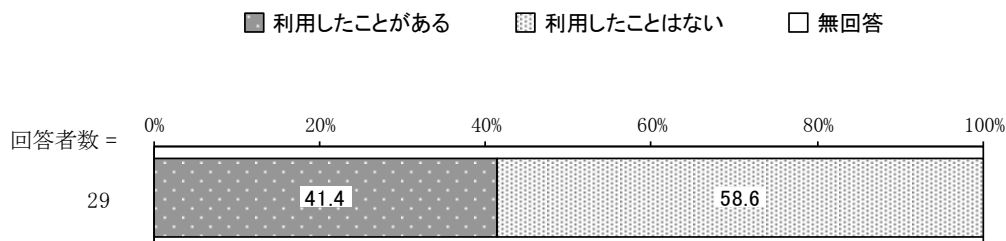
問 29 日頃から同職種との関わり（情報交換、連携等）は必要だと思いますか

「はい」の割合が93.1%、「いいえ」の割合が6.9%となっています。



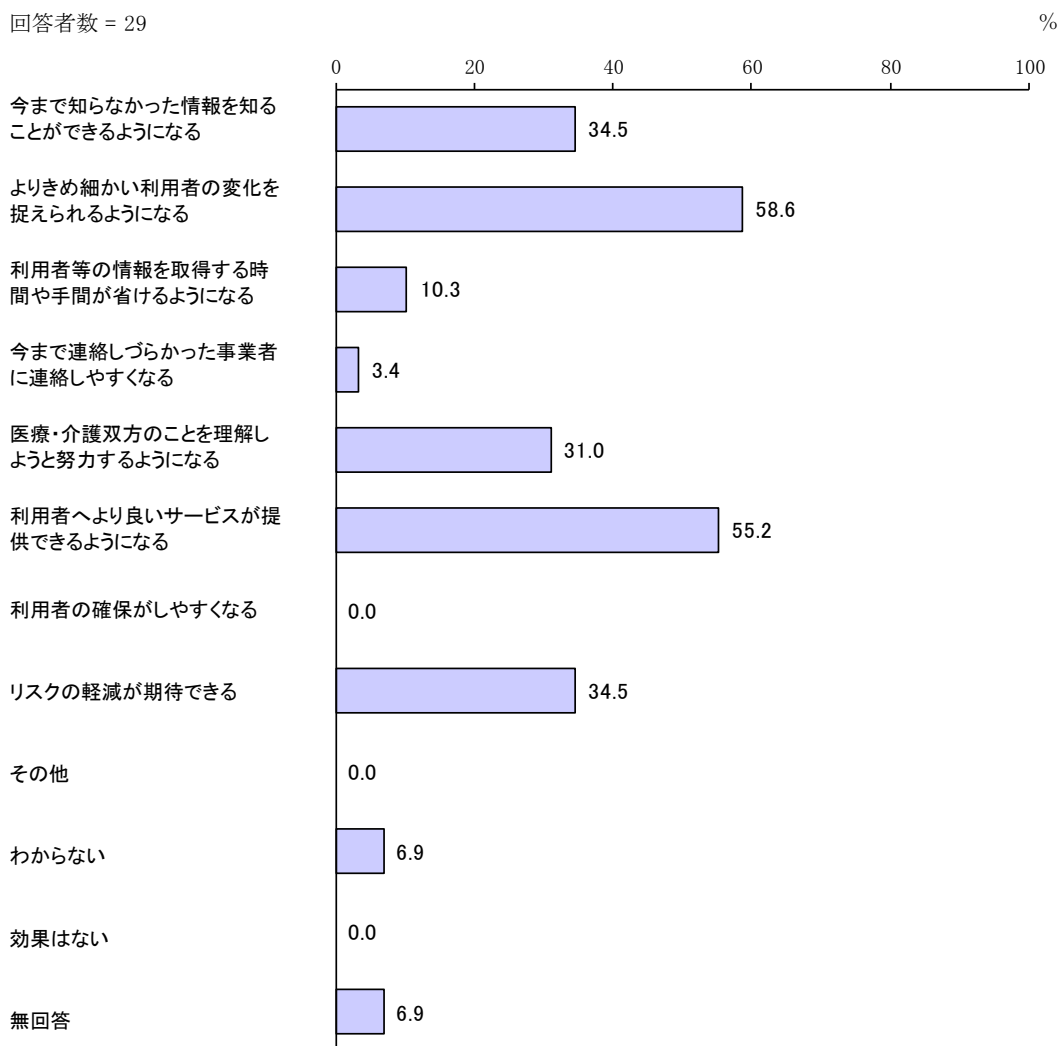
問 31 電子@連絡帳レガッタネットとうごうを利用し、主治医等と介護サービス利用者の状況について情報共有を行ったことがありますか

「利用したことがある」の割合が 41.4%、「利用したことはない」の割合が 58.6%となっています。



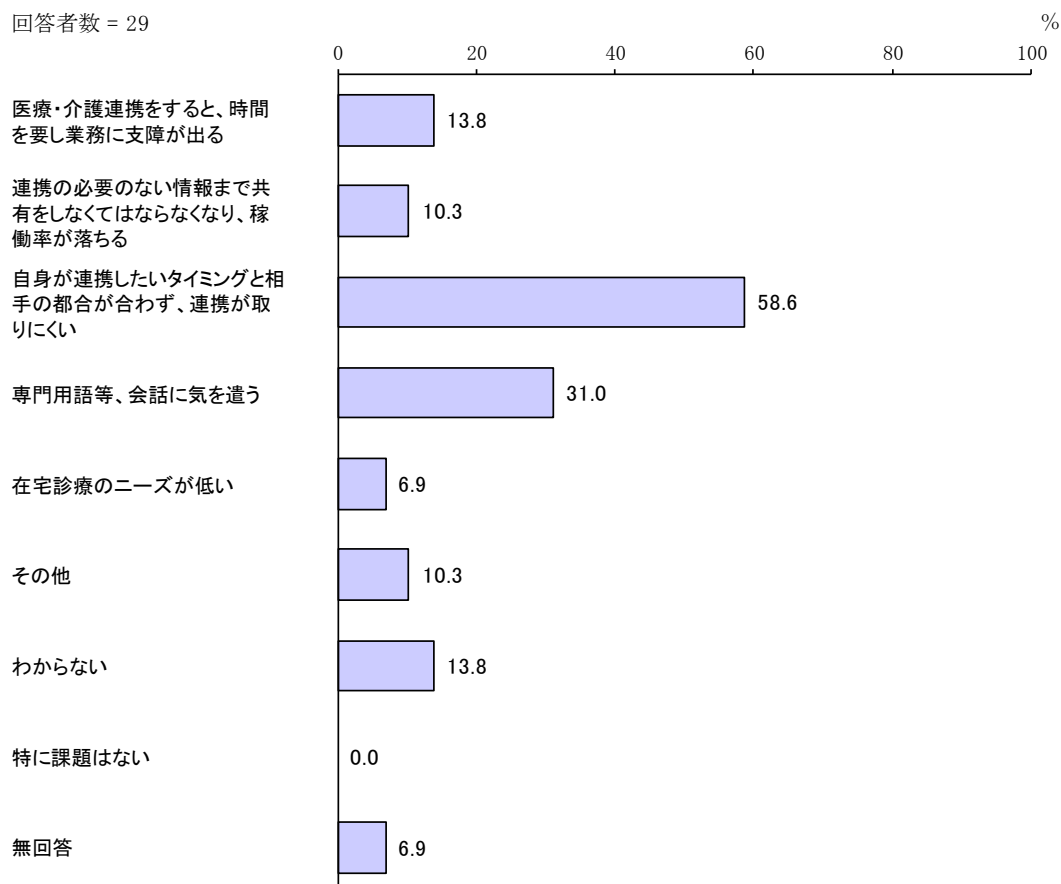
問 32 医療と介護が連携する効果は何だと思えますか（3つまで選択可）

「よりきめ細かい利用者の変化を捉えられるようになる」の割合が 58.6%と最も高く、次いで「利用者へより良いサービスが提供できるようになる」の割合が 55.2%、「今まで知らなかった情報を知ることができるようになる」、「リスクの軽減が期待できる」の割合が 34.5%となっています。



問 33 医療・介護連携を行うにあたっての課題は何だと思えますか（3つまで選択可）

「自身が連携したいタイミングと相手の都合が合わず、連携が取りにくい」の割合が58.6%と最も高く、次いで「専門用語等、会話に気を遣う」の割合が31.0%、「医療・介護連携をすると、時間を要し業務に支障が出る」、「わからない」の割合が13.8%となっています。



問 36 貴事業所では、ケアマネジャーの質の確保・向上を図るために、特にどのような点を重視して取り組んでいますか（3つまで選択可）

「苦情や相談への対処能力の向上」、「処遇困難者への対処能力の向上」、「ケアマネジャーとしての基本姿勢の徹底」が1件となっています。

問 37 居宅介護サービス計画を作成するにあたって、問題があると考えているのは、どのようなことですか（3つまで選択可）

「ケアマネジャー1人あたりが担当する利用者数が多い」、「処遇困難者への対応が困難である」、「給付管理や介護報酬請求業務などの事務作業が多い」が1件となっています。

問 38 適切なサービスを提供することが困難であると認めた場合は、他の居宅介護支援事業者への連絡、適当な他の事業所の紹介など必要な措置を講じることになっています。貴事業所では、サービス提供が困難な事例がありましたか

有効回答がありません。

問 39 貴事業所では、虐待予防に関してどのような取組みをしていますか
(複数選択可)

有効回答がありませんでした。

